
こがねい
データブック
2018

小金井市

目次

1 基礎資料	1
1. 位置・アクセス	3
2. 人口・土地	5
2 環境と都市基盤	13
1. みどりと水	15
2. ごみとまちの美化	22
3. 環境保全	30
4. 市街地整備	34
5. 住宅・住環境	38
6. 道路・河川	44
3 地域と経済	51
1. コミュニティネットワーク	53
2. 地域安全	60
3. 創造的産業	71
4. 商業	74
5. 工業	77
6. 農業	79
7. 消費者生活・勤労者福祉	82
8. 雇用	84
4 文化と教育	85
1. 文化・芸術	87
2. 人権・平和・男女共同参画	90
3. 生涯学習	93
4. スポーツ・レクリエーション	102
5. 学校教育	106
6. 幼児教育	113
5 福祉と健康	115
1. 地域福祉	117
2. 高齢者福祉	119
3. 子ども家庭福祉	125
4. 障がい者福祉	138
5. 健康・医療	143
6 計画の推進	147

1. 市民参加・市民協働	149
2. 行政経営	158
3. 計画的行政	160
4. 財政・財務	163

〈 利用にあたっての留意事項 〉

- ・ 本書は、当市の現状を様々なデータで表したもので、今後の政策及び計画づくりに活用するものである。
- ・ 本書は、当市の基礎資料と「第4次小金井市基本構想」の4つの柱と計画の推進の計6項目からなる。
- ・ 本書のデータは、原則として、平成30年4月1日現在である。それ以外の場合は、各図表の下に時点を記載した。小金井市の全域図には、国土地理院の基盤地図情報をベース地図として利用している。
- ・ 本書の図表は、当市各部課の資料と関係官公庁等の資料からなり、その出典については各図表の下に(資料:「資料名」)として、それ以外は部署名・機関名を記載した。
- ・ 図表における記載の中で、「年」は1～12月を示し、「年度」は4～3月を示す。なお、図表中では、昭和を「S」、平成を「H」として簡略化した箇所がある。
- ・ 図表中の数値については、原則として、表示数値以下を四捨五入して掲載している。したがって、比率の合計は必ずしも100%にならないことがある。
- ・ 棒グラフと折線グラフが一緒に掲載されている場合、左側の目盛りが棒グラフ、右側が折線グラフの目盛りである。
- ・ 近隣市との比較については、武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小平市、国分寺市、西東京市(7市)を比較対象の範囲とし、項目によって7市の中から比較対象を選定した。

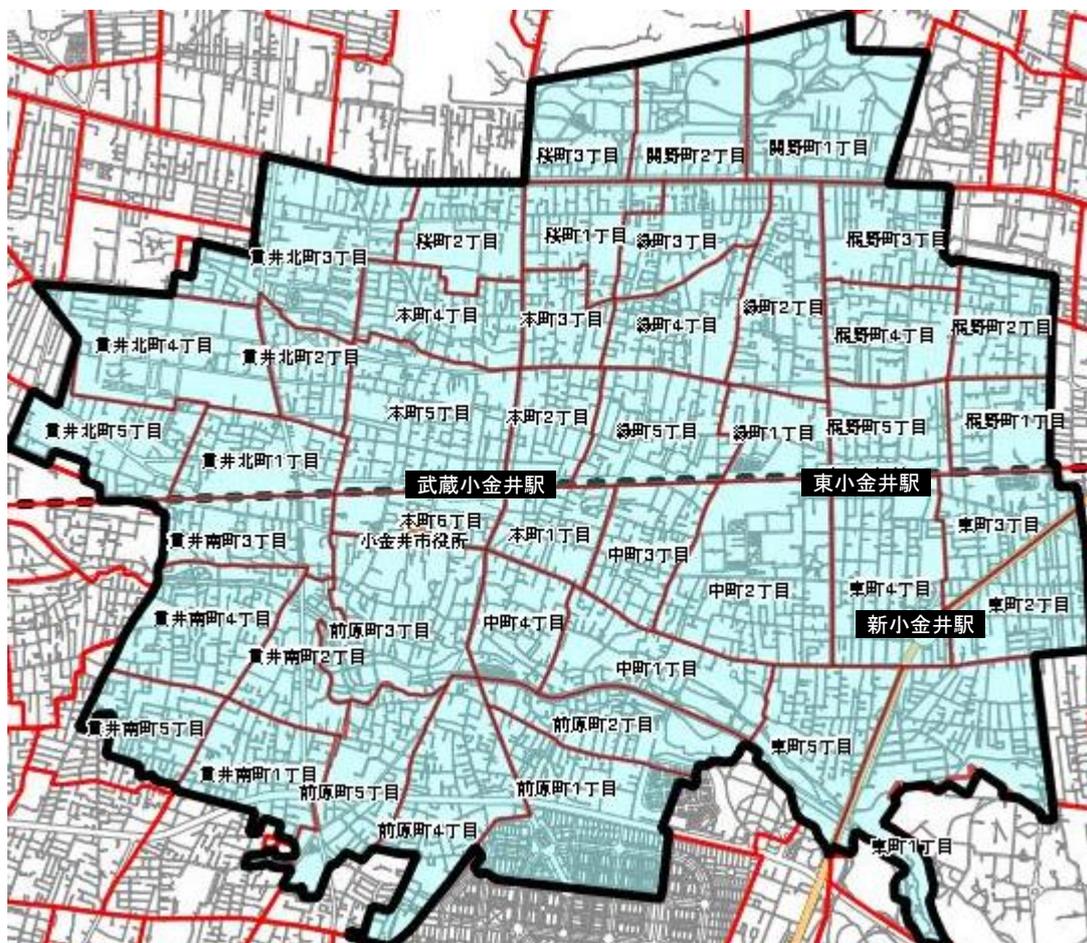
1 基礎資料

1. 位置・アクセス

【位置、アクセスに関する小金井市の特性】

小金井市は、東京都のほぼ中央、都心から約25km西方に位置し、主要都市までのアクセスに優れています。また、都心に近いながらも、豊かな自然環境に恵まれた都市です。

図表1 小金井市全域図



○面積 11.30 km² (東西4.1km、南北4.0km)

○標高 40m (東町)、75m (貫井北町)

○小金井市は、東京都のほぼ中央、武蔵野台地の南西部にあり、都心から約25km西方に位置しています。昭和33年10月1日に市制を施行し、東京都で10番目の市になりました。現在は約12万人を超える人が小金井市で暮らしています。「黄金に値する豊富な水が出る」ことから名付けられたという説があるなど、豊かな自然環境に恵まれた都市です。また、市内には多くの大学・研究施設が設置されており、文教都市としての性格を有しています。

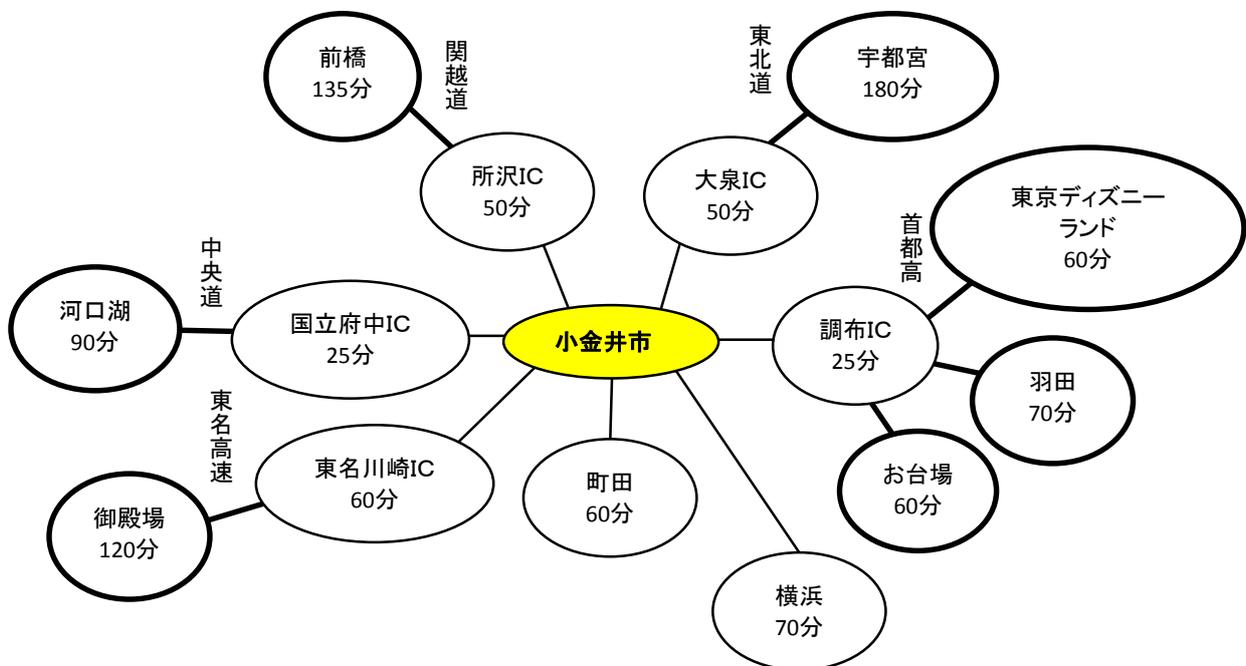
1 基礎資料

図表2 小金井市から主要都市へのアクセス

【電車による主要都市への所要時間】

武蔵小金井駅	⇒	JR中央本線	⇒	東京駅	40分
	⇒	JR中央本線	⇒	新宿駅	26分
	⇒	JR中央本線・京王井の頭線	⇒	渋谷駅	35分
	⇒	JR中央本線	⇒	立川駅	10分
	⇒	JR中央本線	⇒	八王子駅	21分
	⇒	JR中央本線・西武国分寺線・西武新宿線	⇒	所沢駅	26分
	⇒	JR中央本線・京王井の頭線・東急東横線	⇒	横浜駅	75分

【道路による主要都市等への所要時間】



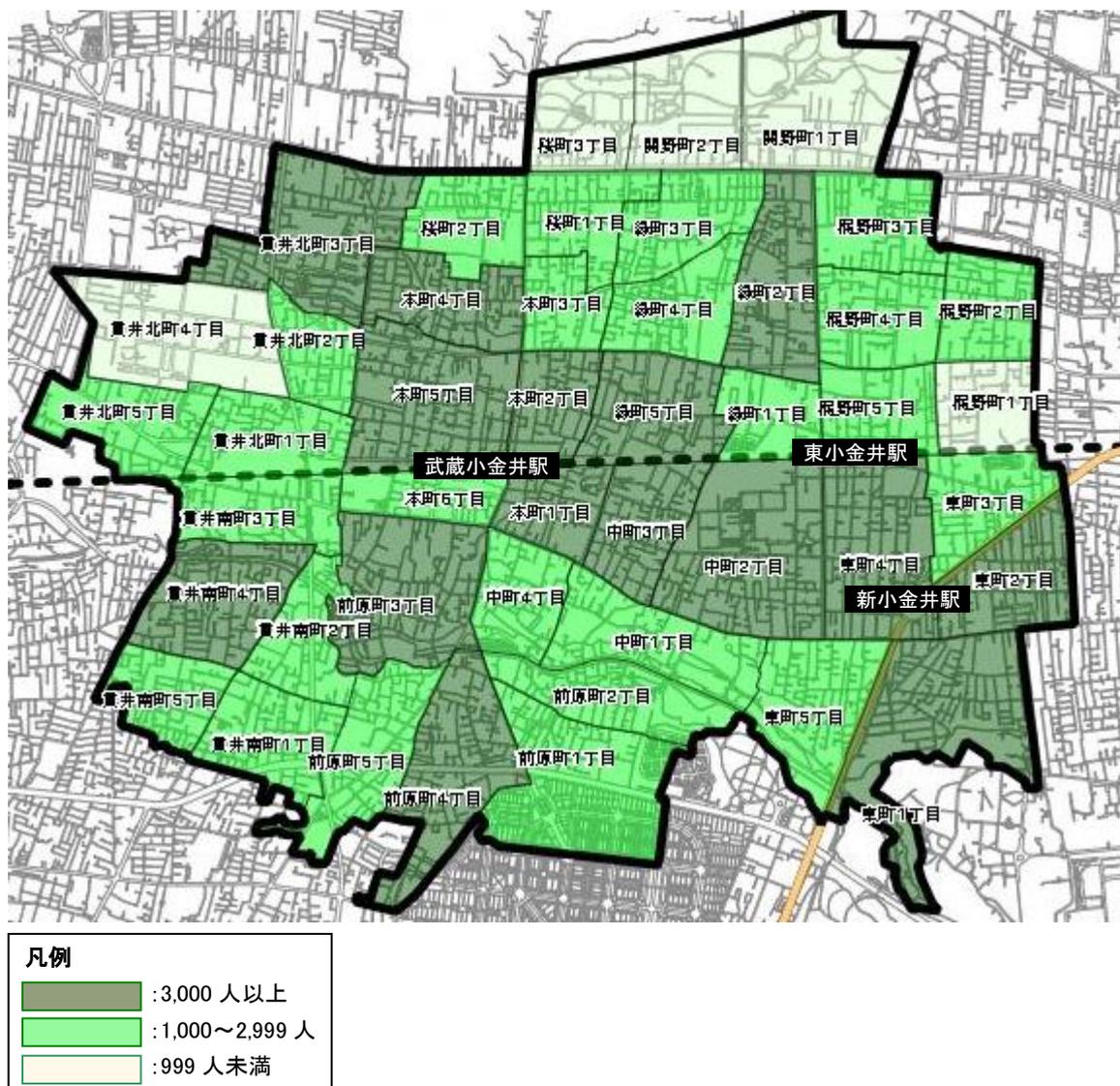
注) 上記の所要時間はあくまでも目安であり、実際には道路交通状況により異なる。

2. 人口・土地

【人口に関する小金井市の特性】

人口は一貫して微増傾向で推移しています。年少人口及び生産年齢人口はほぼ同水準で推移している一方、老年人口は増加が著しく、高齢化が進んでいます。また、人口の増加に伴い、世帯数が増加しており、中でも単身世帯の増加が顕著です。

図表3 人口分布

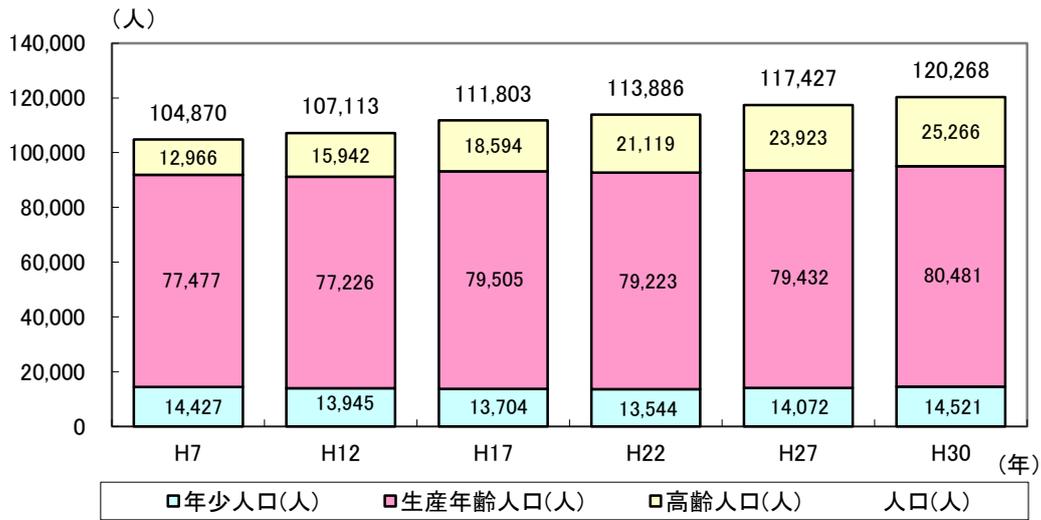


注)平成30年1月1日現在

(資料：市民課)

1 基礎資料

図表6 人口属性割合の推移



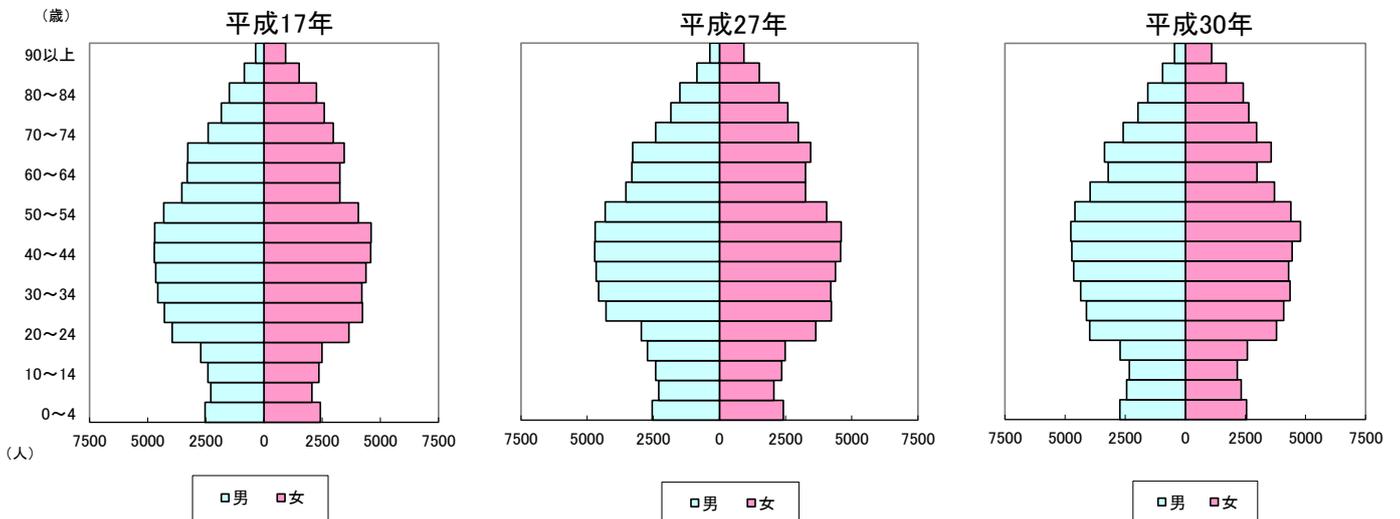
注1) 年少人口とは0～14歳、生産年齢人口とは15～64歳、老年人口とは65歳以上を指す。

注2) 各年1月1日現在

注3) H7年、H12年は、外国人登録人口は含まない。

(資料：市民課)

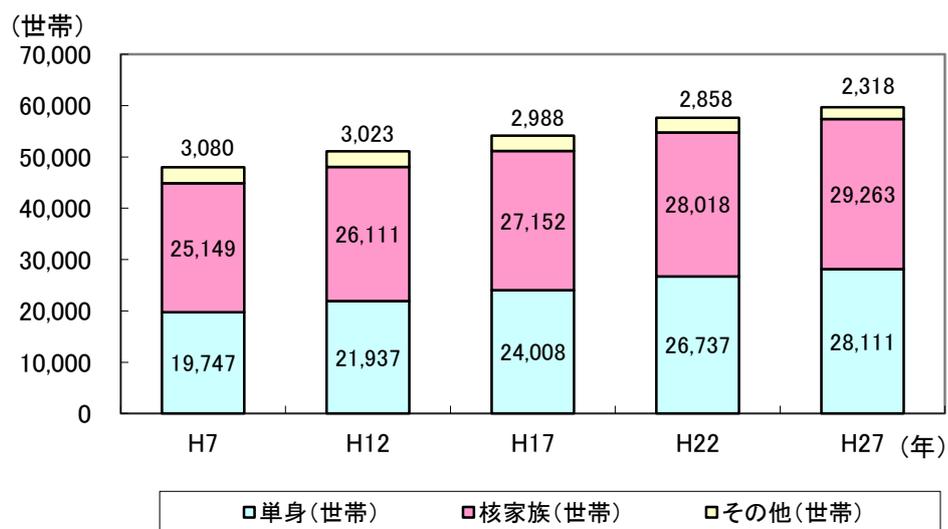
図表7 人口ピラミッド



注) 各年1月1日現在

(資料：市民課)

図表8 世帯数の推移



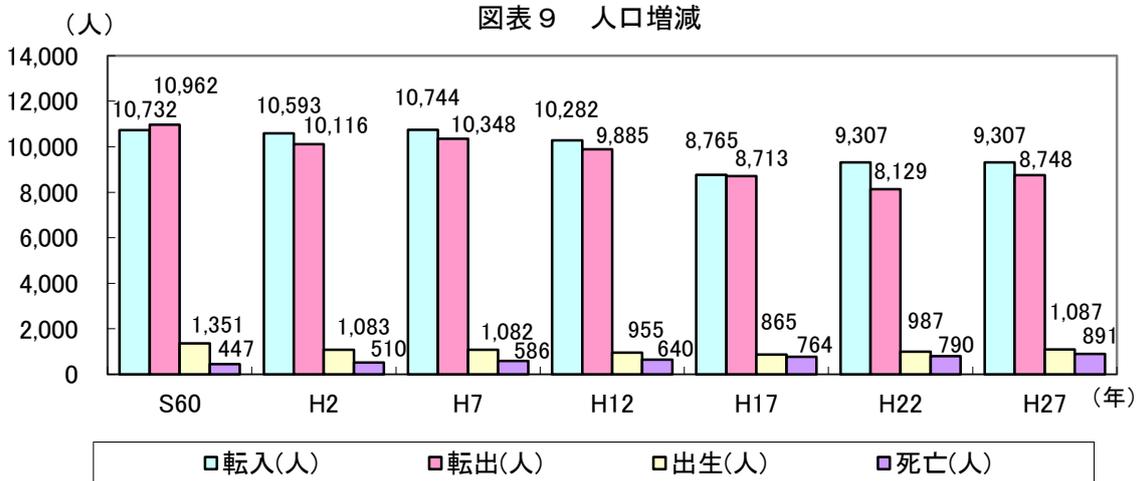
注)その他(世帯)は、「三世代世帯」や「非親族世帯」などを含む。

(資料:「国勢調査」)

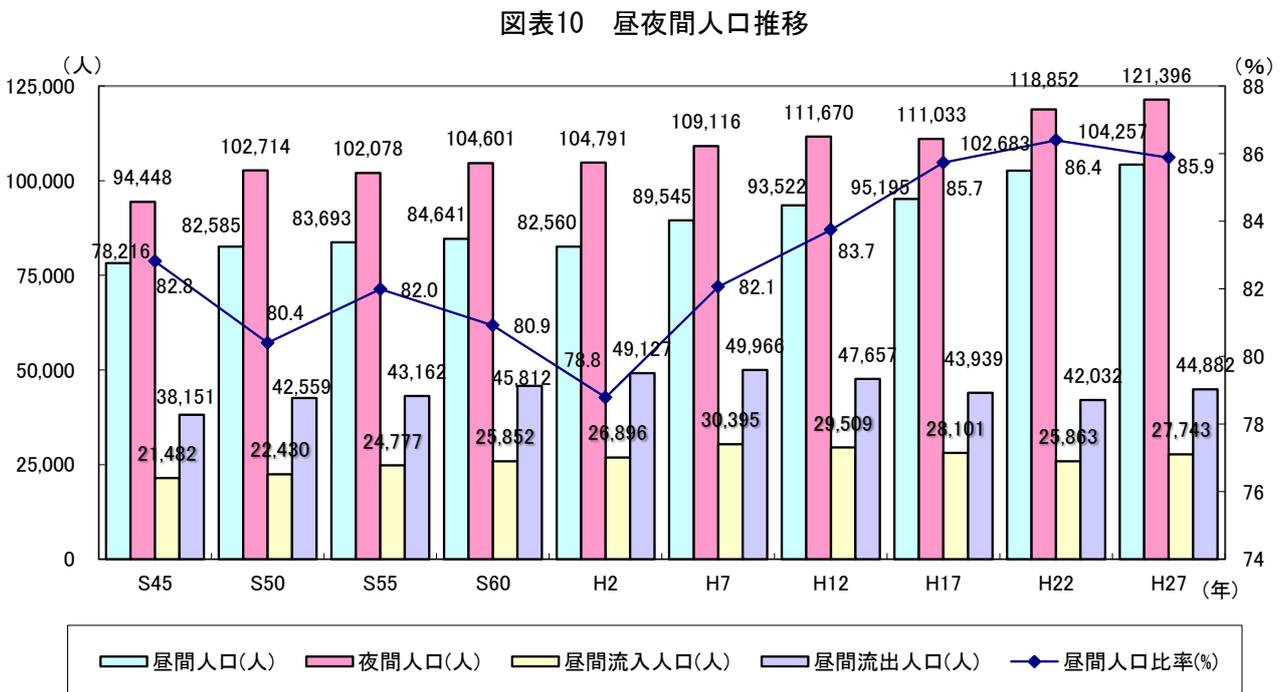
【人口流出入に関する小金井市の特性】

平成2年度以降転入者が転出者を上回っています。また、出生数が死亡数を上回っていますが、近年は死亡数の増加に伴ってその差が縮まっています。

昼間流出人口は昼間流入人口の1.6～1.7倍程度になっており、都心の「ベッドタウン」となっていると考えられます。近年では、高齢化を背景として昼間流出人口に減少傾向もみられます。



(資料：「事務報告書」)



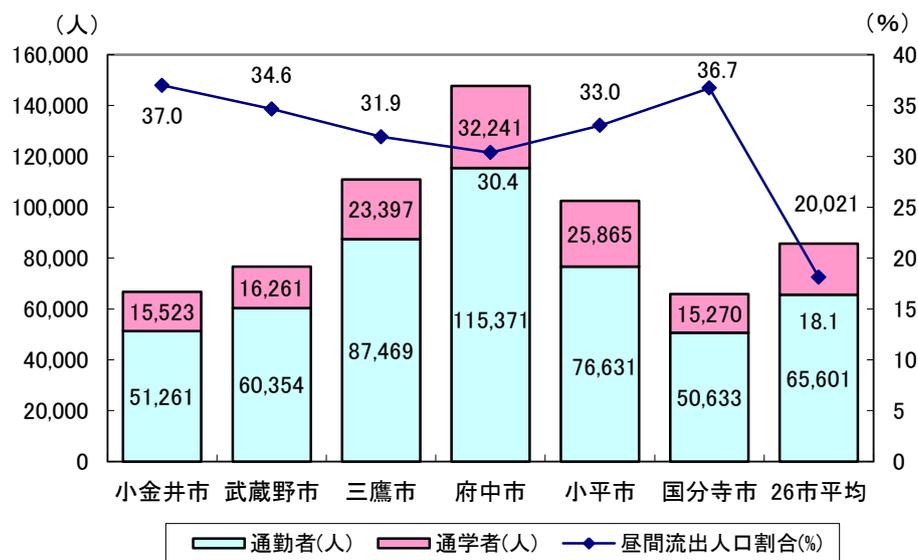
注1) 昼間流入人口＝昼間人口で「うち県内他市区町村に常住」と「うち他県に常住」の合計。

昼間流出人口＝常住地による人口で「うち県内他市区町村で従業・通学」と「他県で従業・通学」の合計

注2) 各年10月1日現在

(資料：「国勢調査」)

図表11 昼間流出人口内訳(近隣市との比較)



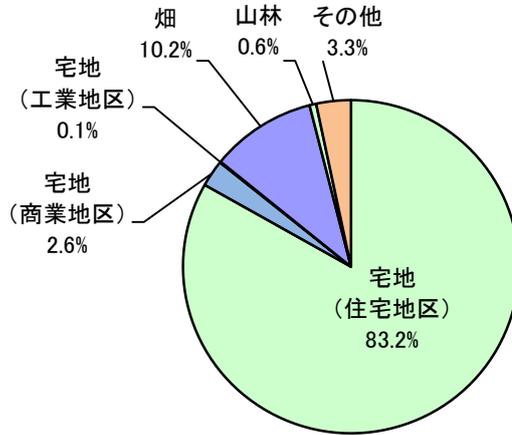
(資料 : 「東京都の昼間人口」平成27年10月現在)

1 基礎資料

【土地に関する小金井市の特性】

小金井市は市域の80%以上が宅地(住宅地区)であり、住宅都市としての性格が強い市といえます。市内の宅地は長期に渡って増加傾向にあり、一方で畑の面積が減少しています。

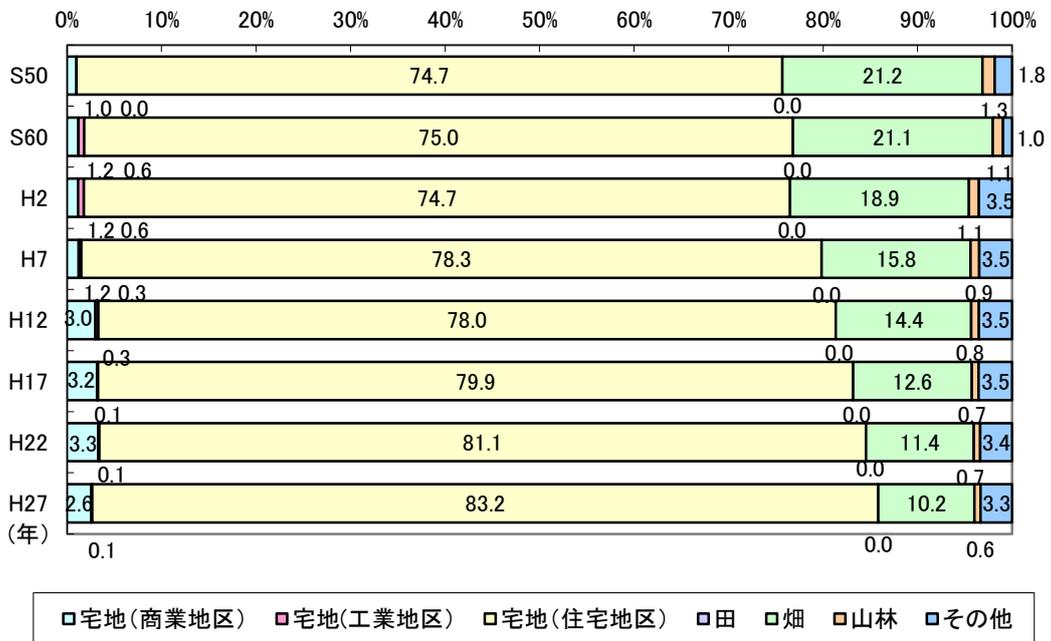
図表12 地目別土地面積割合



注) 平成28年1月1日現在

(資料:「多摩地域データブック」2017)

図表13 地目別土地面積の推移



注1) 各年10月1日現在

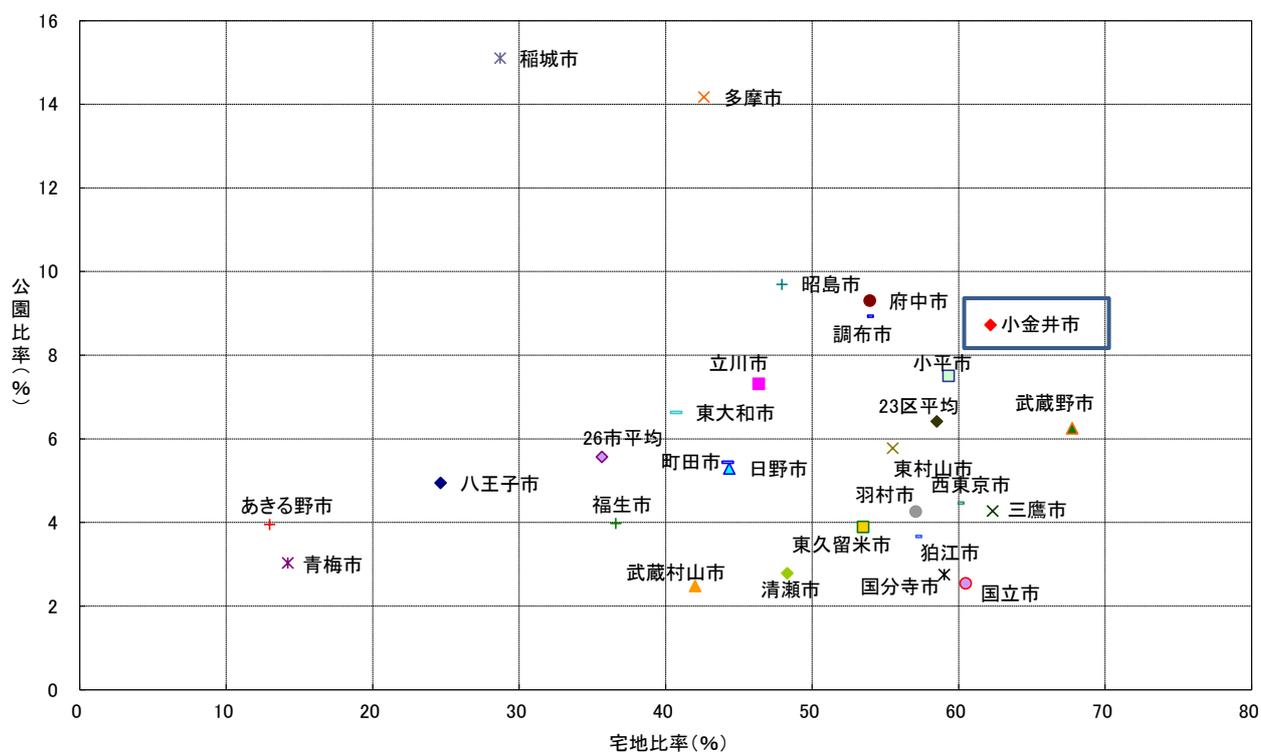
注2) 昭和50年以降は、市内に「田」は地図としてなくなっている。

(資料:「東京都統計年鑑」)

2 環境と都市基盤

1. みどりと水

図表14 自治体面積に占める宅地・公園の比率



	宅地比率 (%)	公園比率 (%)
小金井市	62.18	8.72
26市平均	35.65	5.56
23区平均	57.91	6.35
府中市	53.94	9.30
武蔵野市	67.76	6.25
三鷹市	62.34	4.27
国分寺市	59.03	2.75
小平市	59.32	7.50

注1) 市部：平成24年8月現在、区部：平成23年8月現在

注2) 26市平均は26市の自治体面積に占める宅地及び公園の面積の比率、23区平均は23区の自治体面積に占める宅地及び公園の面積の比率。

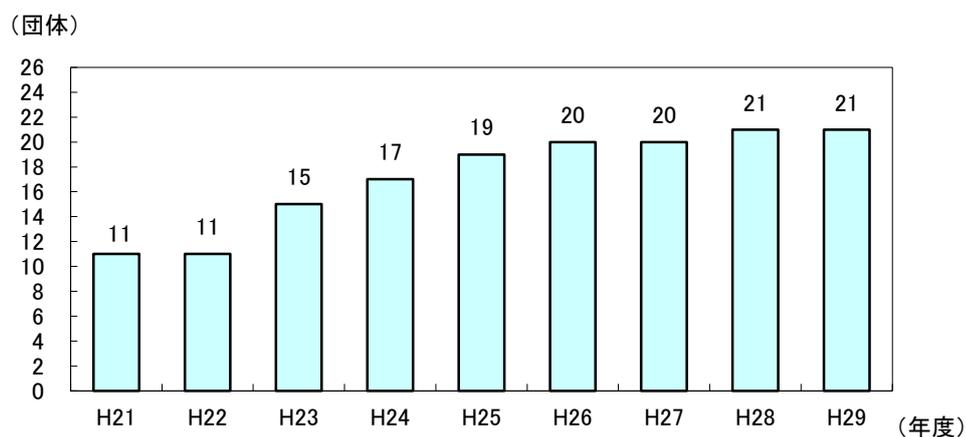
(資料：「東京都統計年鑑」平成28年度)

2 環境と都市基盤

施策 みどりを育む仕組みづくり

公園緑地は着実に増加しています。また、花壇ボランティア等の環境美化サポーターも増加傾向にあり、平成29年度時点では21団体にのびります。みどりに対する意識の啓発、市民による公園・緑地づくりは着実に増加しています。

図表15 花壇ボランティア等の環境美化サポーター団体数



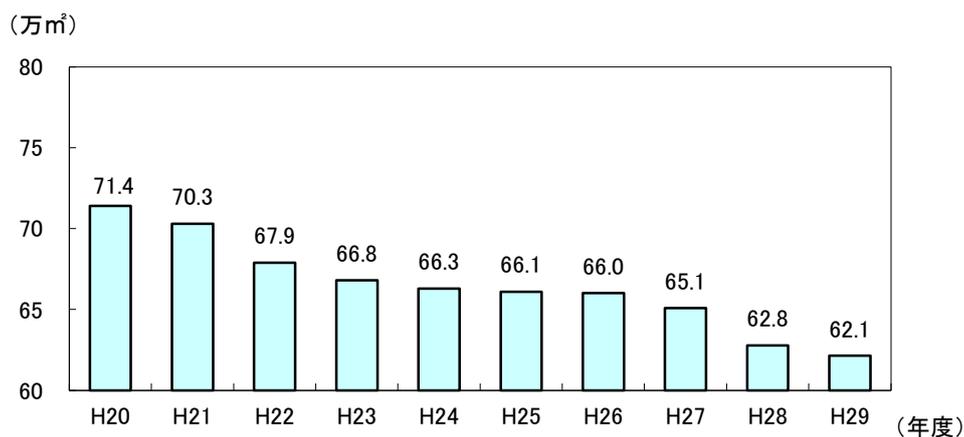
(資料：環境政策課)

施策 みどりの保全

生産緑地面積は毎年度減少しています。特に平成21年度から平成22年度、および平成27年度から平成28年度にかけての減少が大きくなっています。

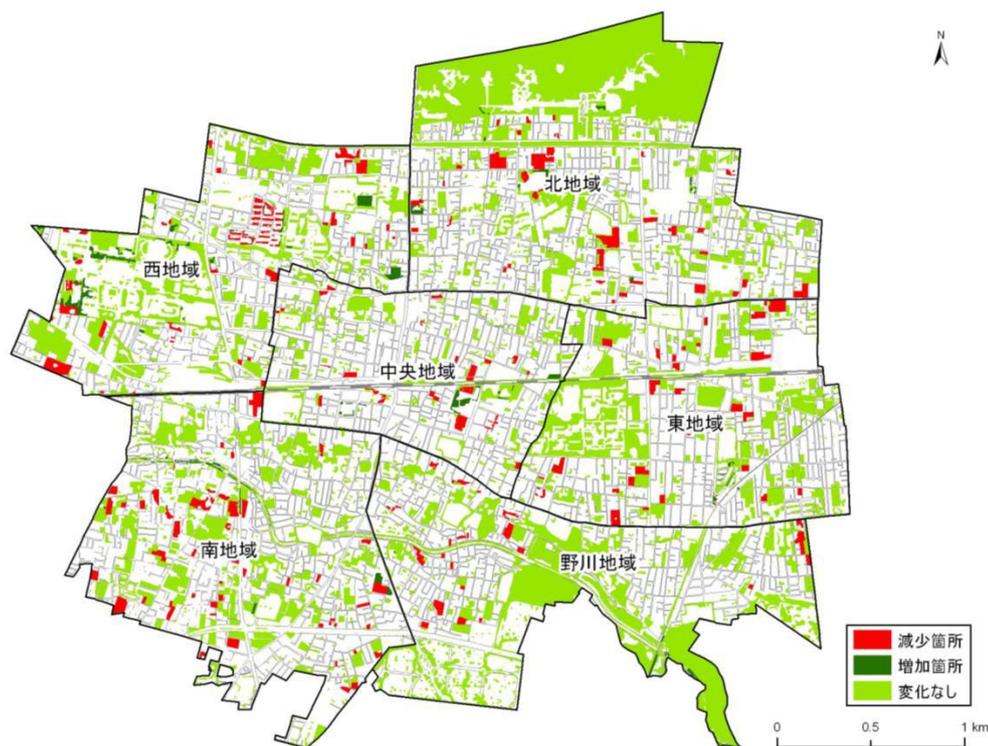
また、緑被地が減少した地域が市内各地に点在しており、緑被地が増加した地域よりも多くみられます。

図表16 生産緑地面積の推移



(資料：環境政策課)

図表17 地域別緑被地の経年変化



注) 平成10年度から平成21年度までの経年変化。

(資料：「小金井市緑の環境実態調査報告書」)

2 環境と都市基盤

施策 みどりの創出

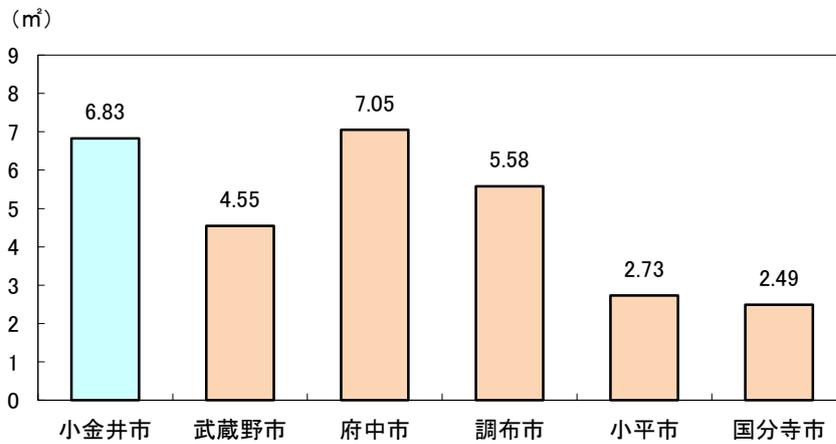
小金井市は広大な面積を有する3つの都立公園が立地するなど、近隣市のなかでもみどり豊かな環境にあり、公園面積も年々拡大しています。また、1人当たり公園面積も近隣市に比し高い水準にあります。

図表18 都立公園、市立公園の面積



(資料：「公園調書」平成30年度)

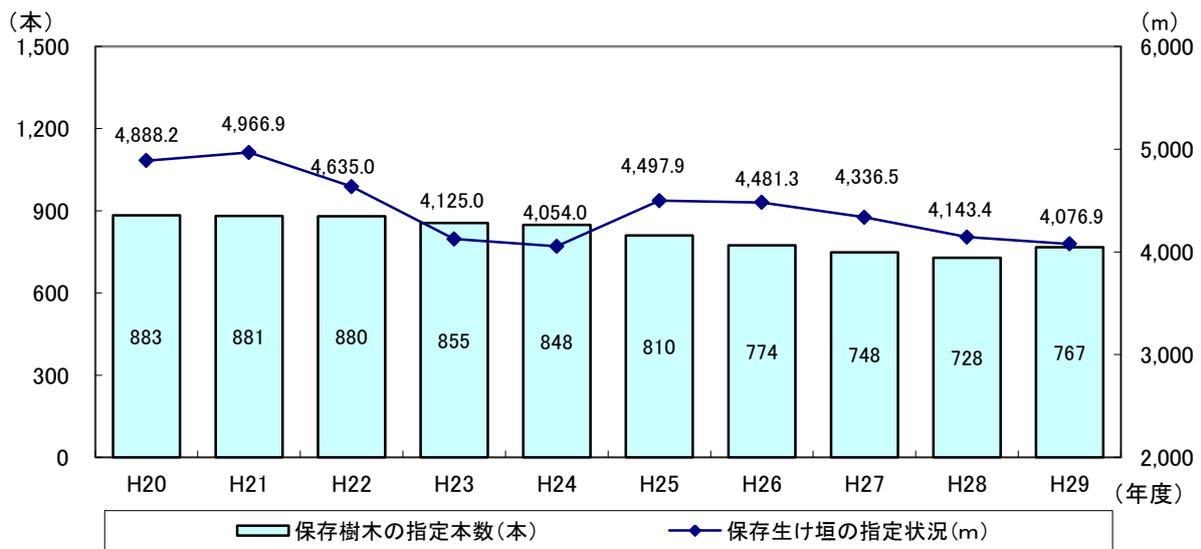
図表19 近隣市1人当たりの公園面積比較データ



注) 平成30年4月1日現在

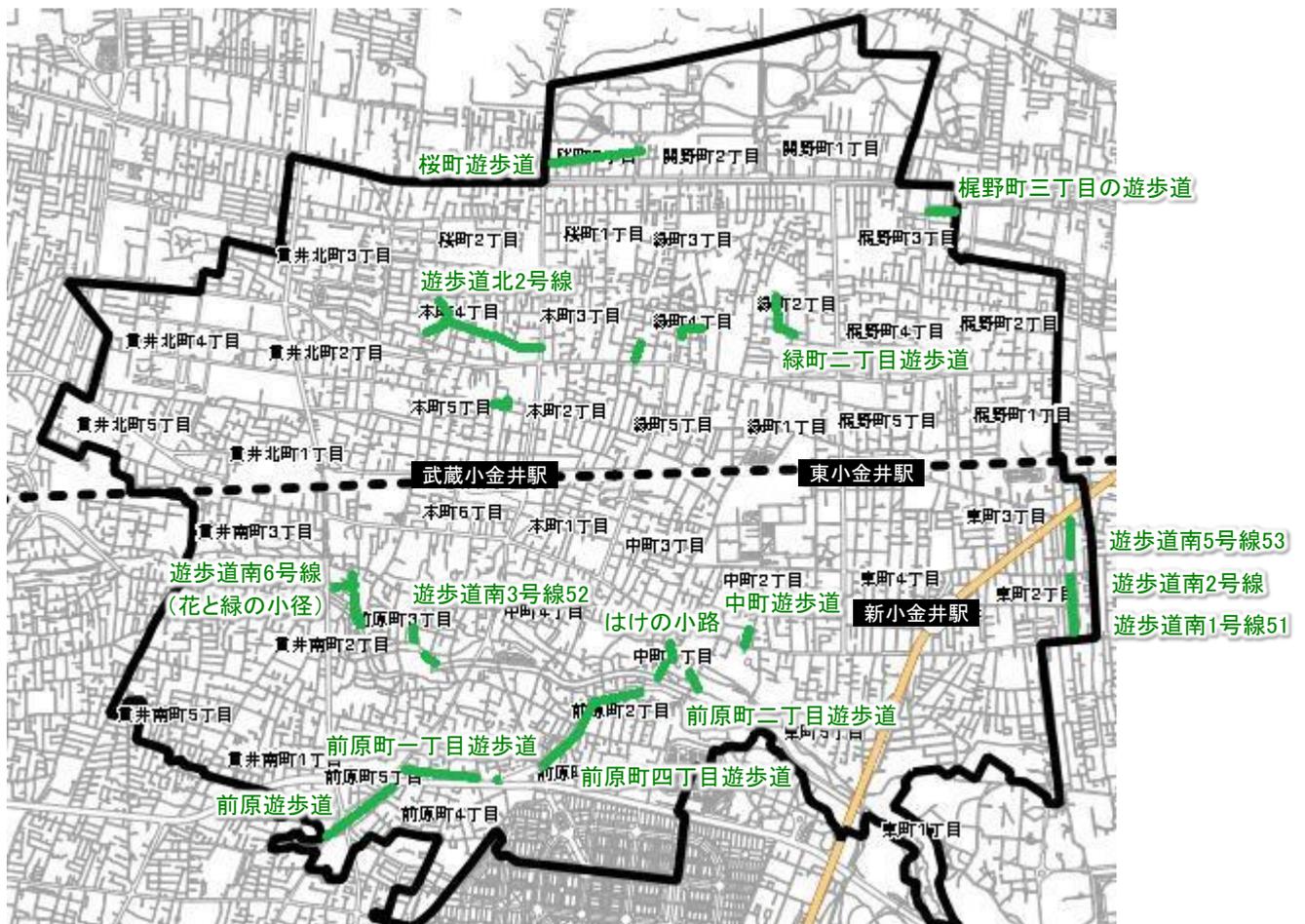
(資料：「公園調書」平成30年度)

図表20 保存樹木・保存生け垣の指定状況



(資料：環境政策課)

図表21 遊歩道の分布



注) 平成30年4月現在

(資料：道路管理課)

2 環境と都市基盤

施策 水辺の拡大

小金井市には、野川および国分寺崖線（はけ）からの湧水があり、市民の憩いの場として機能しています。

また、小金井市では雨水の下水道管への流入を抑制し、自然環境の保全及び回復、資源の再利用を促すため、雨水浸透施設および雨水貯留施設の設置を促進しています。特に「雨水浸透ます」の設置数は毎年着実に伸びており、市内に7万6千基（平成29年度末現在）以上が設置されています。

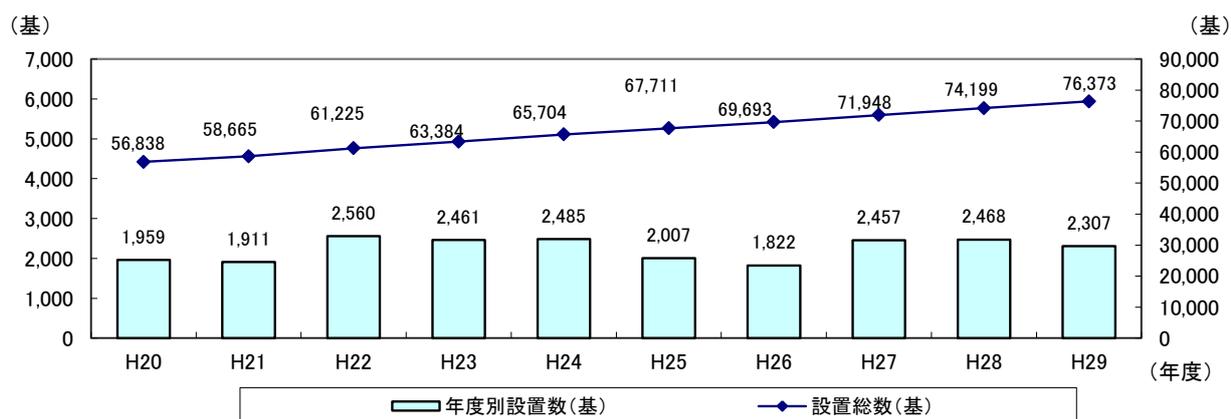
図表22 現在の湧水分布図



注) 平成31年1月現在

(資料：環境政策課)

図表23 雨水浸透ますの設置状況



(資料：下水道課)

図表24 市における貯留槽の雨水の再利用状況

施設名	設置年月	貯留量(l)	使用状況
西庁舎	H14年7月	700	雨水浸透ます見学者向け浸透実験、打ち水、清掃
前原小学校	H16年3月	500	屋上緑化の水撒き
公民館貫井南分館	H17年3月	500	植栽の水撒き、打ち水
東小金井駅開設記念会館	H17年7月	500	植栽の水撒き
上水公園管理棟	H18年3月	500	植栽の水撒き
前原暫定集会施設	H18年4月	500	植栽の水撒き
緑小学校	H18年6月	500	壁面緑化の水撒き
中間処理場事務所棟	H20年5月	500	植栽の水撒き
さわらび学童保育所	H22年3月	500	植栽の水撒き
まえはら学童保育所	H22年3月	200	植栽の水撒き
梶野公園	H23年2月	500	植栽の水撒き
環境配慮住宅型研修施設	H23年9月	500	植栽の水撒き
さくらなみ学童保育所	H24年3月	250	植栽の水撒き
たけとんぼ学童保育所	H24年3月	200	植栽の水撒き
けやき保育園	H26年3月	500	植栽の水撒き
貫井北センター	H26年3月	200	植栽の水撒き
あかね学童保育所	H26年3月	250	敷地内の水撒き

平成29年4月現在

(資料：環境政策課)

2. ごみとまちの美化

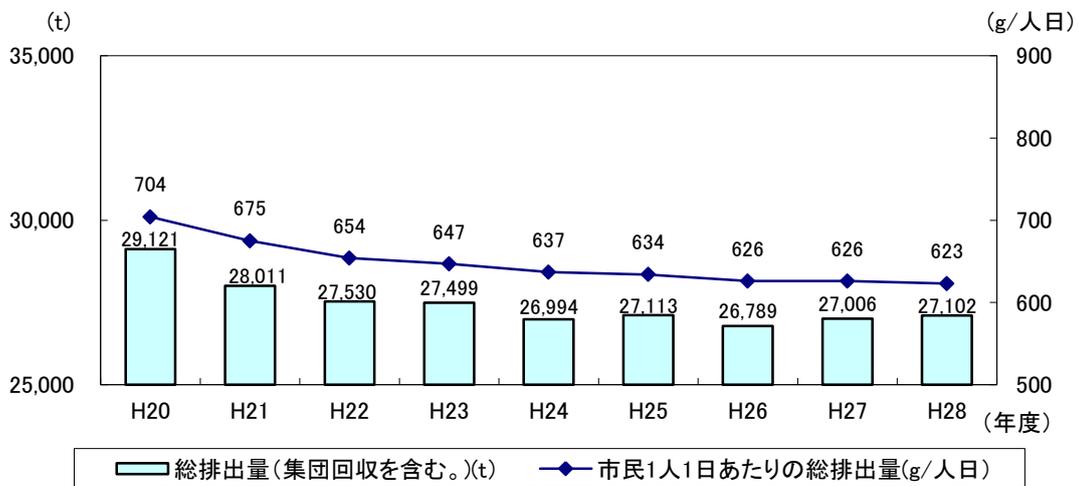
施策 循環型社会の形成

市民1人1日当たりのごみ・資源物総排出量は減少傾向にあります。また、総資源化率は年度間の増減は見られるものの増加傾向にあります。

近隣市と比較すると、小金井市の市民1人1日当たりのごみ・資源物総排出量は少なく、総資源化率は高水準を維持しています。

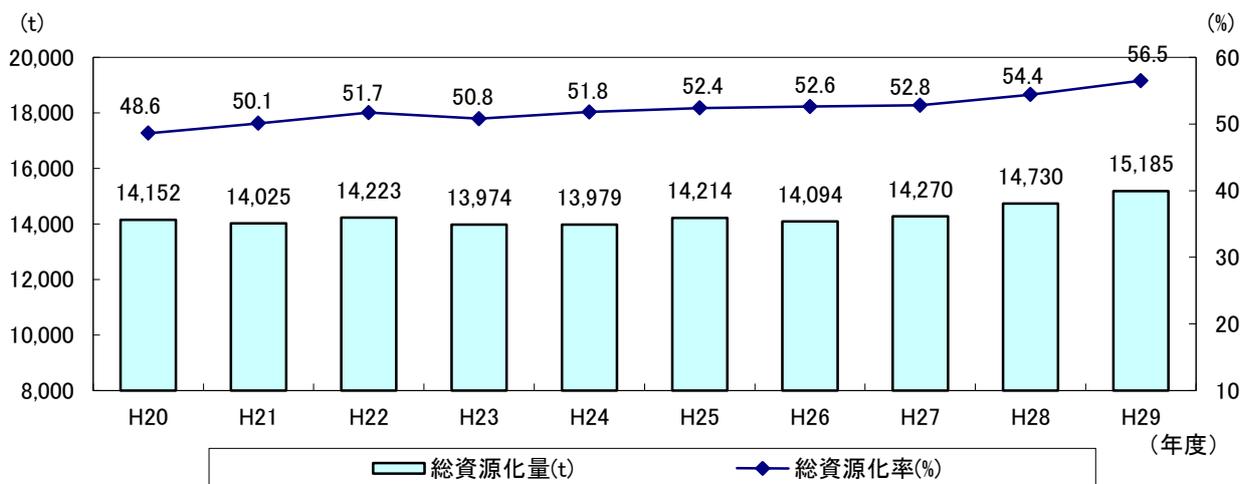
近年、海洋プラスチックが世界的な問題となっており、一層のごみ・資源物総排出量削減への取り組みが求められています。

図表25 ごみ・資源物総排出量の推移



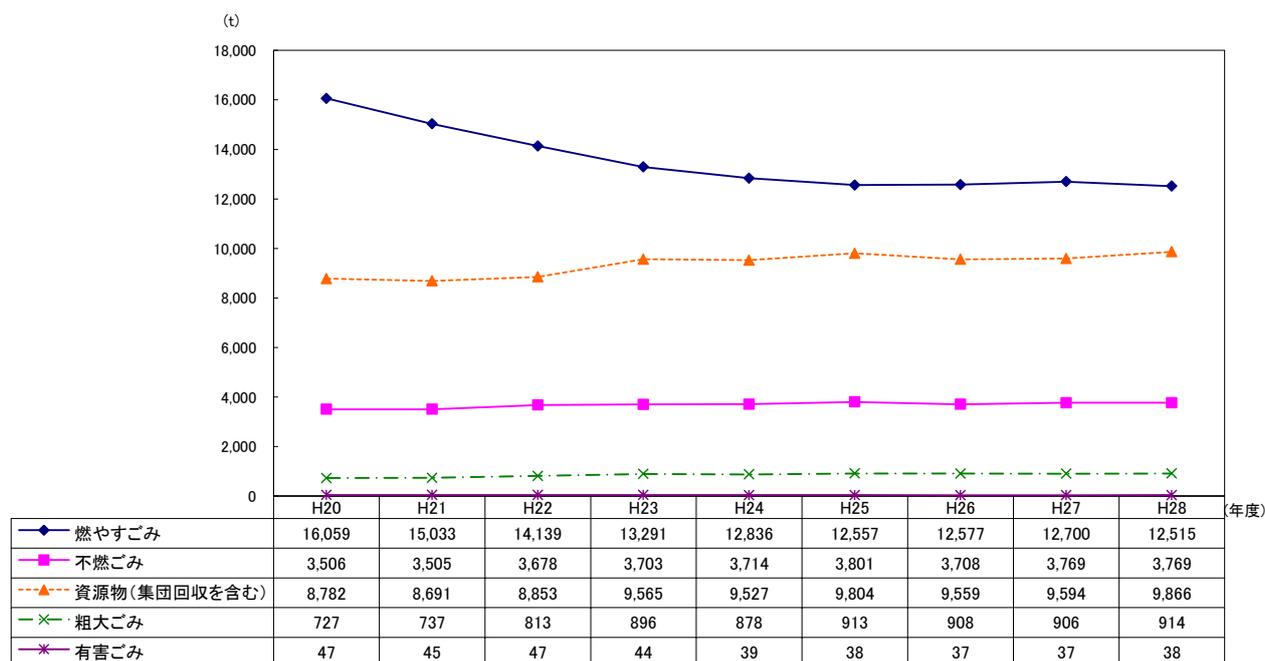
(資料：「清掃事業の概要」平成29年度)

図表26 総資源化量と総資源化率の推移



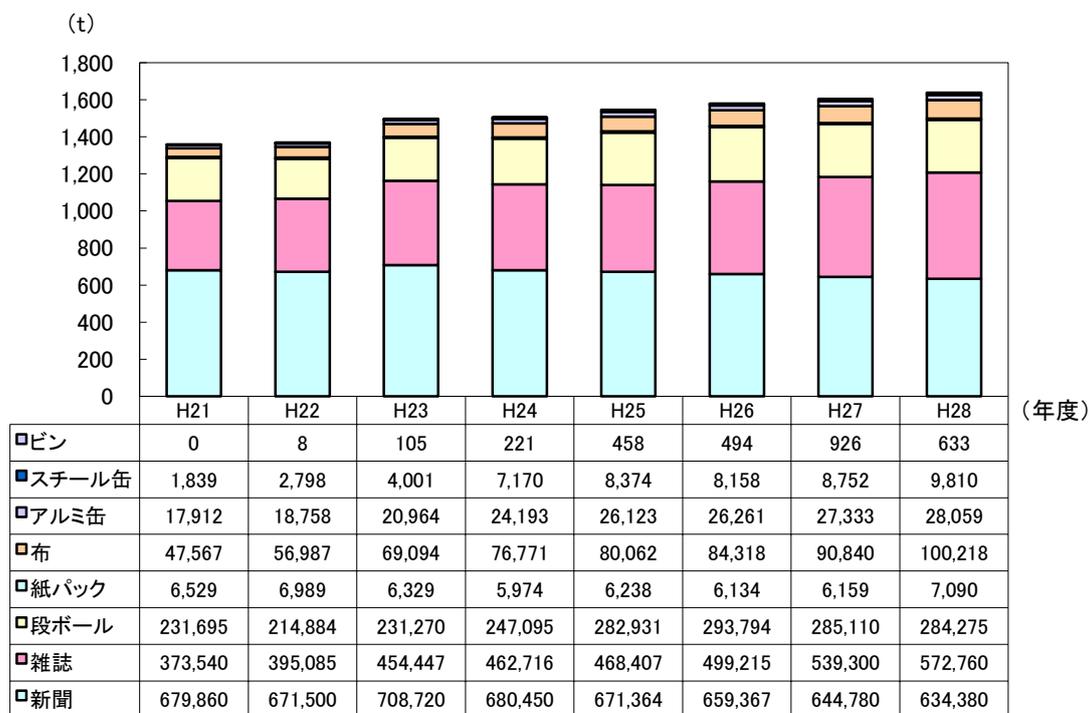
(資料：「多摩地域ごみ実態調査」)

図表27 ごみ・資源物総排出量内訳の推移



(資料：「清掃事業の概要」平成29年度)

図表28 集団回収品目別収集量の推移

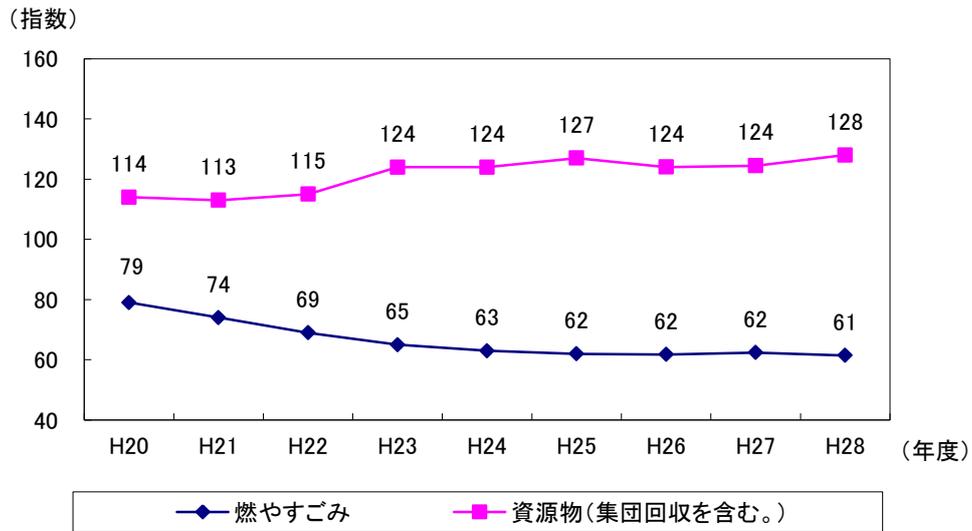


注) データテーブル内の単位はkg。

(資料：「清掃事業の概要」平成29年度)

2 環境と都市基盤

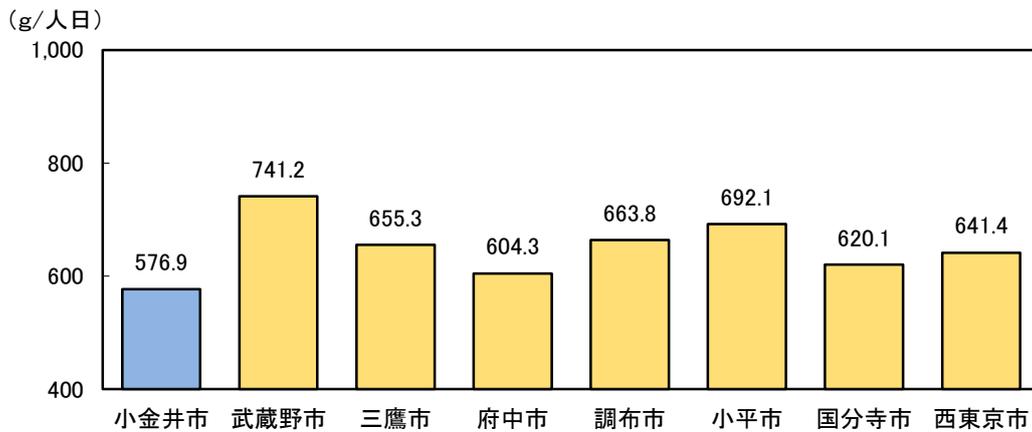
図表29 ごみ・資源物量の推移



注) 平成16年度を100とした指数。

(資料:「清掃事業の概要」平成29年度)

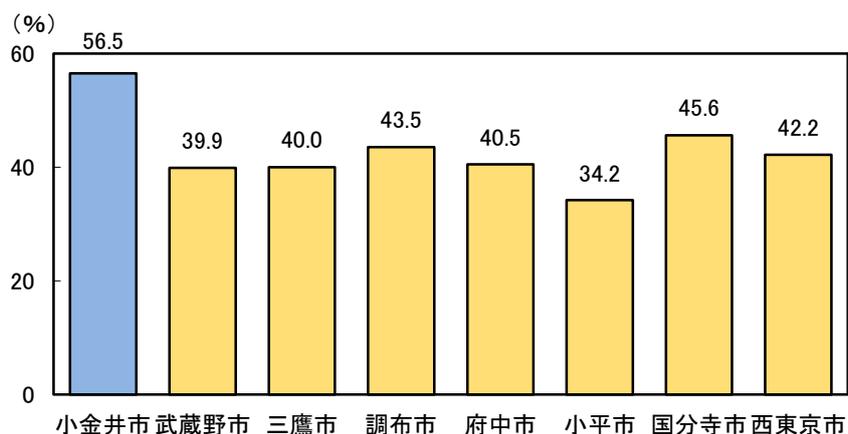
図表30 市民1人1日当たりのごみ・資源物総排出量の近隣市比較



注) 平成29年度実績

(資料:「多摩地域ごみ実態調査」)

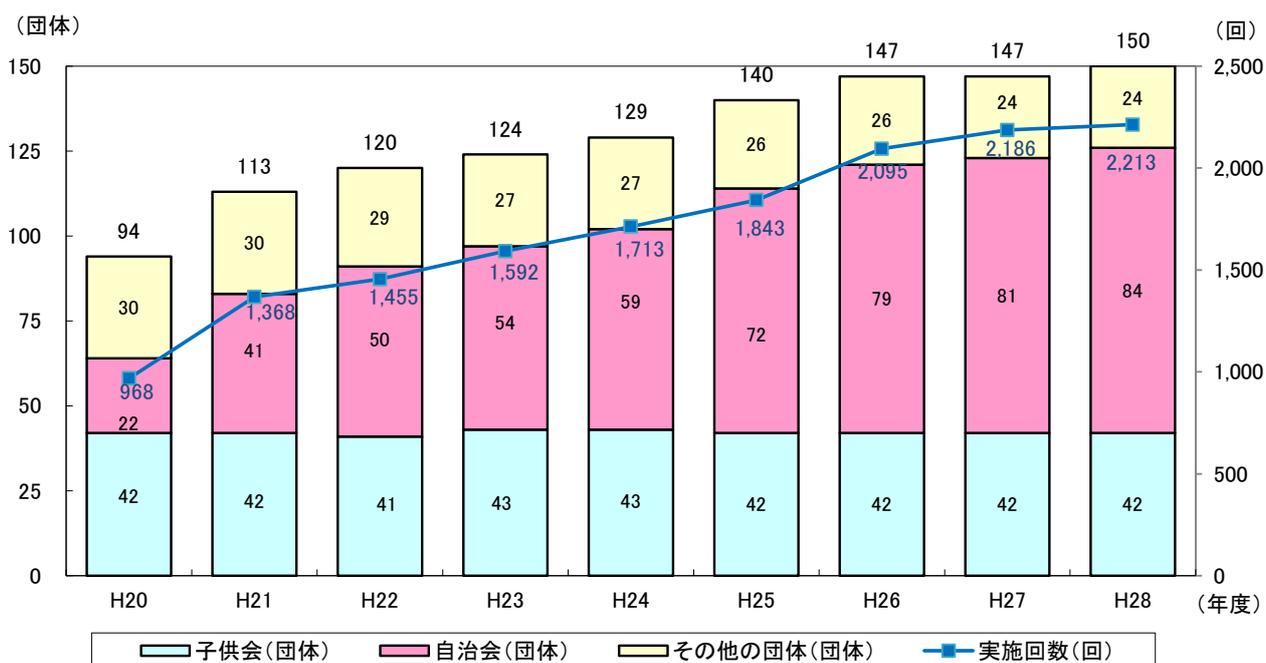
図表31 総資源化率(近隣市比較)



注) 平成29年度実績

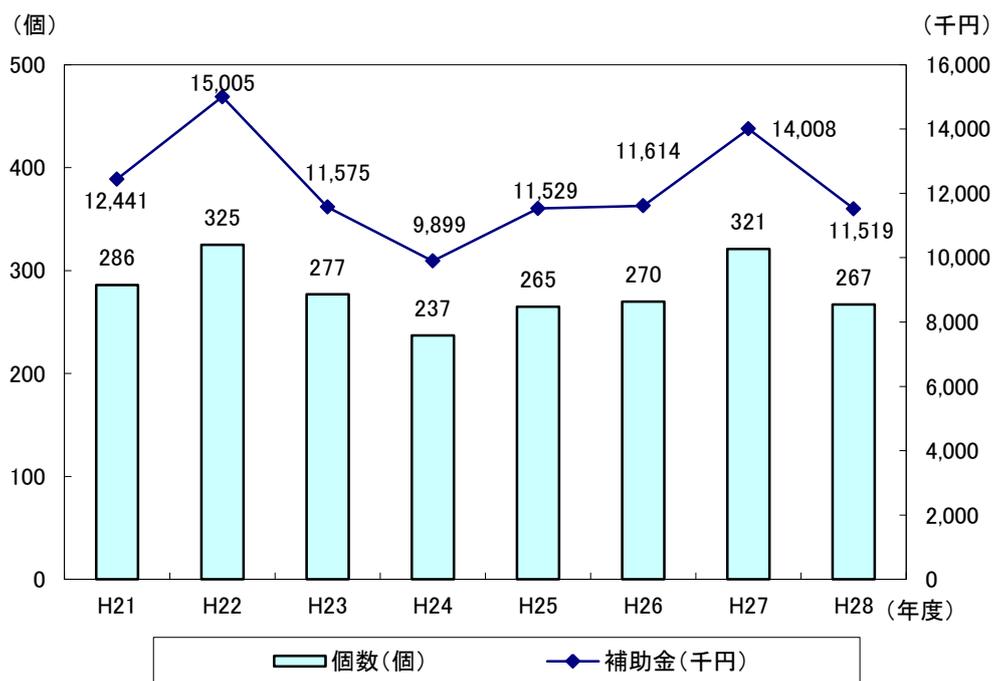
(資料:「多摩地域ごみ実態調査」)

図表32 集団回収の登録団体数と実施回数の推移



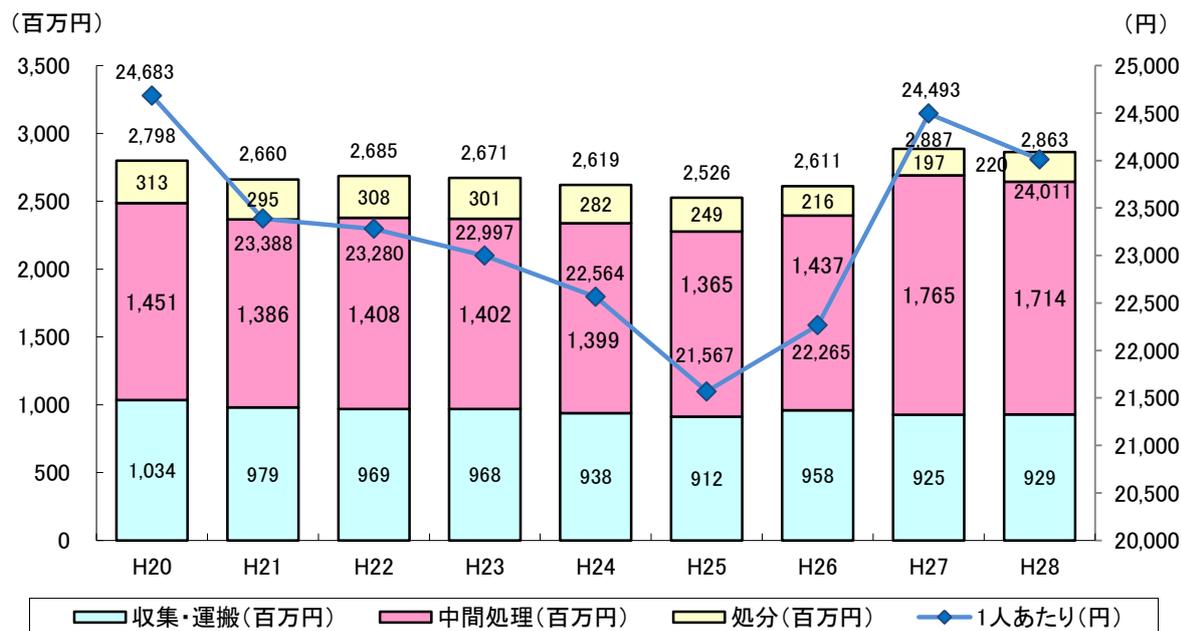
(資料:「清掃事業の概要」平成29年度)

図表33 生ごみ減量化処理機器購入費補助の推移



(資料：「清掃事業の概要」平成29年度)

図表34 ごみ・資源物処理経費の推移(廃棄物会計)

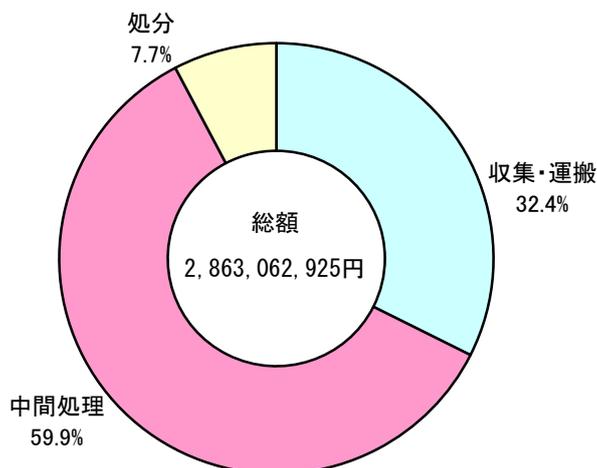


注1) し尿処理経費は含まない。

注2) 清掃事務経費は収集運搬・中間処理・処分経費の割合に応じて按分し、加算している。

(資料:「清掃事業の概要」平成29年度)

図表35 ごみ・資源物処理段階別経費内訳



注) 平成28年度実績

(資料:「清掃事業の概要」平成29年度)

施策 まちの美化

清潔で美しいまちづくりを推進し、道路等における喫煙による危険及び迷惑を防止するため、武蔵小金井駅、東小金井駅、新小金井駅を中心としたエリアで、道路上での喫煙を終日禁止する「路上禁煙地区」を指定しています。

図表36 路上禁煙地区

【武蔵小金井駅】



【東小金井駅】



【新小金井駅】



注) 平成31年1月現在
 (資料：ごみ対策課)

3. 環境保全

施策 環境にやさしい仕組みづくり

年1回開催される環境フォーラムは、毎年、特定の視点を設けて実施してきています。参加者数は、平成27年度以降は150人程度で推移しています。

図表37 環境フォーラム開催概要

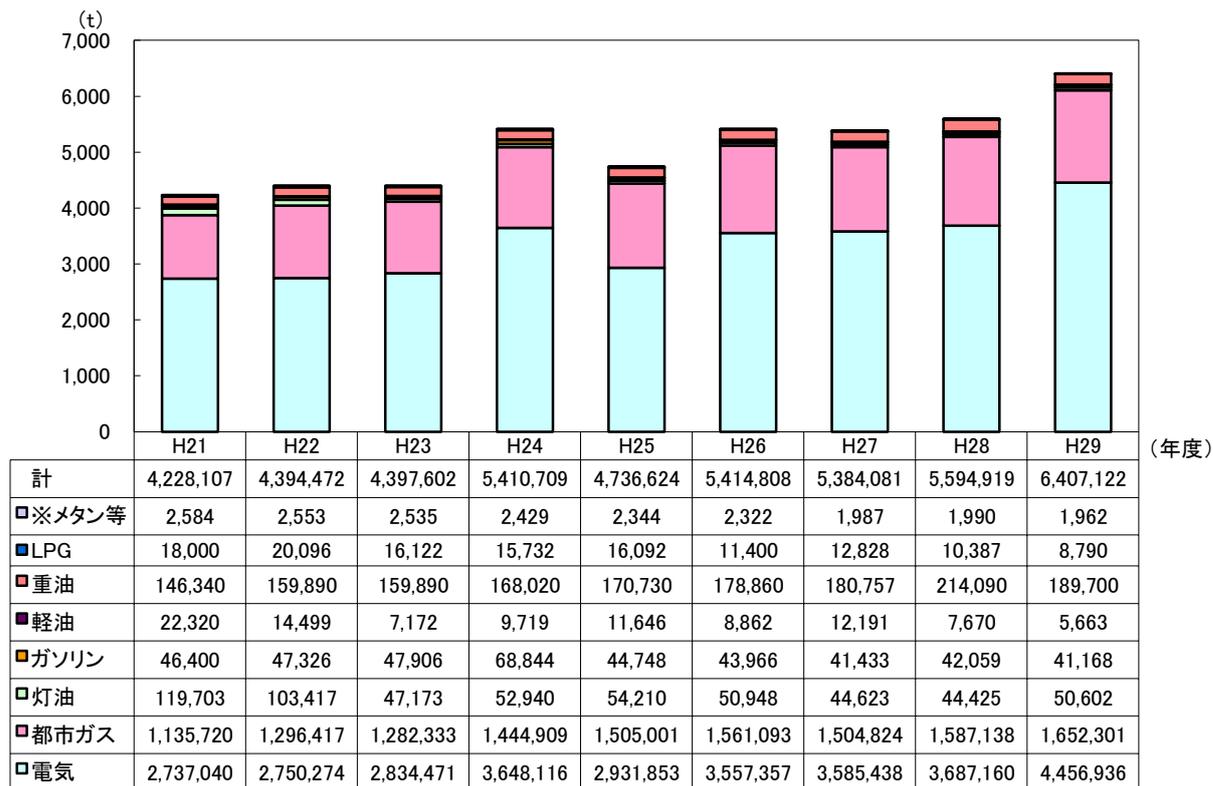
年度	タイトル	概要	参加者数
23	環境映画祭 in 小金井 2012	環境についての映画を集めて上映した。	780名
24	環境フォーラム2013 ～震災後の私たちの暮らし～	小金井市環境市民会議の2013年度の活動テーマ「震災後の私たちの暮らし」に沿ったシンポジウムを中心に、団体展示、映画上映などを行った。	560名
25	環境フォーラム2014 みず・みどり・いきもの・ひと ～住み続けたいまち小金井～	「みず・みどり・いきもの・ひと」それぞれの分野をテーマに活動する市民団体、学校、行政が展示、発表、交流を行い、「環境」を見つめる様々な「眼」が、住み続けたいまちづくりの基礎となることを願うフォーラムとした。	770名
26	環境フォーラム2014 ～次世代につなぐ環境映画祭～	環境を真ん中にして、大人から子どもまで語り合える小金井市でありたいと「次世代につなぐ」をテーマに環境映画祭を開催した。 また、環境映画祭開催中、交流センターマルチパーパス内にて、環境市民会議の活動報告や小金井市環境部局による展示を行った。	115名
27	環境フォーラム2015@環境楽習館 「つくる・触れる・語り合う」	初めて環境楽習館を会場にして行った。「環境腹話術」の講演や小金井市の魅力を集めて地図を作る「小金井の良いところ探し！」等を実施し、2日間を通じて広い世代の参加を得た。	150名
28	環境フォーラム2016@環境楽習館 「つくる・みがく・きづく」	「つくる・みがく・きづく」をテーマに地元野菜を使ったランチの提供や自然素材で様々なものを作る教室を開催した。また、イベントでは、間伐材を活用した積み木で巨大オブジェを作るワークショップを開催した。	150名
29	こがねい環境フォーラム2017@環境楽習館 「木のめぐみ 森だくさん」	講座「森や木が育む食卓」では、日常の「食」と森や木の関わり、毎日の食卓に取り入れられる知恵、食育、「森のうなぎ」などについてお話をいただき、大変好評であった。	156名

(資料：環境政策課)

施策 地球環境への負荷の軽減

地球温暖化による異常気象の増加や動植物の絶滅リスクの増加など、地球規模での環境問題が小金井市においても身近な問題として実感されてきています。地球温暖化の緩和に向けて公共施設においても省エネ・節電に努めていますが、東日本大震災による原子力発電所停止の影響があり、震災前に比べて温室効果ガス排出量が増加したまま推移しています。

図表38 市庁舎等すべての公共施設(自動車を含む)における温室効果ガス排出量の推移



注1)メタン等とは、二酸化炭素以外の温室効果ガスであるメタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボンを指す。

注2)データテーブル内の単位はkg

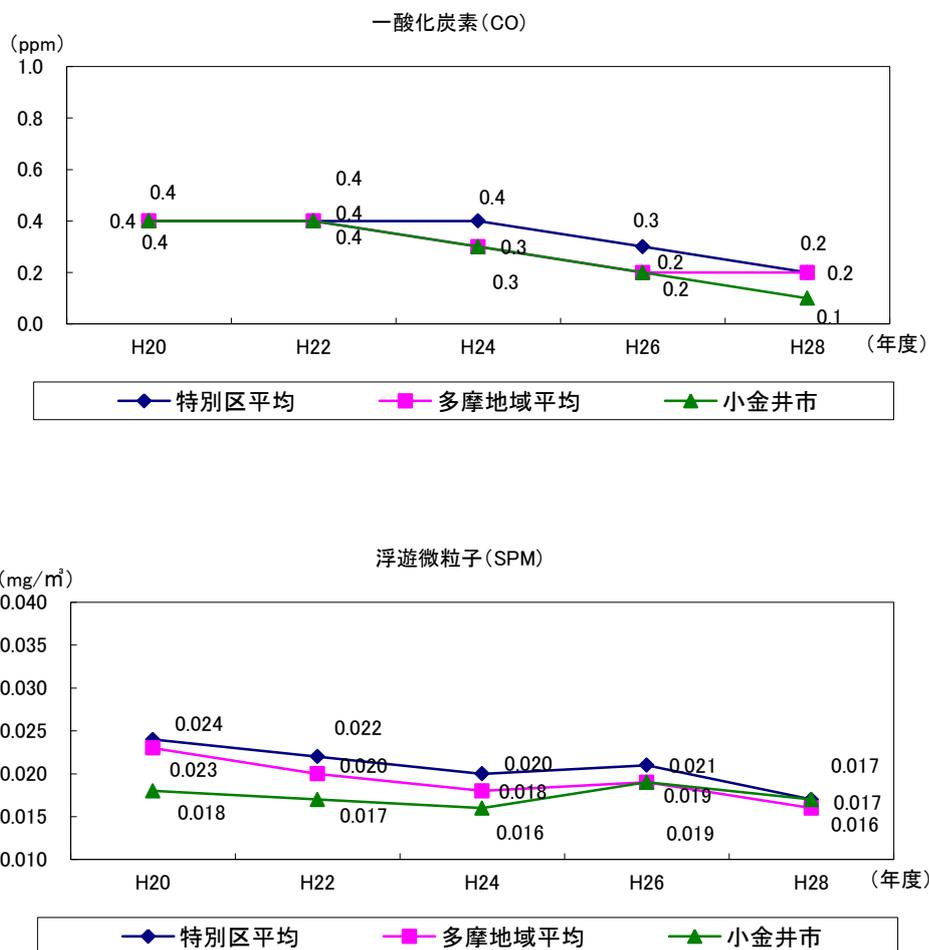
(資料：環境政策課)

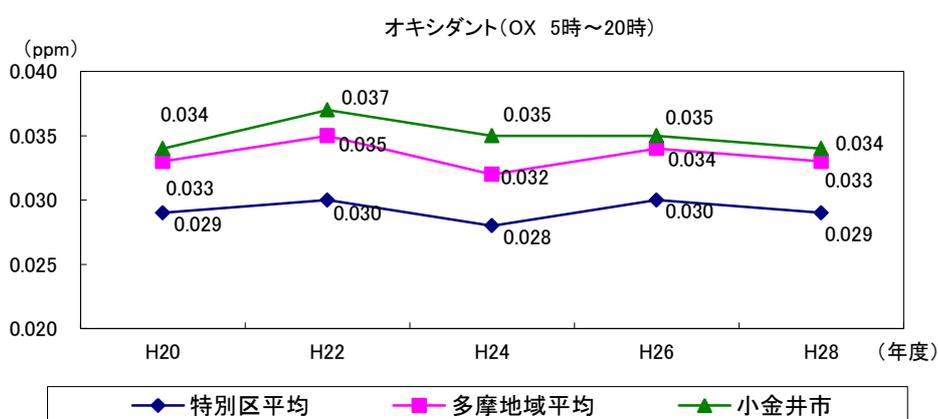
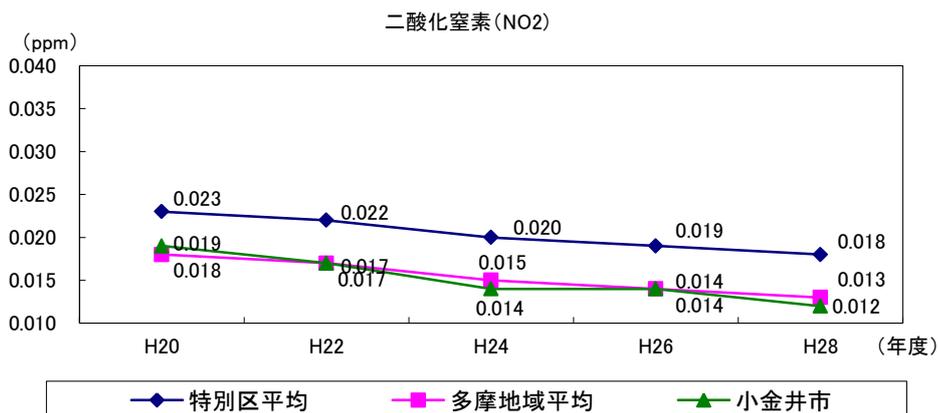
施策 公害発生防止体制の充実

行政や事業者等が、それぞれに監視・測定や規制・指導、発生抑制など公害の未然防止に向けて必要な措置をとり、公害が発生した場合には、迅速で的確な措置を講じることとしています。

近年の傾向としては、小金井市の大気汚染物質測定平均値は各値とも区部平均及び多摩地区平均にほぼ連動しています。一酸化炭素、浮遊微粒子、二酸化窒素ともに概ね減少傾向にありますが、オキシダントは増加傾向にあり、しかも、区部平均及び多摩地区平均よりも高めで推移しています。

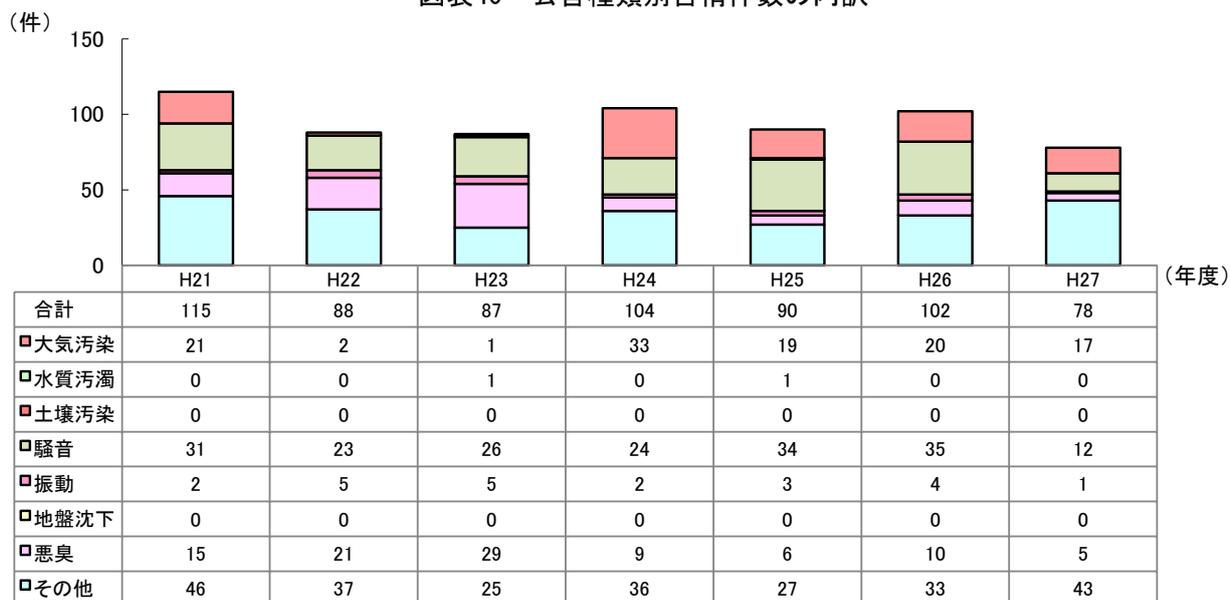
図表39 大気汚染物質測定平均値の推移





(資料 : 「多摩地域データブック」)

図表40 公害種類別苦情件数の内訳



(資料 : 「多摩地域データブック」、「東京都統計年鑑」)

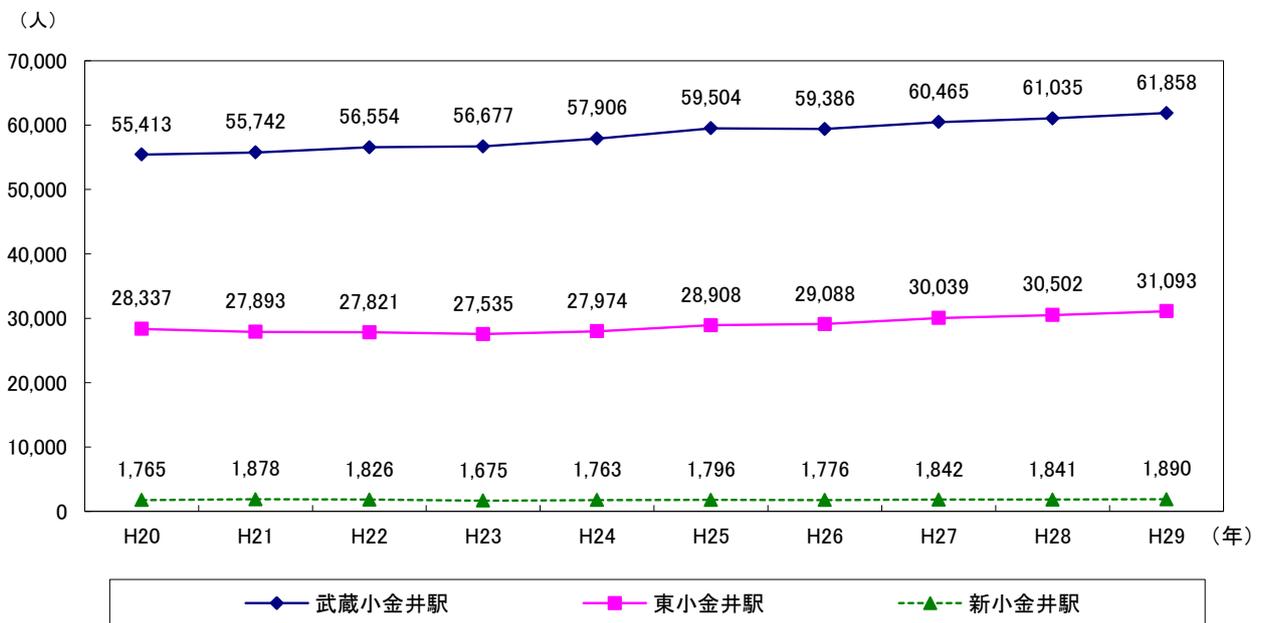
4. 市街地整備

施策 まちの顔となる駅周辺の整備

市内には、3つの駅があります。そのうち武蔵小金井駅の一日の平均乗客数が最も多く、二番目に多い東小金井駅の約2倍となっています。武蔵小金井駅は乗客数が近年増加傾向にあり、東小金井駅も微増傾向にあります。新小金井駅は増減しながら、長期的にはやや微増で推移しています。

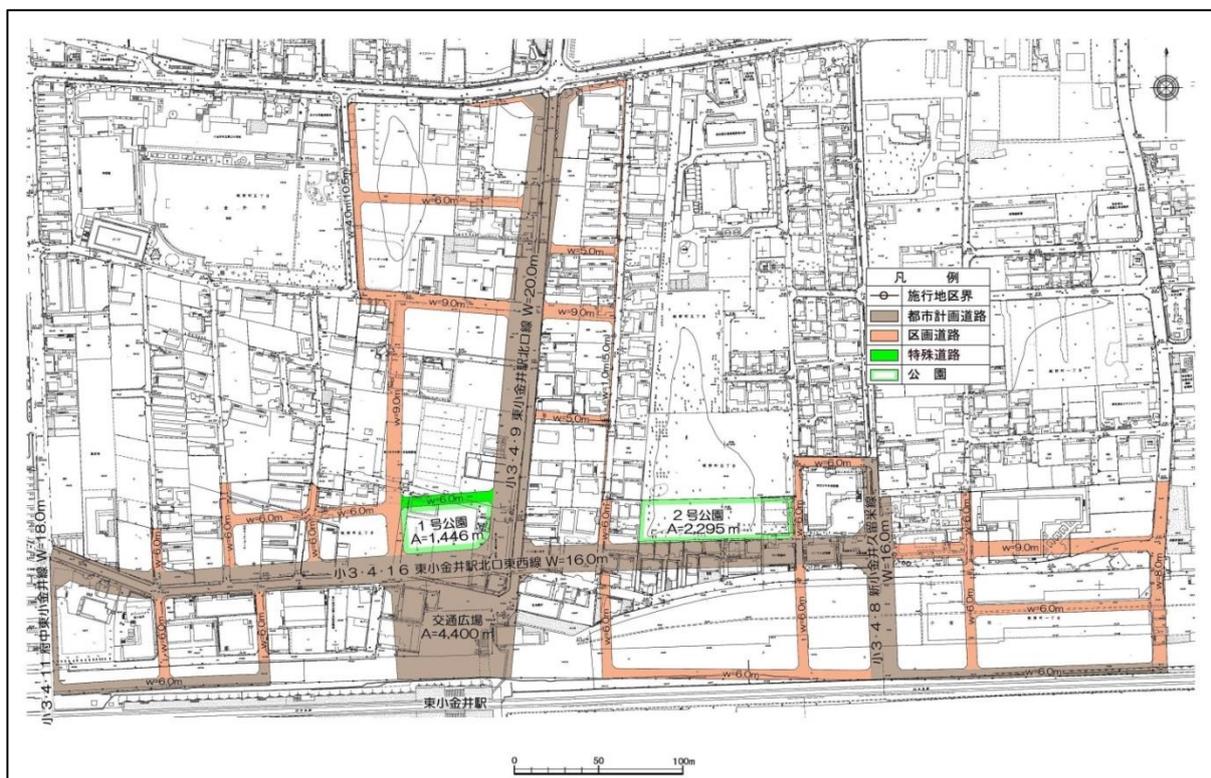
東小金井駅北口では、東小金井駅北口土地区画整理事業が施行され、公園の整備、道路の整備が進められています。

図表41 市内3駅の1日平均乗客数の推移



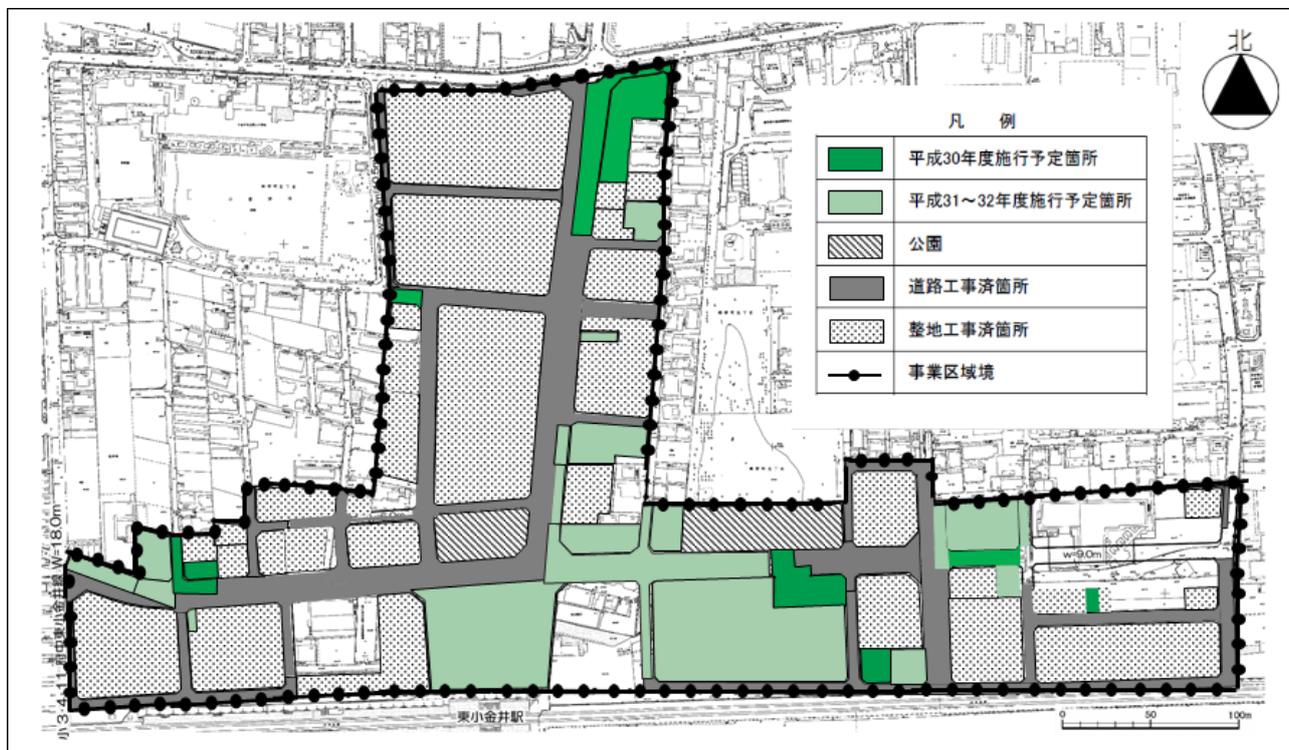
(資料：東日本旅客鉄道(株)、西武鉄道(株))

図表42-1 東小金井駅北口土地地区画整理事業設計図



(資料：区画整理課)

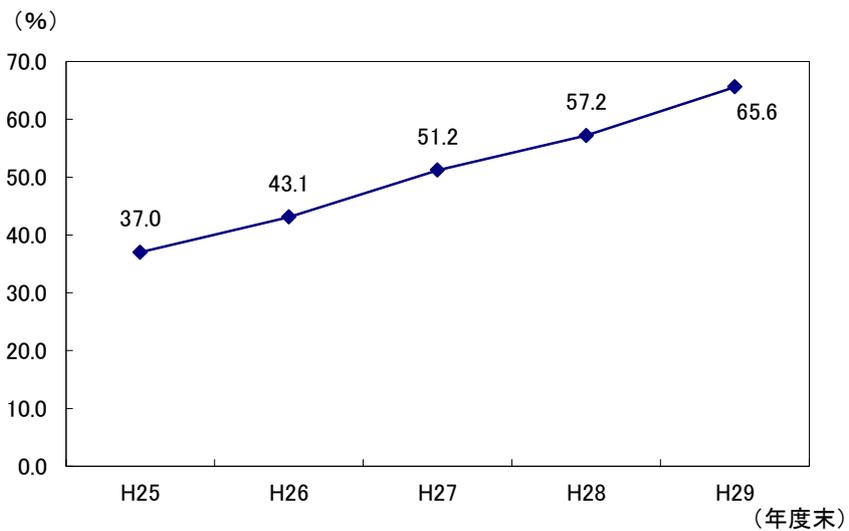
図表42-2 東小金井駅北口土地地区画整理事業予定箇所図



(資料：区画整理課)

2 環境と都市基盤

図表43 東小金井駅北口土地区画整理事業 近年の進捗状況率（事業費ベース）

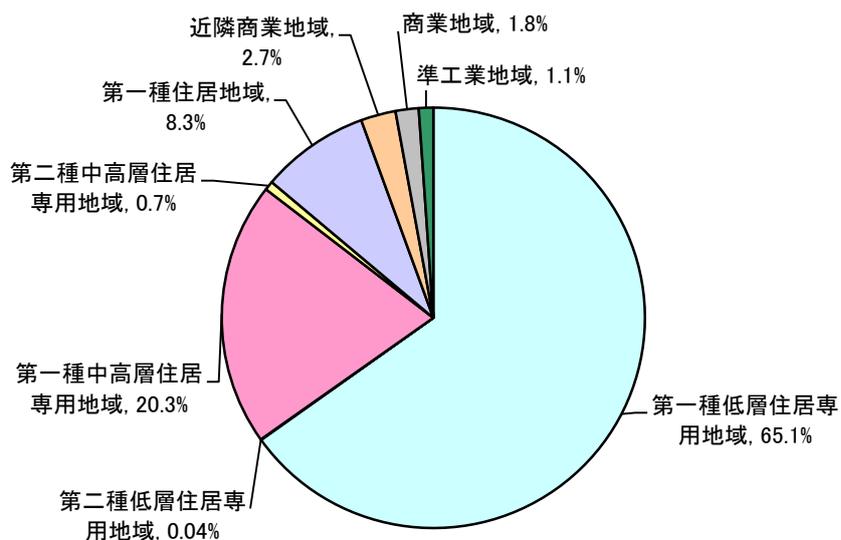


(資料：区画整理課)

施策 魅力的な市街地

住居系の用途地域が全体の94.4%を占めており、そのうち低層住居専用地域が65.1%を占めています。小金井市は住居系を中心とした市街地となっています。また、商業系は4.5%を占めています。

図表44 用途地域の割合



注) 平成30年9月現在

(資料：都市計画課)

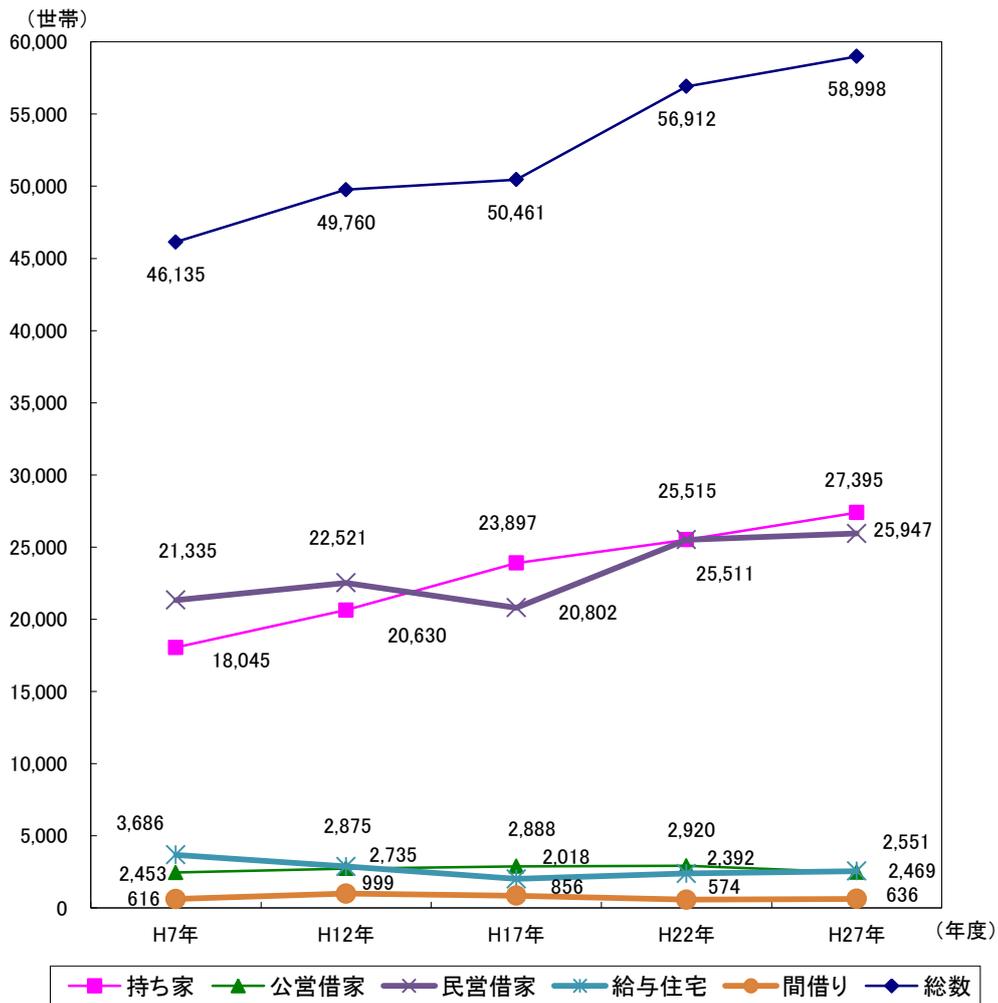
5. 住宅・住環境

住宅・住環境全般

住宅所有総数は長期に渡って増加傾向にあり、特に平成17年から22年にかけて大幅に増加しました。この期間には民間借家の伸び率が特に大きくなっています。

住宅地の地価は平成17年まで下落傾向にありましたが、平成24年以降、わずかに上昇傾向にあります。公示価格（住宅地）は多摩地域平均よりも高い水準で推移しています。

図表45 住宅所有関係の推移



注) 公営借家には都市機構・公社の借家を含む。

(資料：「国勢調査」)

図表46 所有関係別住宅状況

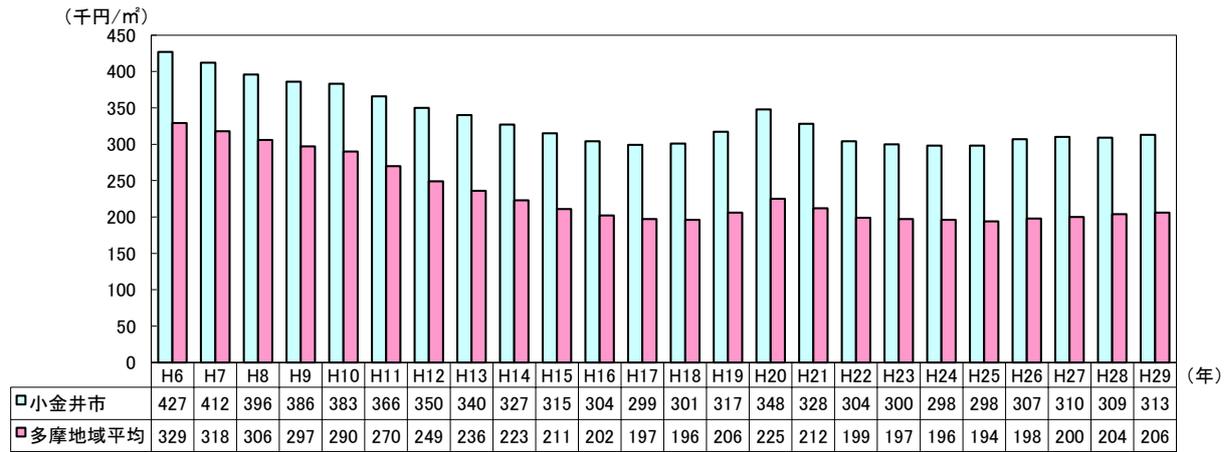
(世帯数単位:世帯、人員単位:人)

地 域	住宅に住む一般世帯									住宅以外に住む一般世帯
	総 数			主 世 帯					間借り	
				総数	持ち家	公営・都市再生機構・公社の借家	民営の借家	給与住宅		
	世帯数	世帯人員	1世帯当たり人員						世帯数	
小金井市	58,998	118,694	2.01	58,362	27,395	2,469	25,947	2,551	636	694
東町	8,725	16,077	1.84	8,618	3,421	405	4,598	194	107	106
東町1丁目	1,461	3,056	2.09	1,438	838	53	519	28	23	12
東町2丁目	1,443	2,990	2.07	1,423	720	136	536	31	20	37
東町3丁目	1,153	2,055	1.78	1,144	378	63	676	27	9	1
東町4丁目	3,495	5,498	1.57	3,459	797	153	2,414	95	36	47
東町5丁目	1,173	2,478	2.11	1,154	688	-	453	13	19	9
梶野町	4,970	9,853	1.98	4,905	1,972	99	2,664	170	65	49
梶野町1丁目	471	857	1.82	463	183	-	269	11	8	3
梶野町2丁目	1,131	2,304	2.04	1,114	566	-	529	19	17	14
梶野町3丁目	1,059	2,395	2.26	1,042	453	99	427	63	17	22
梶野町4丁目	1,304	2,560	1.96	1,293	516	-	732	45	11	3
梶野町5丁目	1,005	1,737	1.73	993	254	-	707	32	12	7
関野町	585	1,226	2.10	579	168	-	403	8	6	3
関野町1丁目	292	596	2.04	287	78	-	208	1	5	1
関野町2丁目	293	630	2.15	292	90	-	195	7	1	2
緑町	7,531	15,626	2.07	7,442	3,382	438	3,332	290	89	72
緑町1丁目	870	1,788	2.06	859	360	-	461	38	11	2
緑町2丁目	1,679	3,674	2.19	1,656	783	-	747	126	23	20
緑町3丁目	1,171	2,531	2.16	1,159	492	215	414	38	12	2
緑町4丁目	1,075	2,398	2.23	1,057	511	223	305	18	18	9
緑町5丁目	2,736	5,235	1.91	2,711	1,236	-	1,405	70	25	39
中町	6,135	12,406	2.02	6,074	2,580	226	2,979	289	61	62
中町1丁目	971	2,169	2.23	962	587	-	352	23	9	4
中町2丁目	2,154	4,259	1.98	2,127	701	31	1,193	202	27	41
中町3丁目	1,980	4,125	2.08	1,964	808	195	918	43	16	8
中町4丁目	1,030	1,853	1.80	1,021	484	-	516	21	9	9
前原町	6,502	14,079	2.17	6,432	3,840	129	2,371	92	70	162
前原町1丁目	661	1,622	2.45	653	492	-	155	6	8	34
前原町2丁目	795	1,820	2.29	784	531	-	240	13	11	45
前原町3丁目	2,162	4,228	1.96	2,136	1,012	129	951	44	26	10
前原町4丁目	1,787	4,023	2.25	1,772	1,164	-	591	17	15	18
前原町5丁目	1,097	2,386	2.18	1,087	641	-	434	12	10	55
本町	11,222	20,632	1.84	11,139	5,105	759	4,907	368	83	121
本町1丁目	2,191	4,200	1.92	2,172	1,196	-	922	54	19	32
本町2丁目	2,032	3,429	1.69	2,019	810	47	1,102	60	13	9
本町3丁目	1,046	1,976	1.89	1,037	521	-	478	38	9	22
本町4丁目	1,747	3,309	1.89	1,737	628	650	446	13	10	4
本町5丁目	2,946	5,534	1.88	2,919	1,312	62	1,376	169	27	36
本町6丁目	1,260	2,184	1.73	1,255	638	-	583	34	5	18
桜町	1,961	4,155	2.12	1,933	1,127	51	728	27	28	17
桜町1丁目	1,111	2,328	2.10	1,097	691	-	395	11	14	15
桜町2丁目	630	1,363	2.16	623	336	51	222	14	7	2
桜町3丁目	220	464	2.11	213	100	-	111	2	7	-
貫井北町	5,536	11,615	2.10	5,483	2,249	39	2,185	1,010	53	78
貫井北町1丁目	996	1,869	1.88	978	438	-	526	14	18	3
貫井北町2丁目	1,012	1,898	1.88	1,002	406	-	571	25	10	4
貫井北町3丁目	2,324	5,390	2.32	2,317	791	30	613	883	7	42
貫井北町4丁目	83	188	2.27	83	18	-	8	57	-	12
貫井北町5丁目	1,121	2,270	2.02	1,103	596	9	467	31	18	17
貫井南町	5,831	13,025	2.23	5,757	3,551	323	1,780	103	74	24
貫井南町1丁目	1,109	2,697	2.43	1,093	740	-	328	25	16	2
貫井南町2丁目	805	1,924	2.39	795	534	-	240	21	10	-
貫井南町3丁目	1,340	2,824	2.11	1,315	764	-	522	29	25	4
貫井南町4丁目	1,504	3,279	2.18	1,485	909	23	541	12	19	15
貫井南町5丁目	1,073	2,301	2.14	1,069	604	300	149	16	4	3

(資料:「国勢調査」平成27年)

2 環境と都市基盤

図表47 公示価格の平均価格(住宅地)



(資料:「多摩地域データブック」)

図表48 基準地価の推移(住宅地)

(単位:千円/㎡)

基準地番号	住居表示	用途地域等	価格									
			H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
小金井-1	前原町3-20-9	1低専(50・80)	337	301	292	290	289	291	294	297	302	304
2	貫井南町3-3-21	1低専(40・80)	313	284	276	273	272	274	278	281	287	291
3	緑町4-7-4	1低専(50・80)	365	330	320	317	316	319	327	331	339	345
4	中町4-8-17	1低専(50・80)	349	317	308	305	304	307	313	316	323	328
5	前原町2-21-13	1低専(50・100)	322	290	283	280	279	281	284	286	291	293
6	梶野町2-4-17	1低専(40・80)	342	310	303	300	299	302	307	310	317	324
7	前原町4-15-10	1低専(40・80)	292	262	255	251	250	252	254	255	258	260
8	貫井北町3-16-3	1低専(50・100)	327	296	288	285	284	286	287	288	291	294
9	中町3-14-15	1低専(50・100)	374	340	328	324	323	325	331	335	342	349
変動率(住宅地平均)			3.2	-9.7	-2.8	-1.1	-0.3	0.8	1.4	0.9	1.9	1.3
5-1	本町1-18-7	商業(80・500)	1,110	1,050	1,040	1,030	1,030					
	本町1-18-9	商業(80・500)						1,200	1,230	1,250	1,300	1,360
5-2	本町3-8-6	近商(80・300)	489	445	438	429	428	430	436	441	447	453
変動率(商業地平均)			4.4	-7.2	-1.3	-1.6	-0.1	0.5	2.0	1.4	2.7	3.0

注1)「↓」印は基準地の変更を示す。

注2)各年7月1日現在

(資料:都市計画課)

施策 良質な住宅の供給

良質な住宅供給の一環として、住宅に対するバリアフリー化を推進するため、手すりの取付けや浴槽の取替え等の在宅での生活の質の確保を図ることを目的とした給付事業を実施しています。

図表49 高齢者自立支援住宅改修給付状況

種目	H25年度				H26年度				H27年度				
	単身世帯	高齢者のみ世帯	その他の世帯	合計	単身世帯	高齢者のみ世帯	その他の世帯	合計	単身世帯	高齢者のみ世帯	その他の世帯	合計	
予防改修	手すりの取付け	3	1	1	5	0	0	4	4	1	3	0	4
	床段差の解消	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0
	洋式便器への取替え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
設備改修	便器の洋式化	0	1	2	3	1	0	2	3	0	2	1	3
	浴槽の取替え	6	14	10	30	8	11	10	29	10	10	11	31
	流し、洗面台の取替	0	1	0	1	1	2	1	4	2	0	0	2
合計	9	17	13	39	10	14	18	42	13	15	12	40	

種目	H28年度				H29年度				
	単身世帯	高齢者のみ世帯	その他の世帯	合計	単身世帯	高齢者のみ世帯	その他の世帯	合計	
予防改修	手すりの取付け	1	1	2	4	3	1	1	5
	床段差の解消	0	0	1	1	0	0	0	0
	洋式便器への取替え	0	0	0	0	0	0	0	0
設備改修	便器の洋式化	2	0	1	3	0	1	1	2
	浴槽の取替え	9	6	5	20	7	4	19	30
	流し、洗面台の取替	1	0	1	2	0	0	1	1
合計	13	7	10	30	10	6	22	38	

(資料：「事務報告書」)

図表50 市営住宅等の概要

区分	名称	位置	種別	棟数	戸数	入居対象	備考
市営住宅	小金井市市営住宅	桜町二丁目8番13号	公営	1	35	一般障害者	
高齢者住宅	コーポくりのみ(借上型)	東町三丁目1番25号	単独	1	10	高齢者	管理人住戸1戸有
	シルバーピアグリーン(借上型)	緑町三丁目9番8号	単独	1	10	高齢者	管理人住戸1戸有
	ポヌールはけの道(借上型)	前原町三丁目23番20号	公営	1	17	高齢者	管理人住戸1戸有
	コンフォール貫井(借上型)	貫井南町五丁目21番12号	公営	1	17	高齢者	管理人住戸1戸有
	グリーンタウン小金井(借上型)	緑町四丁目12番16号	公営	3	110	高齢者	内65戸が公募住宅
市営住宅等 合計				8	199		

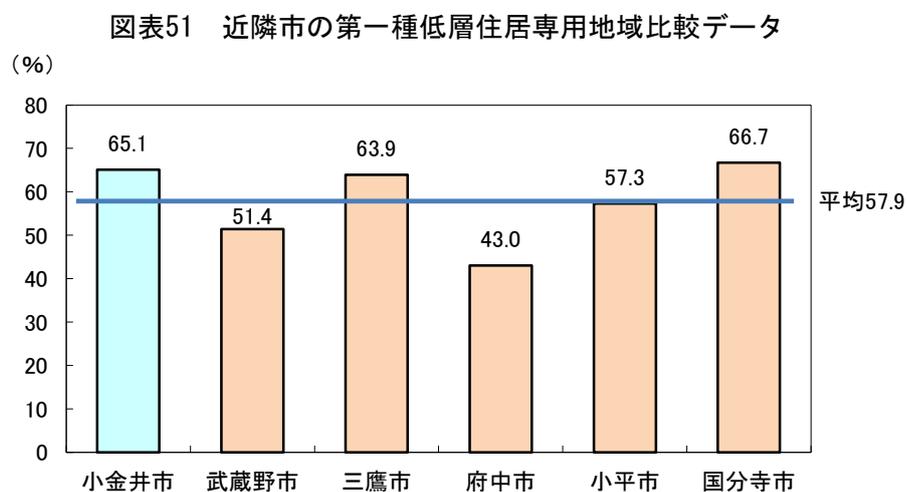
注)平成28年10月1日現在

(資料：「小金井市市営住宅長寿命化計画」)

2 環境と都市基盤

施策 快適な住環境の整備

低層住宅に係る良好な住居の環境を保護するために第一種低層住居専用地域を設定しています。小金井市では第一種低層住居専用地域の割合が65.1%となっており、近隣市平均の57.9%よりも高くなっています。



注) 平成30年9月現在

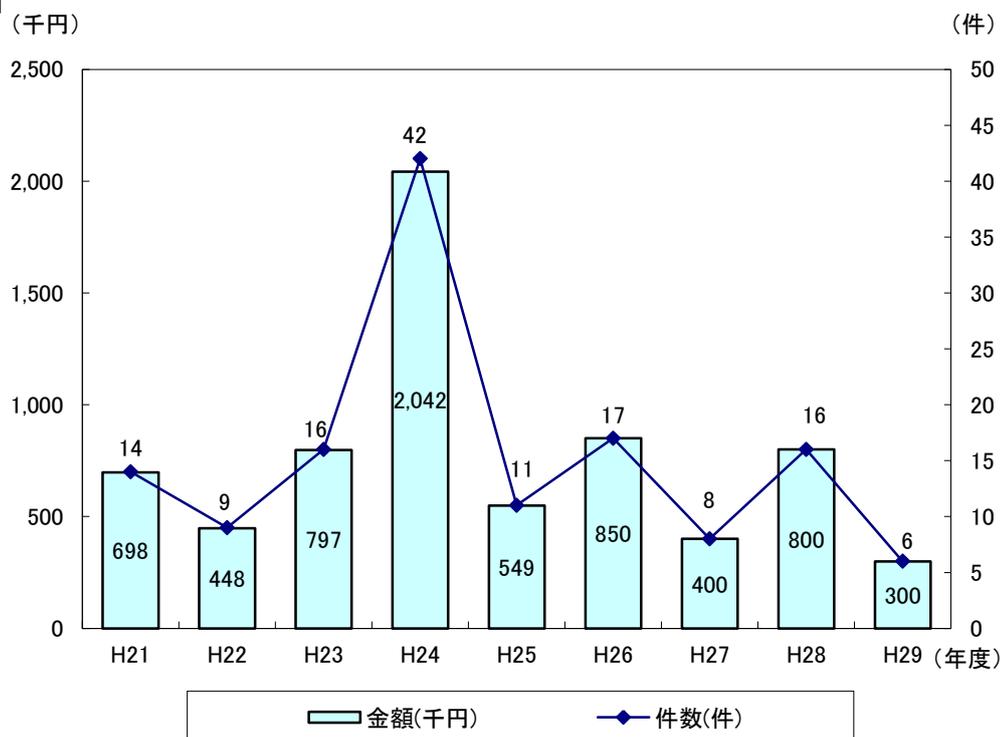
(資料：都市計画課)

施策 安全で良質な住環境の整備

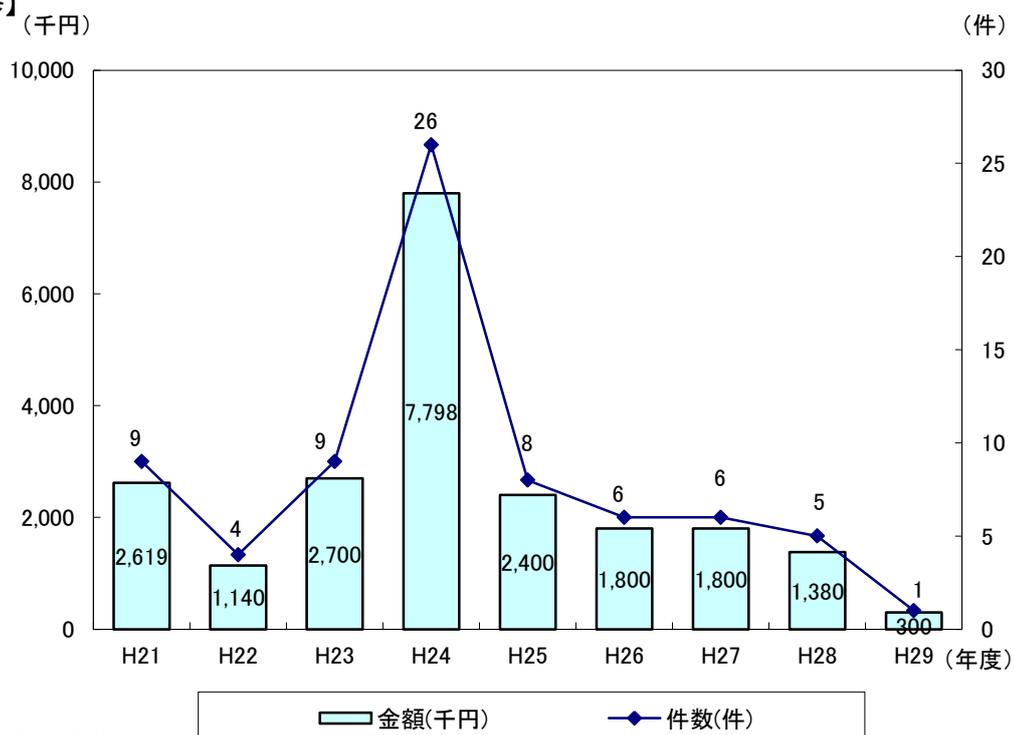
平成23年の東日本大震災の影響もあり、平成24年度に耐震診断及び耐震改修の助成件数が大幅に増えました。その後も平成28年には熊本地震が発生しましたが、耐震診断、耐震改修の助成件数は、東日本大震災前の水準に戻っています。

図表52 木造住宅耐震化助成実績の推移

【耐震診断】



【耐震改修】



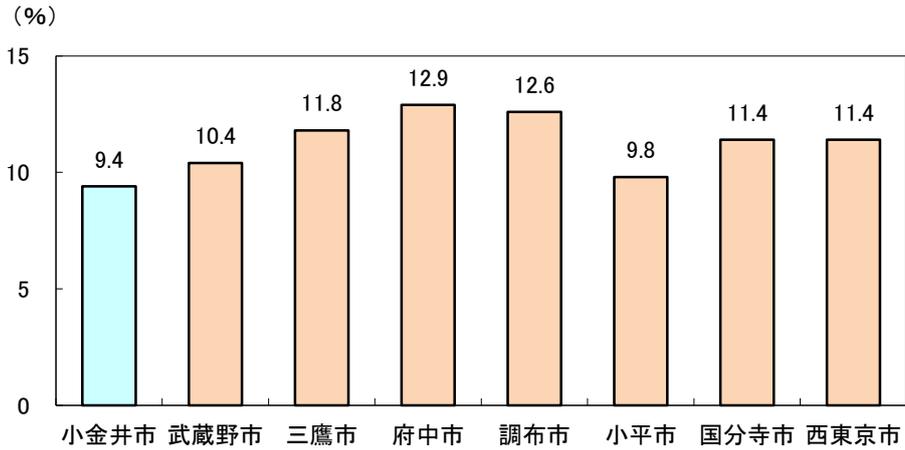
(資料：「事務報告書」)

6. 道路・河川

施策 道路の整備

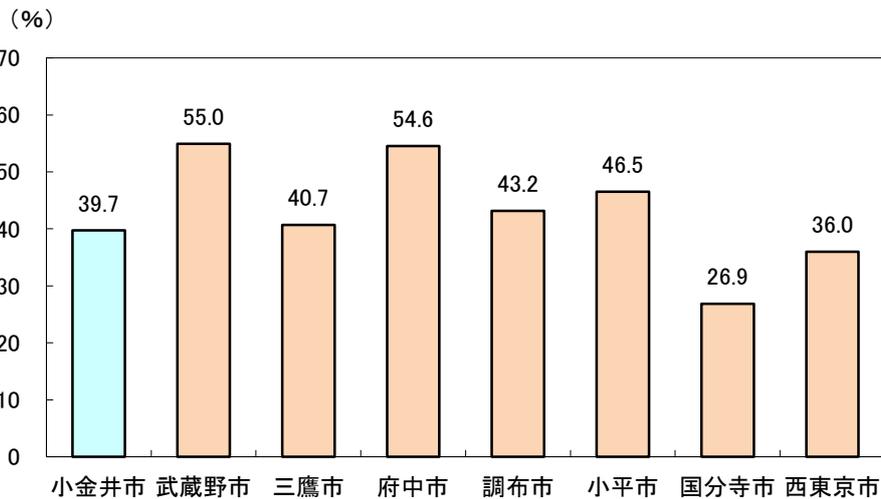
都市計画道路の整備率は平成21年度末では39.5%でしたが、平成29年度末で47.2%まで整備が完了し着実に整備が進捗しています。しかし、道路率は近隣市と比較し最下位となっており、幅員の狭い道路が多い状況となっています。

図表53 近隣市の道路率(道路面積/行政面積)



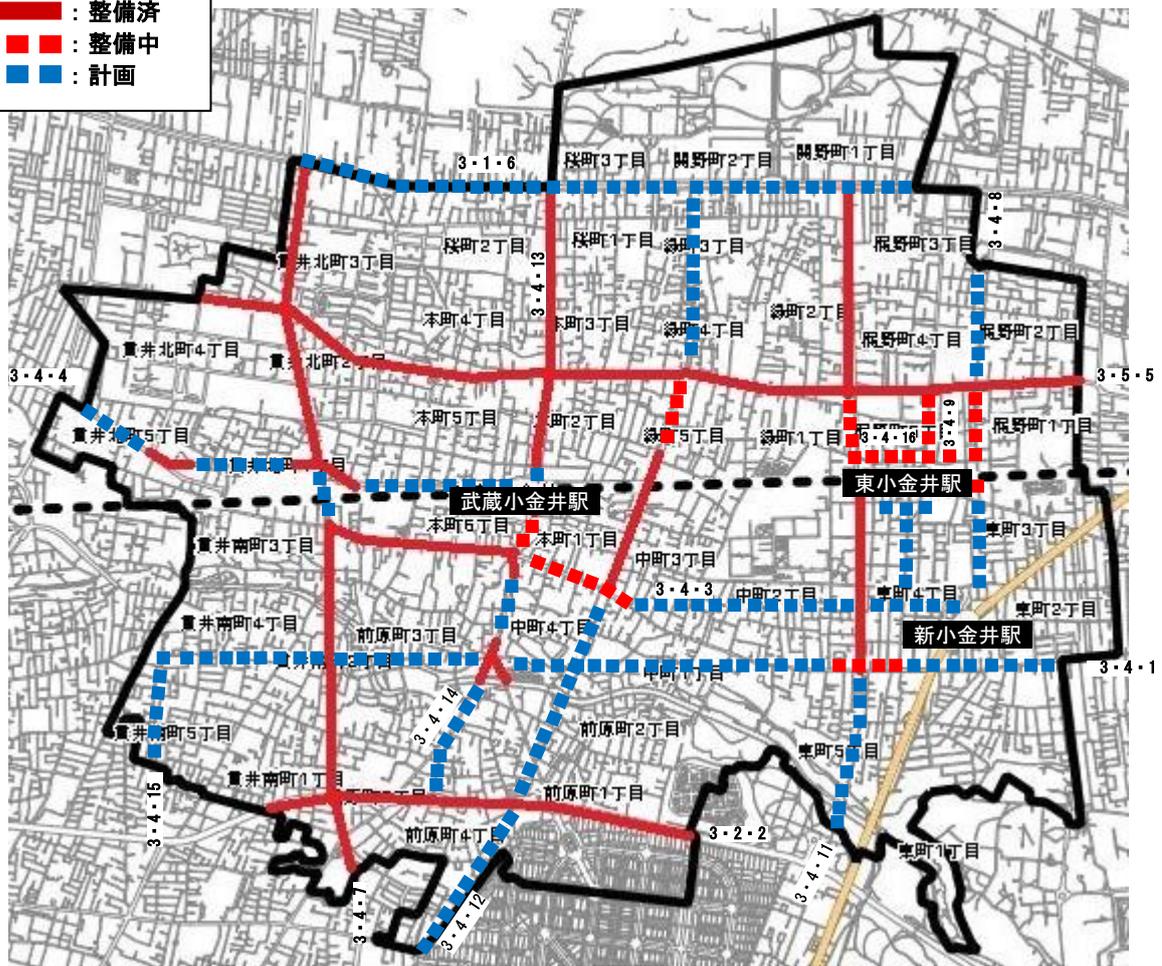
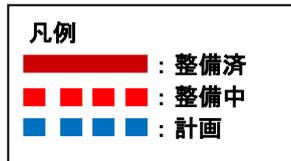
注) 平成29年4月1日現在
(資料:「東京都道路現況調書」)

図表54 近隣市の車道幅員5.5m以上の規格改良道路



注) 平成29年4月1日現在
(資料:「東京都道路現況調書」)

図表55 都市計画道路図



	番号			路線名	起点	終点	幅員	整備状況
	1	2	3					
1	3	1	6	東京立川線	梶野町3丁目	貫井北町3丁目	45~49	計画
2	3	2	2	東京八王子線	前原町1丁目	貫井南町1丁目	30~36	整備済
3	3	4	1	三鷹国分寺線	東町1丁目	貫井南町4丁目	16~20.5	一部整備中
4	3	4	3	新小金井貫井線	東町4丁目	貫井南町3丁目	16	一部整備中
5	3	4	4	小金井日野駅線	本町5丁目	貫井北町5丁目	16	一部未整備
6	3	4	7	府中清瀬線	前原町5丁目	貫井北町3丁目	18~24	一部未整備
7	3	4	8	新小金井久留米線	東町4丁目	梶野町2丁目	16	一部整備中
8	3	4	9	東小金井駅北口線	梶野町5丁目	梶野町5丁目	20	整備中
9	3	4	10	東小金井駅南口線	東町4丁目	東町4丁目	16	計画
10	3	4	11	府中東小金井線	東町5丁目	緑町2丁目	18	一部整備中
11	3	4	12	多磨墓地小金井公園線	前原町4丁目	緑町3丁目	12~16	一部整備中
12	3	4	13	小金井久留米線	本町5丁目	桜町2丁目	16	一部未整備
13	3	4	14	小金井駅前原線	本町5丁目	前原町4丁目	16	一部整備中
14	3	4	15	府中国分寺線	貫井南町5丁目	貫井南町4丁目	16	計画
15	3	4	16	東小金井駅北口東西線	梶野町5丁目	梶野町5丁目	16	整備中
16	3	5	5	三鷹駅国分寺線	梶野町1丁目	貫井北町4丁目	12	整備済

16路線延長 31,330m

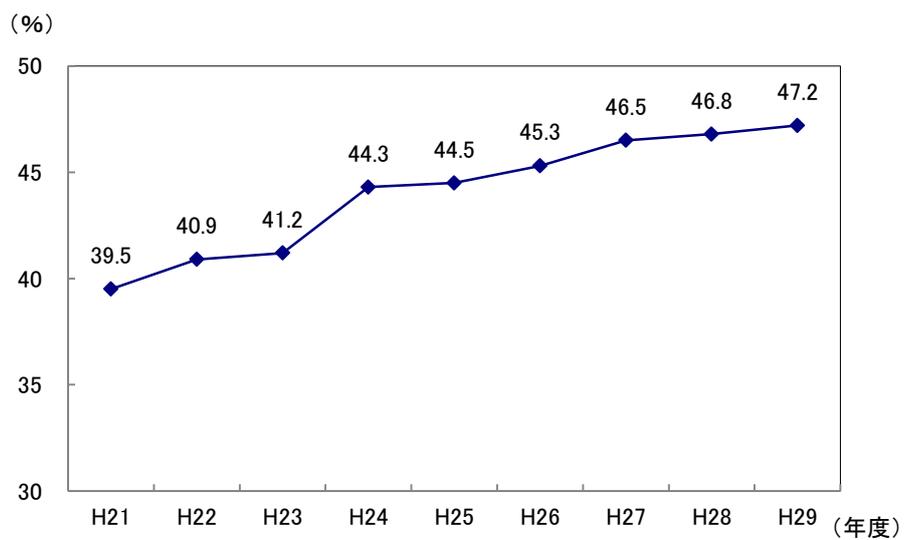
注1) 中央本線付属街路は除く。

注2) 平成30年3月現在

(資料：都市計画課)

2 環境と都市基盤

図表56 都市計画道路の整備率推移

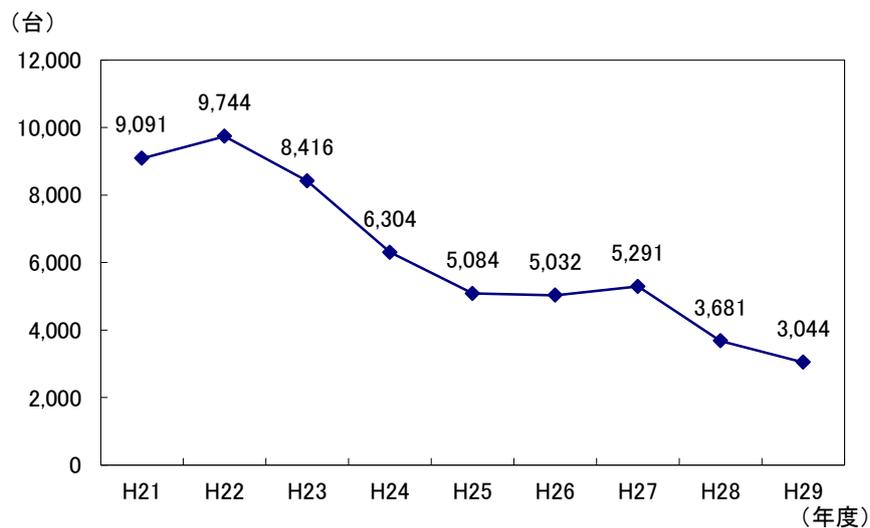


注) 平成30年3月現在
(資料：都市計画課)

施策 人にやさしい交通環境の整備

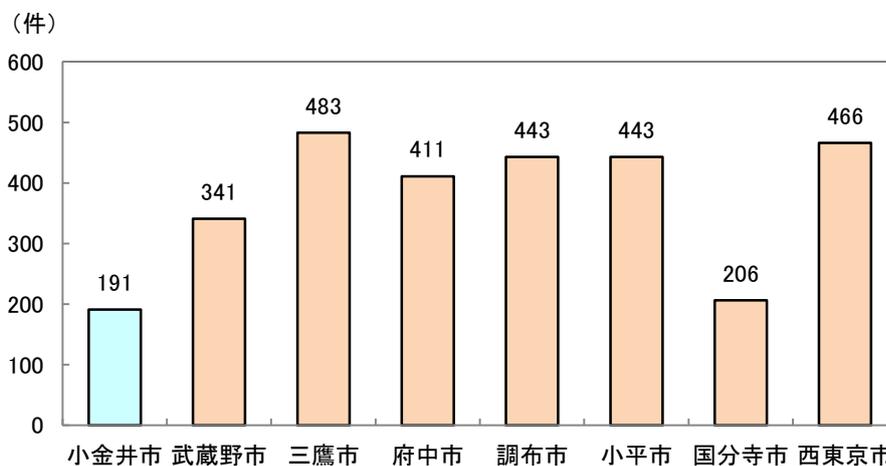
放置自転車の撤去台数は、これまでの施策の取り組みにより減少傾向にあり、平成29年度には、ピークだった平成22年度の3分の1以下の水準となっています。

図表57 放置自転車の撤去台数の推移



(資料：「事務報告書」)

図表58 交通事故発生件数



注) 人身事故のみ。

(資料：「多摩地域データブック」2017)

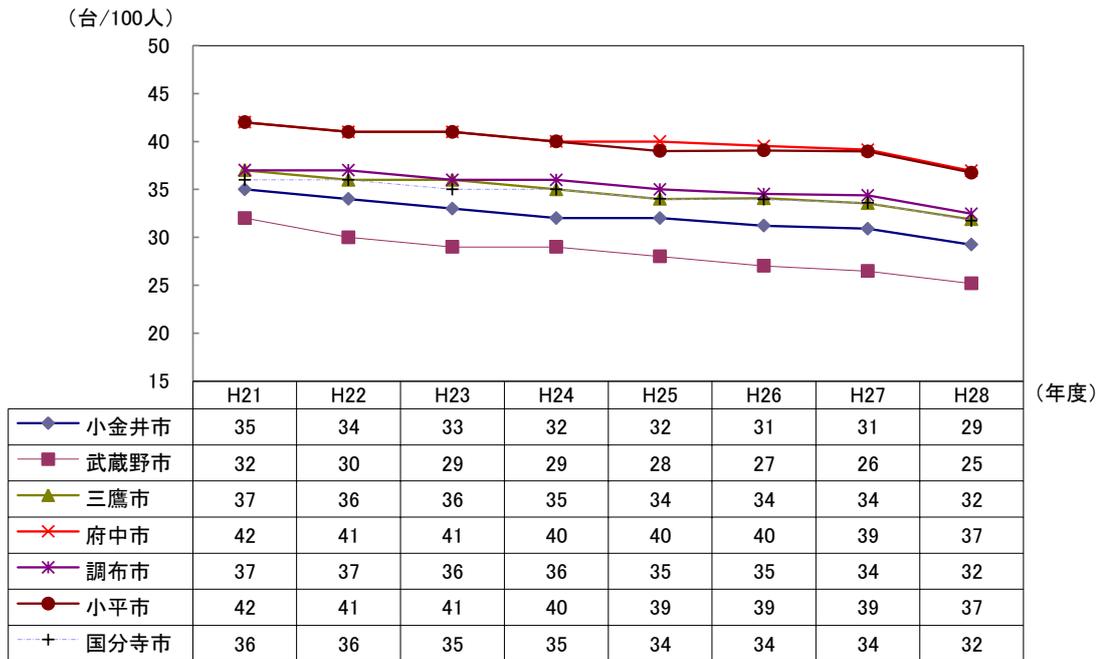
2 環境と都市基盤

施策 公共交通機関の整備

自動車保有台数は減少傾向にあります。

CoCoバス乗車人数は平成25年まで全路線で概ね増加傾向にあり、東町循環はそれ以降も年々増加傾向にあります。他方、他の路線では、乗車人数が頭打ちか減少傾向にありますが、一定の移動ニーズを支えています。

図表59 人口100人当たりの自動車保有台数



(資料：「多摩地域データブック」2017)

図表60 CoCoバス乗車人数の推移

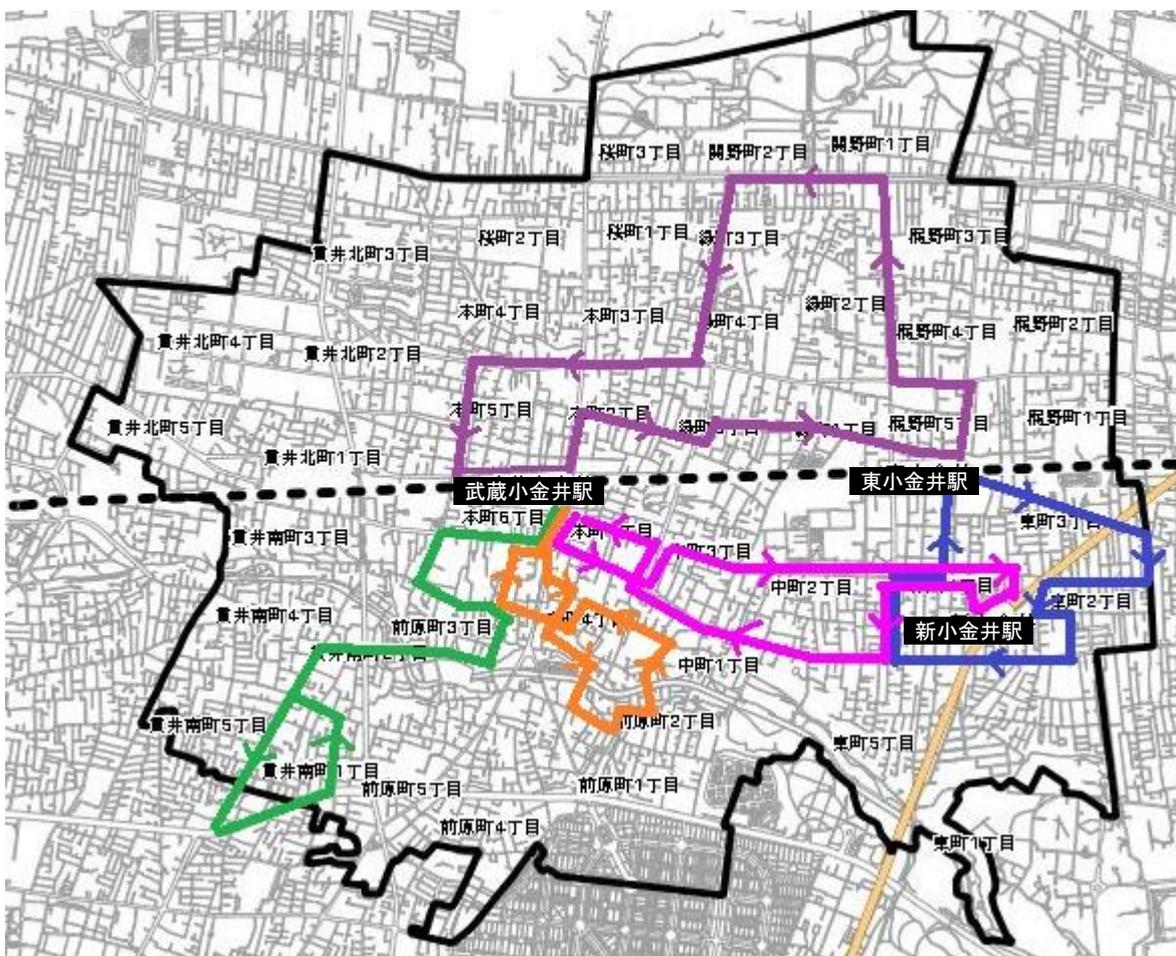
路線名	運行開始日		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	(単位:人)
北東部循環	平成15年3月1日	年間	558,568	543,639	542,941	546,115	551,185	559,891	526,075	496,759	493,073	502,293	
		1日平均	1,530	1,489	1,488	1,492	1,510	1,534	1,441	1,357	1,351	1,376	
		運行本数	42便※1										
真井前原循環	平成17年3月20日	年間	169,467	222,483	228,837	236,992	236,026	232,971	234,520	235,440	227,112	219,930	
		1日平均	464	610	627	648	647	638	643	643	622	603	
		運行本数	31便										
東町循環	平成17年3月20日	年間	80,070	71,889	74,895	88,235	83,403	84,859	93,542	93,092	93,977	99,015	
		1日平均	219	197	205	241	229	232	256	254	257	271	
		運行本数	21便※2										
中町循環	平成17年4月26日	年間	86,567	115,297	126,176	136,070	139,099	141,809	138,114	137,311	132,336	129,755	
		1日平均	237	316	346	372	381	389	378	375	363	355	
		運行本数	21便										
野川・七軒家循環	平成20年9月7日	年間	22,891	77,705	82,208	89,895	92,414	93,301	91,027	90,046	89,817	92,767	
		1日平均	111	213	225	246	253	256	249	246	246	254	
		運行本数	23便										

※1土曜・日曜・祝日は40便

※2試験運行H23. 10. 16～H24. 3. 31まで27便【7時～20時】

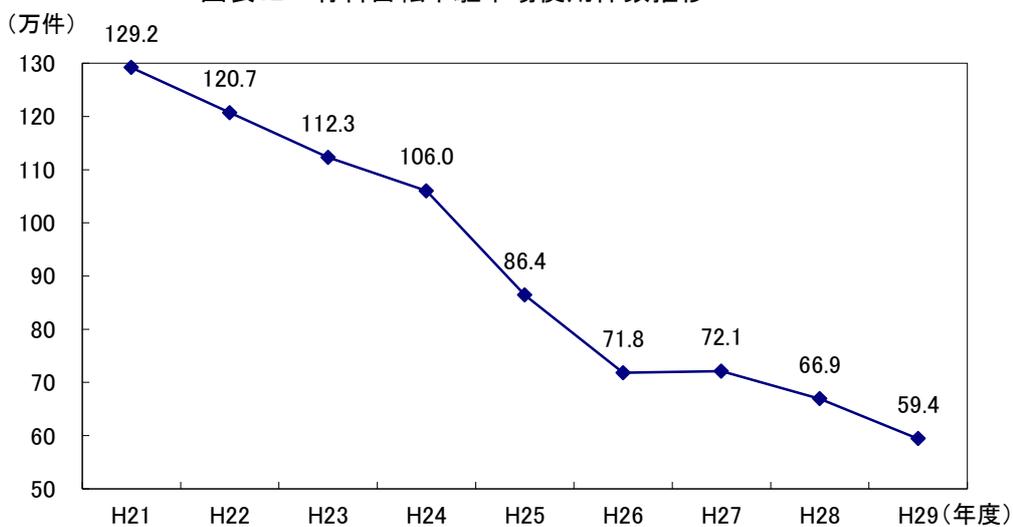
(資料：交通対策課)

図表61 CoCoバス、CoCoバス・ミニルート



(資料：交通対策課)

図表62 有料自転車駐車場使用件数推移



注) 市営自転車駐車場のみ

(資料：「事務報告書」)

施策 河川などの整備

野川第一調節池及び第二調節池周辺は希少で身近な自然を有している地域です。放置しておくと、自然環境の過度の攪乱と衰退がもたらされると危惧されることから、自然再生事業の対象地区となっています。

図表63 自然再生事業を実施する地区



(資料：東京都建設局)

3 地域と経済

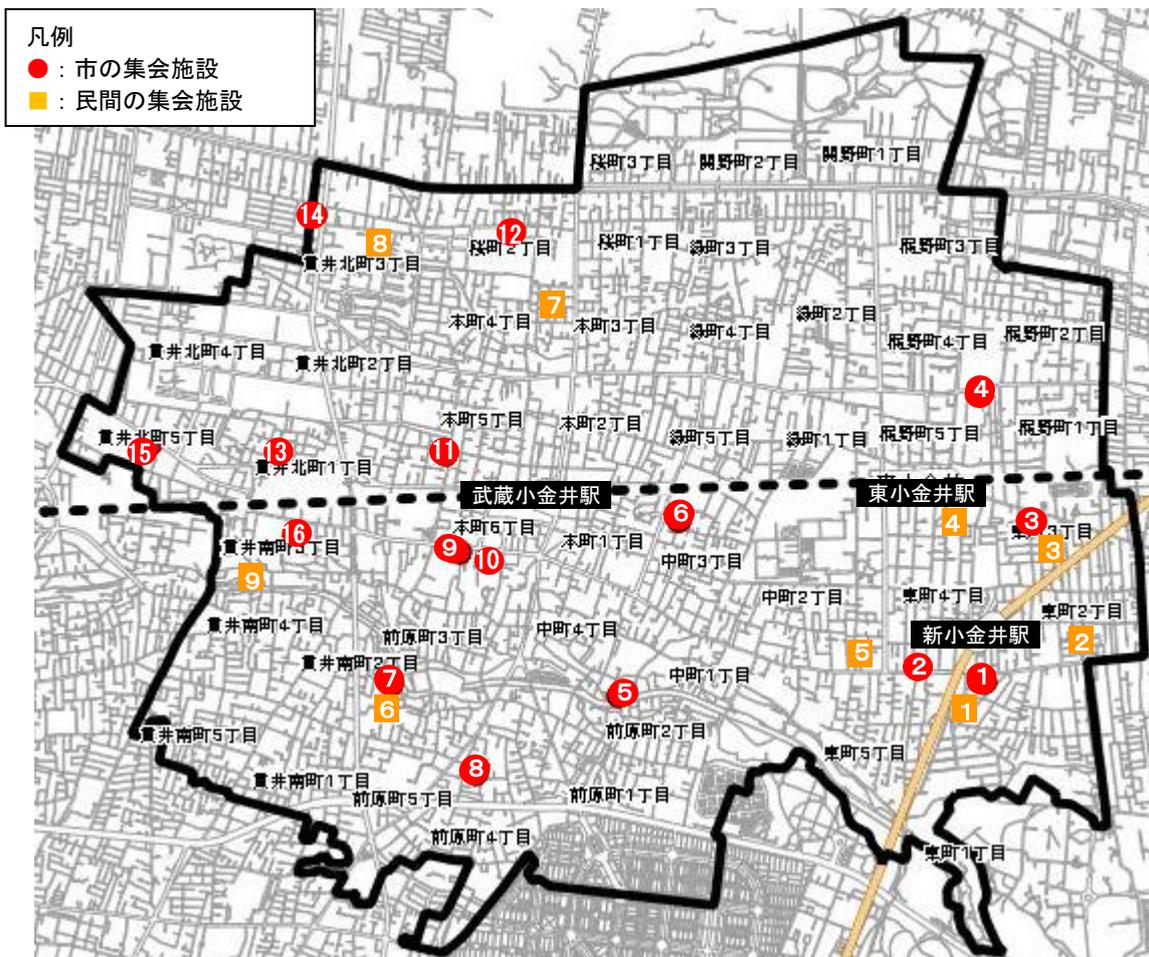
1. コミュニティネットワーク

施策 協働のまちづくりの推進

町会・自治会の数は、平成25年から減少傾向にあります。また、NPO法人数も平成27年以降に若干の減少が見られます。他方で市民団体数は平成28年から平成29年にかけて大幅に増加しました。ボランティア参加数は東日本大震災後に急増し、現在でもその水準を維持しています。このように市民の地域活動や社会貢献活動、団体活動のあり方には変化が見られます。

図表64 集会施設

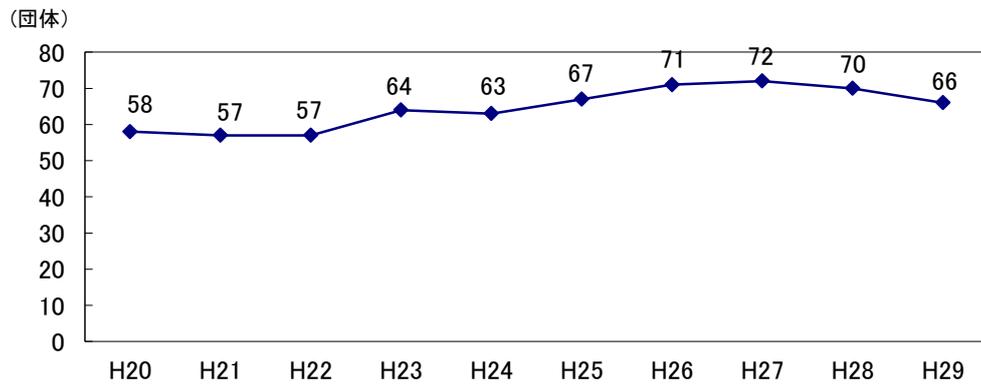
番号	名称	番号	名称
市の施設		民間の施設	
1	東町集会所	14	貫井北町集会場
2	東町友愛会館	15	貫井北五集会所
3	東小金井駅開設記念会館	16	貫井南町三楽集会所
4	婦人会館	1	東町一丁目アパート集会所
5	中町天神前集会所	2	東町二丁目アパート集会所
6	中町桜並集会所	3	東町三丁目第二住宅集会所
7	前原町西之台会館	4	東町四丁目アパート集会所
8	前原町丸山台集会所	5	中町二丁目アパート集会所
9	市民会館(萌え木ホール)	6	前原町三丁目都営アパート集会所
10	前原暫定集会施設	7	本町四丁目地域集会所
11	上之原会館	8	都営小金井貫井北町三丁目第2アパート集会所
12	桜町上水会館	9	貫井南町四丁目アパート集会所
13	貫井北町中之久保集会所		



(資料：コミュニティ文化課)

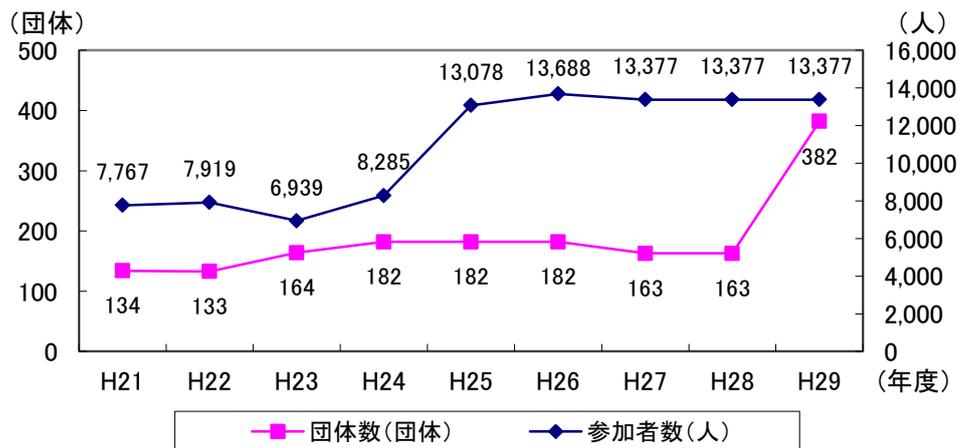
3 地域と経済

図表65 NPO法人数の推移



(資料：「多摩地域データブック」2017)

図表66 ボランティア、市民団体数



(資料：「小金井ボランティア・市民活動センター決算書」)

図表67 町会・自治会の団体数・加入数

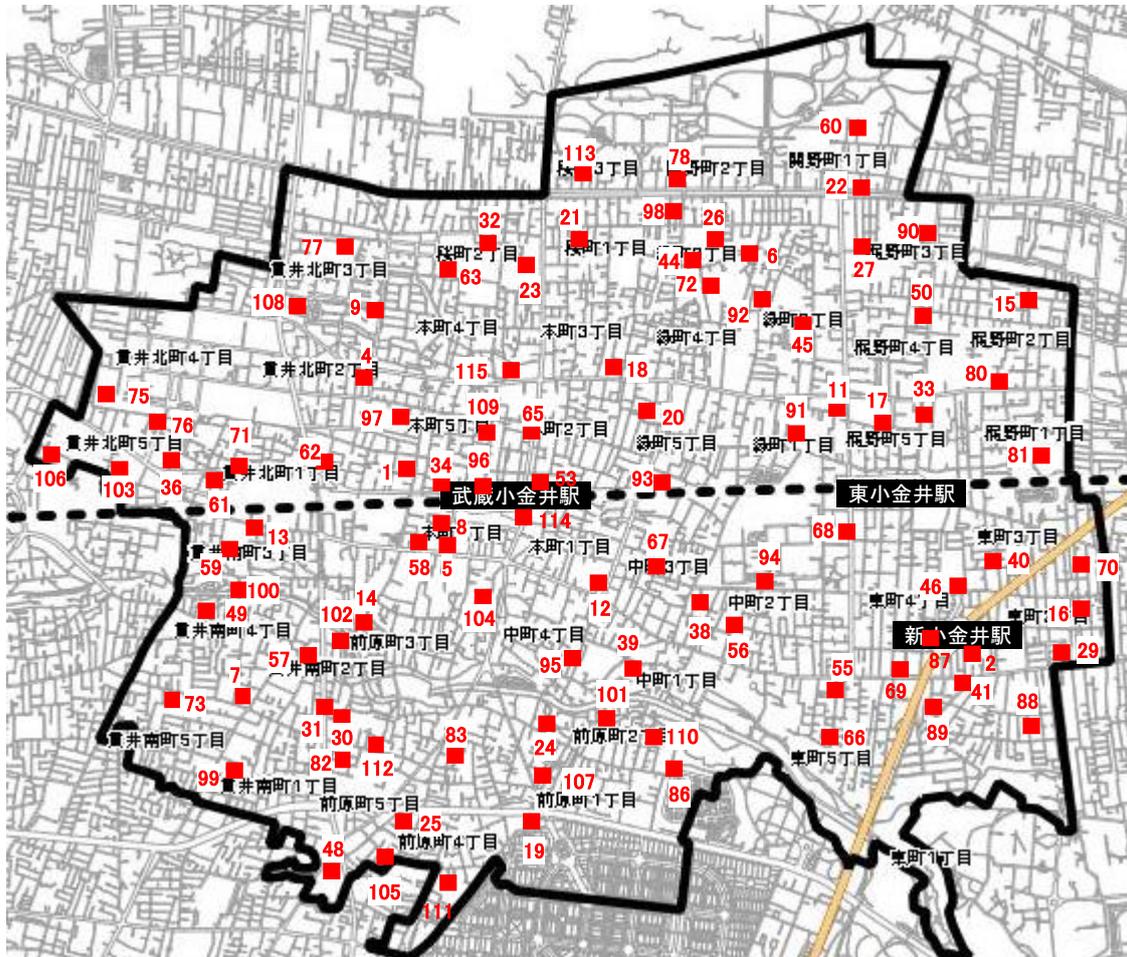


(資料：「事務報告書」)

施策 地域情報ネットワークの推進

市民掲示板・広報掲示板は、市内全体をほぼカバーできています。

図表68 市民掲示板



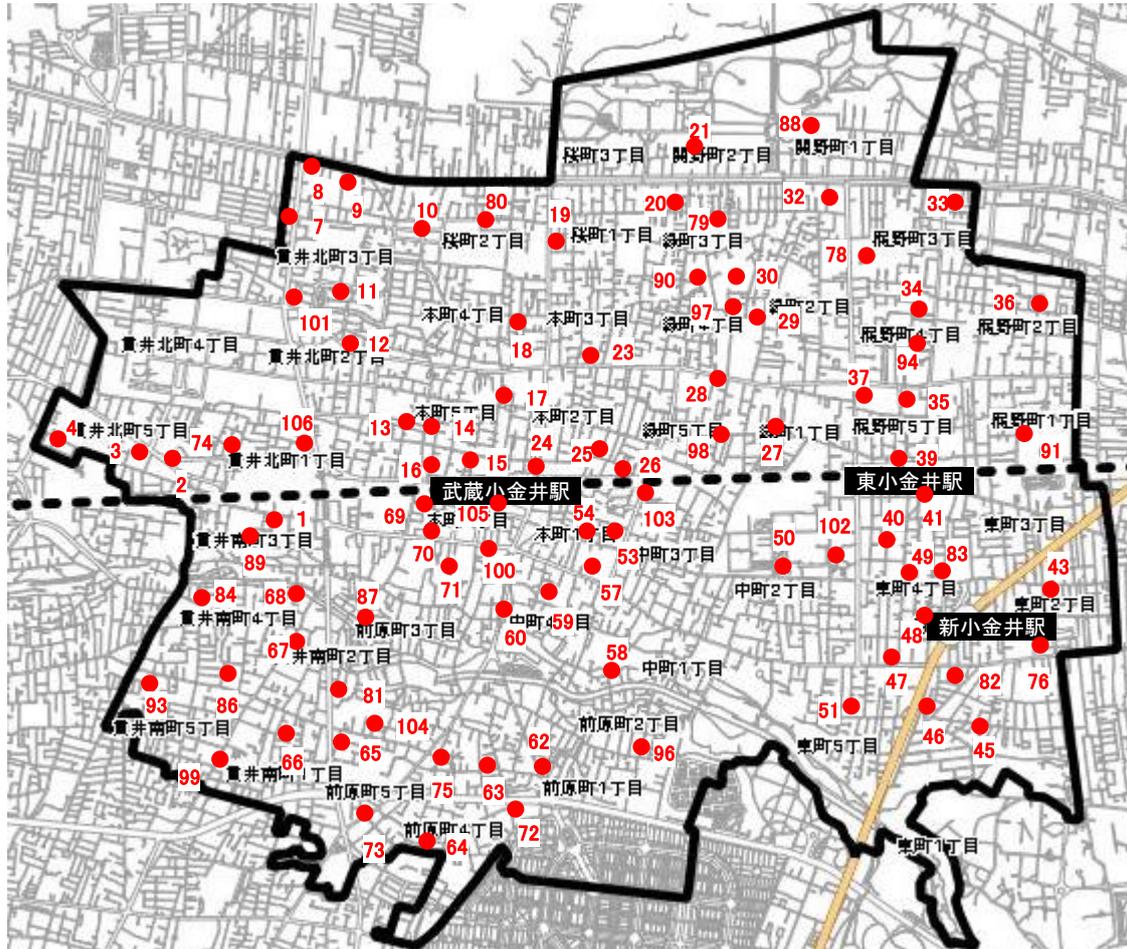
図表68 市民掲示板関係

番号	所在地	目 標	番号	所在地	目 標
1	本町5-6	上の原公園内	62	貫井北町1-11	貫井北センター東
2	東町4-4	新小金井駅東側	63	桜町2-3	第一中学校南
4	貫井北町2-10	本町住宅交差点	65	本町5-15	駐車場北
5	本町6-6	市役所本庁舎南	66	東町5-19	あおぎり公園内
6	緑町3-15	浴恩館公園前	67	中町3-15	東京農工大学西
7	貫井南町4-3	貫井南センター内	68	中町2-22	社会医学技術学院南
8	本町6-9	武蔵小金井南第1自転車駐車場東	69	東町4-9	東町5丁目バス停北
9	貫井北町3-1	本町住宅バス停前	70	東町2-27	西武多摩川線踏切南
11	緑町2-1	児童遊園内	71	貫井北町1-18	中之久保集会所内
12	本町1-1	図書館本館内	72	緑町3-3	緑センター内
13	貫井南町3-6	さわらび学童保育所前	73	貫井南町5-15	なつみかん公園東
14	前原町3-11	わかたけ保育園前	75	貫井北町4-2	東京学芸大学西南角
15	梶野町2-16	米穀店南	76	貫井北町5-22	経済産業省官舎南
16	東町2-19	第2子供広場内	77	貫井北町3-23	貫井北町第2自転車保管所東
17	梶野町5-7	第三小学校南門東	78	関野町2-5	新小金井橋北
18	本町3-1	公民館本館北	80	梶野町4-10	長昌寺北西
19	前原町4-12	メグスリノキ公園西	81	梶野町1-10	くぬぎ公園西
20	緑町5-9	緑町5丁目バス停南東	82	貫井南町1-27	南中学校北
21	桜町1-8	第4子供広場前	83	前原町4-18	丸山台集会所北
22	関野町1-5	児童遊園内	86	前原町2-2	南小学校南
23	桜町2-1	米穀店南	87	東町4-24	新小金井駅西
24	前原町2-10	天神橋南	88	東町1-22	シャラノキ公園入口脇
25	前原町5-8	前原交番西バス停東	89	東町1-37	新小金井交番南
26	緑町3-11	都営アパート内	90	梶野町3-8	梶野橋南
27	梶野町3-7	法政大学工学部北	91	緑町1-6	大嶽神社北
29	東町2-8	都営アパート給水塔北	92	緑町4-17	障害者福祉センター内
30	前原町3-8	前原町西之台会館南	93	緑町5-3	やまもも公園北
31	前原町3-8	前原町西之台会館前	94	中町2-24	東京農工大学南
32	桜町2-8	桜町上水会館北	95	中町4-7	小金井神社南
33	梶野町5-10	婦人会館内	96	本町5-10	ムサコ一番街西
34	本町5-6	上之原会館前	97	本町5-29	本町小学校北東
36	貫井北町5-21	児童遊園前	98	桜町1-10	新小金井橋南
38	中町2-14	中町2丁目第2児童遊園西	99	貫井南町1-16	ネムノキ公園南
39	中町1-8	第二中学校北東角	100	貫井南町4-27	貫井神社駐車場北
40	東町3-7	東小学校東門東	101	前原町2-20	中前橋南西
41	東町1-39	東センター内	102	前原町3-10	大城橋北西
44	緑町3-11	グリーンタウン北	103	貫井北町5-18	保健センター内
45	緑町2-5	亀久保緑地内	104	前原町3-41	市役所第二庁舎内
46	東町4-25	東児童館内	105	前原町4-5	イチョウ公園内
48	前原町5-1	東京自治会館前	106	貫井北町5-10	早稲田実業学校北西角
49	貫井南町4-21	都営アパート内	107	前原町1-2	前原やなぎ公園西
50	梶野町4-19	クルミ公園内	108	貫井北町2-19	プール前バス停北
53	本町2-4	信用金庫東	109	本町5-19	遊歩道内
55	東町5-23	第3児童遊園南	110	前原町2-14	遊歩道内
56	中町2-15	幼稚園正門西	111	前原町4-4	ぐみの木公園内
57	貫井南町2-9	ハナダイコン緑地南	112	前原町5-13	アンス緑地北
58	本町6-6	市役所本庁舎北西	113	桜町3-5	桜町こぶし公園南
59	貫井南町3-6	三楽集会所内	114	本町6-14	武蔵小金井駅南口
60	関野町1-13	総合体育館内	115	本町4-1	遊歩道内
61	貫井北町5-20	JR車庫前バス停南			

注) 掲示板番号には一部欠番が存在する。

(資料：広報秘書課)

図表69 広報掲示板



図表69 広報掲示板関係

番号	所在地	目 標	番号	所在地	目 標
1	貫井南町3-6	さわらび学童保育所内	57	本町1-1	第一小学校南
2	貫井北町5-20	J R車庫前バス停南	58	中町1-8	第二中学校東
3	貫井北町5-18	保健センター内	59	中町4-16	はけの森緑地南
4	貫井北町5-10	早稲田実業北	60	中町4-11	西念寺西
7	貫井北町3-31	文書倉庫前	62	前原町1-12	前原やなぎ公園西
8	貫井北町3-33	茜屋橋東	63	前原町4-20	ハナミズキ公園内
9	貫井北町3-40	高橋農園北	64	前原町4-5	イチョウ公園内
10	桜町2-5	都営アパート東	65	貫井南町1-27	南中学校北
11	貫井北町3-1	本町住宅バス停前	66	貫井南町1-23	貫井南町1丁目バス停
12	貫井北町2-10	本町住宅交差点	67	貫井南町2-9	ハナダイコン緑地南
13	本町5-29	本町小学校北東	68	貫井南町4-18	野川坂下橋北
14	本町5-24	本町小学校北東	69	本町6-9	武蔵小金井第1自転車駐車場東
15	本町5-10	ムサコ一番街西	70	本町6-6	市役所本庁舎南
17	本町5-38	小金井郵便局南	71	前原町3-37	幡随院北東
18	本町4-12	本町2丁目交差点北	72	前原町4-12	メグスリノキ公園西
19	桜町1-7	小金井橋バス東	73	前原町5-6	前原交番西バス停東
20	桜町1-10	新小金井橋南	74	貫井北町1-18	中之久保集会所内
21	関野町2-7	小金井公園南	75	前原町4-18	丸山台集会所北
23	本町3-1	公民館本町分館北	76	東町2-8	都営アパート給水塔北
24	本町2-4	信用金庫東	78	梶野町3-7	法政大学北
25	緑町5-9	緑町5丁目バス停南東	79	緑町3-11	都営アパート北
26	緑町5-6	緑町1丁目交差点北東	80	桜町2-8	桜町上水会館北
27	緑町1-6	大嶽神社北	81	前原町3-8	前原町西之台会館内
28	緑町4-1	小金井北高前	82	東町1-39	東センター内
29	緑町2-11	緑町教会北	83	東町4-25	東児童館内
30	緑町4-15	浴恩館公園内	84	貫井南町4-21	都営アパート内
32	緑町2-17	関野橋南	86	貫井南町4-3	貫井南センター内
33	梶野町3-11	梶野橋南	87	前原町3-23	わかたけ保育園東
34	梶野町4-19	二本松そば	88	関野町1-13	総合体育館内
35	梶野町5-10	婦人会館内	89	貫井南町3-6	三楽集会所内
36	梶野町2-12	長昌寺北東	90	緑町3-3	緑センター内
37	梶野町5-7	第三小学校北	91	梶野町1-1	くぬぎ公園西
39	梶野町5-3	東小金井駅北	93	貫井南町5-15	なつみかん公園東
40	東町4-37	日本歯科大学南西	94	梶野町4-9	婦人会館南東
41	東町4-44	東小金井駅南	96	前原町2-2	南小学校南
43	東町2-18	新小金井踏切西	97	緑町4-17	障害者福祉センター内
45	東町1-16	東町1丁目アパート南西	98	緑町5-16	中町踏切北
46	東町1-37	新小金井交番東	99	貫井南町1-16	ネムノキ公園南
47	東町4-9	東町5丁目バス停北	100	前原町3-41	市役所第二庁舎内
48	東町4-24	新小金井駅西	101	貫井北町3-5	プール前バス停北
49	東町4-32	東小金井駅入口交差点北	102	中町2-21	栗山公園内
50	中町2-24	東京農工大学南	103	中町3-19	トミンハイム西
51	東町5-26	東町5丁目児童遊園内	104	前原町5-13	アンズ緑地北
53	本町1-13	第一小学校北	105	本町6-14	武蔵小金井駅南口交通広場南
54	本町1-12	第一小学校北西	106	貫井北町1-11	貫井北センター東

注) 掲示板番号には一部欠番が存在する。

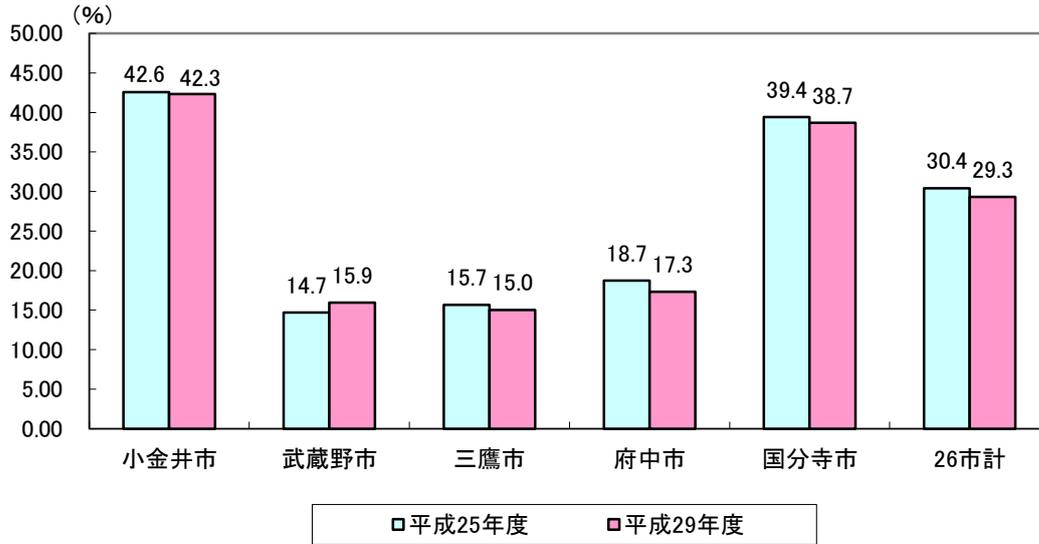
(資料：広報秘書課)

2. 地域安全

施策 危機管理体制の充実

建物構造は非木造化が進みつつありますが、他市に比べて高い水準にあります。また、幅員3.5メートル未満の道路延長率が他市に比べてまだ高いといえます。建築構造や車道幅員の状況は、市内でも地域により差があるといえます。

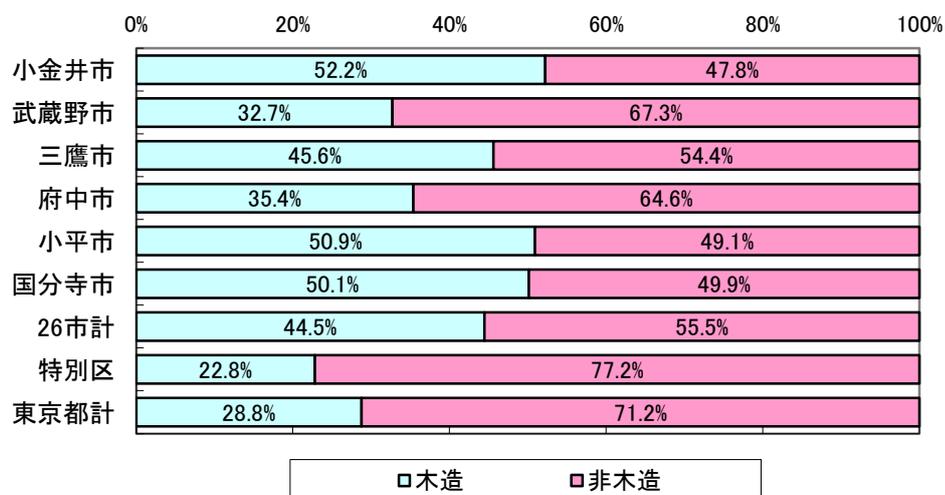
図表70 市公道の実延長に対する車道幅員3.5m未満の道路延長率



注) 私道は含まれていない。

(資料:「東京都道路現況調書」)

図表71 建物構造別比率



自治体名	木造		非木造		合計 床面積(m ²)
	床面積(m ²)	割合(%)	床面積(m ²)	割合(%)	
小金井市	2,438,578	52.2%	2,228,855	47.8%	4,667,433
武蔵野市	2,315,468	32.7%	4,760,351	67.3%	7,075,819
三鷹市	3,367,009	45.6%	4,012,862	54.4%	7,379,871
府中市	4,106,112	35.4%	7,497,653	64.6%	11,603,765
小平市	3,837,371	50.9%	3,699,703	49.1%	7,537,074
国分寺市	2,545,716	50.1%	2,532,683	49.9%	5,078,399
26市計	80,784,872	44.5%	100,885,772	55.5%	181,670,644
特別区	115,011,257	22.8%	389,122,371	77.2%	504,133,628
東京都計	199,073,634	28.8%	492,564,127	71.2%	691,637,761

(資料：東京都総務局行政部市町村課「平成29年度固定資産概要調書」)

図表72 地域危険度双測定調査結果

町名	町丁目	建物倒壊危険度				火災危険度				総合危険度			
		第7回(H25年)		第8回(H30年)		第7回(H25年)		第8回(H30年)		第7回(H25年)		第8回(H30年)	
		順位	ランク										
1	梶野町 1丁目	3,737	1	3,559	1	4,083	1	3,977	1	3,962	1	2,208	2
2	梶野町 2丁目	2,535	2	2,376	2	2,145	2	2,067	2	2,358	2	1,385	2
3	梶野町 3丁目	3,200	1	3,139	1	2,580	2	1,980	2	2,918	1	1,974	2
4	梶野町 4丁目	3,237	1	3,173	1	2,635	2	2,299	2	2,971	1	2,230	2
5	梶野町 5丁目	3,691	1	3,647	1	3,817	1	3,599	1	3,806	1	2,467	2
6	桜町 1丁目	2,887	1	2,728	2	1,849	2	2,135	2	2,393	2	1,212	2
7	桜町 2丁目	4,024	1	3,901	1	3,511	1	3,623	1	3,821	1	3,112	1
8	桜町 3丁目	3,785	1	3,368	1	4,244	1	3,919	1	4,070	1	3,470	1
9	関野町 1丁目	3,829	1	3,480	1	4,409	1	4,340	1	4,166	1	2,555	2
10	関野町 2丁目	3,386	1	2,642	2	4,278	1	4,308	1	3,890	1	1,823	2
11	中町 1丁目	2,713	2	2,398	2	3,120	1	2,674	2	2,948	1	1,165	3
12	中町 2丁目	3,782	1	3,742	1	3,196	1	3,427	1	3,536	1	2,813	2
13	中町 3丁目	2,447	2	2,362	2	1,459	2	845	3	1,965	2	1,199	2
14	中町 4丁目	2,111	2	1,926	2	2,505	2	1,727	2	2,329	2	906	3
15	貫井北町 1丁目	3,146	1	3,000	1	2,492	2	2,209	2	2,844	1	2,015	2
16	貫井北町 2丁目	2,745	2	2,521	2	2,770	2	2,372	2	2,779	2	3,109	1
17	貫井北町 3丁目	3,501	1	3,414	1	3,781	1	3,039	1	3,695	1	3,351	1
18	貫井北町 4丁目	4,954	1	4,772	1	4,970	1	5,056	1	4,987	1	3,856	1
19	貫井北町 5丁目	2,888	1	2,657	2	2,962	1	2,861	1	2,959	1	1,738	2
20	貫井南町 1丁目	2,845	1	2,644	2	2,237	2	1,928	2	2,567	2	1,878	2
21	貫井南町 2丁目	3,032	1	2,937	1	3,092	1	2,923	1	3,110	1	2,298	2
22	貫井南町 3丁目	3,083	1	2,935	1	2,732	2	1,855	2	2,935	1	2,169	2
23	貫井南町 4丁目	2,373	2	2,190	2	2,065	2	1,474	2	2,253	2	889	3
24	貫井南町 5丁目	2,367	2	2,067	2	911	3	528	3	1,627	2	404	3
25	東町 1丁目	2,942	1	2,711	2	2,622	2	2,001	2	2,807	2	1,044	3
26	東町 2丁目	2,289	2	2,070	2	1,178	3	682	3	1,724	2	737	3
27	東町 3丁目	3,294	1	3,132	1	2,768	2	1,857	2	3,082	1	779	3
28	東町 4丁目	2,465	2	2,285	2	1,945	2	2,321	2	2,238	2	1,406	2
29	東町 5丁目	2,387	2	2,064	2	1,792	2	1,317	2	2,109	2	904	3
30	本町 1丁目	1,698	2	1,600	2	1,184	2	1,471	2	1,421	2	1,637	2
31	本町 2丁目	2,319	2	2,049	2	1,055	3	926	3	1,679	2	1,087	3
32	本町 3丁目	2,043	2	1,941	2	1,283	2	1,192	3	1,658	2	963	3
33	本町 4丁目	2,497	2	2,081	2	994	3	1,966	2	1,742	2	1,882	2
34	本町 5丁目	3,177	1	2,985	1	2,416	2	2,091	2	2,823	1	2,242	2
35	本町 6丁目	3,302	1	3,311	1	2,891	1	3,487	1	3,141	1	3,655	1
36	前原町 1丁目	3,069	1	3,142	1	1,876	2	1,219	2	2,484	2	1,839	2
37	前原町 2丁目	2,385	2	1,992	2	1,569	2	888	3	1,988	2	432	3
38	前原町 3丁目	2,698	2	2,561	2	2,502	2	2,085	2	2,624	2	1,301	2
39	前原町 4丁目	2,759	2	2,611	2	2,232	2	1,637	2	2,509	2	1,434	2
40	前原町 5丁目	2,987	1	2,856	1	2,441	2	1,703	2	2,735	2	1,788	2
41	緑町 1丁目	3,554	1	3,548	1	3,852	1	3,665	1	3,755	1	1,913	2
42	緑町 2丁目	3,118	1	2,915	1	2,078	2	1,805	2	2,620	2	1,658	2
43	緑町 3丁目	2,492	2	2,266	2	1,685	2	1,622	2	2,105	2	790	3
44	緑町 4丁目	2,897	1	2,768	2	1,950	2	1,611	2	2,445	2	1,239	2
45	緑町 5丁目	2,965	1	2,900	1	2,133	2	1,943	2	2,573	2	1,908	2

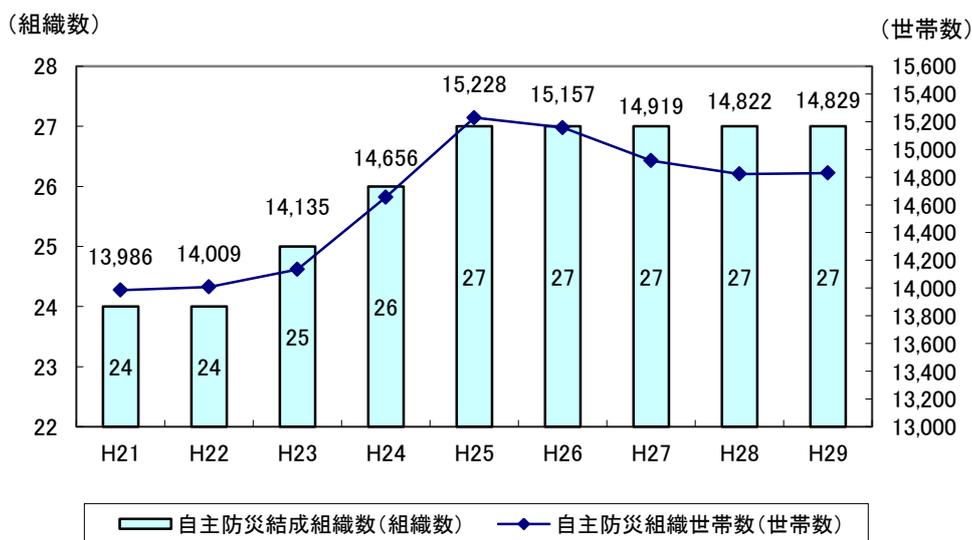
建物倒壊危険度				火災危険度				総合危険度			
第7回(H25年)		第8回(H30年)		第7回(H25年)		第8回(H30年)		第7回(H25年)		第8回(H30年)	
ランク	個数										
1	27	1	21	1	14	1	13	1	20	1	6
2	18	2	24	2	27	2	26	2	25	2	27
3	0	3	0	3	4	3	6	3	0	3	12
4	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0

(資料：東京都都市整備局)

施策 防災コミュニティづくり

自主防災組織結成組織数は、東日本大震災が発生した平成23年から増加しましたが、平成25年度以降は27組織で横ばいとなっています。自主防災組織加入世帯数は平成25年を境に減少が見られます。

図表73 自主防災組織結成数、組織加入世帯数



(資料：地域安全課)

図表74 自主防災組織加入率

世帯数単位：世帯、加入率単位：%

自主防災組織加入世帯数	市内世帯数	加入率
14,829	59,099	25.09

注1) 市内世帯数は、住民基本台帳による東京都の世帯数による。

注2) 自主防災組織加入世帯数：平成29年6月現在

市内世帯数：平成29年4月1日現在

(資料：地域安全課)

図表75 避難場所



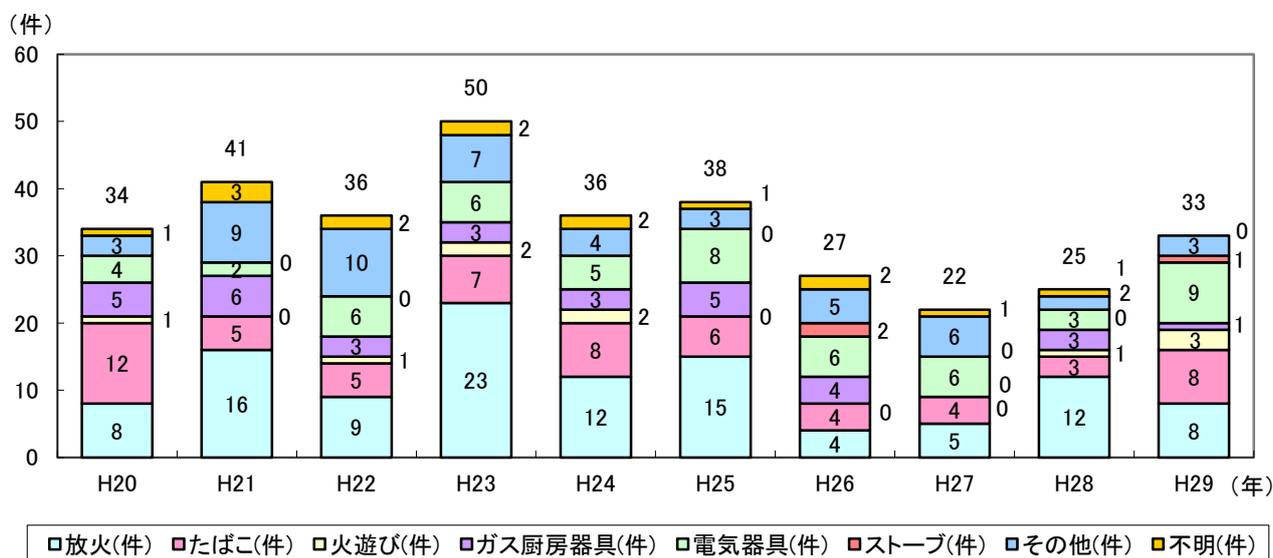
● 広域避難場所	● 一時避難場所
都立武蔵野公園 (都立野川公園、国際基督教大学高等学校を含む)	小金井第一小学校
東京農工大学(栗山公園を含む)	小金井第二小学校
都立小金井公園	小金井第三小学校
東京学芸大学	小金井第四小学校
多磨霊園	東小学校
	前原小学校
	本町小学校
	緑小学校
	南小学校
	小金井第一中学校
	小金井第二中学校
	東中学校
	緑中学校
	南中学校
	東京電機大学中学校・高等学校
	法政大学緑町グラウンド
	上水公園運動施設
	中央大学附属中学校・高等学校
	都立多摩科学技術高等学校
	梶野公園

(資料：地域安全課)

施策 防災機能の強化

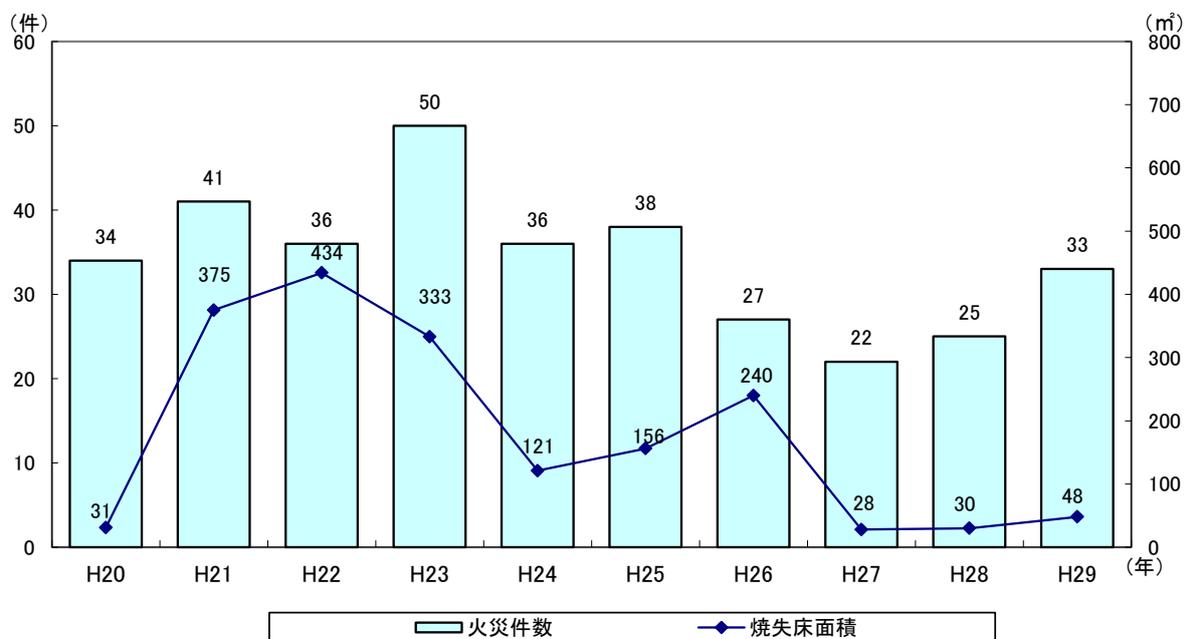
火災の件数は、年20~50件の間で増減しながら推移しています。

図表76 原因別火災発生状況



(資料 : 「こがねいのとうけい」)

図表77 火災件数、焼失床面積



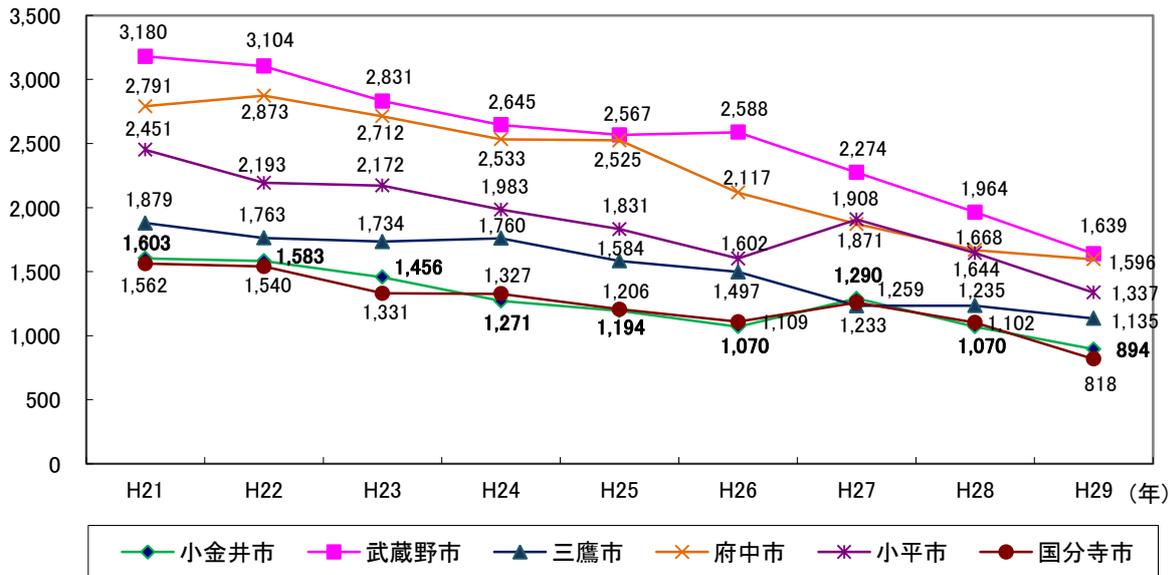
(資料 : 「こがねいのとうけい」)

施策 防犯体制の強化

刑法犯認知件数は、他市同様に減少しています。また、刑法犯のなかでは、自転車盗が多くを占めています。

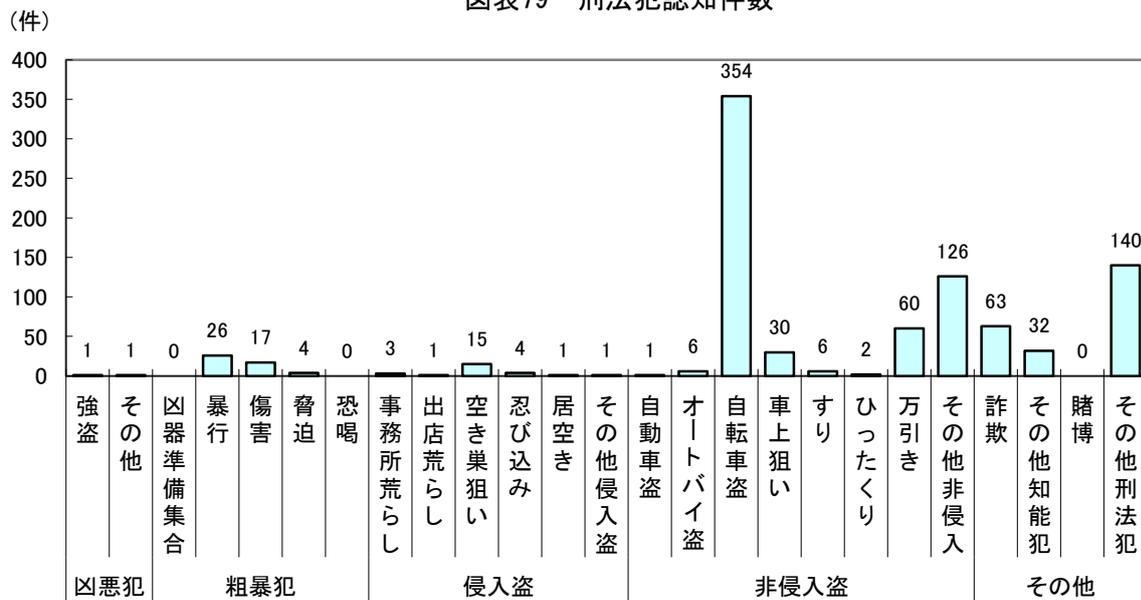
小金井市では、防犯に向けて、こがねい安全・安心メールを配信しています。平成29年度の配信内容では、不審電話に関することが全体の半分を占めています。悪質商法や特殊詐欺などのリスクが市民生活の身近にあると考えられます。

図表78 近隣市刑法犯認知件数比較



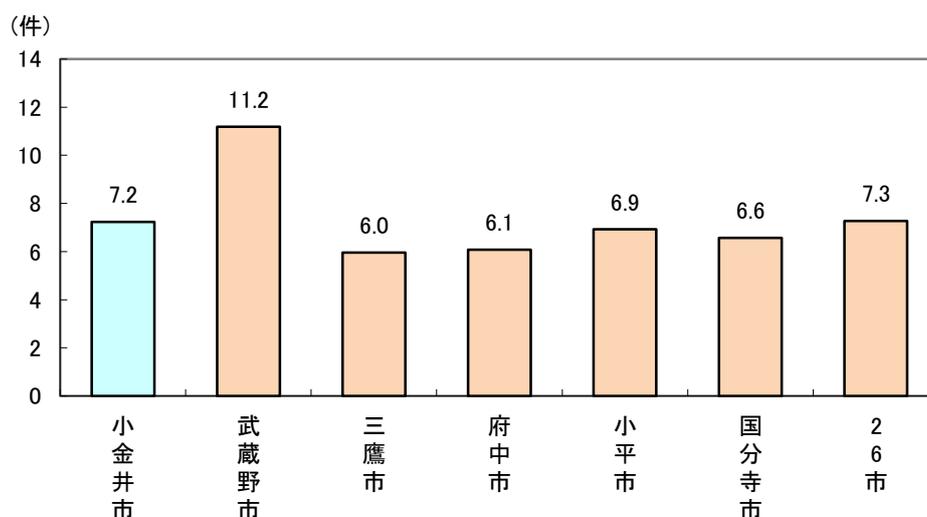
(資料：警視庁)

図表79 刑法犯認知件数



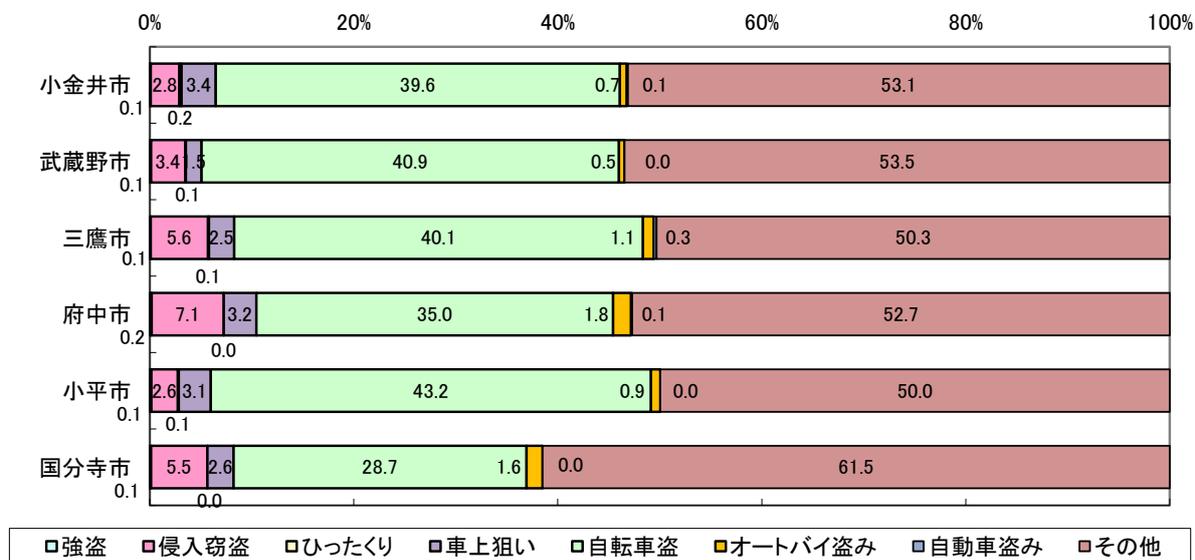
(資料：警視庁)

図表80 人口1000人当たりの犯罪発生件数



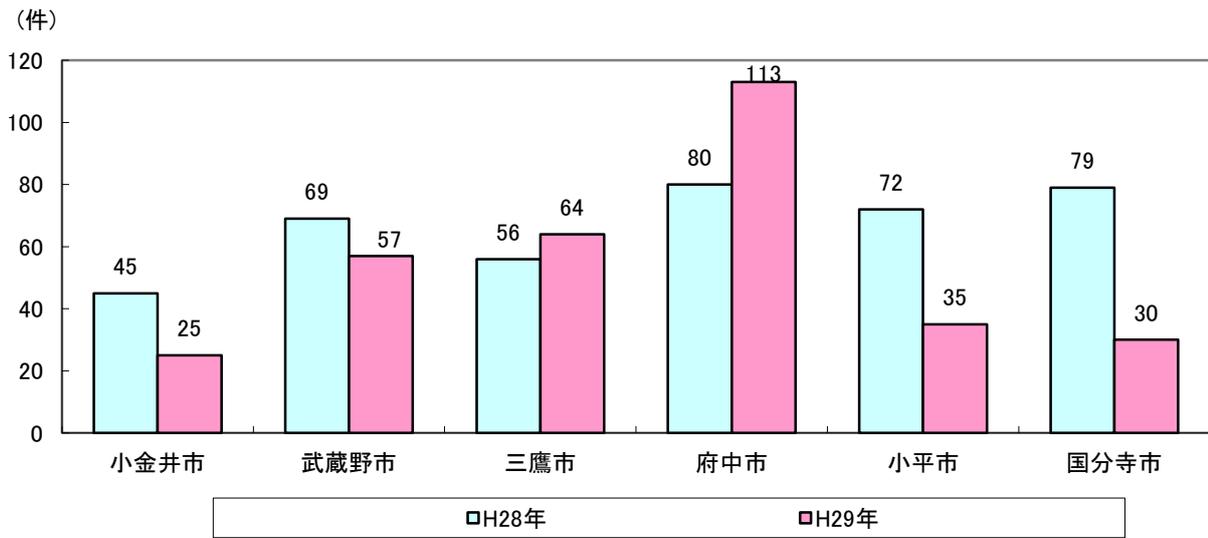
注) 人口は平成29年10月1日現在
(資料：警視庁、東京都)

図表81 犯罪発生割合



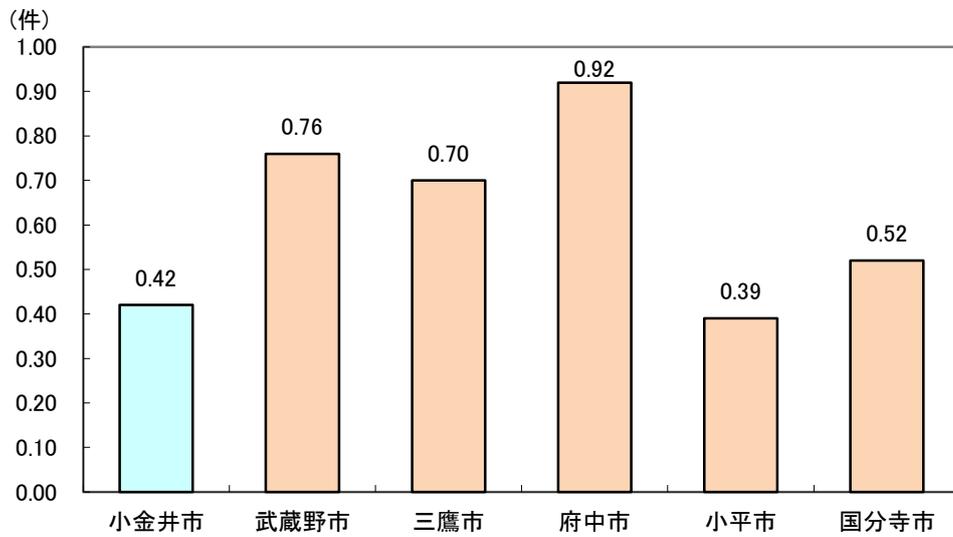
(資料：警視庁)

図表82 侵入窃盗発生件数



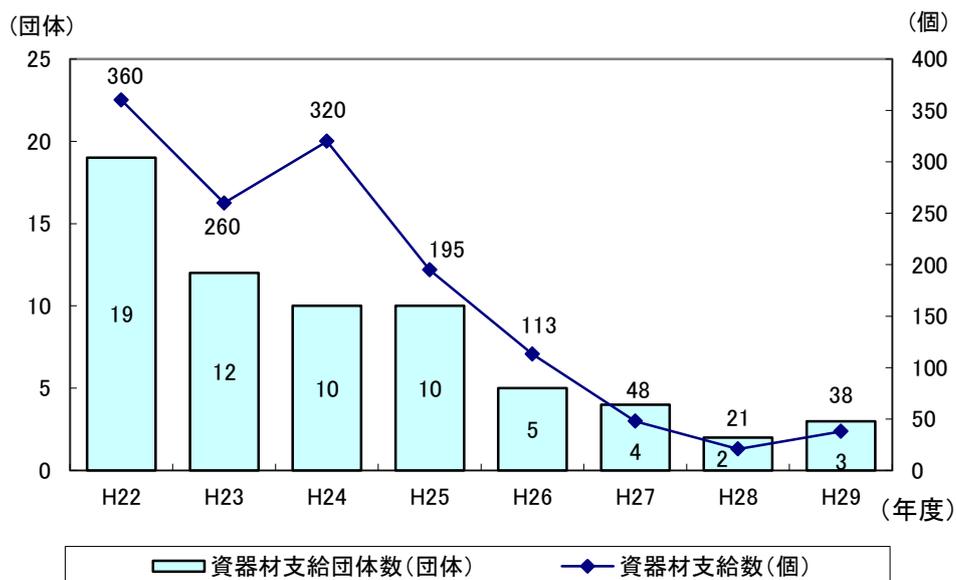
(資料：警視庁)

図表83 1000世帯当たりの侵入窃盗発生件数



(資料：警視庁、東京都)

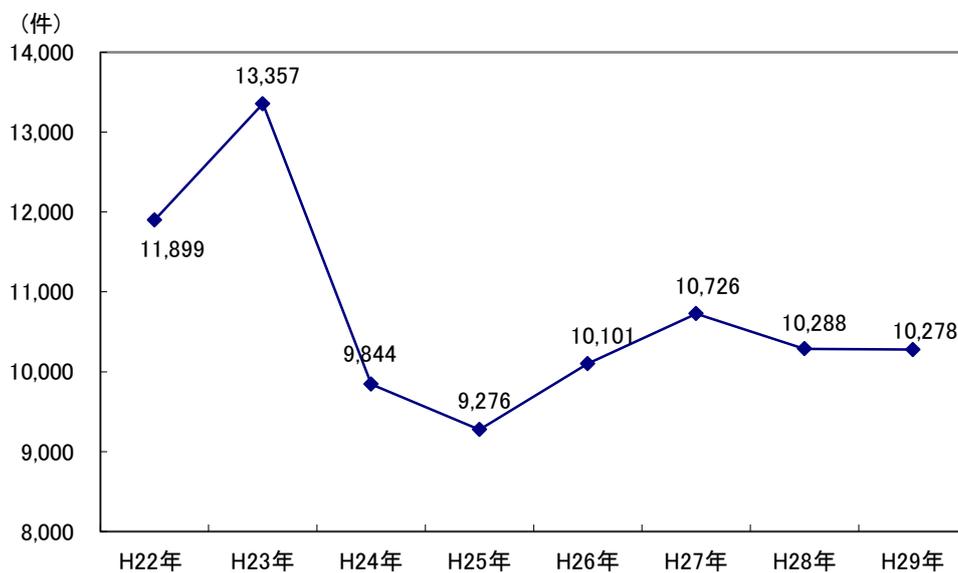
図表84 防犯資器材支給団体数、資器材支給件数



注) 資器材支給団体数は延べ数。

(資料：地域安全課)

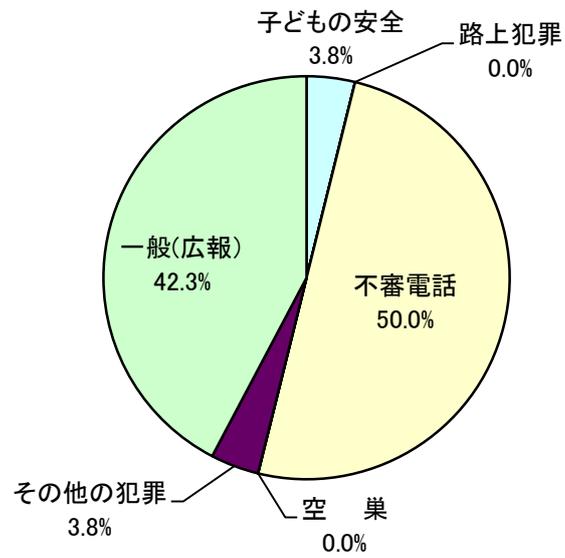
図表85 こがねい安全・安心メール登録状況



注) 各年度末(3月)集計。

(資料：地域安全課)

図表86 内容別こがねい安全・安心メール配信状況



注1) 総配信数は、近隣市発生事案を除く。

注2) 平成29年度

(資料：地域安全課)

3. 創造的産業

施策 産業基盤の整備

小金井市の産業は、近隣他市と同様に第三次産業が中心です。第三次産業の事業所数、従業者数の構成比はともに90%以上を占めており、近隣他市よりも高めとなっています。一方、第二次産業の比率は近隣他市よりも低めとなっています。

小金井市は事業所数が近隣他市より少ないことや、就業者の昼間人口比率が低いことから、市外で働いている市民が多いことがわかります。

新設事業所数に比べて廃業事業所数が多いことや、高齢化の進行などを背景として、今後、市内の就業者数が減少していくと予測されている一方で、働き方改革や高齢者の就業意欲の高まりなどを背景として就業構造が大きく変化していくと見込まれます。

図表87 近隣市と比較した産業別事業所及び従業者

(事業所数単位:箇所、従業者数単位:人)

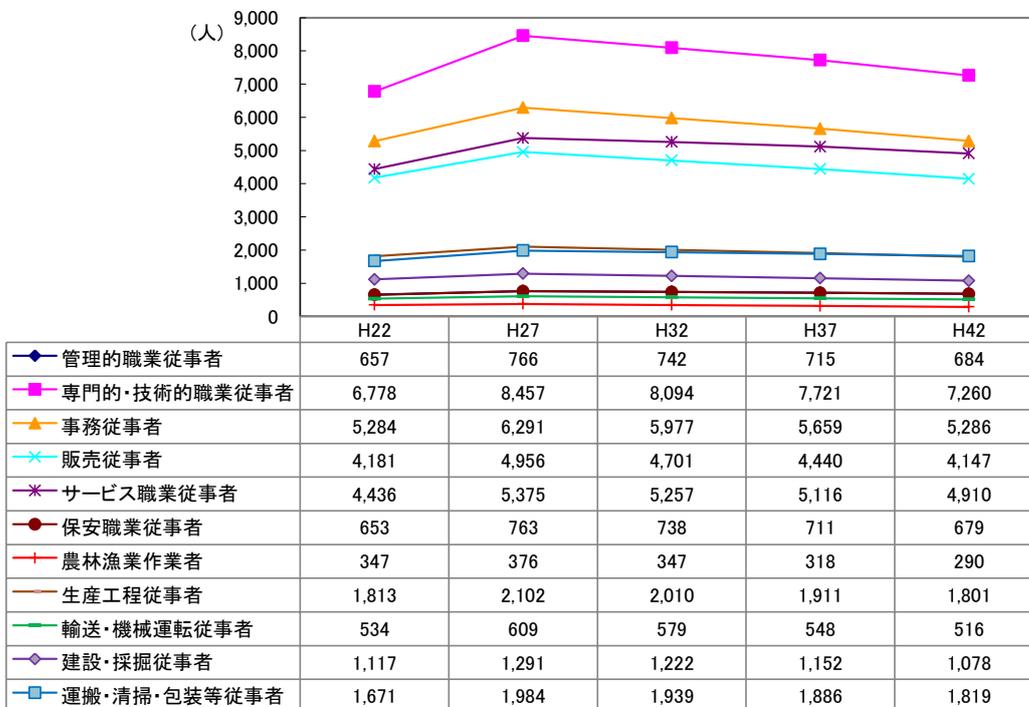
	第一次産業		第二次産業		第三次産業	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
小金井市	2(0.1%)	20(0.1%)	273(9.0%)	2,024(6.5%)	2,752(90.9%)	28,911(93.4%)
武蔵野市	4(0.1%)	20(0.0%)	419(5.2%)	5,925(6.7%)	7,572(94.7%)	82,004(93.2%)
三鷹市	11(0.2%)	60(0.1%)	714(13.2%)	7,965(13.0%)	4,686(86.6%)	53,084(86.9%)
府中市	13(0.2%)	196(0.2%)	1,164(14.8%)	23,917(20.3%)	6,685(85.0%)	93,920(79.6%)
小平市	11(0.2%)	99(0.2%)	698(14.1%)	12,289(19.8%)	4,238(85.7%)	49,706(80.0%)
国分寺市	7(0.2%)	55(0.1%)	354(9.6%)	2,960(8.0%)	3,313(90.2%)	34,131(91.9%)

注1)平成26年7月1日現在

注2)国及び地方公共団体の事業所も含む。

(資料:「経済センサス基礎調査」(平成26年))

図表88 職業別就業者数予測



注1)職業分類は、平成21年12月の日本標準職業分類による。

注2)各年10月1日現在

(資料:「東京都就業者予測」「国勢調査」)

図表89 事業所の存続、新設及び廃業(民営事業所のみ)

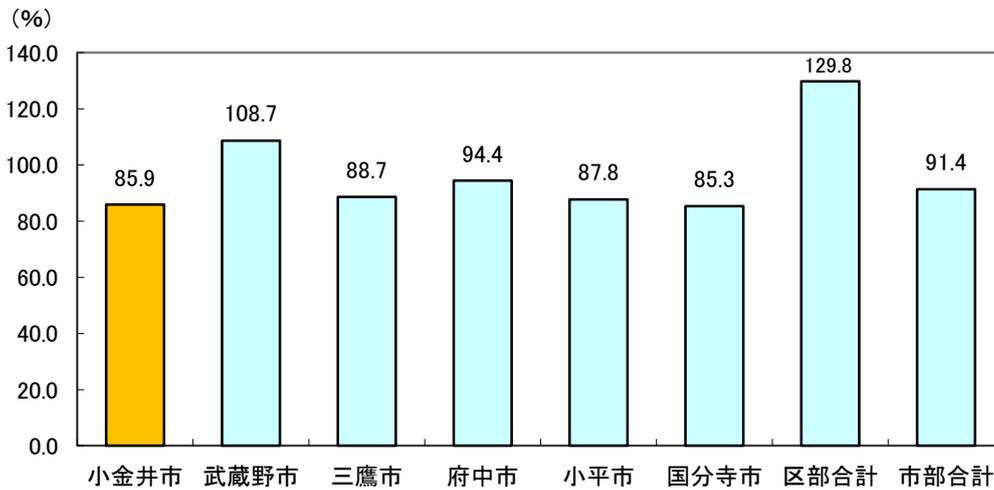
(事業所数単位:箇所、割合単位:%)

	事業所数		存続事業所数		新設事業所数		廃業事業所数	
	H28	H21	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合
小金井市	2,905	3,030	2,523	86.9%	382	13.1%	488	16.8%
武蔵野市	7,467	8,016	6,579	88.1%	888	11.9%	1,473	19.7%
三鷹市	5,040	5,755	4,584	91.0%	456	9.0%	837	16.6%
府中市	7,325	8,069	6,604	90.2%	721	9.8%	1,190	16.2%
小平市	4,641	4,830	4,162	89.7%	479	10.3%	704	15.2%
国分寺市	3,450	3,677	3,029	87.8%	421	12.2%	640	18.6%

注)平成28年6月1日現在

(資料:「経済センサス活動調査」(平成28年))

図表90 就業者人口の昼夜比較



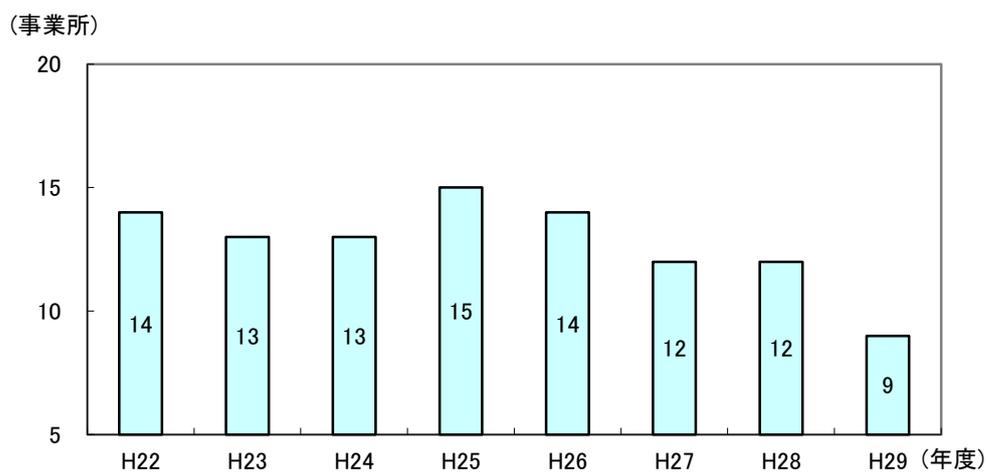
注)平成27年10月1日現在

(資料:「東京都の昼間人口」)

施策 創造的産業の支援

農工大・多摩小金井ベンチャーポートの入居事業所数は、事業拡大等により複数室を利用する企業が増加したため、減少傾向にあります。概ね安定的に推移しています。継続した支援が求められています。

図表91 農工大・多摩小金井ベンチャーポートの入居事業所数



(資料：経済課)

4. 商業

施策 商業環境の整備

小売業の事業所数は平成24年から平成28年にかけて微減し、従業者数も他市に比べて増加率が低くなっています。他方、年間商品販売額の増加率は他市に比べて高めになっています。平成24年から平成28年にかけては、物価上昇、消費税増税などの経済的な押し上げ要因があったほか、人口増加に加え、駅付近の商店の増加などで買い物しやすい環境が整ってきたことも要因として考えられます。

図表92 小売業の事業所数、従業者数、年間商品販売額

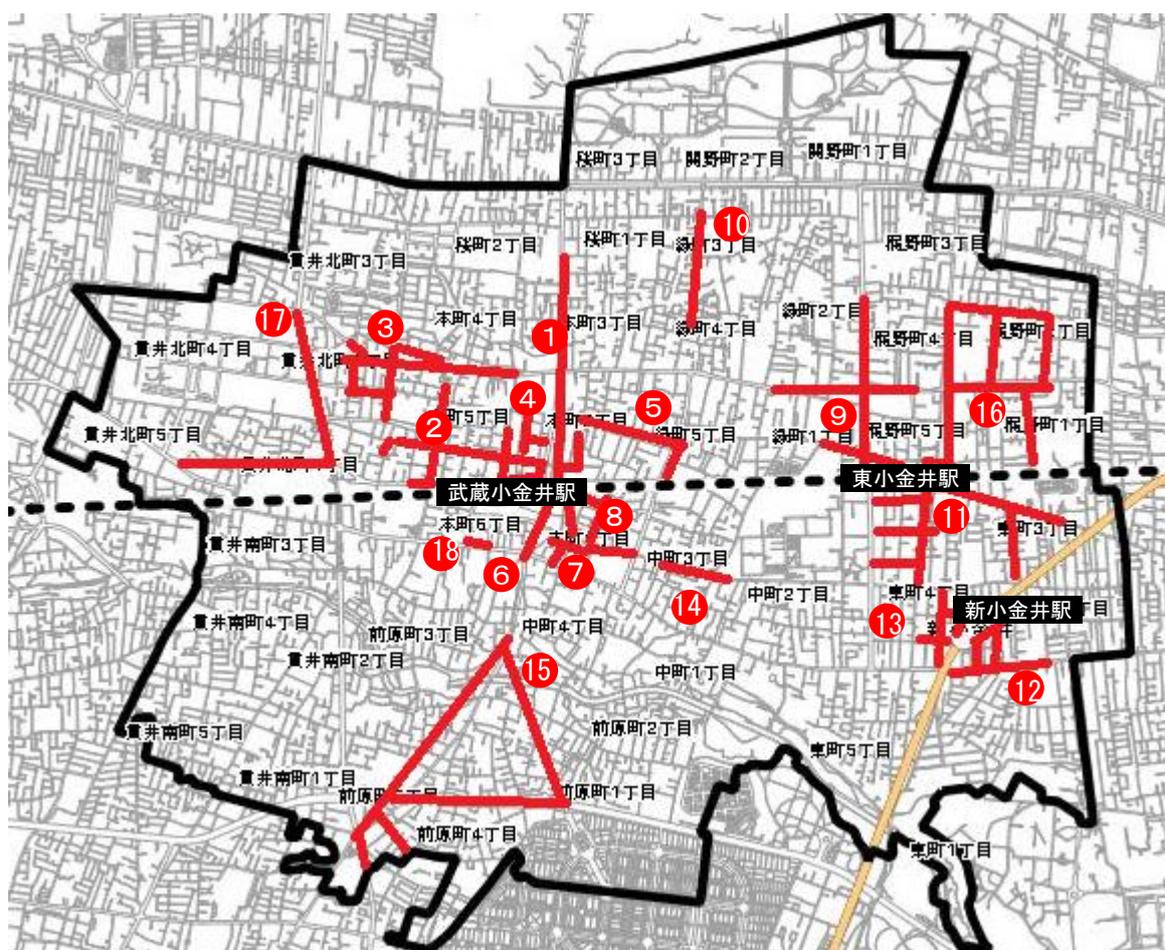
(事業所数単位:箇所、従業者数単位:人、販売額単位:百万円、増減率単位:%)

	事業所数			従業者数			年間商品販売額		
	H24	H28	増減率	H24	H28	増減率	H24	H28	増減率
小金井市	409	405	-1.0	4126	4,359	5.6	64,956	86,014	32.4
武蔵野市	1081	1,278	18.2	9564	11,912	24.6	193,919	290,433	49.8
三鷹市	573	579	1.0	5257	6,218	18.3	104,302	139,907	34.1
府中市	896	948	5.8	9094	10,160	11.7	177,287	216,411	22.1
小平市	656	701	6.9	5884	6,548	11.3	102,341	123,632	20.8
国分寺市	449	455	1.3	4367	4,699	7.6	81,238	96,052	18.2

注)平成28年6月1日現在

(資料:「経済センサス活動調査」(平成28年))

図表93 商店会の状況



	商店会の名称	H25.8月現在	H30.8月現在
1	小金井市商業振興会	110	81
2	武蔵小金井駅前商店会	64	63
3	京王通り商店会	30	32
4	小金井市北口仲通り商店会	58	52
5	小金井市けやき通り商店会	30	42
6	小金井市中央商店街協同組合	62	61
7	農工大通り振興会	65	53
8	蛇の目通り商店会	38	33
9	東小金井北口商店会	52	47
10	緑町中央商店会	9	7
11	東小金井南口商店会	106	122
12	新小金井商店会	32	34
13	新小金井西口商店会	45	29
14	中町明和会	10	7
15	前原坂下商店会	57	36
16	東小金井駅北口地域振興会	48	47
17	貫井北町商工振興会	26	17
18	シャトー小金井商店会	17	17

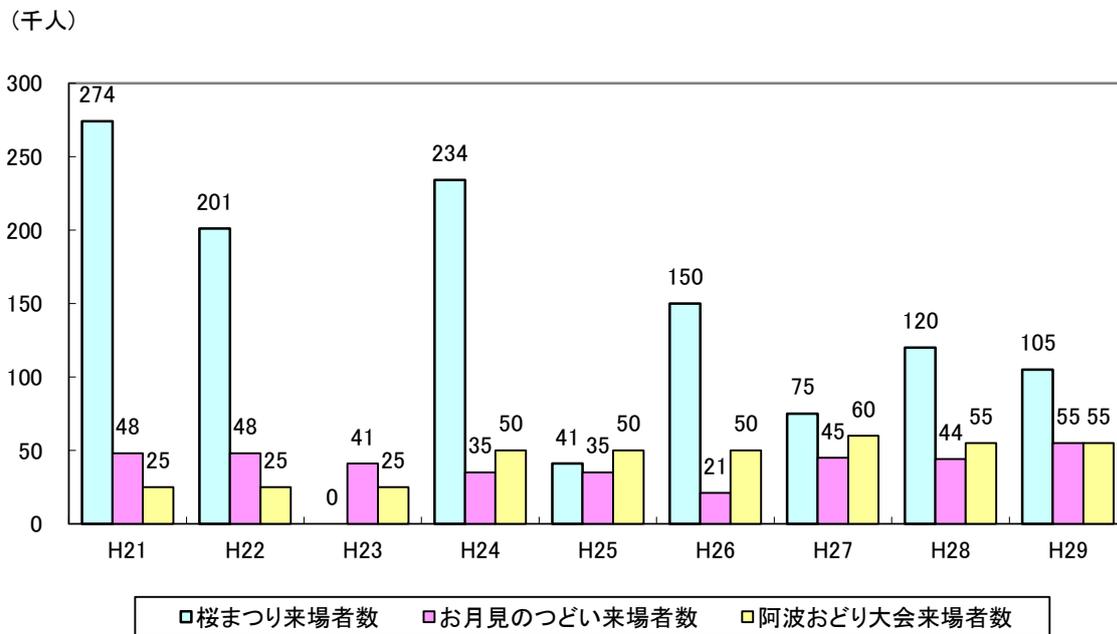
(資料：経済課)

3 地域と経済

施策 地域資源をいかした観光の推進

桜まつりなど市内行事における来場者数については、様々な要因により、年ごとにばらつきがみられます。

図表94 市内行事における来場者数



注) 平成23年度の桜まつりは中止。

(資料：経済課)

5. 工業

施策 工業の振興

小金井市の工業は、平成26年から平成27年にかけて事業所数、従業者数、製造出荷額のいずれも増加しました。

近隣市と比較すると、事業所数、従業者数、出荷額ともに少なく一事業所あたりの規模が小さいのが特徴です。

図表95 工業における事業所数、従業者数、製品出荷額推移

(事業所数単位:箇所、従業者数単位:人、
製造品出荷額等単位:千万円、増減率単位:%)

	事業所数			従業者数			製造品出荷額等(千万円)		
	H26	H27	増減率	H26	H27	増減率	H26	H27	増減率
小金井市	17	46	170.6	366	395	7.9	470	654	39.1
武蔵野市	28	64	128.6	376	487	29.5	611	887	45.2
三鷹市	85	148	74.1	2,967	1,704	-42.6	9,467	3,365	-64.5
府中市	123	235	91.1	13,197	13,797	4.5	89,166	77,100	-13.5
小平市	87	138	58.6	4,481	6,039	34.8	11,676	11,909	2.0
国分寺市	28	55	96.4	993	1,140	14.8	2,227	1,858	-16.6

注) 製造品出荷額等は千万円単位に変換。

注) 事業所数及び従業者数については、平成26年12月31日現在及び平成28年6月1日現在。製造品出荷額等については各年1月から12月の合計。

注) 平成26年は従業者4人以上の事業所、平成27年は全事業所を対象。

(資料:「東京都統計年鑑」(平成27年、平成28年))

図表96 工業における1事業所当たりの製造品出荷額と従業者数、1事業者当たりの製造品出荷額

(事業所数単位:箇所、従業者数単位:人、
製造品出荷額等単位:千万円)

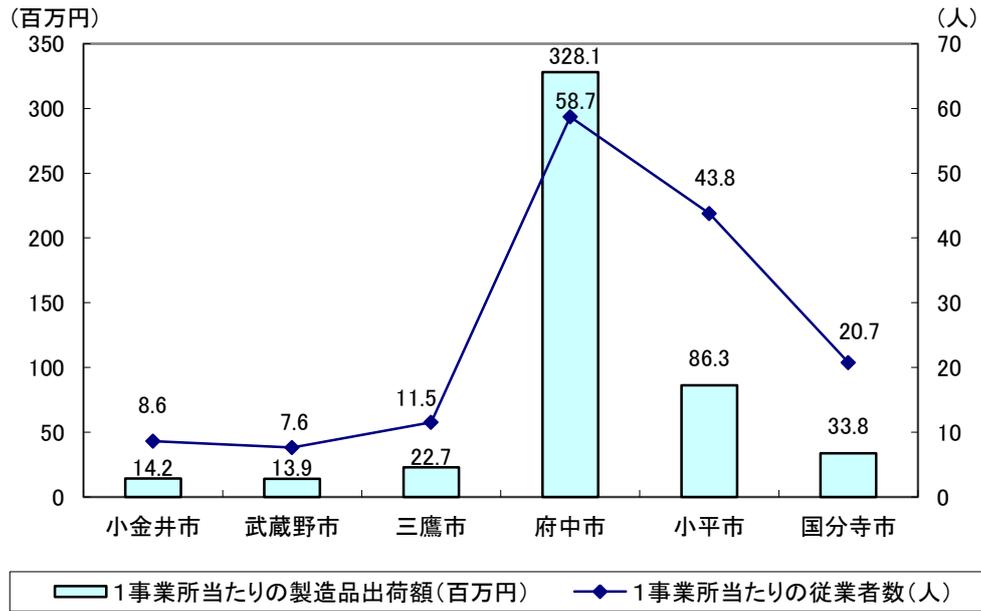
	事業所数①	従業者数②	製造品 出荷額等③	事業所当 出荷額等 ③/①	事業所当 従業者数 ②/①	従業者数当 出荷額等 ③/②
小金井市	46	395	654	14.2	8.6	1.7
武蔵野市	64	487	887	13.9	7.6	1.8
三鷹市	148	1,704	3,365	22.7	11.5	2.0
府中市	235	13,797	77,100	328.1	58.7	5.6
小平市	138	6,039	11,909	86.3	43.8	2.0
国分寺市	55	1,140	1,858	33.8	20.7	1.6

注) 製造品出荷額等は千万円単位に変換。

注) 事業所数及び従業者数については、平成28年6月1日現在。製造品出荷額等については平成27年1月から12月の合計。

(資料:「東京都統計年鑑」(平成28年))

図表97 工業における1事業所当たりの製造品出荷額と従業者数



注) 1事業所当たりの従業者数については平成28年6月1日現在。

1事業所当たりの製造品出荷額については平成27年1月から12月の合計。

(資料:「東京都統計年鑑」(平成28年))

6. 農業

施策 農業基盤の確立

農家数・農家人口、経営耕地面積ともに減少傾向にあります。農業産出額も長期的には若干の減少傾向があるものの、平成25年以降は概ね横ばいで安定的に推移しています。

図表98 農家数、農家人口、経営耕地面積

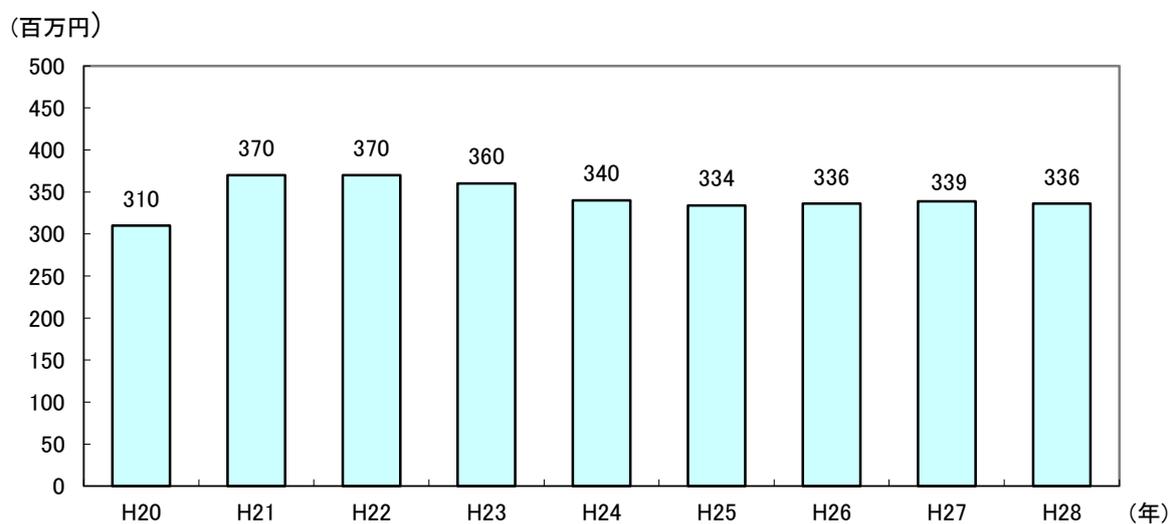
	農家数(件)			農家人口(人)			経営耕地面積(アール)		
	H22	H27	増減率	H22	H27	増減率	H22	H27	増減率
小金井市	169	149	-11.8	480	358	-25.4	8413	7076	-15.9
武蔵野市	79	68	-13.9	268	251	-6.3	4538	4014	-11.5
三鷹市	297	265	-10.8	990	881	-11.0	16121	13994	-13.2
府中市	365	326	-10.7	825	657	-20.4	12560	10694	-14.9
小平市	368	312	-15.2	1101	820	-25.5	18132	14632	-19.3
国分寺市	234	205	-12.4	839	678	-19.2	17974	14720	-18.1

注1) 経営耕地面積は田・畑・樹園地面積の合計。

注2) 各年2月1日現在

(資料:「東京都統計年鑑」(平成23年、平成28年))

図表99 農業産出額



(資料: 経済課)

3 地域と経済

図表100 農業産出額順位(上位5品種)

		H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
1位	品種	トマト	トマト	トマト	トマト	トマト
	割合(%)	11	13	10	10	11
2位	品種	ナバナ	ナス	コマツナ	コマツナ	コマツナ
	割合(%)	7	7	6	6	6
3位	品種	コマツナ	コマツナ	ナス	ナス	ナス
	割合(%)	5	6	5	5	5
4位	品種	ナス	ダイコン	ハウレンソウ	ハウレンソウ	ハウレンソウ
	割合(%)	4	3	3	3	3
5位	品種	ハウレンソウ	パレイシヨ	ミズナ	ミズナ	ミズナ
	割合(%)	3	3	2	2	2

(資料：経済課)

図表101 農家数・販売農家の農業就業人口の推移

	H2年	H7年	H12年	H17年	H22年	H27年
農家数(件)	245	207	197	170	169	149
農業就業人口(人口)	495	448	335	273	230	177

注)各年2月1日現在

(資料：「世界農林業センサス」)

施策 農業との交流促進

農業との交流を図る一環として、市民農園や高齢者農園を設置しています。

図表102 市民農園・体験農園の面積

■市民農園

名称	面積(m ²)	区画数(区画)
くりやま市民農園	814	40
ぬくいぎた市民農園	851	45
みどり第2市民農園	863	51

■体験農園

名称	面積(m ²)	区画数(区画)
たかはしファーム	3,000	60
ベルファーム	1,489	30

■高齢者農園

名称	面積(m ²)	区画数(区画)
東町二丁目高齢者農園	697	60
中町二丁目高齢者農園	675	35

注) 平成30年4月1日現在

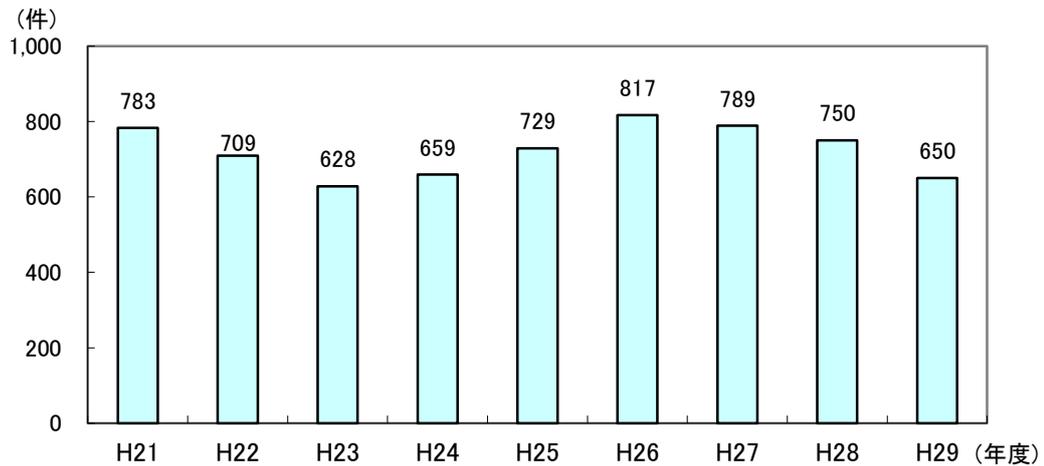
(資料：経済課)

7. 消費者生活・勤労者福祉

施策 安全・安心な消費生活支援

消費者相談件数は、平成26年度以降は減少傾向にあります。相談内容では、毎年「デジタルコンテンツ」に関連することが最も多くなっています。

図表103 消費者相談件数



(資料：経済課)

図表104 相談の内訳(過去5年間、上位3分野)

年度別	順位	内容	件数 (件)
H25年度	1	デジタルコンテンツ	71
	2	不動産賃借	46
	3	工事・建築	34
H26年度	1	デジタルコンテンツ	117
	2	不動産賃借	43
	3	工事・建築	40
H27年度	1	デジタルコンテンツ	134
	2	不動産賃借	84
	3	インターネット接続回線	29
H28年度	1	デジタルコンテンツ	111
	2	不動産賃借	44
	3	工事・建築	28
H29年度	1	デジタルコンテンツ	78
	2	商品一般	41
	3	不動産賃借	38

(資料：経済課)

施策 勤労者福祉の向上

加入事業所数の減少とともに、会員数も減少傾向にあります。

図表105 勤労福祉サービスセンター加入事業者数・会員数



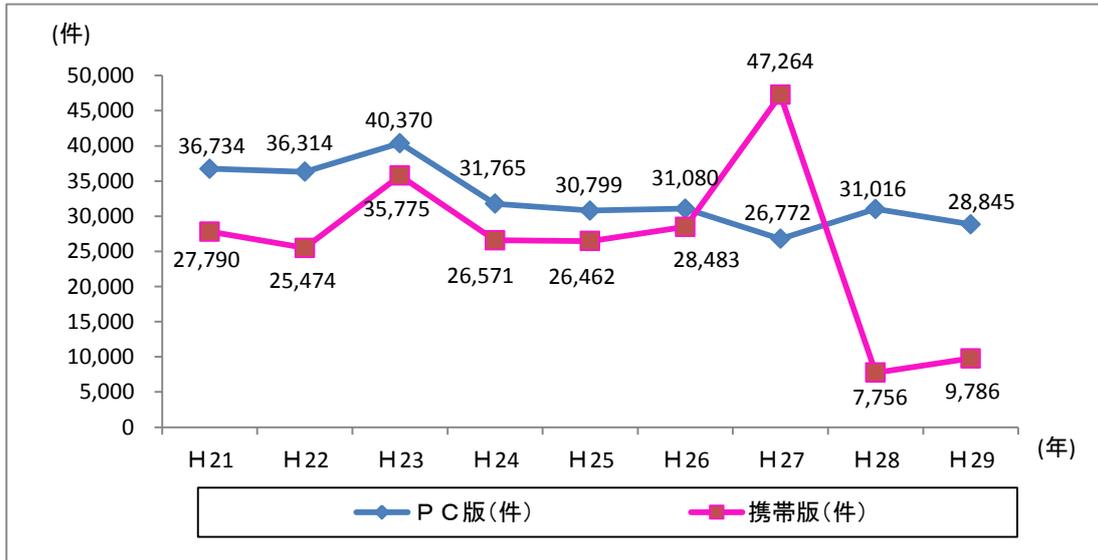
(資料：経済課)

8. 雇用

施策 雇用機会の拡大

こがねい仕事ネットへのアクセス数は近年減少傾向にあります。

図表106 こがねい仕事ネットのアクセス数の推移



注1) こがねい仕事ネットのサイトリニューアル(平成28年3月)とともにアクセス数のカウント方法を変更した。

(資料：経済課)

4 文化と教育

1. 文化・芸術

施策 芸術文化振興計画の計画的推進

図表107 小金井市芸術文化振興計画推進事業の推移

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業名	第2期 【市民主体の推進体制開始】	第3期【次の10年間の計画を市民と市の協働で検討】		
I. 市民とアーティストが協働した作品の制作	<ul style="list-style-type: none"> ■保育園アートプロジェクト ・小金井市立わかたけ保育園わかたけこどもミュージアム：武政朋子（アーティスト） ・小金井市立小金井保育園 小金井保育園卒園記念壁画制作：井上ヤスミチ（画家・イラストレータ） ・小金井市立さくら保育園 親子で描く子どもの等身大の絵：フォローアッププログラム／さくら保育園、父母会役員会主催 	<ul style="list-style-type: none"> ■保育園アートプロジェクト ・小金井市立けやき保育園 けやきまつりプロジェクト：亀田奈美子（フルーティスト）他 ・小金井市立さくら保育園 親子で描くみんなの手：フォローアッププログラム／さくら保育園、父母会役員会主催 	<ul style="list-style-type: none"> ■保育園アートプロジェクト ・愛の園保育園 ぼくのわたしの「あきのようせい」みつけた 松村拓海、清水達生、西尾健一（ミュージシャン） 	<ul style="list-style-type: none"> ■ハイブラッドプレッシャー（Hi-Blood Pressure）展 キュレーター：カローラ・カチヨロフスキ 参加アーティスト：アンナ・ヨヒメック、アンナ・オルヨフスカ、マティルナ・シチビチオル、クハ・ドンドロフスキ、ドミニカ・オルショヴィ、マテウシュ・ホルプスキ
II. 芸術と市民をつなぐ機会の整備	<ul style="list-style-type: none"> ■学校連携事業 ・小金井市立本町小学校 ドラマチック図工時間：藤塚陽子（演出家）、沢和幸（ミュージシャン）松村拓海（フルーティスト） ・小金井市立前原小学校 野川フィールドミュージアム（学校創立50周年事業） 	<ul style="list-style-type: none"> ■学校連携事業 ・小金井市立本町小学校 本町写し絵劇場：公益財団法人江戸糸あやつり人形結城座 鈴木英雄（秋田マタギ） ・小金井市立前原小学校×小金井市立第4小学校 音の贈り物：沢和幸、清水達生（ミュージシャン） 	<ul style="list-style-type: none"> ■学校連携事業 ・小金井市立本町小学校 6年生のわたし本町小自画像展：いちむらみさこ（アーティスト） ・小金井市立前原小学校：前原たてもの園をつくろう！ ・小金井市立第四小学校 草や布をねじる、組む、そして空間を編む：下中英穂（造形作家） ■小学校の先生を対象としたワークショップ：西村德行（東京学芸大学准教授） 	<ul style="list-style-type: none"> ■学校連携事業 ・小金井市立本町小学校 「想起の遠足」本町小学校編 「なぞってだどって“通学路”」：アサダワタル（文筆家） ・小金井市立第四小学校 「見ないでおぼえましょう」 Let's try and remember without looking: アーサー・ファン（アーティスト） ・小金井市立緑小学校 「森の中に風景をつくる」 遊び×造形+発見×創造
III. 市民参加のきっかけとなる講座の運営	<ul style="list-style-type: none"> ■地域プロジェクトのしくみ研究会 全4回 	<ul style="list-style-type: none"> ■小金井と私 秘かな表現 ワークショップ 全6回 ディレクター：アサダワタル（文筆家）、講師：津村禮次郎（能楽師） ゲストアーティスト：EAT&ART TARO、鈴木一郎太 	<ul style="list-style-type: none"> ■小金井と私 秘かな表現 ワークショップ全5回 ディレクター：アサダワタル（文筆家） ■広報・アーカイブプログラム 全4回 ■人材育成プログラム ・地域連携Lab 全5回 ・日常的な人材育成プログラム 	<ul style="list-style-type: none"> ■小金井と私 秘かな表現 「想起の遠足」ディレクター：アサダワタル（文筆家） ■まちはみんなのミュージアム かがわ工房編
IV. 成果を共有する	平成26年度 小金井市芸術文化振興計画推進事業成果発表 まちはみんなのミュージアム～つくて、みせて、つながった今年のアート展！	平成27年度 小金井市芸術文化振興計画推進事業成果発表 まちはみんなのミュージアム2015	小金井と私 市民生活展「想起のボタン」 ■平成28年度芸術文化振興計画推進事業成果発表（小学校でのプログラムの成果発表）	平成29年度小金井市芸術文化振興計画推進事業 成果展示 まちはみんなのミュージアム「…の地図を描こう」
V. 他の事業との連携	・東京アートポイント計画（アーツカウンシル東京）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度 文化庁 文化芸術による地域活性化国際発信推進事業 ・平成27年度 一般財団法人地域創造 地域の文化・芸術活動 ・東京アートポイント計画（アーツカウンシル東京） 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度 文化庁 文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業 ・平成28年度 一般財団法人地域創造 地域の文化・芸術活動 ・東京アートポイント計画（アーツカウンシル東京） 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度 文化庁 文化芸術プラットフォーム形成事業 ・平成29年度 一般財団法人地域創造 地域の文化・芸術活動 ・東京アートポイント計画（アーツカウンシル東京）
実施主体	特定非営利活動法人 アートフル・アクション			

（資料：コミュニティ文化課）

4 文化と教育

施策 文化施設の効率運営

市民交流センターは、平成24年3月に公の施設として開館し、地域文化振興の拠点を目指して運営を行っています。平成29年度におけるホールやギャラリー、和室、マルチスペースの利用率は平成24年に比べて高くなっており、また、練習室は平成25年度時点から既に高かったことから、市民の活動拠点として有効に機能しています。

はけの森美術館は、教育普及、関連企画に力を入れています。

図表108 市民交流センターの利用率

施設名	平成25年度	平成29年度
大ホール	64.6%	69.0%
小ホール	75.2%	80.6%
市民ギャラリー	66.3%	78.2%
練習室1	98.8%	98.5%
練習室2	88.6%	90.9%
練習室3	89.5%	92.0%
練習室4	97.6%	97.3%
和室	63.9%	69.3%
計	81.9%	85.1%
マルチパーパススペースA区画	8.8%	7.5%
マルチパーパススペースB区画	16.4%	32.4%
マルチパーパススペースC区画	16.9%	23.6%
スペース「N」	11.3%	41.4%
計	13.4%	26.2%

(資料：「小金井市民交流センター事業報告書」)

図表109 はけの森美術館の入館者数(平成29年度)

	(3.25)～5.14 所蔵作品展 「開館10周年記念 さ まざまな道程—寄贈作 品に見る中村研一の 姿」(平成29年度分) (関連企画含む)	7.28～9.10 企画展 「南方より、伊東深水 から—市川市所蔵『南 方風俗スケッチ』(関 連企画含む)	11.4～12.17 企画展 「武蔵野の四季と共生 児島善三郎の国分寺 時代」 (関連企画含む)	3.21 所蔵作品展プレ企画 講演会「画家と小金井 の暮らし」	3.27～(5.13) 所蔵作品展 「没後50年 中村研一 の制作—日常風景とと もに」(平成29年度分)	合計
開催日数(日)	37	39	38	1	5	120
来館者数(人)	945	1254	1645	25	114	3,983

(資料：「事務報告書」)

施策 文化交流の推進

国際交流事業では、こどもを対象にした事業、大人向けの事業を行っています。回数を重ねて定着してきた事業もあります。小金井市こども国際交流フットサル大会には毎年多くのこどもたちが参加しています。

図表110 国際交流事業への参加人数

(単位:人)

年度	事業名	参加者数
平成26年度	第2回小金井市日本語スピーチコンテスト	53
	うどん打ち体験会&国際交流懇親会	42
	小金井市こども国際交流フットサル大会	95
平成27年度	第3回小金井市日本語スピーチコンテスト	80
	うどん打ち体験会&国際交流懇親会	39
	国際理解講座	70
	小金井市こども国際交流フットサル大会	82
平成28年度	第4回小金井市日本語スピーチコンテスト	49
	外国人おもてなし語学ボランティア育成講座	100
	うどん打ち体験会&国際交流懇親会	34
	小金井市こども国際交流フットサル大会	82
平成29年度	第5回小金井市日本語スピーチコンテスト	52
	外国人おもてなし語学ボランティア育成講座	59
	うどん打ち体験会&国際交流懇親会	30
	小金井市こども国際交流フットサル大会	115

(資料:「事務報告書」)

2. 人権・平和・男女共同参画

施策 人権・平和に関する施策の推進

市民憲章の趣旨に基づき、人権尊重の理念を広めるため、市民への人権啓発活動を行っており、毎年12月4日から10日までの人権週間には、啓発物の配布の他、講演会やパネル展示などを実施しています。また、市民生活における人権問題に対する相談窓口として、毎月第3月曜日（祝日の場合は翌開庁日）と、人権擁護委員の日及び人権週間の前後に人権身の上相談を開催しています。

人権・平和事業に関しては、平成25年度に原爆写真パネル展の実施会場を変更して以降、参加者が大幅に増加しました。

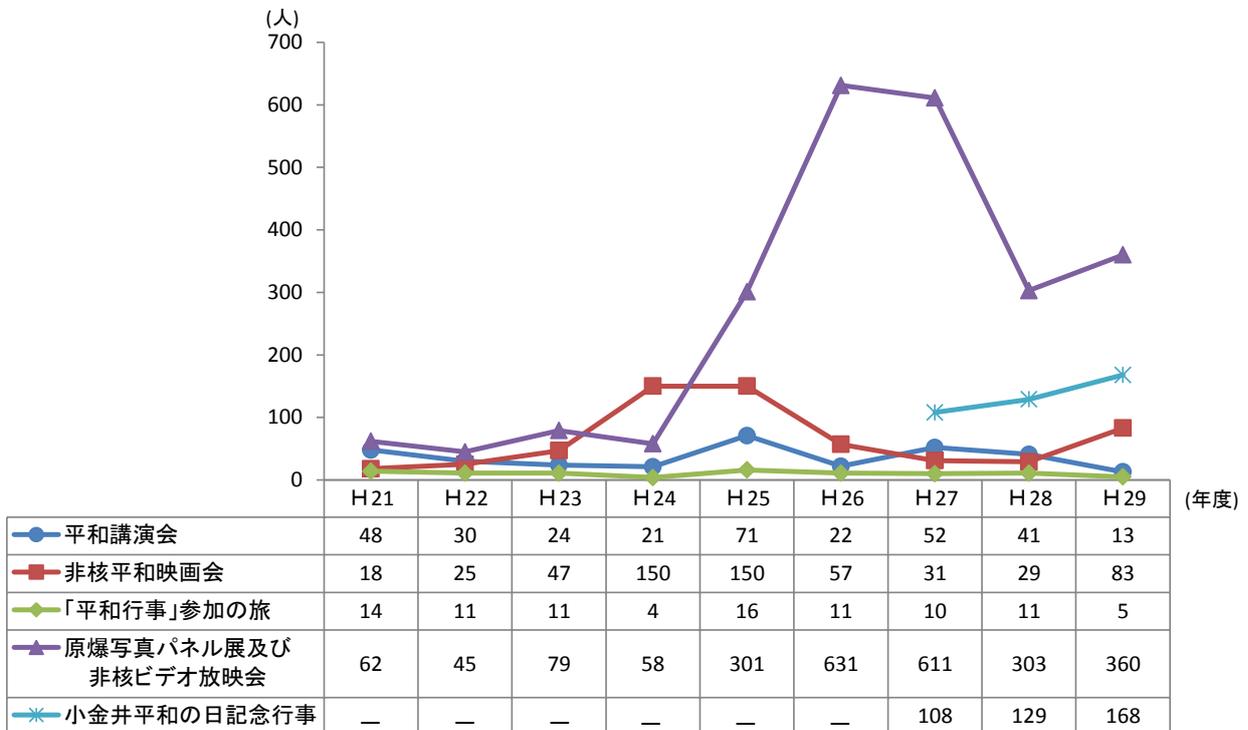
また、戦争の悲惨さや愚かしさが直接語り継がれる機会が少なくなり、平和に対する意識が薄れていくことが懸念されることから、平成26年12月に「小金井平和の日条例」を制定し、3月10日を小金井平和の日と定め、この日を中心に、平和意識の高揚を図るための「記念行事」を実施しています。

図表111 人権身の上相談件数

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
相談件数(件)	20	24	17	22	21	25	26	26	21

(資料：「事務報告書」)

図表112 人権・平和施策への参加者数



(資料：「事務報告書」)

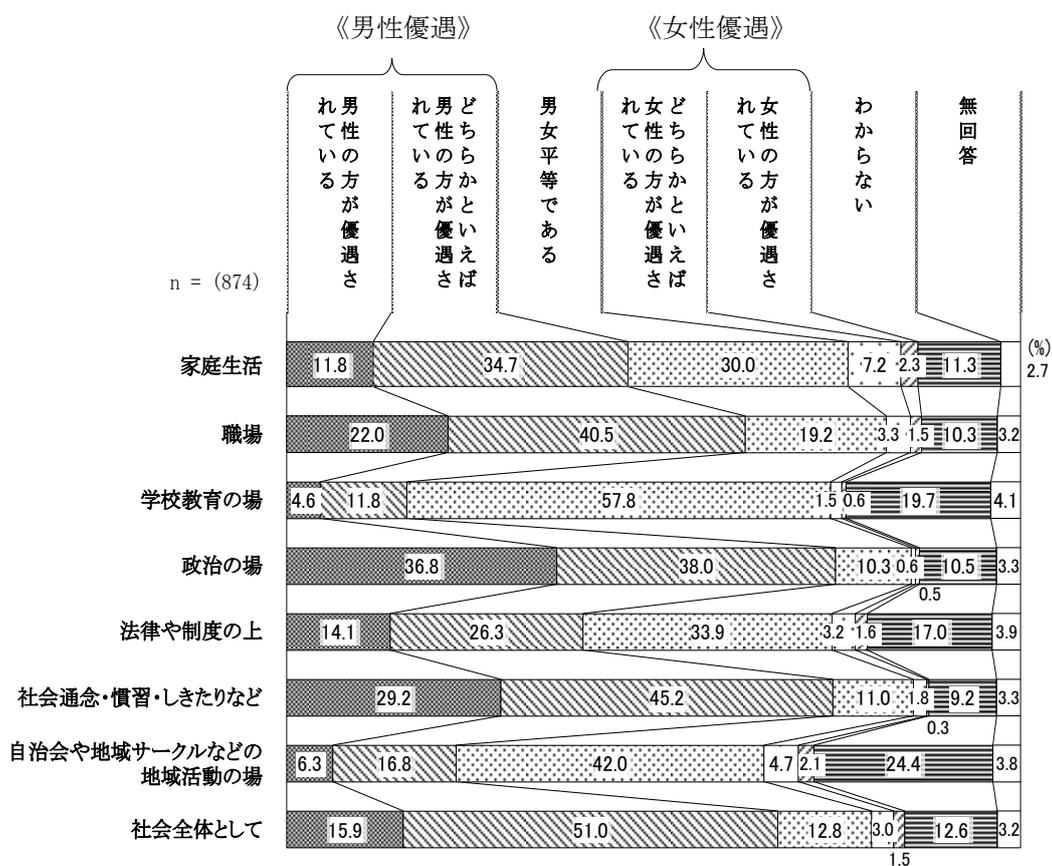
施策 男女共同参画の推進

男女平等に関する市民意識調査の結果として、社会全体として「男性の方が優遇されている」と「どちらかといえば男性の方が優遇されている」を合わせた『男性優遇』を感じている市民が半数を大きく超えています。

審議会などにおける女性の割合は30%台前半で推移しています。

小金井市の市職員管理職における女性の割合は、年度による増減はあるものの、概ね横ばいの推移となっています。

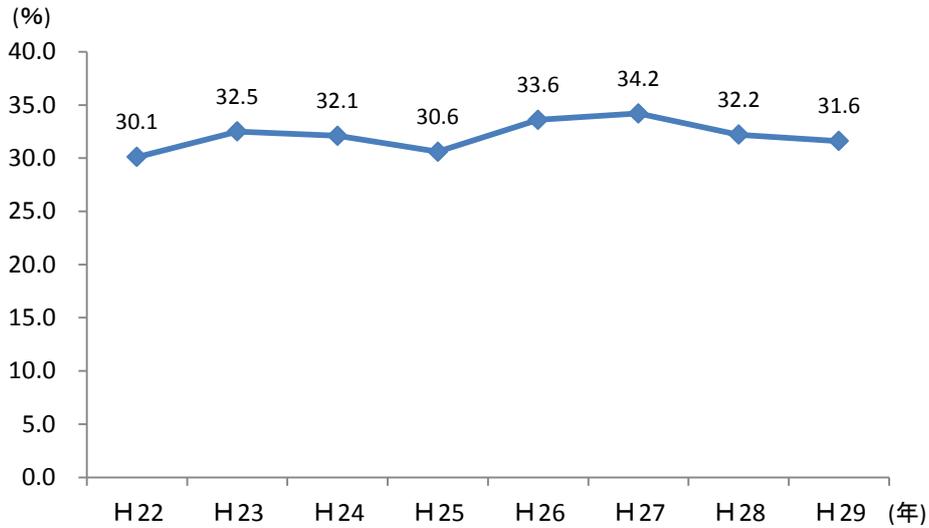
図表113 地域社会での男女平等意識



(資料：「男女平等に関する市民意識調査報告書」(平成28年4月))

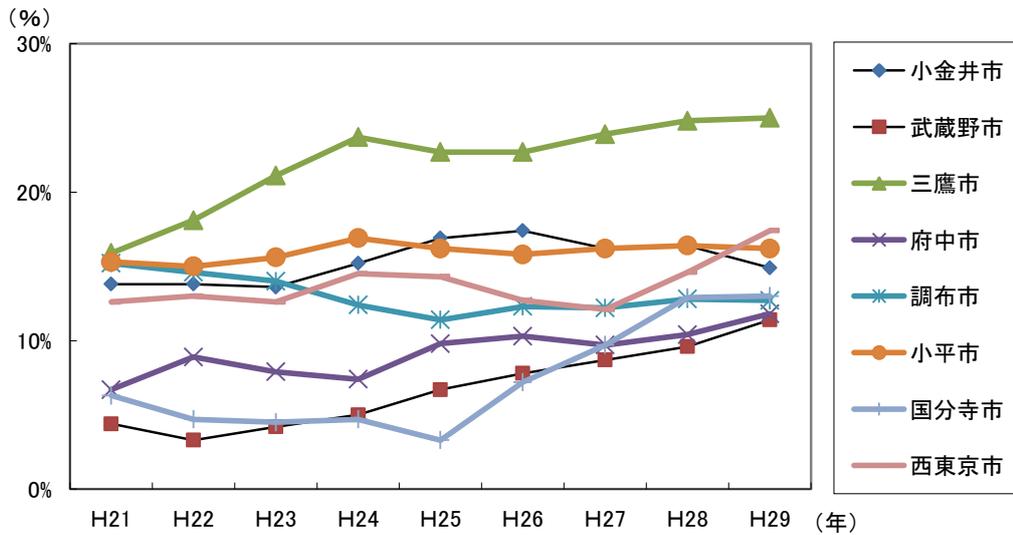
4 文化と教育

図表114 各種審議会等における女性の割合



注)各年4月1日現在
(資料：企画政策課)

図表115 市職員管理職における女性の割合



	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
小金井市	13.8%	13.8%	13.6%	15.2%	16.9%	17.4%	16.2%	16.4%	14.9%
武蔵野市	4.4%	3.3%	4.2%	5.0%	6.7%	7.8%	8.7%	9.6%	11.4%
三鷹市	15.9%	18.1%	21.1%	23.7%	22.7%	22.7%	23.9%	24.8%	25.0%
府中市	6.7%	8.9%	7.9%	7.4%	9.8%	10.3%	9.7%	10.4%	11.8%
調布市	15.2%	14.6%	14.0%	12.4%	11.4%	12.3%	12.2%	12.8%	12.7%
小平市	15.3%	15.0%	15.6%	16.9%	16.2%	15.8%	16.2%	16.4%	16.2%
国分寺市	6.3%	4.7%	4.5%	4.7%	3.3%	7.2%	9.7%	12.9%	13.0%
西東京市	12.6%	13.0%	12.6%	14.5%	14.3%	12.7%	12.1%	14.6%	17.4%

注)各年4月1日現在
(資料：「東京都区市町村男女平等参画施策推進状況調査報告」)

3. 生涯学習

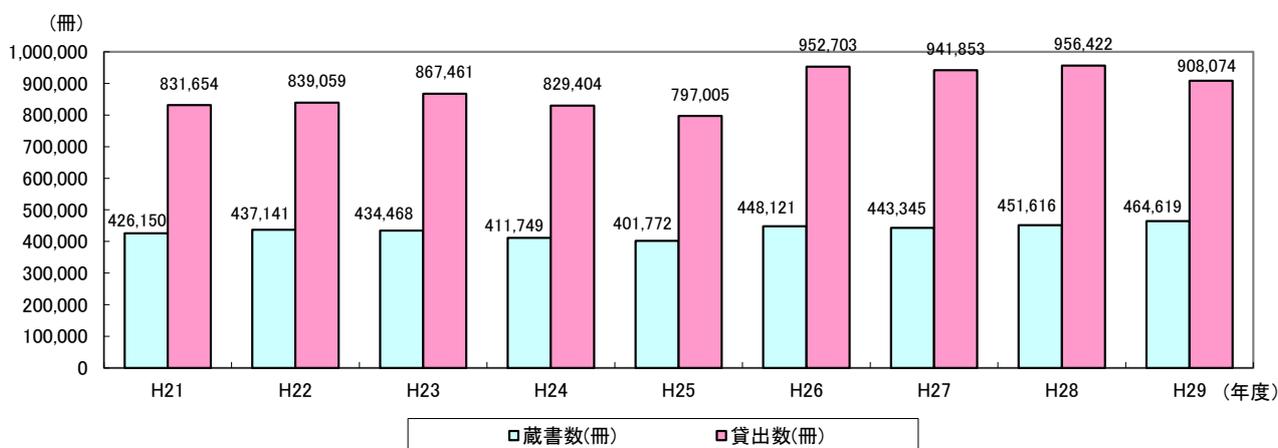
施策 活動の場の充実

全国の公共図書館による貸出数は平成22年度をピークに減少傾向にあります。一方、小金井市の図書館の貸出数は平成25年度から平成26年度に大幅に増加し、以降、90万冊台で安定的に推移しています。他方で、小金井市の図書館は貸出冊数の制限がないにも関わらず、近隣市と比較して、人口1人当たりの個人貸出数が最下位となっています。近隣市と比較すると、開館日数ではそれほど遜色はないものの、本館の開館時間は他市より短く、閲覧席数の少なさが顕著です。

公民館の利用率は年度によって増減はあるものの、概ね安定した水準で推移しています。平成26年4月には、生涯学習活動の拠点として貫井北センター（きたまちセンター）を設置し、センター内に図書館と公民館を整備しました。全本館・分館のうち、貫井北分館の利用率は顕著に上昇しています。

貫井北センター及び東センターは、NPO法人へ委託することにより、市民協働による運営とし、図書館の開館日数及び時間を拡大しています。また、若者コーナーなど若者の利用に積極的に取り組んでいます。

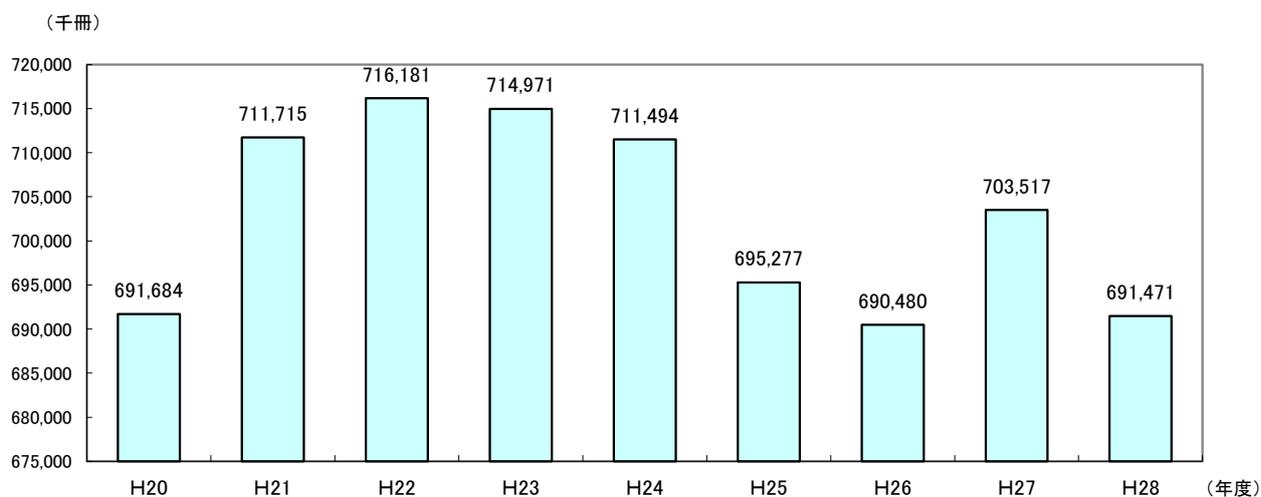
図表116 図書館における蔵書数と個人貸出数の推移



(資料：「事務報告書」)

4 文化と教育

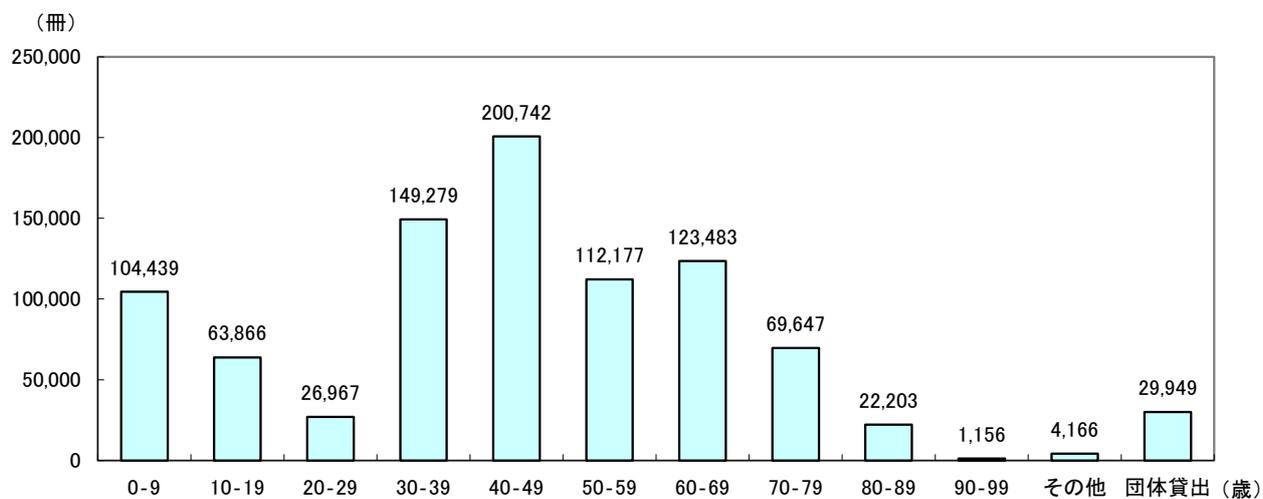
図表117 全国公共図書館貸出冊数



注) 個人貸出に限る。

(資料: 「日本の図書館 統計と名簿」 2017)

図表118 年齢階層別の図書貸出利用状況



(資料: 図書館)

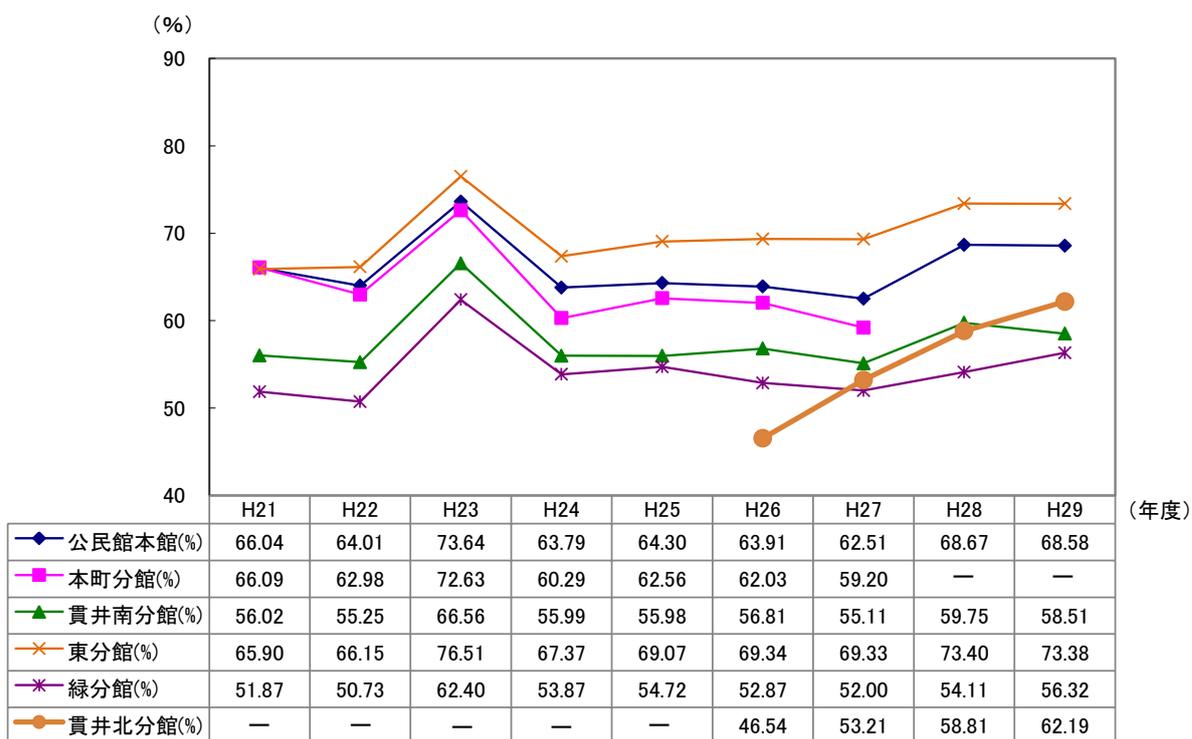
図表119 近隣市図書館との比較

	人口(人)	面積(km ²)	条例記載の図書館数(館)		図書館床面積(m ²)		閲覧席数(席)		年間延べ開館日数(日)		蔵書数(冊)	
			総数	1km ² 当たり	総数	人口千人当たり	総数	人口千人当たり	総数	1館平均	総数	人口千人当たり
小金井市	120,618	11.3	4	0.35	3,131	25.96	112	0.93	1,232	308	469,101	3.9
武蔵野市	145,491	11.0	3	0.27	19,014	130.69	417	2.87	720	240	910,950	6.3
三鷹市	186,680	16.4	5	0.30	6,222	33.33	408	2.19	1,472	294	785,384	4.2
府中市	258,567	29.4	13	0.44	9,147	35.38	647	2.50	4,005	308	1,478,516	5.7
調布市	233,408	21.6	11	0.51	7,640	32.73	410	1.76	3,211	292	1,366,288	5.9
小平市	191,064	20.5	11	0.54	10,301	53.91	297	1.55	3,071	279	1,189,829	6.2
国分寺市	122,201	11.5	6	0.52	3,487	28.53	126	1.03	1,842	307	604,224	4.9
西東京市	201,292	15.8	6	0.38	5,703	28.33	194	0.96	1,752	292	797,273	4.0
近隣7市平均	191,243	18.0	8	0.42	8,788	48.99	357	1.84	2,296	288	1,018,923	5.3

	個人貸出冊数(冊)		資料費(円)		中央館の開館時間	ICタグの導入	利用者用インターネット端末
	総数	人口1人当たり	総数	人口1人当たり			
小金井市	878,125	7.3	48,019,000	398.11	10時～17時 (平日の水・木・金は一階のみ20時まで)	無	有
武蔵野市	2,421,438	16.6	93,839,000	644.98	9:30～20:00(土・日・祝は17:00まで)	有	有
三鷹市	1,666,672	8.9	72,610,000	388.95	9:30～20:00(土・日・祝は17:00まで)	有	有
府中市	2,086,059	8.1	106,315,000	411.17	9:00～22:00	有	有
調布市	2,573,660	11.0	91,571,000	392.32	9:00～20:30	一部有	有
小平市	1,517,898	7.9	48,372,000	253.17	10:00～19:00(土・日・祝は17:00まで)	一部有	有
国分寺市	895,763	7.3	28,258,000	231.24	9:30～20:00(土・日・祝は17:00まで)	一部有	有
西東京市	2,175,911	10.8	71,546,000	355.43	10:00～20:00(土・日・祝は18:00まで)	有	有
近隣7市平均	1,905,343	10.1	73,215,857	382.47	-	-	-

(資料:「東京都公立図書館調査」(平成30年度))(ICタグ以外)

図表120 公民館の各館利用率の推移



注1) 本町分館は、旧福社会館閉館に伴い公民館本館が本町分館に仮移転したことにより、平成28年度から休止。

注2) 貫井北分館は平成26年度開設。

(資料：「事務報告書」)

図表121 公民館施設利用状況

平成25年度

	公民館本館	本町分館	貫井南分館	東分館	緑分館	貫井北分館	合計
利用件数(時間)	14,002	8,174	14,627	24,063	28,598	—	89,464
利用人数(人)	47,643	44,642	36,165	60,436	91,681	—	280,567
利用率(%)	64.30	62.56	55.98	69.07	54.72	—	—

平成26年度

	公民館本館	本町分館	貫井南分館	東分館	緑分館	貫井北分館	合計
利用件数(時間)	13,916	6,846	14,268	24,158	27,629	15,825	102,642
利用人数(人)	46,468	26,745	36,165	65,847	85,342	44,295	304,862
利用率(%)	63.91	62.03	56.81	69.34	52.87	46.54	—

平成27年度

	公民館本館	本町分館	貫井南分館	東分館	緑分館	貫井北分館	合計
利用件数(時間)	13,652	7,758	14,442	24,227	26,849	24,313	111,241
利用人数(人)	46,524	28,661	36,592	63,972	82,777	60,584	319,110
利用率(%)	62.51	59.20	55.11	69.33	52.00	53.21	—

平成28年度

	公民館本館	本町分館	貫井南分館	東分館	緑分館	貫井北分館	合計
利用件数(時間)	8,731	—	15,426	25,648	28,363	26,876	105,044
利用人数(人)	33,493	—	41,151	70,125	85,095	71,681	301,545
利用率(%)	68.67	—	59.75	73.40	54.11	58.81	—

平成29年度

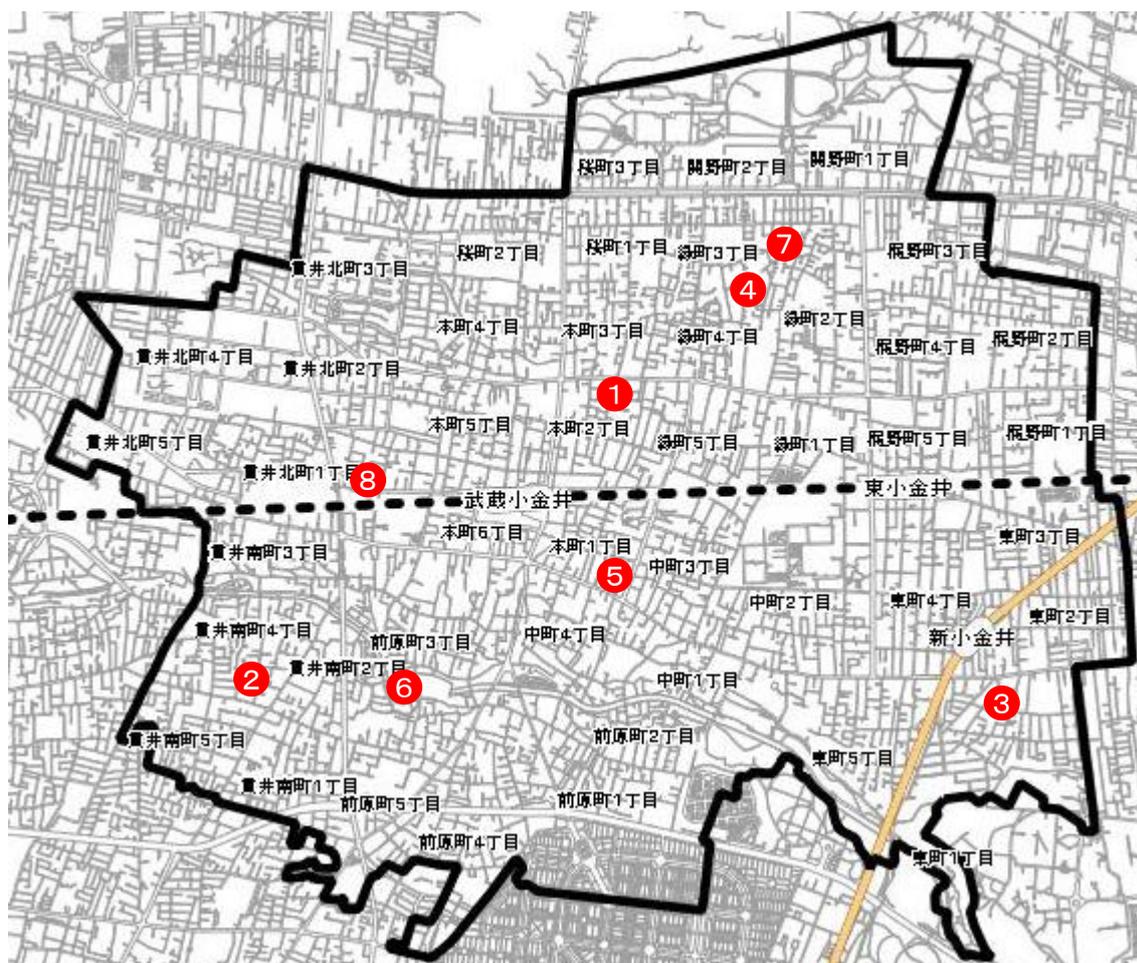
	公民館本館	本町分館	貫井南分館	東分館	緑分館	貫井北分館	合計
利用件数(時間)	8,880	—	15,242	25,641	30,080	28,419	108,262
利用人数(人)	34,277	—	40,768	72,017	88,584	72,309	307,955
利用率(%)	68.58	—	58.51	73.38	56.32	62.19	—

注1) 本町分館は、旧福社会館閉館に伴い公民館本館が本町分館に仮移転したことにより、平成28年度から休止。

注2) 貫井北分館は平成26年度開設。

(資料:「事務報告書」)

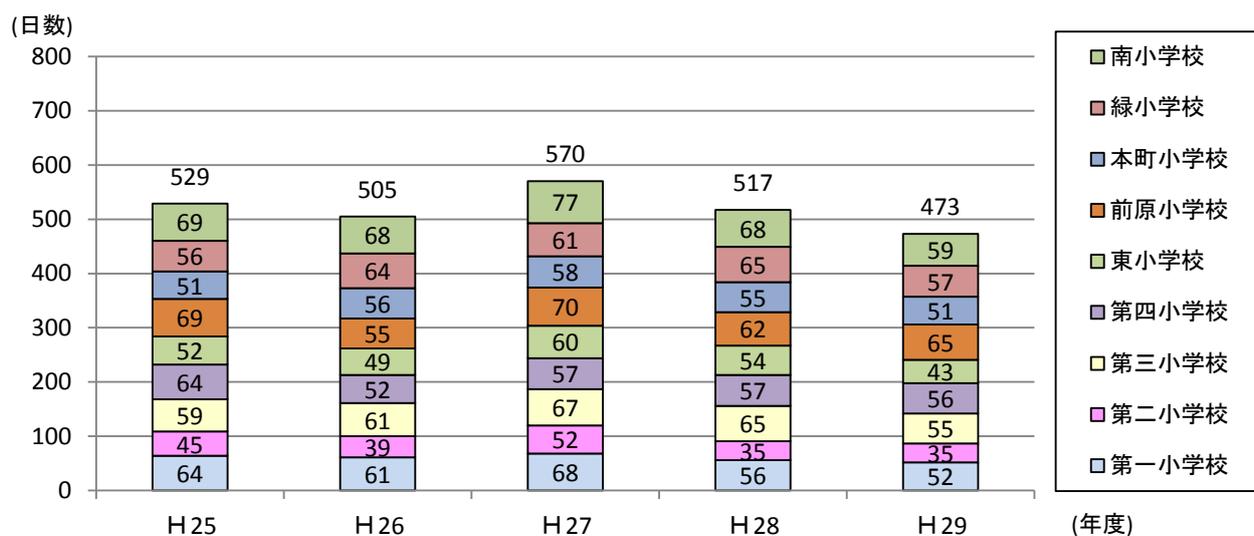
図表122 社会教育施設



番号	名称
1	小金井市公民館
2	小金井市公民館貫井南分館
3	小金井市公民館東分館 小金井市立図書館東分室
4	小金井市公民館緑分館 小金井市立図書館緑分室
5	小金井市立図書館
6	小金井市前原町西之台会館図書室
7	文化財センター
8	小金井市公民館貫井北分館 小金井市立図書館貫井北分室

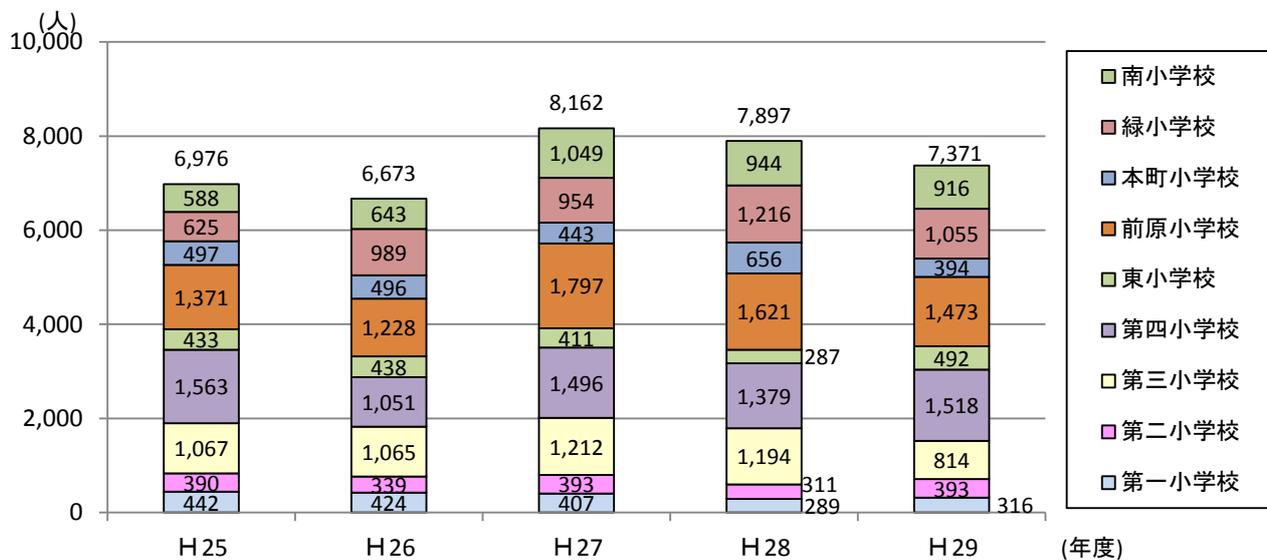
(資料：生涯学習課)

図表123 校庭開放実績(日数)



(資料：生涯学習課)

図表124 校庭開放実績(人数)



(資料：生涯学習課)

4 文化と教育

施策 生涯学習活動の推進

放課後子ども教室について、参加者数が増加傾向にありますが、ボランティア数は減少傾向にあります。

図表125 社会教育団体の登録者数

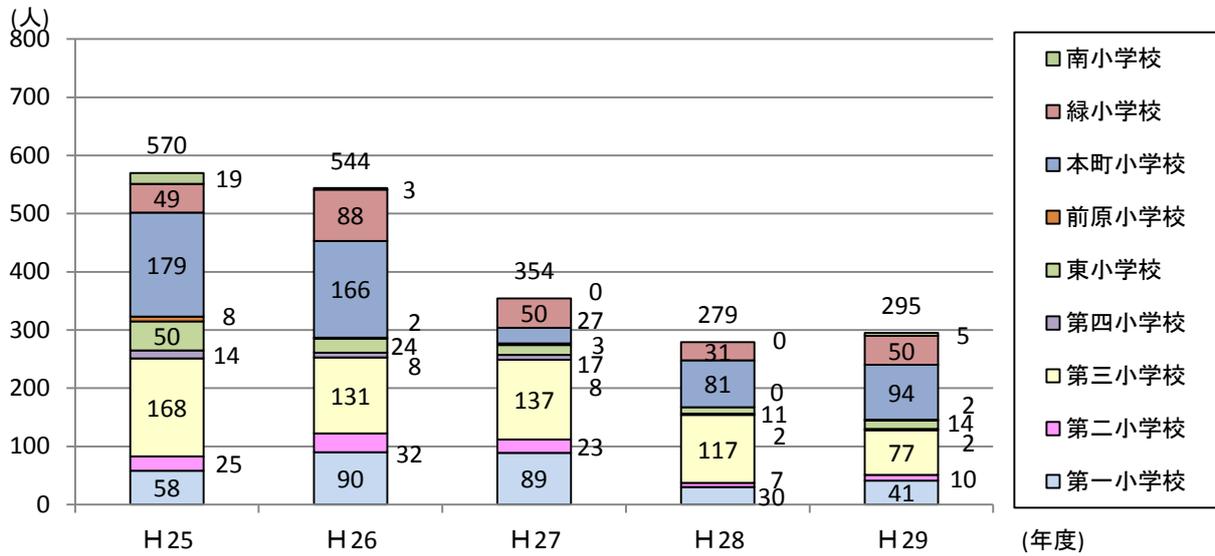
(単位：団体)

登録団体数	内訳) 文科系	内訳) 体育系
90	80	10

注) 平成30年4月現在

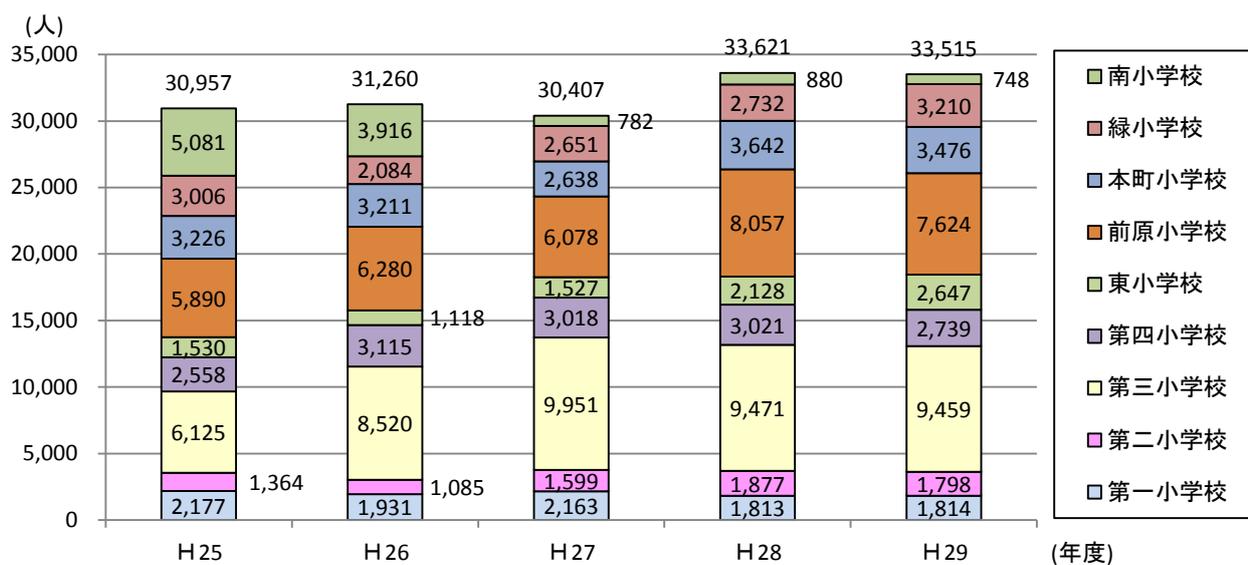
(資料：生涯学習課)

図表126 放課後子ども教室年度別ボランティア数



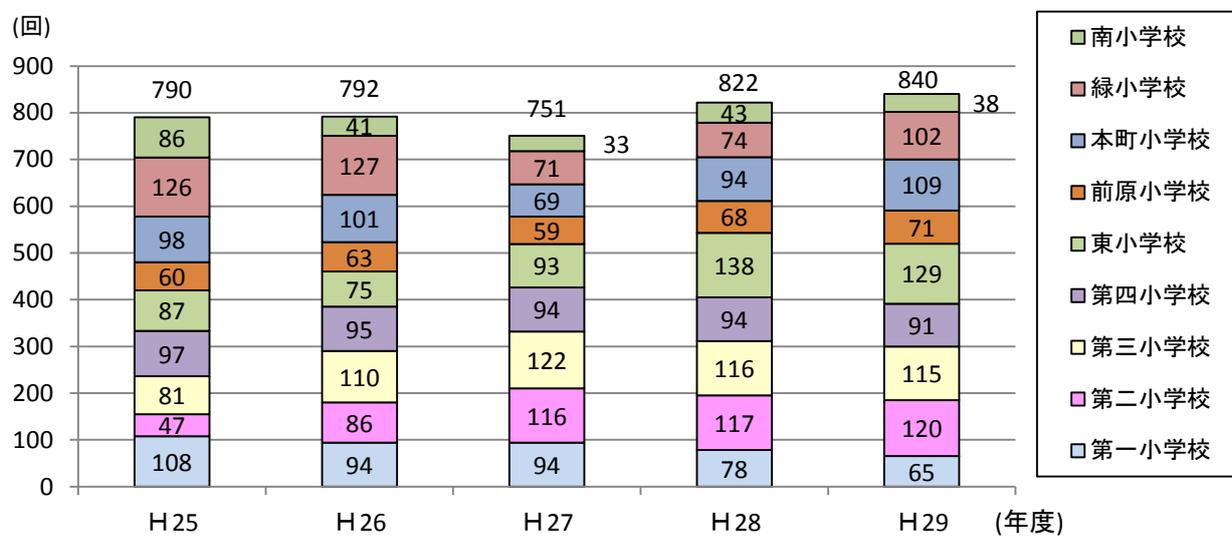
(資料：生涯学習課)

図表127 放課後子ども教室年度別参加者数



(資料：生涯学習課)

図表128 放課後子ども教室年度別開催数



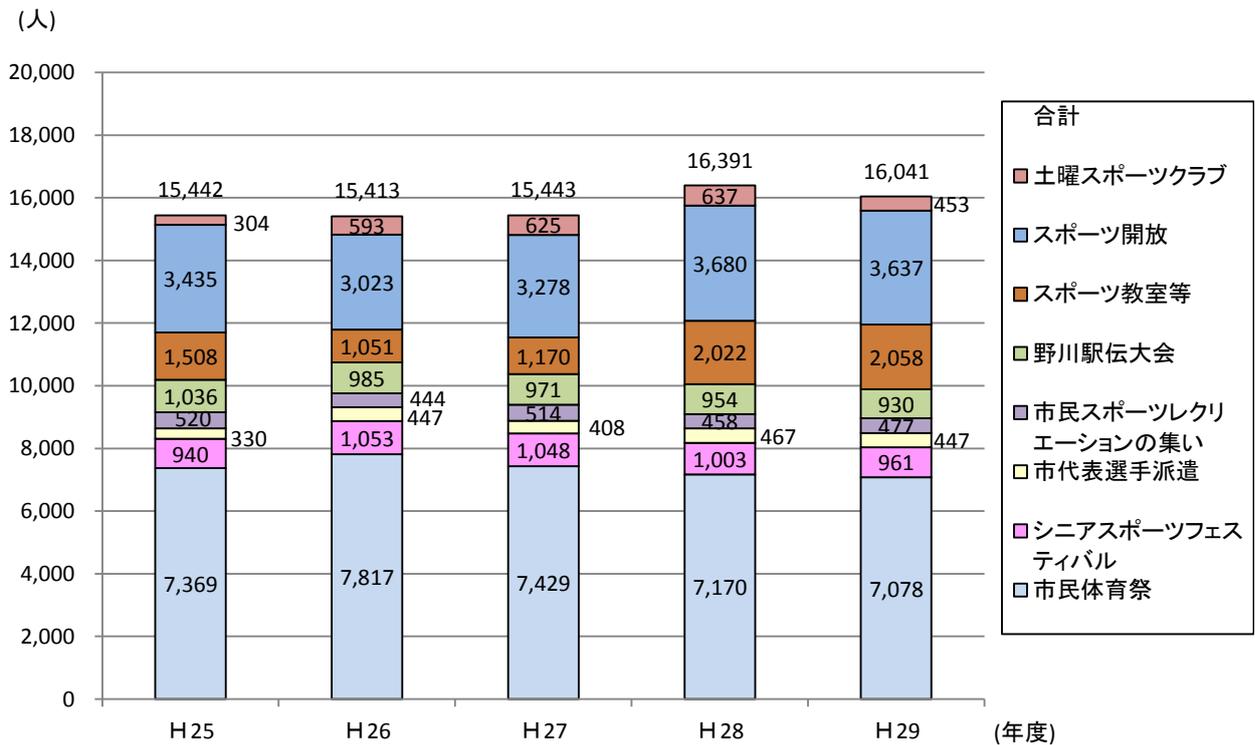
(資料：生涯学習課)

4. スポーツ・レクリエーション

施策 スポーツ・レクリエーション活動の支援

スポーツ教室・スポーツ大会への参加者数は、平成25年以前には減少傾向にありましたが、平成25年度以降はやや持ち直しつつあります。平成28年度以降は1万6千人台で推移しています。

図表129 スポーツ教室・スポーツ大会の参加者数の推移



(資料：生涯学習課)

施策 スポーツ・レクリエーション施設の活用

総合体育館の個人使用者数は増加傾向にあります。
清里山荘の利用者数は減少傾向にあります。

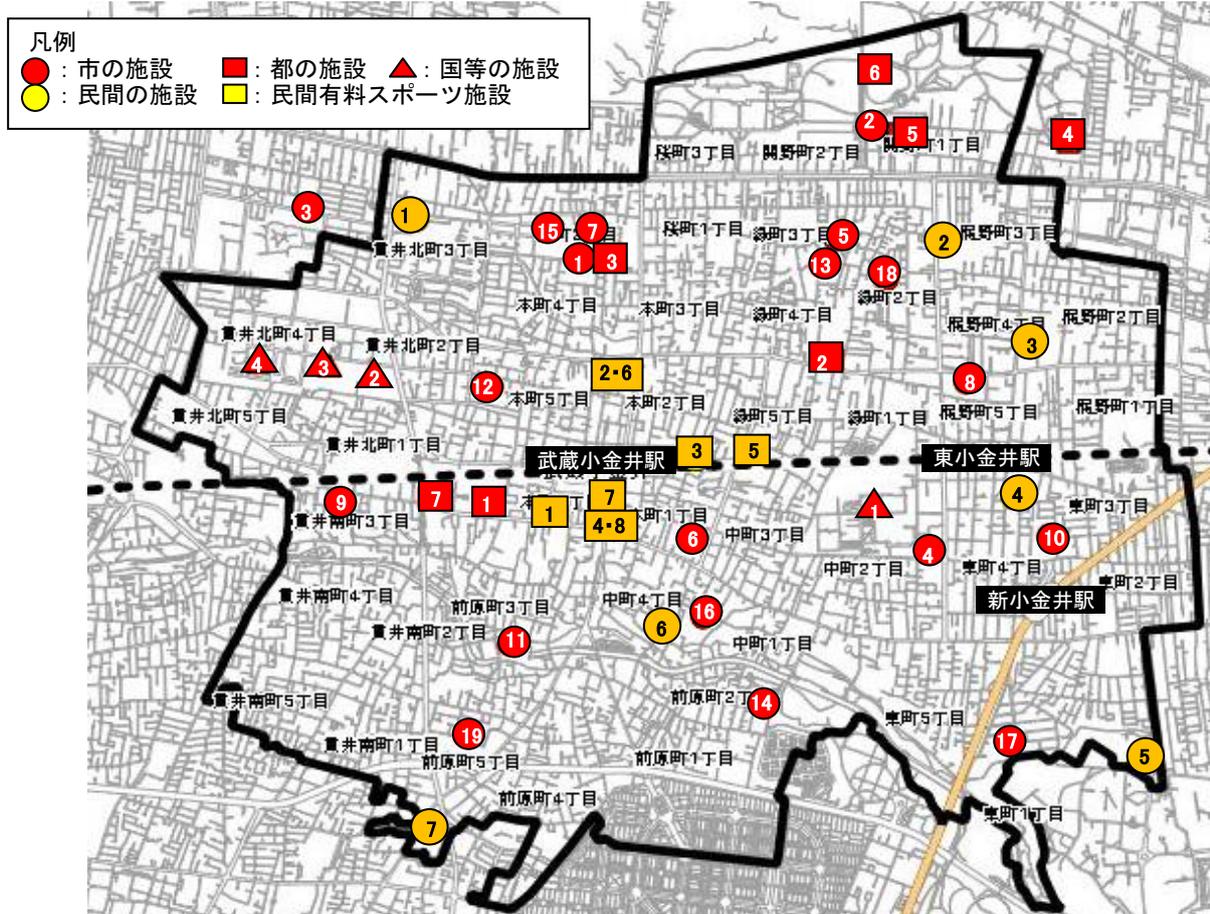
図表130 総合体育館の利用状況の推移

(単位：人)

		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
1	開館日数(日)	327	346	348	340	346
	月平均(日)	27.3	28.8	29.0	28.3	28.8
2	使用者総数	286,766	314,991	313,945	327,804	321,729
	一日平均使用者数	877	910	902	964	930
3	個人使用者総数	182,968	204,765	208,755	225,388	223,276
	内訳					
	大体育室の利用者	13,700	18,170	19,921	23,199	22,193
	小体育室の利用者	7,781	8,894	8,216	9,910	11,833
	柔道場の利用者	5,382	6,485	5,993	5,595	5,512
	剣道場の利用者	8,877	10,297	8,784	8,189	6,923
	ランニング走路の利用者	998	1,368	840	847	660
	トレーニング室の利用者	33,994	39,821	43,686	48,204	51,607
	温水プールの利用者	102,286	109,185	112,360	121,659	117,909
幼児体育室の利用者	9,950	10,545	8,955	7,785	6,639	
4	貸切使用者総数	103,798	110,226	105,190	102,416	98,453
	内訳					
	大体育室の利用者	32,812	34,724	31,833	33,789	34,871
	小体育室の利用者	19,659	21,291	20,567	20,021	18,248
	柔道場の利用者	18,878	18,123	17,926	16,471	14,571
	剣道場の利用者	9,733	9,653	9,153	9,517	9,520
	温水プールの利用者	9,883	10,598	9,469	7,923	7,621
会議室の利用者	12,833	15,837	16,242	14,695	13,622	

(資料：生涯学習課)

図表131 体育施設



番号	名称	番号	名称
市の施設			
1	上水公園運動施設 (グラウンド・テニスコート場)	5	都立小金井公園弓道場
2	市総合体育館	6	都立小金井公園サイクリングセンター
3	市テニスコート場	7	小金井警察署
4	市栗山公園健康運動センター	国等の施設	
5	浴恩館公園運動施設(テニスコート場)	1	東京農工大学
6	市立小金井第一小学校	2	東京学芸大学附属小学校
7	市立小金井第二小学校	3	東京学芸大学附属中学校
8	市立小金井第三小学校	4	東京学芸大学
9	市立小金井第四小学校	民間の施設	
10	市立東小学校	1	中央大学附属高等学校
11	市立前原小学校	2	法政大学小金井キャンパス
12	市立本町小学校	3	東京電気大学中学校・高等学校
13	市立緑小学校	4	日本歯科大学グラウンド
14	市立南小学校	5	国際基督教大学附属高等学校
15	市立小金井第一中学校	6	小金井神社弓道場
16	市立小金井第二中学校	7	総合学院テクノスカレッジ
17	市立東中学校	民間有料スポーツ施設	
18	市立緑中学校	1	シャトーアスレチッククラブ小金井
19	市立南中学校	2	大栄ボウル(ボウリング)
都の施設			
1	都立多摩科学技術高校	3	小金井トレーニングセンター
2	都立小金井北高等学校	4	ジョイフィット24武蔵小金井
3	都立小金井特別支援学校	5	メガロス武蔵小金井
4	スポーツ施設管理センター (野球場・テニスコート場)	6	東急スポーツオアシス武蔵小金井
		7	ジェクサー・リフレッシュスタジオ
		8	ホットヨガスタジオLAVA武蔵小金井店

(資料：生涯学習課)

図表132 年度別清里山荘利用者一覽

(単位:人)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
実定員数	1,534	1,534	1,534	1,534	1,534
開所日数(日)	310	318	320	318	318
延定員数	40,430	40,846	41,210	40,976	40,976
利用率	21.9%	20.7%	20.2%	16.7%	16.7%
市内幼児	333	340	373	351	344
市内小学生	3,339	3,368	3,194	2,263	2,309
市内中学生	250	432	425	426	316
市内高校生	38	30	49	36	43
市内一般	2,271	2,283	2,395	2,215	2,065
市内小計	6,231	6,453	6,436	5,291	5,077
市外幼児	120	138	105	97	109
市外小学生	353	392	407	447	337
市外中学生	54	47	67	84	326
市外高校生	271	304	195	88	216
市外一般	1,835	1,112	1,100	821	783
市外小計	2,633	1,993	1,874	1,537	1,771
利用者合計	8,864	8,446	8,310	6,828	6,848

(資料：生涯学習課)

5. 学校教育

施策 学校教育の計画的推進

児童・生徒数は年度による増減はあるものの、長期的には横ばいで推移しています。その中で、特別支援が必要な児童・生徒数は顕著に増加しています。

平成20年度から執行状況の点検評価の取り組みを実施しており、評価結果に基づいて取り組みの改善を進めています。

図表133 公立小学校児童数の推移

年度	学校数	学級数	総数（人）	1学級当たりの児童数（人）	特別支援学級	
					学級数	総数（人）
H20	9	155	5,037	32.50	4	31
H21	9	156	5,099	32.69	6	36
H22	9	157	5,191	33.06	6	40
H23	9	161	5,155	32.02	7	44
H24	9	161	5,002	31.07	7	47
H25	9	156	4,861	31.16	7	43
H26	9	154	4,882	31.70	7	45
H27	9	152	4,846	31.88	7	49
H28	9	157	4,921	31.34	7	49
H29	9	158	5,056	32.00	8	50

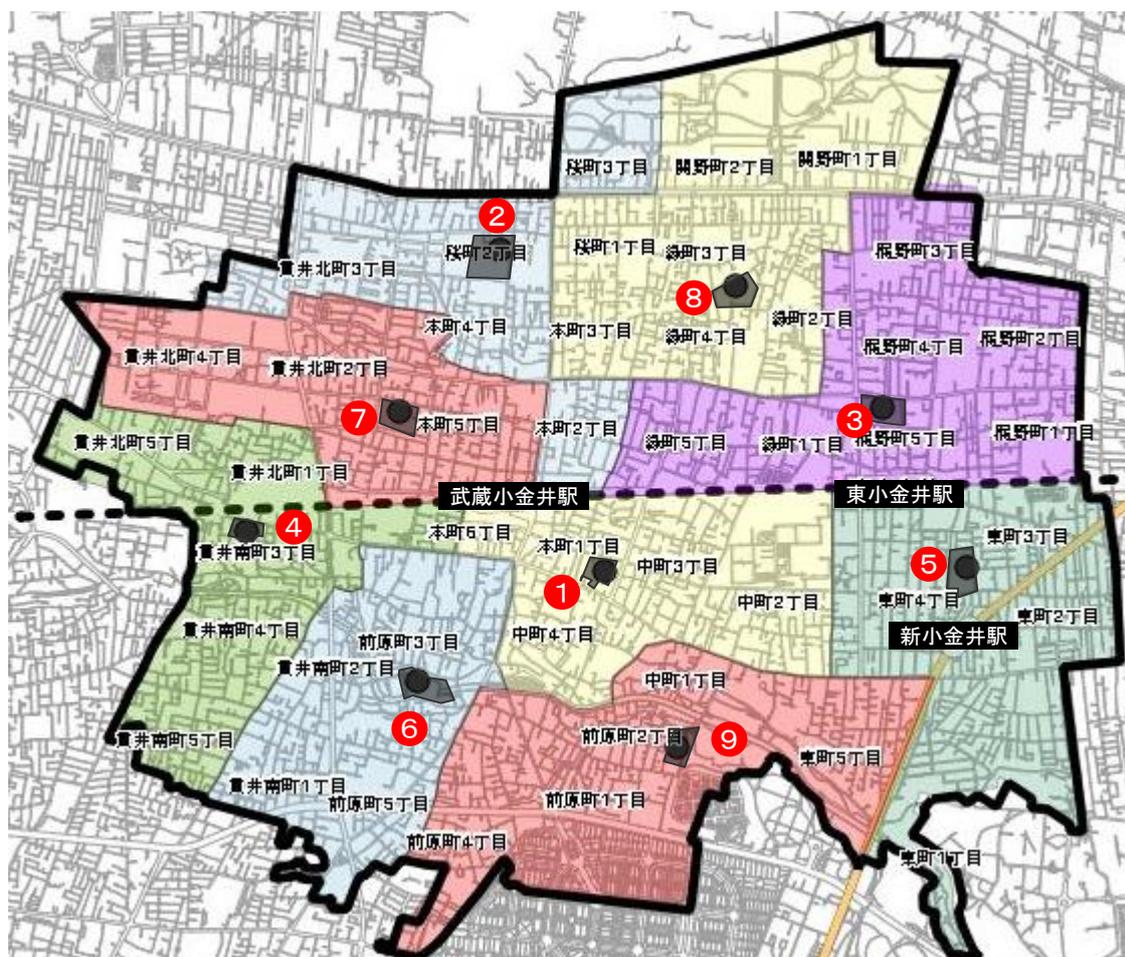
（資料：「事務報告書」）

図表134 公立中学校生徒数の推移

年度	学校数	学級数	総数（人）	1学級当たりの児童数（人）	特別支援学級	
					学級数	総数（人）
H20	5	64	2,206	34.47	2	16
H21	5	65	2,273	34.97	2	16
H22	5	64	2,227	34.80	3	23
H23	5	65	2,248	34.58	3	22
H24	5	65	2,302	35.42	3	23
H25	5	67	2,364	35.28	4	26
H26	5	67	2,338	34.90	4	27
H27	5	65	2,300	35.38	6	30
H28	5	65	2,208	33.97	5	32
H29	5	63	2,149	34.11	7	45

（資料：「事務報告書」）

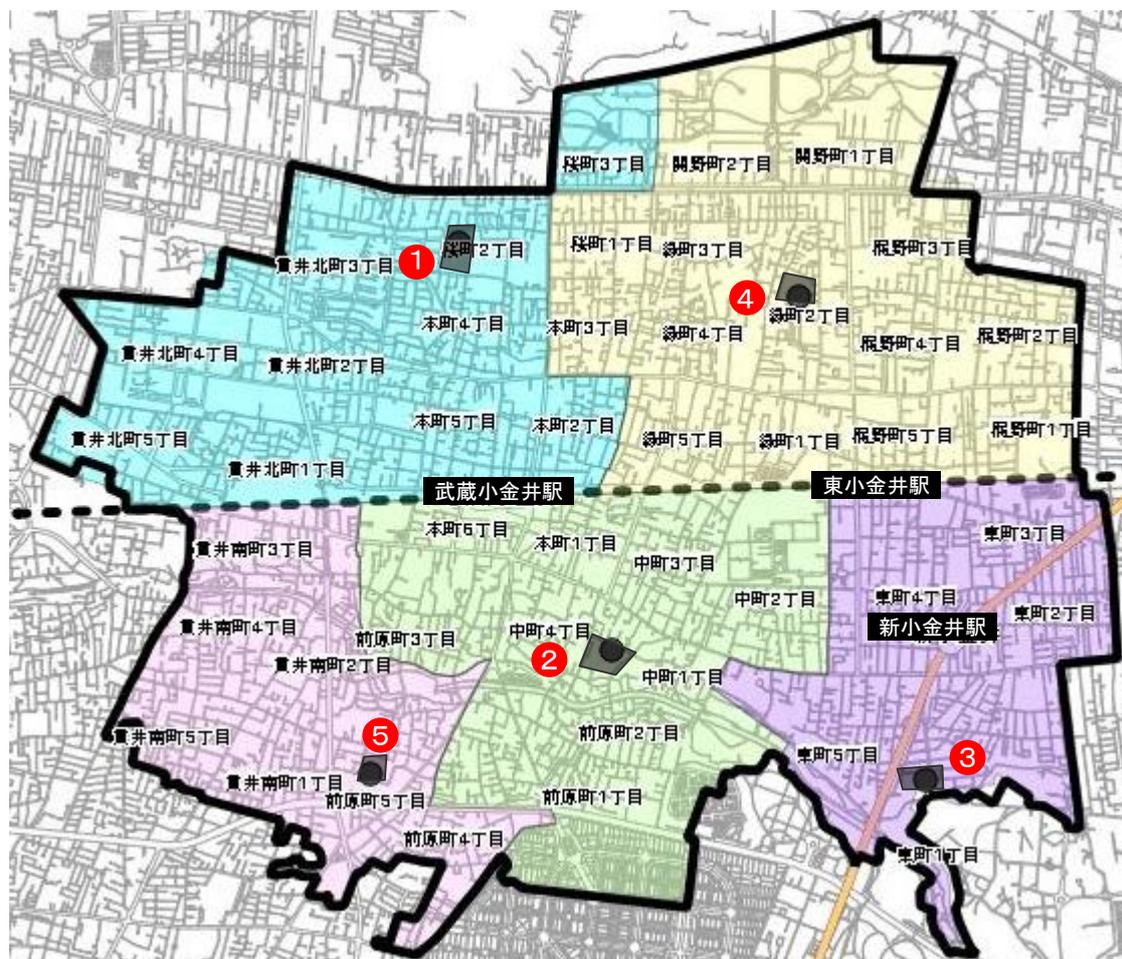
図表135 市立小学校通学区域



1	小金井第一小学校	4	小金井第四小学校	7	本町小学校
2	小金井第二小学校	5	東小学校	8	緑小学校
3	小金井第三小学校	6	前原小学校	9	南小学校

(資料：「小金井の教育」)

図表136 市立中学校通学区域



1	小金井第一中学校	3	東中学校	5	南中学校
2	小金井第二中学校	4	緑中学校		

(資料：「小金井の教育」)

図表137 平成30年度小金井市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価
(評価対象：平成29年度分)について

【学校教育】		施策	点検及び評価対象項目名	担当	結果
小金井市教育委員会 基本方針1・2・3 第2次明日の小金井教育プラン(H28~H32) 基本視点 小金井らしさの醸成 1 知育・徳育・体育の推進 2 教育環境の整備	1 学力の向上	(1) 教員の授業力向上	1 全教員による講師を招いた授業研究の実施	指導室	A
			2 学校における校内研究等の実施	指導室	A
			3 授業力向上に関する教員研修の実施	指導室	A
		(2) 学校における個別学習支援の充実	4 東京学芸大学との連携事業による学習支援の実施	指導室	A
			5 地域及び学生ボランティア等の人数拡大	指導室	B
			6 放課後及び夏季休業日等における補充的な学習の実施	指導室	B
			7 個別指導による授業の振り返りの実施	指導室	A
			8 宿題や予習・復習などの学習課題についての検討・実施	指導室	A
		(3) 家庭学習の充実	9 保護者を対象にした講演会の実施	指導室	C
			10 家庭学習のしよりの検討・作成・配布	指導室	B
		(4) 情報教育の充実・教育の情報化	11 情報リテラシー及び情報モラル教育の実施	指導室	A
			12 情報教育推進委員会等による教員研修の実施	指導室	A
			13 ICTを活用した授業改善の実施	指導室	A
	2 心の教育	(5) 人権教育の充実	14 学校の全教育活動を通じた計画的な人権教育の実施	指導室	A
			15 「小金井市子どもの権利に関する条例」の周知	指導室	A
			16 人権教育に係る教職員研修の実施	指導室	A
		(6) 豊かな心の育成	17 児童会、生徒会等による主体的活動の実施	指導室	A
			18 学校における体験活動の実施	指導室	A
			19 学区・保護者・地域が連携した道徳教育の実施	指導室	A
		(7) 教育相談の充実	20 いじめ、不登校等に対する組織的な教育相談の実施	指導室	A
			21 専門機関と連携した教育相談の実施	指導室	A
		(8) 社会貢献精神の育成	22 教育相談等に係る教員研修の実施	指導室	A
	23 地域・ボランティア活動の啓発		指導室	B	
	(9) ふるさと教育の推進	24 意図的、計画的なキャリア教育の実施	指導室	B	
		25 郷土に対する理解や郷土愛に関する学びの実施	指導室	A	
		26 教員及び児童・生徒の地域行事への参加	指導室	B	
	3 健康教育	10 食育の推進	27 食育リーダー会議の開催	学務課	A
			28 食に関するリーフレットの作成・配布・改定	学務課	A
		11 児童・生徒の体力向上	29 特色ある献立の定期的な提供	学務課	A
			30 オリンピック・パラリンピックに関連した体験や活動等を重視した教育の実施	指導室	A
	4 福祉教育	12 心のバリアフリー事業の推進	31 基礎体力や運動技能を高める体育授業の実施	指導室	A
			32 福祉体験活動の実施	指導室	A
	5 特別支援教育	13 特別支援教育の充実	33 障害のある方との交流活動の実施	指導室	A
			34 職層、職種別の教員研修の実施	指導室	A
			35 特別な教育ニーズがある児童・生徒に対する人的支援の実施	指導室	A
	6 地域連携	14 学校地域連携の推進	36 特別支援教室等を活用した学習の実施	指導室	A
			37 近隣大学、研究所及び高度教育機関等との連携事業の実施	指導室	A
	7 ICT環境の整備	15 ICT機器の整備	38 学校と地域の連携事業の実施	指導室	B
			39 教育用ICT機器の整備	学務課	A
	8 学校施設	16 学校施設整備の推進	40 校務用ICT機器の整備	学務課	A
			41 計画的・長期的な方針に基づく、長寿命化を含めた学校施設整備計画の策定	庶務課	A
			42 非構造部材整備事業	庶務課	A
				43 トイレ整備事業	庶務課

4 文化と教育

【生涯学習】		施策	点検及び評価対象項目名	担当	結果		
小金井市教育委員会 基本方針 平成24年2月14日 小金井市教育委員会決定 基本方針4 第3次小金井市生涯学習推進計画（H28～H32）	基本理念 学びの継承 未来の創造 く学びでつなぐ 人・まち・小金井	1 学びを豊かにする環境づくり	(1) 学びに関する情報提供と相談体制の充実	44 サークル案内	生涯学習課	B	
			(2) 自主的な学習活動への支援	45 まなびあい出前講座	生涯学習課	C	
			(3) 施設の充実と有効活用の推進	46 公民館維持管理事業 47 図書館維持管理業務 48 総合体育館維持管理事業 49 文化財センター維持管理事業	公民館 図書館 生涯学習課 生涯学習課	A A B	
		2 学びを通じた人づくり	(4) 子どもの居場所づくり	50 放課後子ども教室	生涯学習課	A	
				(5) 世代に応じた学習機会の充実	51 おはなし会事業	図書館	C
					52 青少年のための科学の祭典	生涯学習課	B
					53 家庭教育学級	生涯学習課	B
					54 少年自然の家維持管理事業	生涯学習課	B
			55 シニア世代のための地域参加講座		生涯学習課	C	
			(6) 多様な学習機会の提供	56 貸出サービス事業	図書館	C	
				57 ITサポート事業「こがねいパソコン相談室」	公民館	A	
				58 市民が作る自主講座	公民館	A	
				59 青年国際交流講座「生活日本語教室」	公民館	A	
		60 市史編さん活動		生涯学習課	A		
		3 学びを活かしたまちづくり	(7) 歴史に親しむ機会の提供	61 古文書講座	生涯学習課	A	
				62 体育協会・総合型地域スポーツクラブ補助事業	生涯学習課	A	
			(8) 地域人材・リーダーの育成と活用の促進	63 スポーツ開放・学校開放事業	生涯学習課	A	
				64 市民体育祭	生涯学習課	B	
				65 名勝小金井（サクラ）復活プロジェクト	生涯学習課	A	
				66 ボランティアセミナー	生涯学習課	B	
67 スポーツ推進委員事業	生涯学習課			B			
4 学び合いのネットワークづくり	(9) 生涯学習の市外との広域連携の推進	68 広域連携	図書館	B			

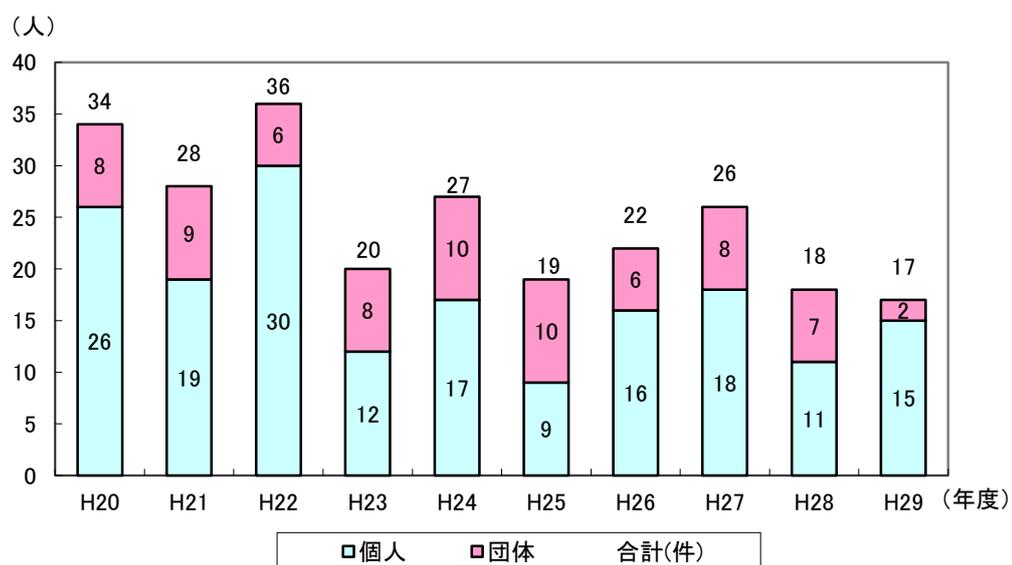
【評価基準】	
S 達成し、予想以上の効果を上げている。	施策に沿って事業を進め、当該年度目標及び事業目標を達成し、予想以上に効果的な結果が得られ、優れた取り組みとなっている。
A 達成している。	施策に沿って事業を進め、当該年度目標を達成し、順調に事業目標に向かっている。又は、事業目標を達成している。
B 概ね達成している。	施策に沿って事業を進め、当該年度目標を概ね達成したが、事業目標の達成に向けて、改善の余地がある。
C 達成見込みはあるが、一部課題がある。	施策に沿って事業を進めてはいるが、当該年度目標を達成したとはいえ、事業目標の達成見込みがあるものの、改善する必要がある。
D 達成に向けて困難な課題がある又は着手していない。	施策に沿って事業を進めてはいるが、当該年度目標を達成することのできない大きな課題がある。又は、事業自体に着手できていない。

(資料：庶務課)

施策 教育内容・教育方法の充実

健全育成や学校教育の充実向上をねらいとして、児童・生徒、団体の表彰を毎年行っています。

図表138 児童・生徒表彰者・団体数の推移



注)表彰にあたっては、小金井市教育委員会児童・生徒表彰規定による。

(資料：指導室)

4 文化と教育

施策 学習環境の整備・充実

市内の小中学校の耐震化は完了しています。また、小中学校14校のうち、6校の校庭芝生化を実施しています。

子どもの安全に向け、子どもを見守る家「カンガルーポケット」の加入を促進していますが、平成25年度をピークとして減少傾向にあります。

図表139 市立小中学校校舎・体育館耐震化状況

	学校数	平成11年度	平成14年度	平成15年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
小学校	9	—	前原小	本町小	一小	二小 四小 緑小	三小	東小 南小
中学校	5	二中	緑中	—	—	—	南中	一中 東中

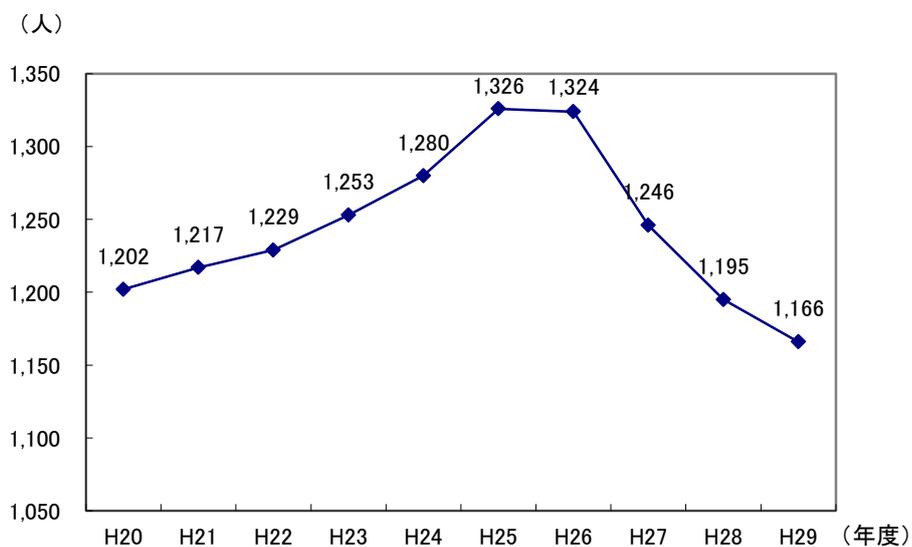
(資料：庶務課)

図表140 市内小・中学校校庭芝生化実施状況

学校名	実施状況
小金井第一小学校	
小金井第二小学校	実施
小金井第三小学校	
小金井第四小学校	実施
東小学校	
前原小学校	実施
本町小学校	実施
緑小学校	
南小学校	
小金井第一中学校	
小金井第二中学校	
東中学校	実施
緑中学校	
南中学校	実施

(資料：庶務課)

図表141 子どもを見守る家「カンガルーポケット」の加入者数の推移



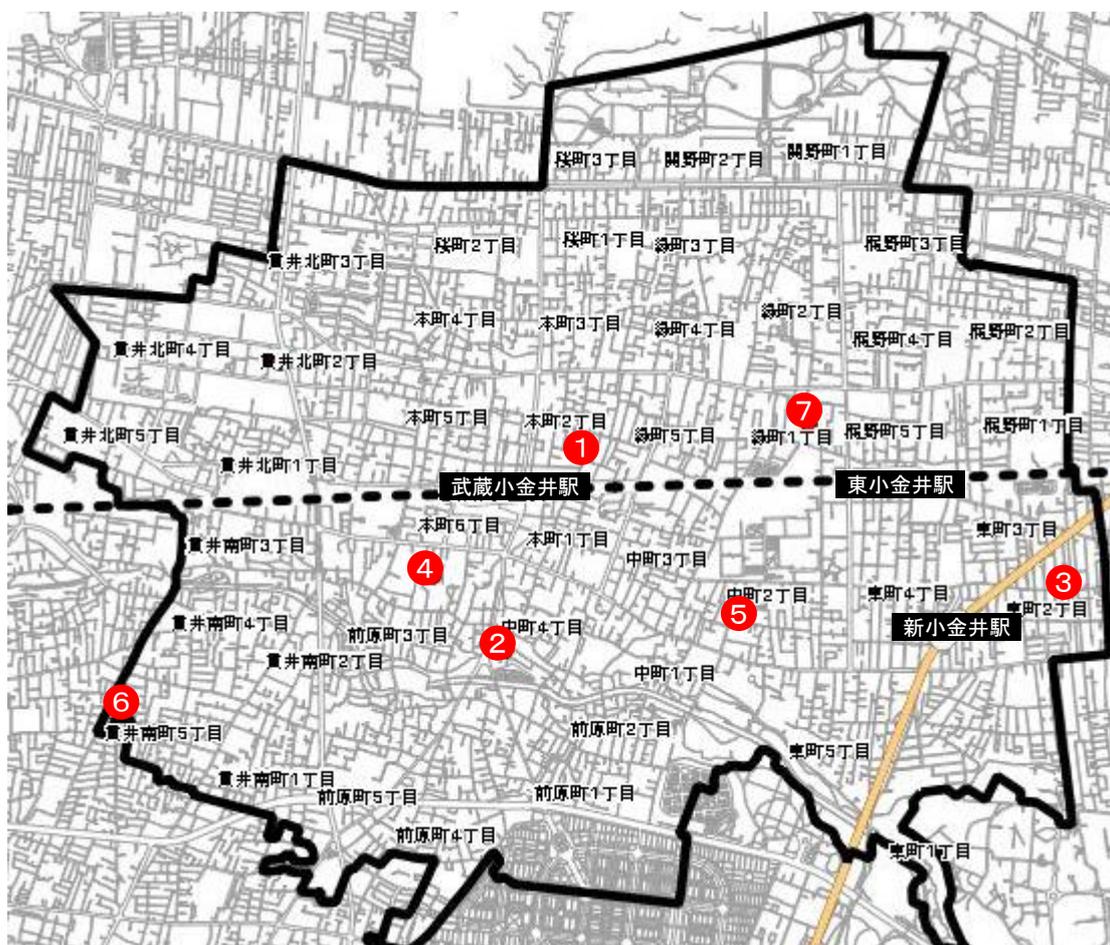
(資料：指導室)

6. 幼児教育

施策 幼児教育の充実

保育ニーズの高まりを背景として、幼児教育と保育の両方を提供する認定こども園が平成29年4月に1施設開園しました。

図表142 幼稚園の定員・幼児数



名称	定員 (人)	園児数 (人)				学級数
		3歳	4歳	5歳	計	
1 小金井教会幼稚園	70	20	19	22	61	3
2 朋愛幼稚園	170	61	63	57	181	7
3 みそら幼稚園	210	66	61	70	197	6
4 こどものくに幼稚園	105	38	38	39	115	3
5 せいしん幼稚園	210	48	65	86	199	8
6 むくい南幼稚園	210	66	58	66	190	6
7 小金井けやきの森認定こども園	39	13	13	6	32	3
合計	1,014	312	317	346	975	36

注)平成30年5月1日現在

(資料：保育課)

5 福祉と健康

1. 地域福祉

施策 地域福祉の推進

高齢者福祉、障がい福祉に関する法律の整備が進み、また、地域における成年後見制度利用促進の体制づくりも進められつつあります。このような中、権利擁護センターの利用者数は、平成25年度から平成29年度にかけて約3割増加しています。特に権利擁護に関する相談の増加が顕著であり、また、成年後見に関する相談も多く寄せられています。

図表143 権利擁護センター利用実績

(単位：件)

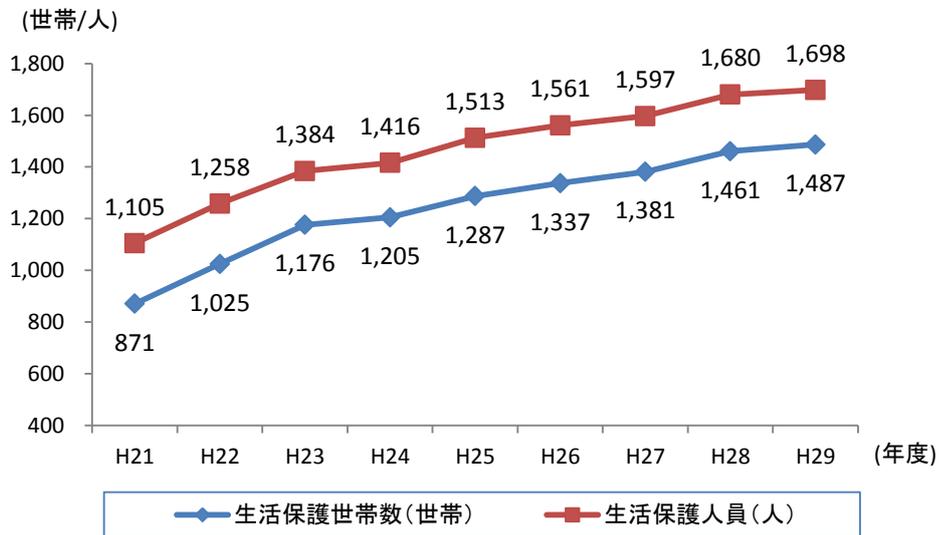
区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
権利擁護	6,200	6,400	5,423	7,867	8,523
法律	9	11	10	5	4
福祉サービス	1	4	2	1	2
成年後見	500	784	588	676	554
苦情	0	1	3	0	2
生活相談	3	3	6	2	4
その他	36	82	214	67	64
計	6,749	7,285	6,246	8,618	9,153

(資料：地域福祉課)

施策 低所得者・生活困窮者等福祉の充実

生活保護世帯数、生活保護人員共に年々増加しており、毎年の伸び率も同程度です。

図表144 生活保護世帯及び人員の推移



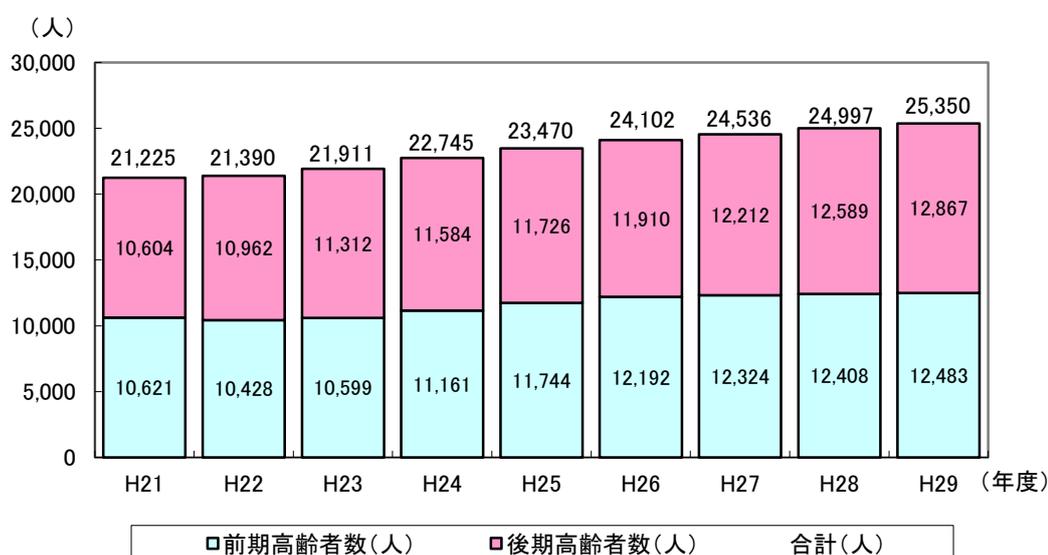
(資料：地域福祉課)

2. 高齢者福祉

高齢者福祉全般

団塊の世代と呼ばれる1947年（昭和22年）～1949年（昭和24年）の年代が平成24年から前期高齢者の年齢に達しているため、平成24年度から平成26年にかけて前期高齢者の人口が前年比で大幅に増加しました。また、近年では後期高齢者の増加が顕著であり、平成28年度には後期高齢者の人口が前期高齢者の人口を上回るまでになりました。団塊の世代がすべて後期高齢者になる2025年問題を間近に控えており、今後、後期高齢者の人口増加がさらに進むと見られています。

図表145 高齢者数の推移



注1)各年度3月31日現在

注2)前期高齢者とは65歳から74歳まで、後期高齢者とは75歳以上の高齢者とする

(資料:「年齢別人口報告表」)

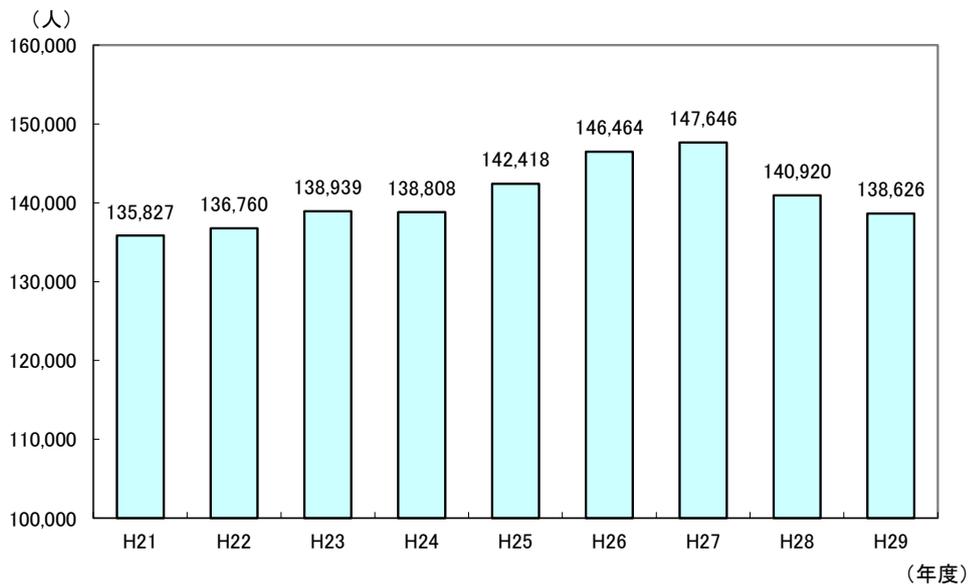
施策 高齢者の生きがいの場づくり

シルバー人材センターの就業員数は、平成27年度をピークに、減少傾向にあります。公共事業の受注量の減少が主な要因であると考えられます。今後は企業等への就業開拓による就業機会の拡大が課題となっています。

老人クラブは平成27年度までに2クラブ減少し、平成28年度において13クラブとなり、会員数が減少しました。しかし、自主的な会員増強運動等の効果により、以後増加に転じています。

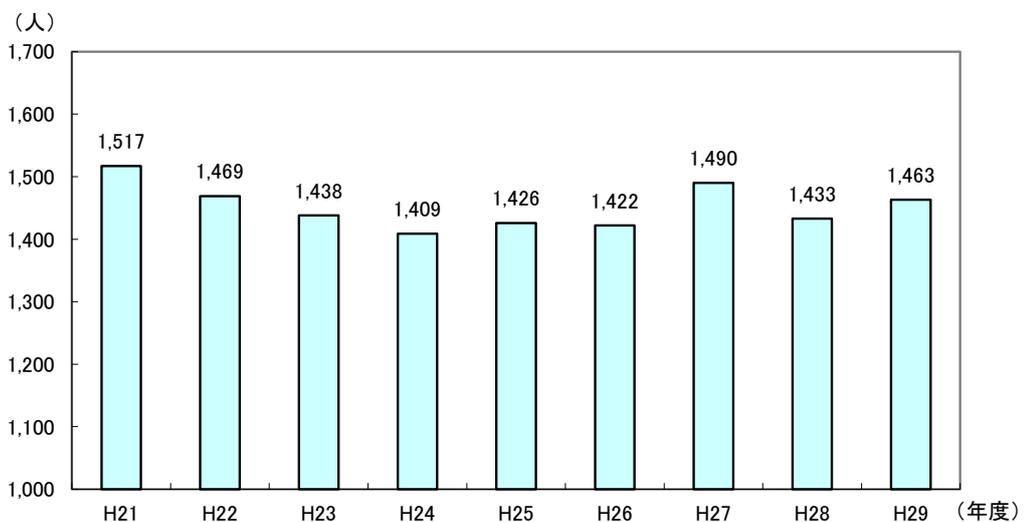
高齢者の生活様式の多様化に伴い、就労や趣味・交流活動、地域活動など様々な活動環境の構築が求められています。

図表146 シルバー人材センター就業員延人数の推移



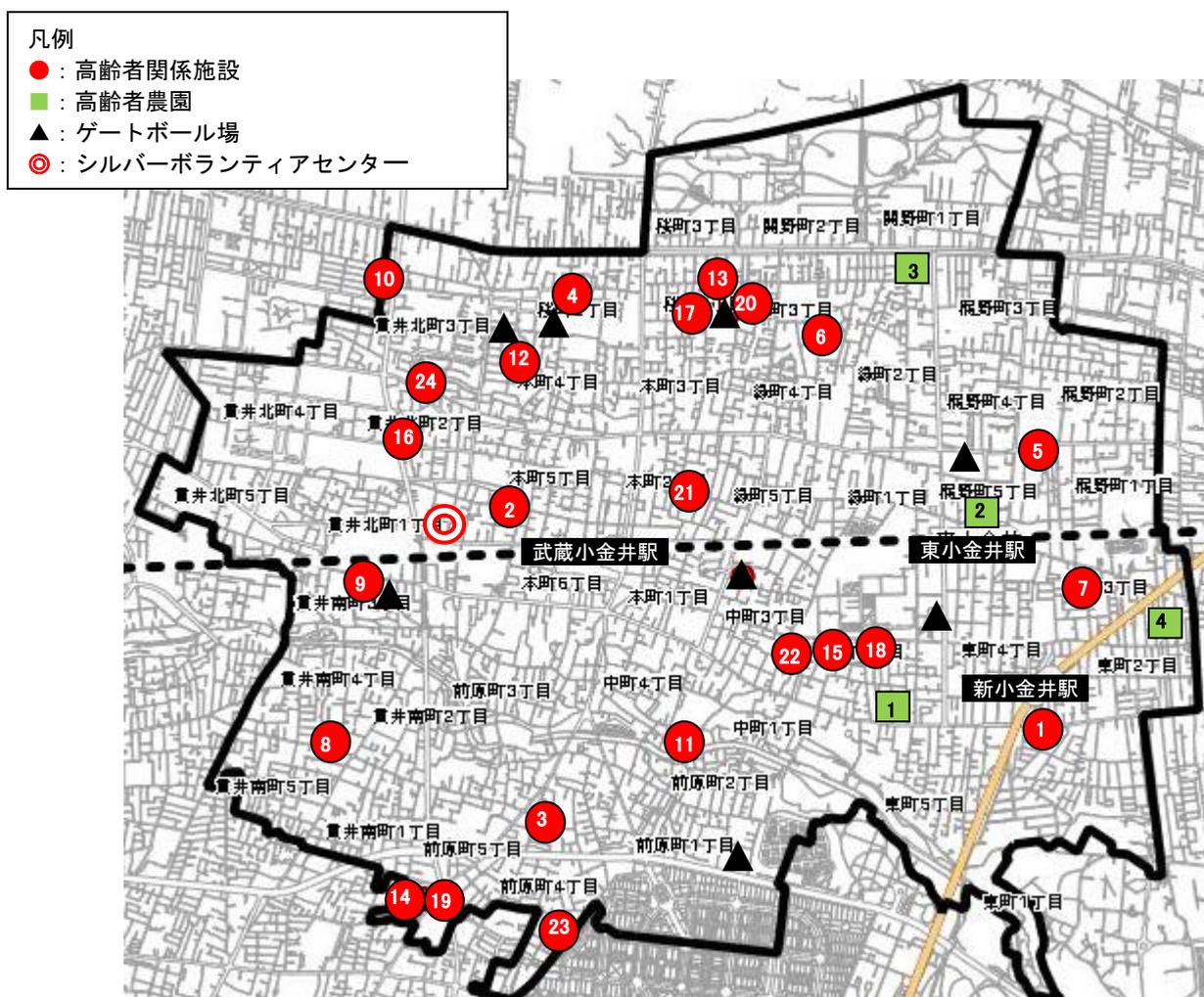
(資料：「事務報告書」)

図表147 老人クラブ正会員数の推移



(資料：「事務報告書」)

図表148 高齢者施設等の位置



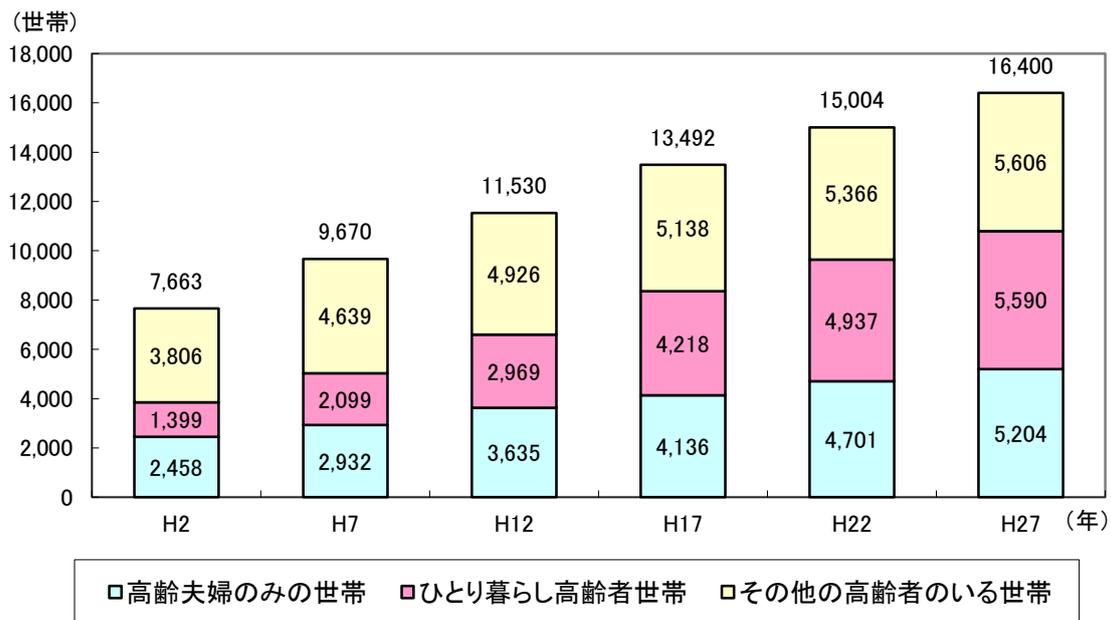
●ア. 老人クラブ利用施設			●イ. 高齢者支援センター等		■ウ. 高齢者(いきいき)農園		
番号	施設名	利用老人クラブ	番号	施設名	番号	名称	面積(m ²)
1	東町集会所	東部寿楽会	13	小金井きた地域包括支援センター	1	中町二丁目高齢者農園	675
2	上之原会館	本町長生会	14	小金井みなみ地域包括支援センター	2	梶野高齢者農園	1,706
3	前原町丸山台集会所	南部長生会	15	小金井ひがし地域包括支援センター	3	緑町二丁目高齢者農園	1,008
4	桜町上水会館	北部長生会	16	小金井にし地域包括支援センター	4	東町二丁目高齢者農園	697
5	婦人会館	梶野高砂会	17	桜町聖ヨハネホーム(特別養護老人ホーム)			
6	緑センター	緑長生会	18	つきみの園(特別養護老人ホーム)			
7	東小金井駅開設記念会館(マロンホール)	柏鳳会	19	小金井あんず苑(介護老人保健施設)			
8	貫井南センター	ぬくい会東 ぬくい会西	20	桜町在宅介護支援センター			
9	貫井南町三楽集会所	三楽会	21	本町高齢者在宅サービスセンター			
10	貫井北町集会場	松寿会	22	中町在宅介護支援センター			
11	中町天神前集会所	悠楽会	23	秋桜(介護老人保健施設)			
12	本町住宅集会所	緑寿会	24	ぬく井の杜(特別養護老人ホーム) ※平成30年5月開設			

(資料：経済課、地域福祉課、介護福祉課)

施策 高齢者の生活支援

高齢者のいる世帯は年々増加しており、その中でもひとり暮らしの高齢者の増加率が高くなっています。平成17年度以降は高齢夫婦のみの世帯数よりもひとり暮らし高齢者世帯の世帯数が多くなっており、全体に占めるひとり暮らし高齢者の割合も年々増加してきています。また、平成2年度と平成27年度を比較すると、高齢夫婦のみの世帯は112%、ひとり暮らし高齢者世帯は300%、その他の高齢者のいる世帯は47%増加しています。

図表149 高齢者世帯数・ひとり暮らし高齢者世帯数等の推移



注1)平成17年までは夫65歳以上妻60歳以上の夫婦1組のみの世帯を、平成22年以降は夫婦とも、またはいずれか一方が65歳以上の夫婦のみの世帯を高齢夫婦のみの世帯として集計した。

注2)各年10月1日現在

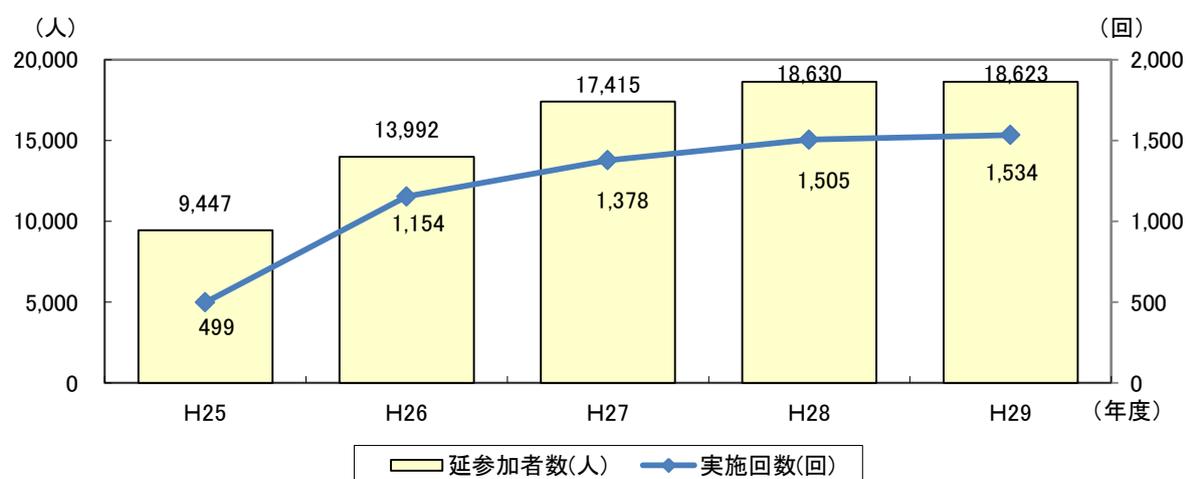
(資料:「国勢調査」)

施策 介護予防事業の充実

介護予防の一環として実施している小金井さくら体操の延べ実施会場数、実施回数、延べ参加者数はいずれも増加傾向にあります。

図表150 小金井さくら体操の実施状況

区分	(年度)				
	H25	H26	H27	H28	H29
延べ実施会場数(箇所)	23	36	39	43	46
実施回数(回)	499	1,154	1,378	1,505	1,534
延べ参加者数(人)	9,447	13,992	17,415	18,630	18,623

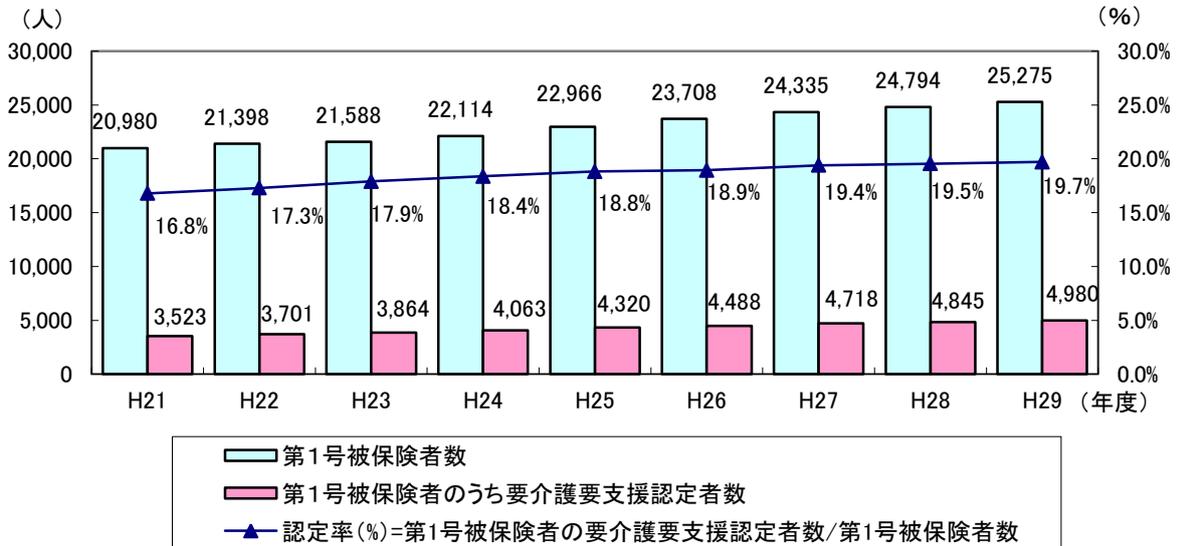


(資料：「事務報告書」)

施策 介護保険事業の充実

第1号被保険者及び要介護（要支援）認定者は年々増加傾向にあり、要介護（要支援）認定率も毎年過去の実績を上回っています。また、介護（介護予防）給付費も要介護（要支援）認定者が増えていることに伴い、毎年増加しています。

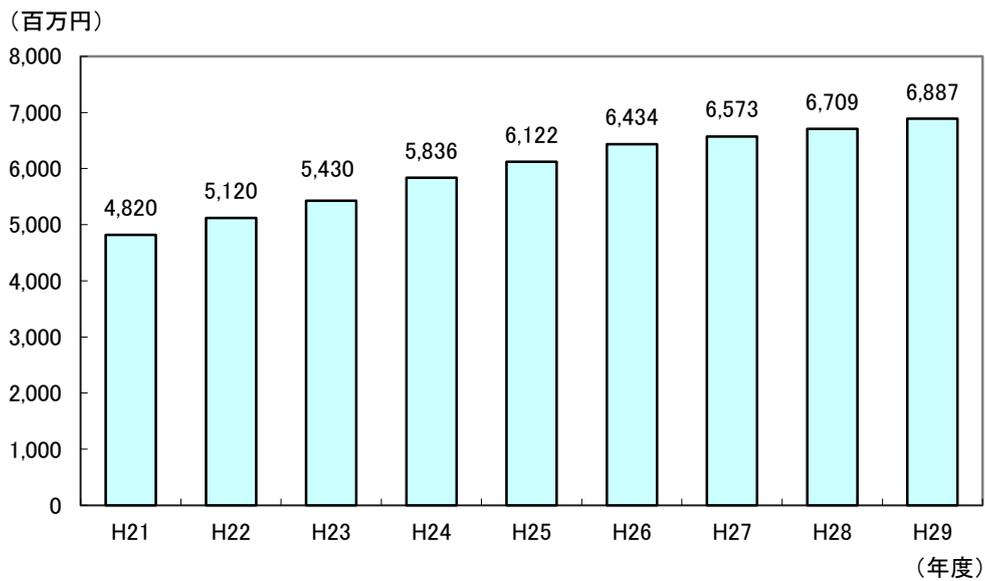
図表151 介護保険第1号被保険者と要介護(要支援)認定者の推移



注) 各年3月31日現在

(資料:「事務報告書」)

図表152 介護給付費の推移



(資料:「事務報告書」)

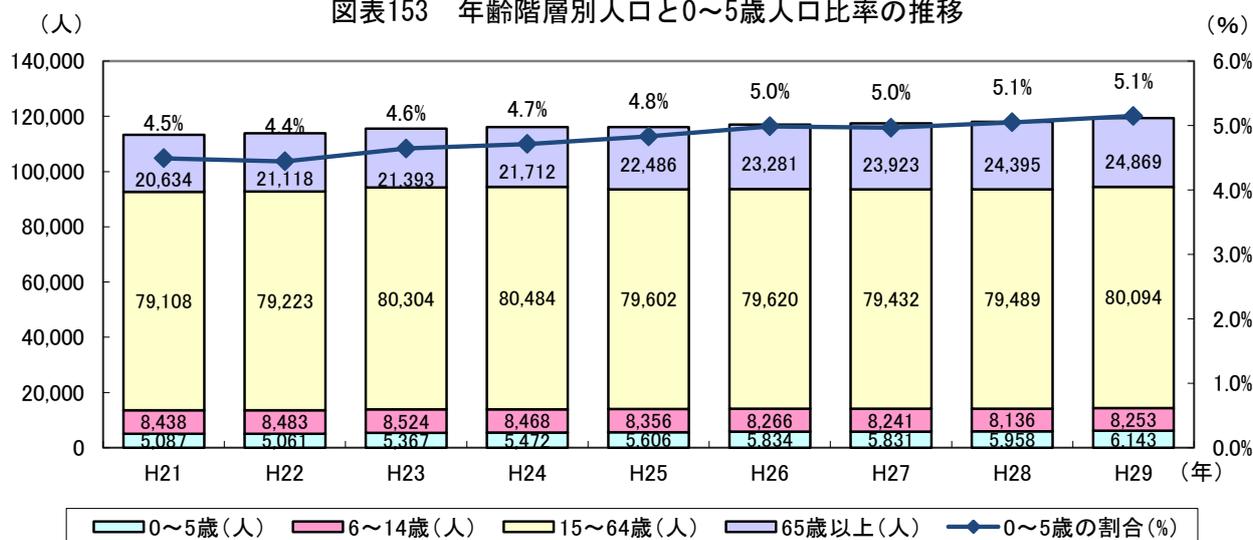
3. 子ども家庭福祉

総合的な子ども家庭福祉の推進

東京都の合計特殊出生率は長期的に上昇傾向にありますが、全国と比べると大幅に低い水準で推移しています。小金井市の合計特殊出生率も上昇傾向にあり、東京都を上回る水準で推移していましたが、平成27年をピークに急速に低下しており、平成28年度以降は東京都を下回っています。

若年人口の社会増や出生率の上昇を背景として出生数も増加しており、その結果として0～5歳人口が増加してきましたが、今後は出生率の低下が0～5歳人口の押し下げ要因として影響すると見込まれます。

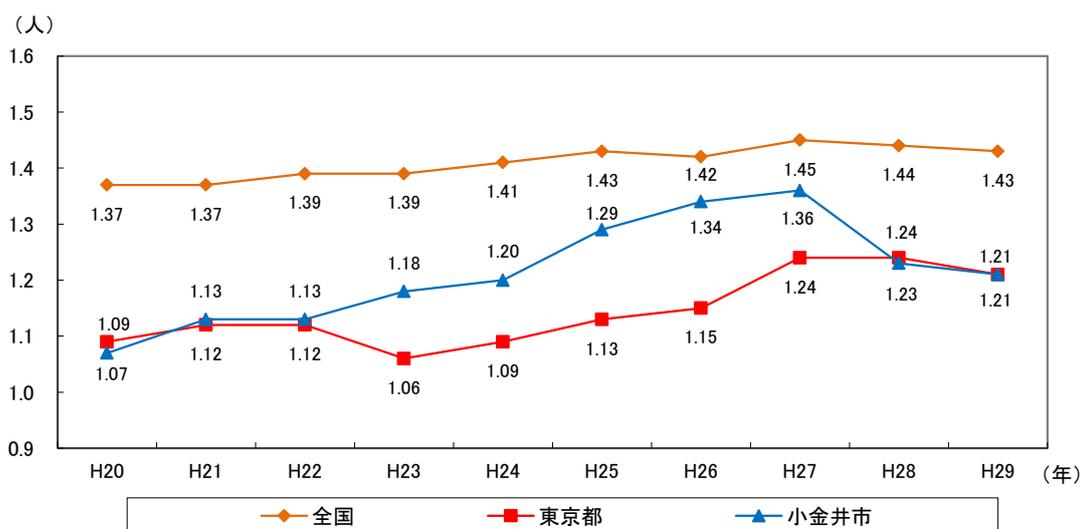
図表153 年齢階層別人口と0～5歳人口比率の推移



注) 各年1月1日現在

(資料:「年齢別人口報告表」)

図表154 合計特殊出生率の推移



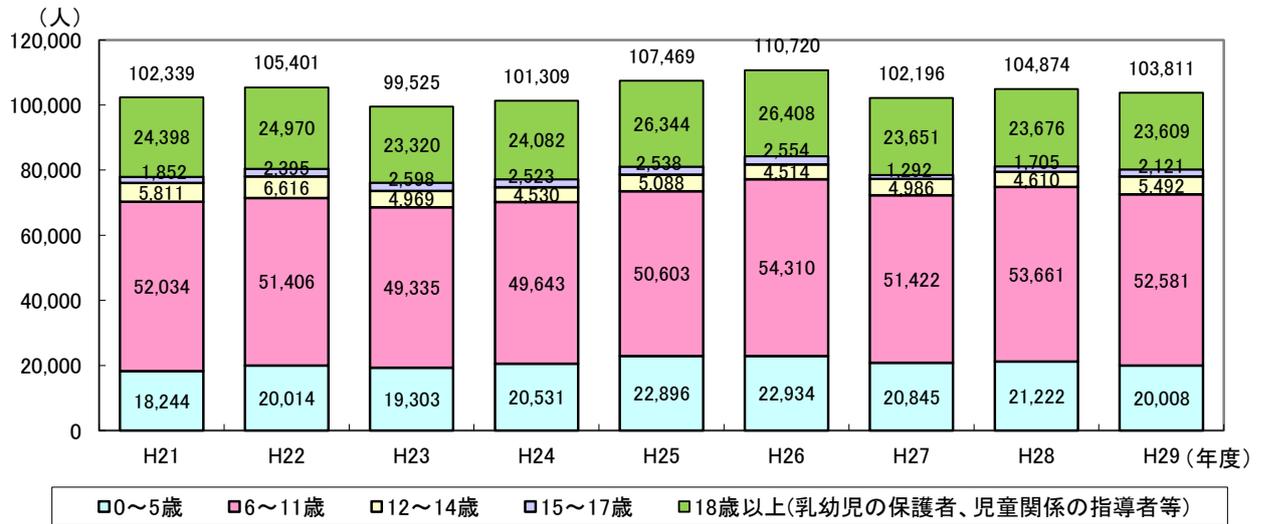
注) 合計特殊出生率は「15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

(資料:「人口動態統計」)

施策 子育て支援

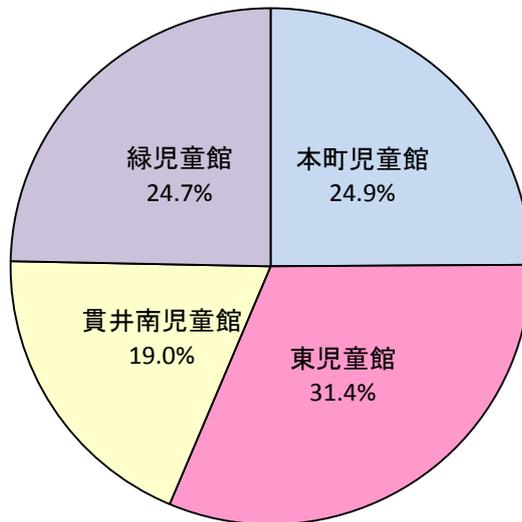
子どもの居場所や交流の場として、児童館・プレーパークでは小学生を中心とした幅広い年齢層の利用があります。また、子どもの遊びと学びの機会としての児童遊園や子供広場等は市内全域に整備されています。

図表155 児童館利用者数の推移



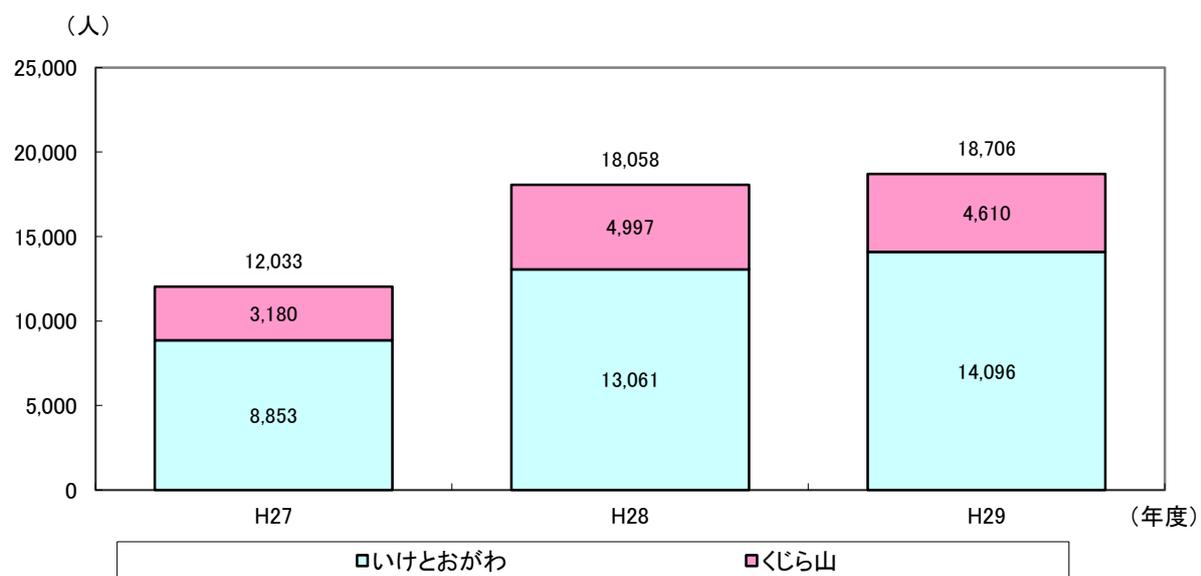
(資料：「事務報告書」)

図表156 児童館利用者割合(平成29年度)



(資料：児童青少年課)

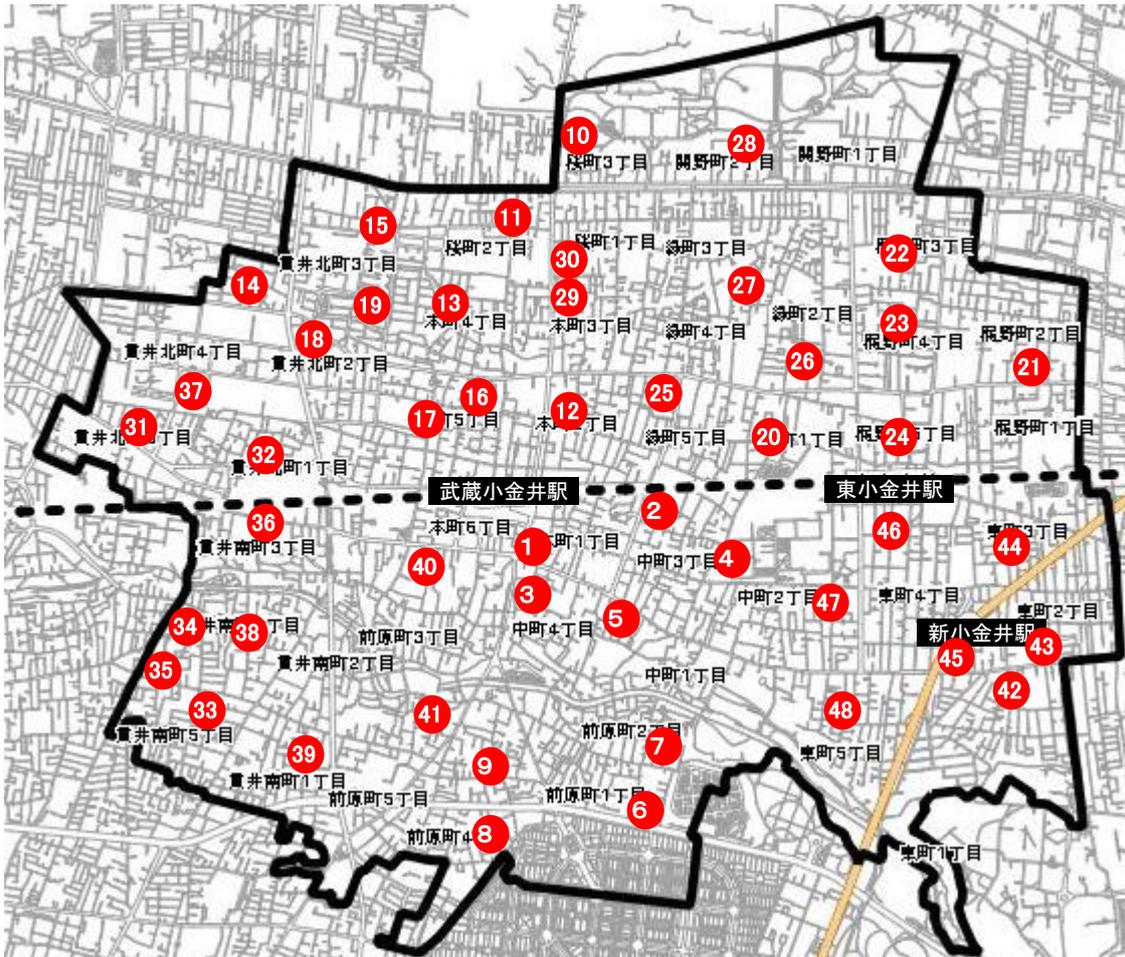
図表157 冒険遊び場(プレーパーク)利用者数の推移



注) 事業開始年月：平成27年6月

(資料：「事務報告書」)

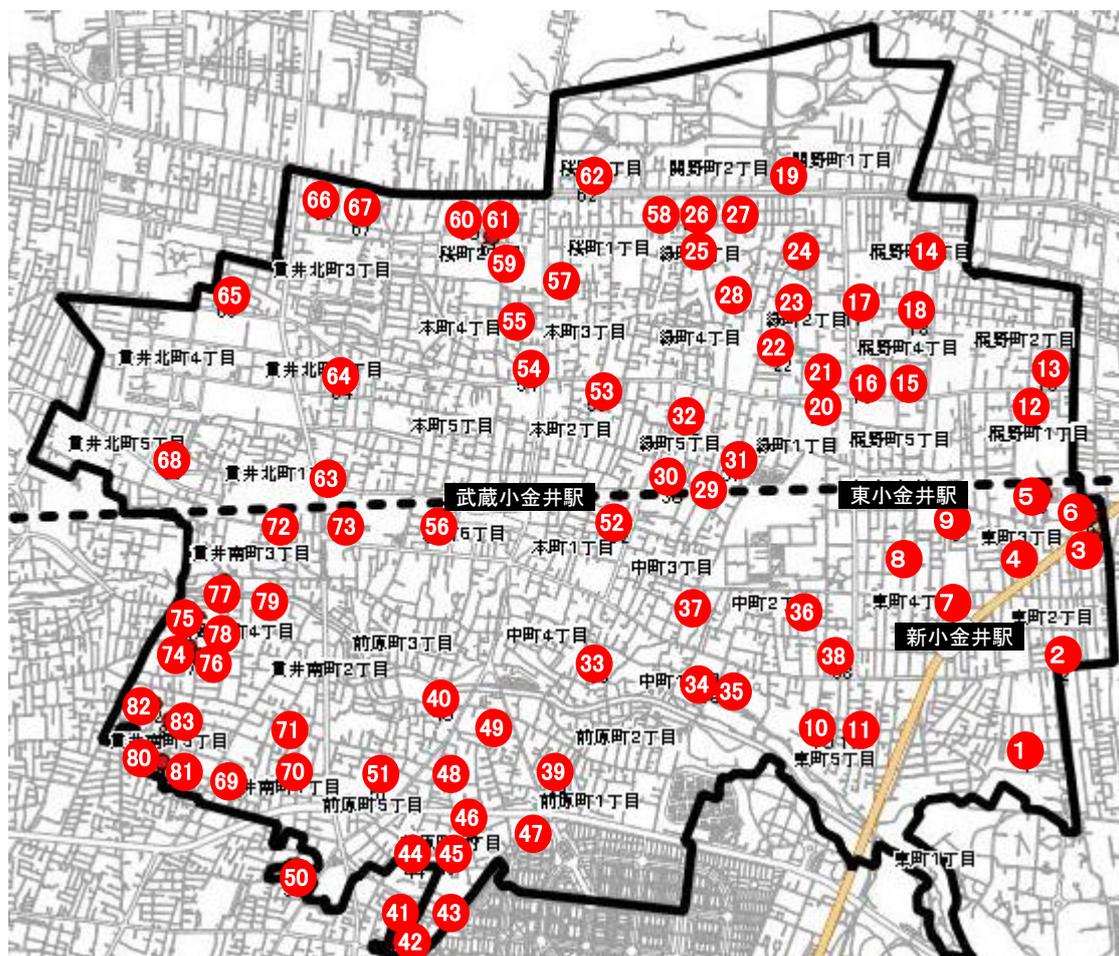
図表158 子ども会の会員数及び位置



(単位:人)				(単位:人)				(単位:人)			
学校区	番号	子供会名	会員数	学校区	番号	子供会名	会員数	学校区	番号	子供会名	会員数
一小・南小ブロック	一小地区	1 親交	2	三小・緑小地区	三小地区	20 みどり	80	四小・前原小ブロック	四小地区	36 弁天通り	94
		2 杉の子	102			21 梶野青空	59			37 つくしのこ	69
		3 くりのこ	94			22 梶野ひまわり	96			38 かぜのこ	25
		4 新木町	47			23 栗の実	43		前原小地区	39 青空	65
	5 はげの道	65	24 杉の子B			46	40 前原三丁目			58	
	6 前原町一丁目	114	25 どんぐり			76	41 若葉・はやぶさ			21	
	南小地区	7 前原二丁目	50		26 緑町あおぞら	38	東小・一部南小ブロック	東小地区	42 木の芽・ならびが丘	70	
		8 前原四南	66		27 緑町ひまわり	77			43 かしの木	38	
		9 丸山台ニコニコ	66		28 関野町	65			44 協和	37	
二小・本町小地区		二小地区	10 若葉		47	29 三丁目竹の子			68	45 こだま	11
			11 つくし	31	30 よつば	57			46 わかくさ	62	
	12 本町二丁目桜		49	四小・前原小ブロック	四小地区	31 わんぱく		51	47 杉の子西	45	
	13 本町四丁目		118			32 坂上北組		59	南小地区	48 かもしかきつね	75
	14 桜友		229			33 坂下中組		114			
15 とんぼ	87	34 貴井南町西四	55								
本町小地区	16 いずみ	54	35 貴井南町西五			34					
	17 ひかり	81									
	18 松風	114									
	19 いちご	43									

注) 平成31年3月31日現在
(資料: 児童青少年課)

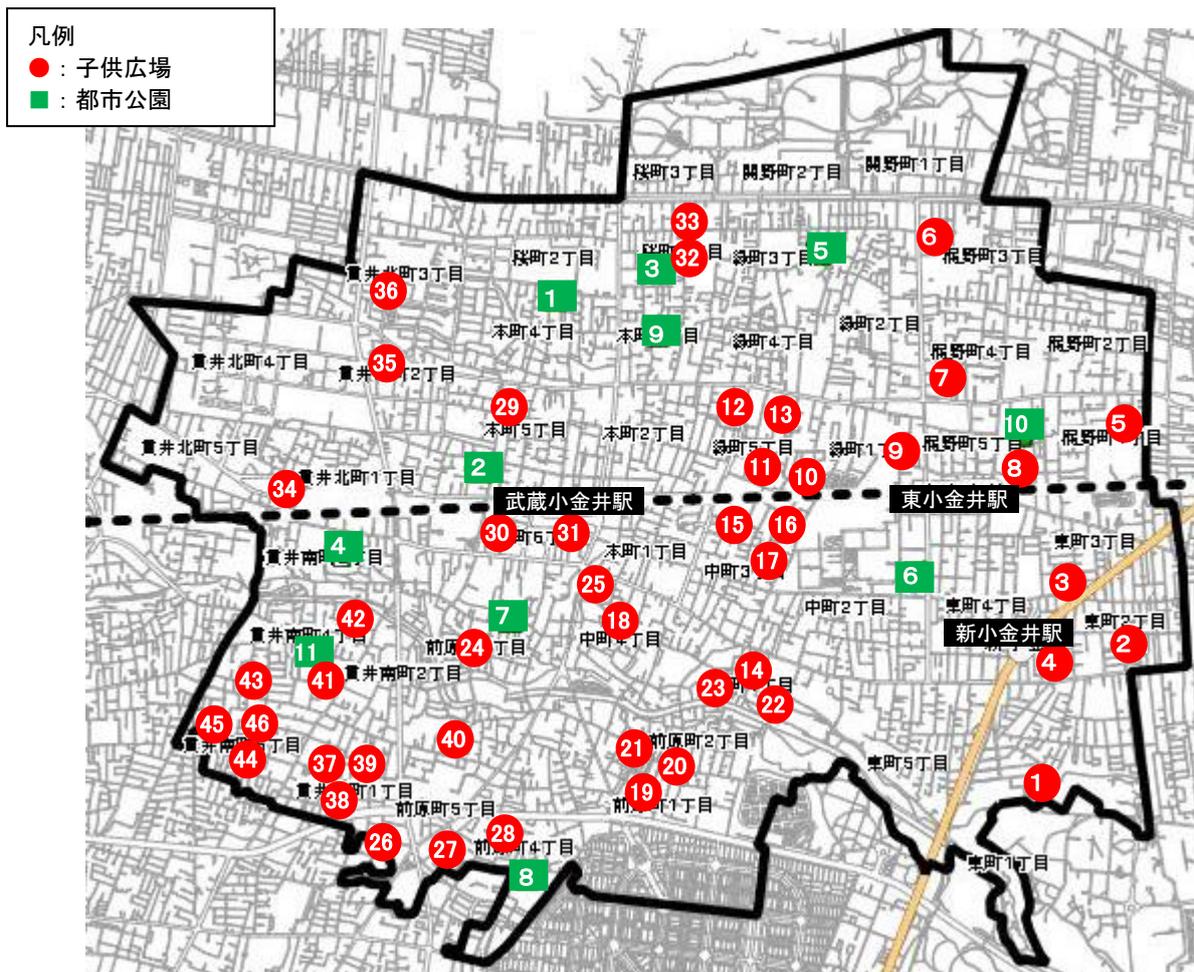
図表159 遊び場(児童遊園)



番号	名称	面積(m ²)	番号	名称	面積(m ²)	番号	名称	面積(m ²)	番号	名称	面積(m ²)
1	シャラノキ公園	451	21	四本けやき公園	196	41	モッコク公園	253	61	ゆずりは公園	474
2	やまばと公園	999	22	梅の木公園	297	42	前原町四丁目公園	340	62	桜町こぶし公園	122
3	東町二丁目第2児童遊園	129	23	ナナカマド公園	218	43	前原町四丁目児童遊園	323	63	かわせみ公園	120
4	東町三丁目児童遊園	632	24	緑町コニファー公園	303	44	イチョウ公園	1,585	64	貫井北町二丁目児童遊園	108
5	東町三丁目第2児童遊園	202	25	緑町三丁目児童遊園	600	45	もみの木公園	110	65	コウヤマキ公園	329
6	パンダ公園	1,017	26	みどり公園	324	46	前原町クスノキ公園	105	66	木の実公園	235
7	東町シナノキ公園	744	27	緑町キンモクセイ公園	108	47	メグスリノキ公園	244	67	貫井橋公園	386
8	東町トチノキ公園	300	28	緑町さくら公園	231	48	丸山台公園	325	68	貫井北町五丁目児童遊園	114
9	東町四丁目児童遊園	221	29	やまざくら公園	186	49	前原町ハナミズキ公園	335	69	ネムノキ公園	210
10	マルメロ公園	184	30	やまもも公園	172	50	ふじのき公園	566	70	貫井南遊歩道公園	392
11	アオギリ公園	170	31	ひさかき公園	181	51	ハナミズキ公園	213	71	かきの木公園	367
12	梶野町くぬぎ公園	571	32	はぐくみ公園	206	52	本町ハナミズキ公園	578	72	貫井南町緑の森公園	165
13	もくれん公園	263	33	中町シダレザクラ公園	280	53	本町公園	315	73	貫井南花木公園	421
14	梶野町ハナノキ公園	1,281	34	ヤマボウシ公園	206	54	タブノキ公園	140	74	ムクロジ公園	232
15	禄水郷公園	126	35	ムジナ坂上公園	201	55	本町さくら公園	288	75	アオダモ公園	203
16	梶野町四丁目児童遊園	140	36	中町二丁目児童遊園	237	56	本町カツラ公園	460	76	貫井南町四丁目第4児童遊園	265
17	さるすべり公園	106	37	中町二丁目第2児童遊園	312	57	こもれび公園	209	77	貫井南町大けやき公園	364
18	梶野町クルミ公園	232	38	中町二丁目第3児童遊園	450	58	さくら公園	575	78	貫井かしのき公園	498
19	関野町エノキ公園	173	39	前原やなぎ公園	491	59	桜町なかよし公園	337	79	貫井もちのき公園	275
20	緑町二丁目児童遊園	310	40	野川緑地公園	601	60	きりの木公園	756	80	貫井南つつじ公園	237
									81	サンシュユ公園	392
									82	なつみかん公園	506
									83	リーフィア貫井南公園	262

注)平成30年4月現在 (資料:環境政策課)

図表160 遊び場(子供広場・都市公園)



ア. 子供広場

イ. 都市公園

番号	名称	面積(m ²)	番号	名称	面積(m ²)	番号	名称	面積(m ²)	番号	名称	面積(m ²)
1	ナツグミ広場	90	17	中町三丁目第2子供広場	63	33	楓の木広場	47	1	上水公園	16,663
2	東町いちよう広場	160	18	ハケの上広場	71	34	クスノキ広場	31	2	上の原公園	2,025
3	東町三丁目第2子供広場	84	19	前原町一丁目第2子供広場	40	35	ザイフリボク広場	40	3	桜町公園	888
4	東町ポケット広場	57	20	前原町一丁目第4子供広場	74	36	貴井南町一丁目第2子供広場	93	4	三楽公園	3,473
5	梶野町まつのき広場	540	21	七軒家広場	90	37	貴井南町一丁目第3子供広場	47	5	浴恩館公園	14,278
6	雑木林広場	598	22	前原町二丁目第2子供広場	29	38	貴井南町カリン広場	53	6	栗山公園	15,882
7	梶野町四丁目子供広場	37	23	前原町二丁目第3子供広場	41	39	下弁天子子供広場	970	7	前原町三丁目公園	705
8	梶野広場	739	24	ナツメ広場	45	40	ロウバイ広場	93	8	ぐみの木公園	747
9	リンゴ広場	43	25	前原坂ポケット広場	44	41	貴井けやき広場	472	9	小長久保公園	2,598
10	クワノキ広場	53	26	はなもも広場	59	42	貴井南町四丁目第2子供広場	42	10	梶野公園	9,707
11	シデザクラ広場	44	27	前原町五丁目子供広場	83	43	貴井南町四丁目第3子供広場	67	11	貴井けやき公園	818
12	もみじ広場	73	28	前原町さくら広場	36	44	貴井南町五丁目子供広場	69			
13	緑町五丁目第2子供広場	49	29	ピラカンサ広場	82	45	貴井南町五丁目第3子供広場	66			
14	中町一丁目第2子供広場	45	30	ゆりのき広場	50	46	ヤマボウシ広場	68			
15	中町三丁目暫定広場	7,130	31	大尽の坂広場	60						
16	中町三丁目子供広場	75	32	桜町一丁目第4子供広場	34						

注) 平成30年4月現在

(資料: 環境政策課)

施策 子育て家庭の支援

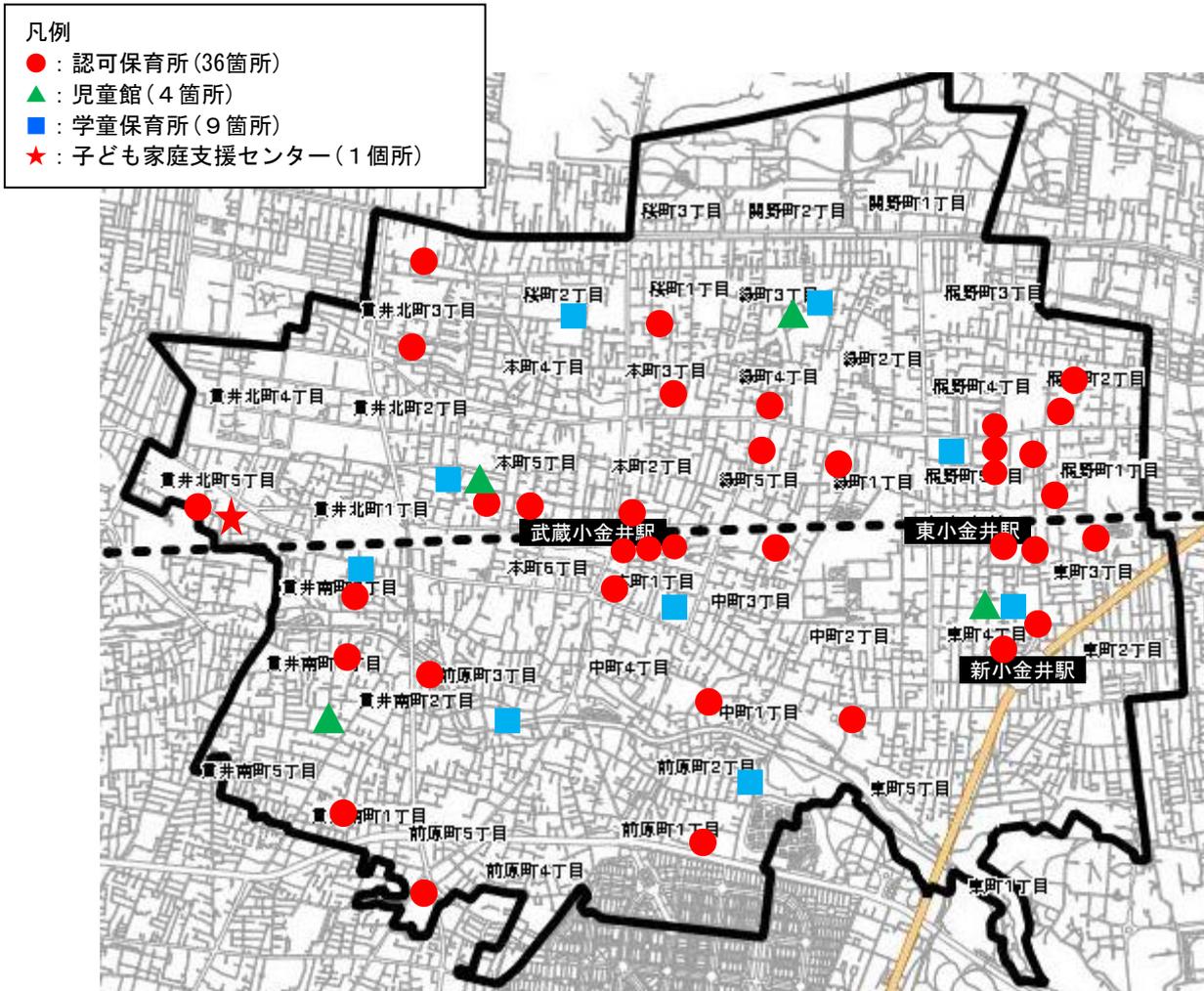
保育需要は年々増加しており、特に0から1歳児のニーズが増加しています。認可保育所の整備を進めて定員の拡大を図っていますが、待機児童の解消にはさらなる対策が必要です。一時保育利用は、平成23年度より定期利用保育を開始し、勤務の形態が多様化する中で一時保育の需要も年々増加の傾向にあります。また、経済的支援に関して、小金井市の出産育児一時金は他市と比べて充実しています。ひとり親家庭においては、就労につながるような訓練や資格を得るための資金を給付する事業について父子家庭も受給できるよう充実が図られています。また、子育て相談は増加の傾向にあり、子ども家庭支援センターを中心とし、各機関で連携しながら対応しています。子育てに困難を抱える家庭には、さまざまなサポートで相談等を行い、子育て・子育ての支援充実を図っています。学童保育所の利用は、年度によって若干の増減がありますが、年々増加傾向にあります。

図表161 主な子育て支援施策一覧

項目	概要
子ども家庭支援センター(先駆型)	子どもと家庭に関するあらゆる相談に応じ、関係機関と連携しながら、子どもと家庭を支援する市の中核機関。平成19年10月に、児童虐待の防止、早期発見、予防をより一層進めるため、子育てに係る相談業務の充実を図り、各関係機関とのネットワークを強めることなど、子ども家庭支援センターの機能を強化した先駆型子ども家庭支援センターへ移行。
育児支援ヘルパー派遣	出産直後で介助する方がいない家庭や多胎の家庭、育児が困難な状況にある家庭に対して、相談に応じヘルパーを派遣する。
養育支援訪問	適切な養育の実施を確保するため、養育支援が必要な家庭を訪問して専門相談を行うとともに、育児支援ヘルパーを派遣し、育児、家事援助を行う。
子どもショートステイ	保護者の方が、傷病・看護、冠婚葬祭・出張、育児疲れ・育児不安などで、子どもを養育することが困難になったときに、市が指定する児童養護施設で短期間(宿泊)子どもを預かる。
ファミリー・サポート・センター	子育ての手助けをして欲しい方(依頼会員)とそれのお手伝いをしたい方(協力会員)の会員組織で、地域の中で相互に助け合いながら子育てをする援助活動(有償のボランティア活動)を行う。
子育てひろば(地域子育て支援拠点事業)	子ども家庭支援センターや児童館等の機能を活用して身近なところで集いの場を提供しながら、子育て家庭の支援を行うことにより、子どもの健やかな育成を図る。
学童保育所(9箇所)	保護者が就労等により放課後及び学校休業日に保育を受けられない児童に対し、適切な遊び及び生活の場を提供して健全な育成を図る。
保育関係	
認可保育園(24園) 認定こども園(1園)	国が定めた「児童福祉施設最低基準」(建物の大きさ、園庭の広さ、保育士数、保育時間など)を満たした施設。定員20人以上。
小規模保育事業(8園) 家庭的保育事業(3園)	国が定めた「児童福祉施設最低基準」(建物の大きさ、園庭の広さ、保育士数、保育時間など)を満たした施設。定員は5人まで(家庭的保育事業)、19人まで(小規模保
認証保育所(6箇所)	東京都が定めた設置基準に基づいて認証された保育所。
保育室(3箇所)	市と利用契約を結び、一定の設置基準に基づいて運営され、保育士又は看護師資格等を有する人が多様なニーズに対応しながら、施設の特徴を生かして保育する。
家庭福祉員	生後6週以上3歳未満の子どもを保育士又は看護師資格等を持ち保育経験を有する人が、自宅において最高3人まで預かり保育する。
一時保育(9箇所)	保護者の継続的・短時間就労等に伴う一時的な保育や保護者の傷病等により緊急に保育を必要とする場合や保護者の育児に伴う心理的、肉体的負担を解消するために必要な場合に、一時的に子どもを預かる。
ひとり親家庭福祉関係	
ホームヘルプサービス	日常生活を営むのに支障があるひとり親家庭に対して、一定期間、育児や食事の世話などを手伝えるホームヘルパーを派遣する。
母子・父子自立支援プログラム策定	母子・父子自立支援プログラム策定員が、児童扶養手当受給者等の自立・就労支援のために個々の状況・ニーズに応じた自立支援計画書を策定し、ハローワークとの連携のもと支援を行う。
母子家庭及び父子家庭自立支援教育訓練給付金	母子家庭の母または父子家庭の父が、就労に就く際に必要な教育訓練を受講した場合に、その経費の一部を支給する。
母子家庭及び父子家庭高等職業訓練促進給付金等	母子家庭の母または父子家庭の父が、就労に就く際に有利である資格取得を促進し、生活の負担の軽減を図るために、受講期間の一定期間について、訓練促進費を支給する。
ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金	ひとり親家庭の親または子が、よりよい条件での就職や転職をするため、高等学校卒業程度認定試験への合格を目指して講座を受講する場合に、その経費の一部を補助する。

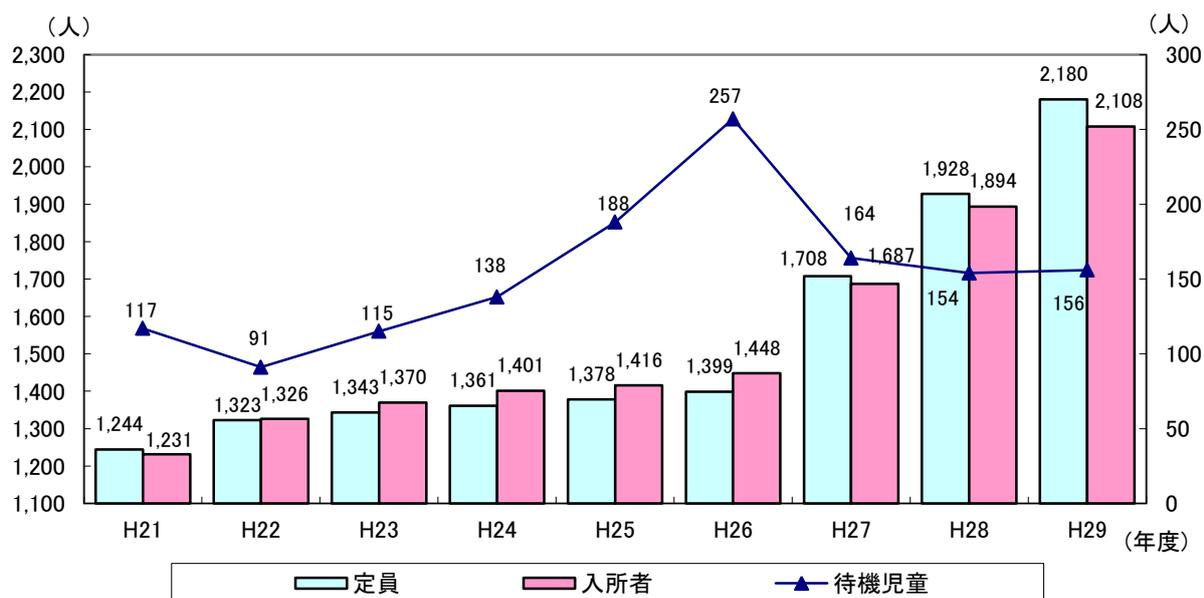
(資料：子育て支援課、保育課、児童青少年課)

図表162 主な子ども関連施設の位置



(資料：子育て支援課、保育課、児童青少年課)

図表163 認可保育所待機児童数・定員数・入所者数の推移



注) 各年4月1日現在

(資料：保育課)

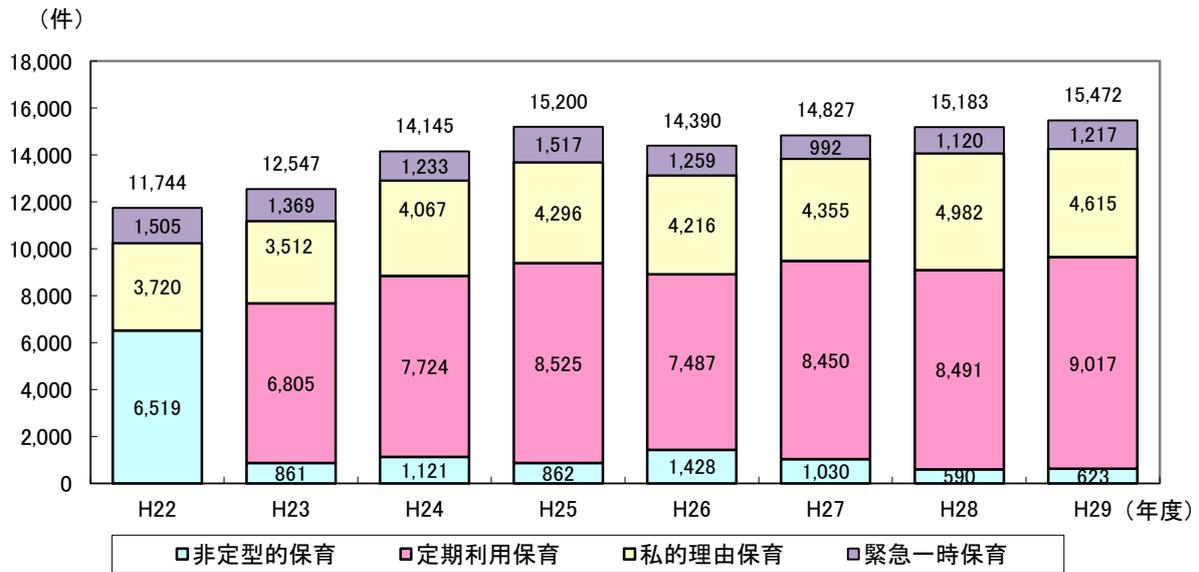
図表164 年齢別認可保育所入所待機率(近隣市との比較)

	施設数 (箇所)	定員 (人)	待機率				
			0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児以上
小金井市	36	2,504	7.3%	14.2%	2.3%	0.5%	0.0%
武蔵野市	49	2,550	6.5%	6.5%	1.0%	1.0%	0.0%
三鷹市	47	3,613	15.0%	21.2%	3.9%	0.3%	0.1%
府中市	53	5,191	22.6%	11.8%	5.6%	1.7%	0.0%
調布市	67	5,497	10.1%	11.5%	1.2%	0.0%	0.0%
小平市	52	3,798	2.9%	10.0%	3.1%	0.6%	0.0%
国分寺市	35	2,760	11.3%	26.1%	10.6%	1.4%	0.1%
西東京市	60	3,613	4.2%	13.8%	4.2%	0.0%	0.0%

注) 平成30年4月現在

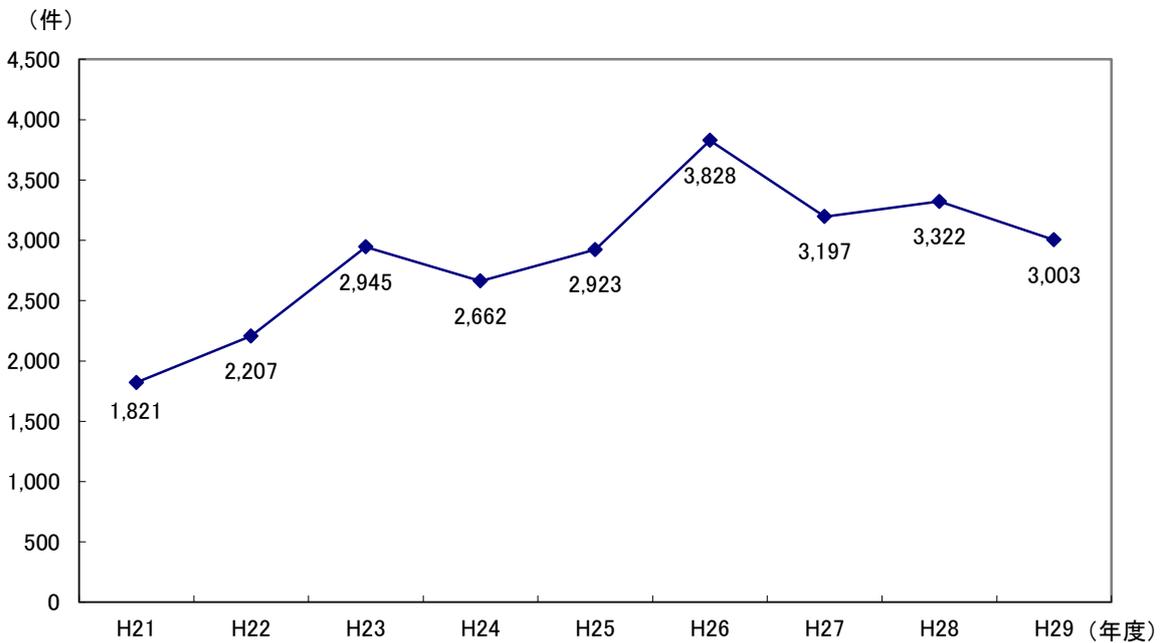
(資料：保育課)

図表165 一時保育利用状況の推移



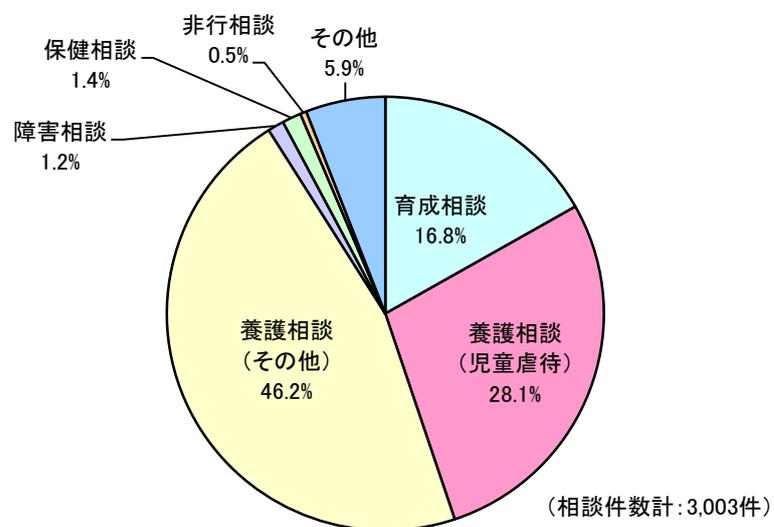
(資料：保育課)

図表166 子育て相談件数の推移(子ども家庭支援センター)



(資料：子育て支援課)

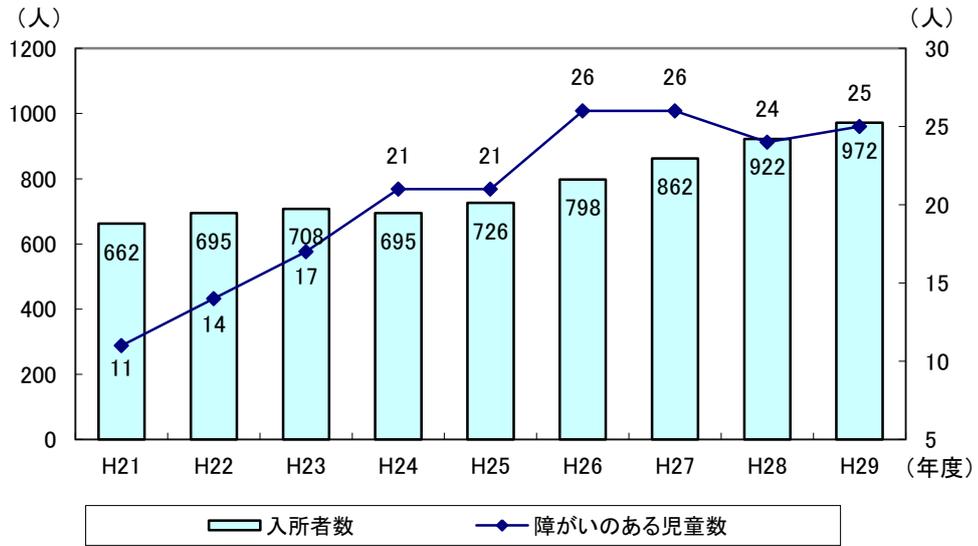
図表167 子育て相談の内容別構成比



注)平成29年度

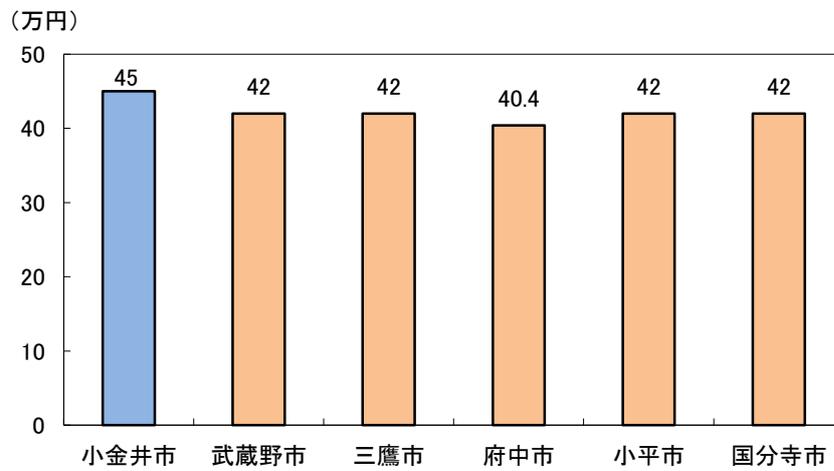
(資料:「事務報告書」)

図表168 学童保育入所者数の推移



(資料：「事務報告書」)

図表169 国民健康保険の出産育児一時金(近隣市比較)



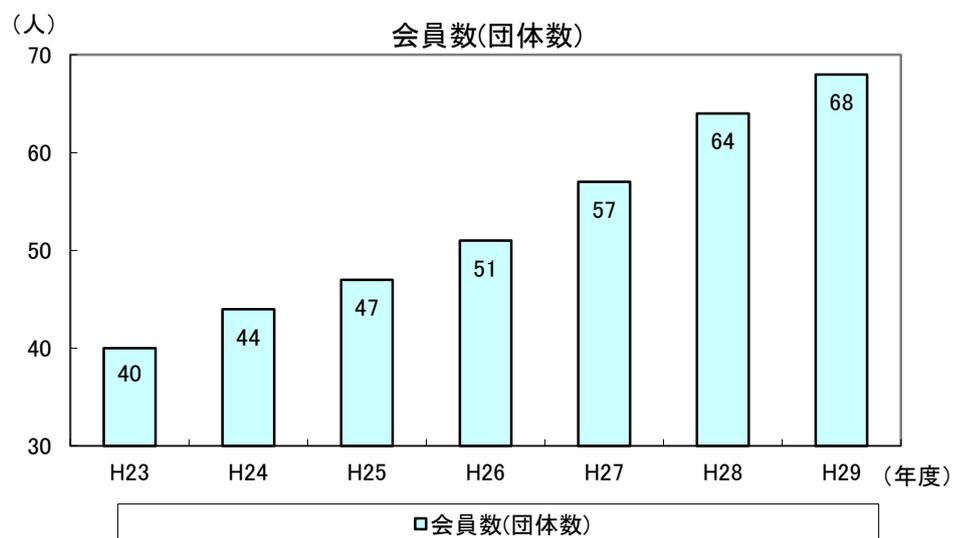
注) 府中市：産科補償制度加入分娩機関での出産の場合、1万6千円加算。

(資料：保険年金課)

施策 地域の子育ち・子育て環境の充実

子育て・子育て支援ネットワーク協議会において、市内のNPOや市民団体の参加が年々増えており、地域の子育て・子育て支援団体のネットワークの充実が図られてきています。

図表170 小金井子育て・子育て支援ネットワーク協議会の会員数推移



(資料：子育て支援課)

4. 障がい者福祉

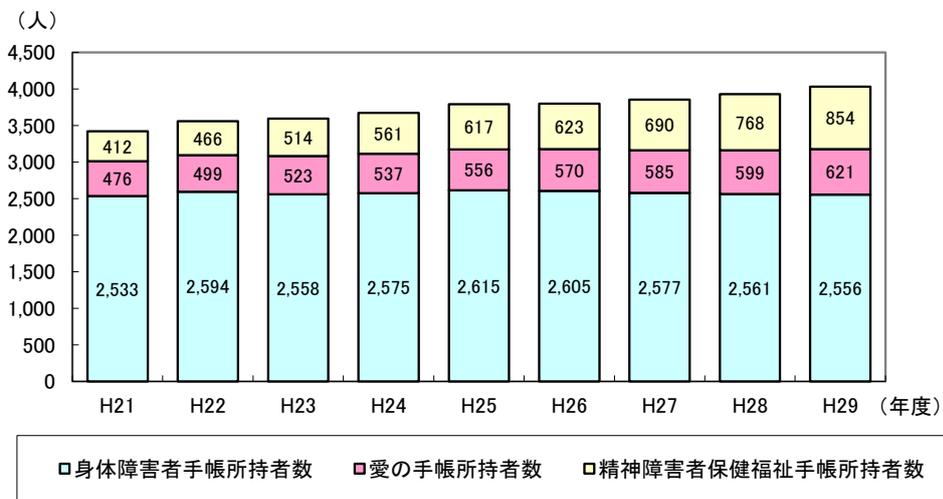
障がい者福祉全般

障害者手帳の所持者数では、身体障がい者が多数を占めているものの、その増加数では知的障がい者、精神障がい者が顕著です。特に精神障がい者の伸びが大きくなっています。

小金井市は近隣市に比べて、人口に占める障がい者の割合は少ないものの、三障がいを合わせた障がい者数は平成29年度に4,000人を超えました。

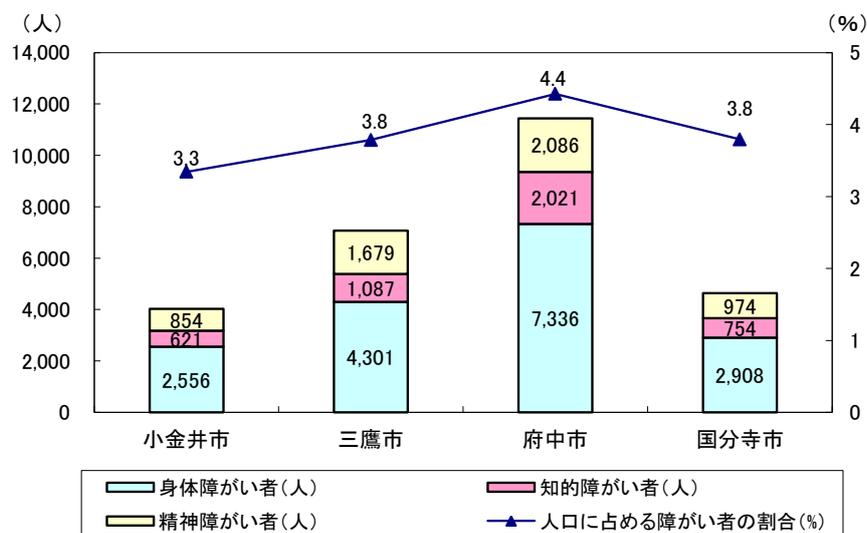
市内の障がい者関連施設では、児童通所施設の開設が多く見られ、児童を対象とした福祉の充実が進んでいるものの、市内の南西部、北東部に関連施設がなく、地域的な偏在があります。

図表171 障害者手帳保持者数の推移



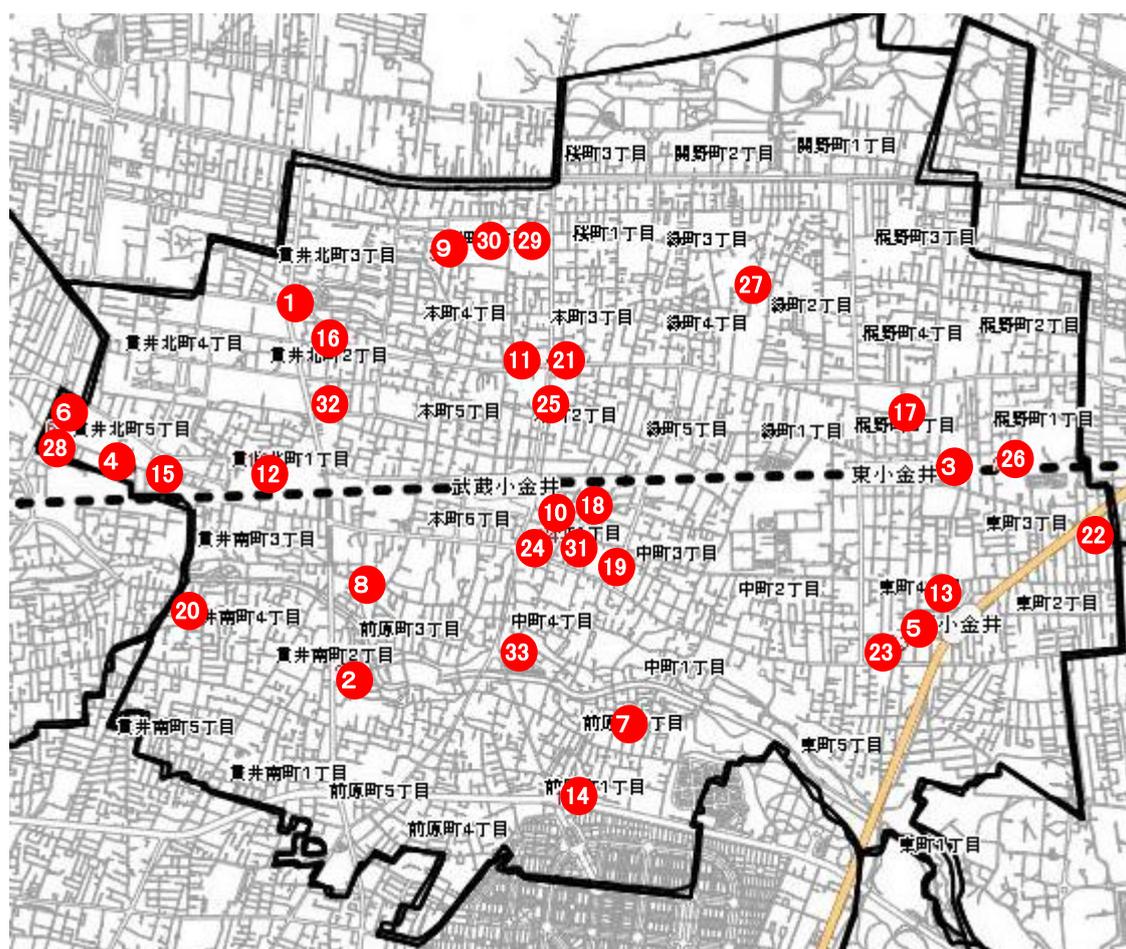
(資料：「小金井市障害者計画」)

図表172 障がい者数及び障がい者が人口に占める割合(近隣市比較)



(資料：自立生活支援課)

図表173 障がい者関連施設一覧



地図番号	名称	住所	地図番号	名称	住所
1	ゆめ工房さくら	貴井北町2-18-6	17	小金井聖ヨハネ支援センター	梶野町5-8-9
2	フラワー工房さくら	貴井南町2-7-14	18	にこにこファクトリー	本町1-14-15
3	小金井市福祉共同作業所	梶野町5-10-58	19	にこにこキッチン	中町3-8-4
4	かがわ工房	貴井北町5-8-1	20	手づくり工房たいさんぼく	貴井南町4-11-11 グランバレイ102・105
5	ワークセンター「あい」	東町4-17-1	21	あん工房	本町3-8-1第二佐藤ビル1・2階
6	さくらの木	貴井北町5-12-1	22	希望の家	東町2-24-17
7	木馬の会(小金井おもちゃライブラリー・学童クラブ)	前原町2-14-4	23	スペース楽	東町4-10-14
8	グループ わ	前原町3-26-16	24	スペース楽・2	本町1-6-11
9	小金井生活実習所	桜町2-4-3	25	精神障害者地域生活支援センター そら	本町2-20-30
10	パン工房ノアノア(南口店)	本町1-6-17	26	小金井市児童発達支援センター きらり	梶野町1-2-3
11	パン工房ノアノア(北口店)	本町4-1-1	27	小金井市障害者福祉センター/小金井市障害者地域自立生活支援センター	緑町4-17-10
12	びいぼ	貴井北町1-6-22	28	児童発達支援事業所かりん	貴井北町5-12-1
13	手づくり工房「みらい」	東町4-20-3	29	児童発達支援 More	桜町2-12-31クレール上水桜Ⅲ 1階101号室
14	木馬の会(ライブワークス)	前原町1-8-5 サンテラス前原101	30	おもちゃ箱上水桜	桜町2-12-31
15	賀川学園	貴井北町5-8-1	31	おもちゃ箱なかまち	中町4-17-13
16	小金井聖ヨハネワークセンター	貴井北町2-13-6	32	おもちゃ箱こがねい	貴井北町1-24-9
			33	irutoco.	中町4-3-24

(資料：自立生活支援課)

図表174 市立小中学校特別支援学級設置状況一覧

区分	校種	学校名	学級名「通称名」	対象
固定学級	小学校	第一小学校	知的障害学級「梅の実学級」	知的障がい
		第二小学校	知的障害学級「さくら学級」	知的障がい
		東小学校	知的障害学級「ひまわり学級」	知的障がい
	中学校	第一中学校	自閉症情緒障害学級「I組」	情緒障がい・自閉症・学習障がい・注意欠陥多動性障がい等
			知的障害学級「G組」	知的障がい
		第二中学校	知的障害学級「6組」	知的障がい
通級指導学級※	小学校	第二小学校	聴覚障害通級指導学級「こだま(きこえ)学級」	難聴
			言語障害通級指導学級「こだま(ことば)学級」	言語障がい
	中学校	緑中学校	情緒障害等通級指導学級「I組」	情緒障がい・自閉症・学習障がい・注意欠陥多動性障がい等

注1) 固定学級は障がい児のみの学級。

注2) 平成30年4月から、各市立小学校の全校に特別支援教室が設置されている。基本は普通学級において、必要に応じて自校に設置されている特別支援教室で個別の支援を受ける。

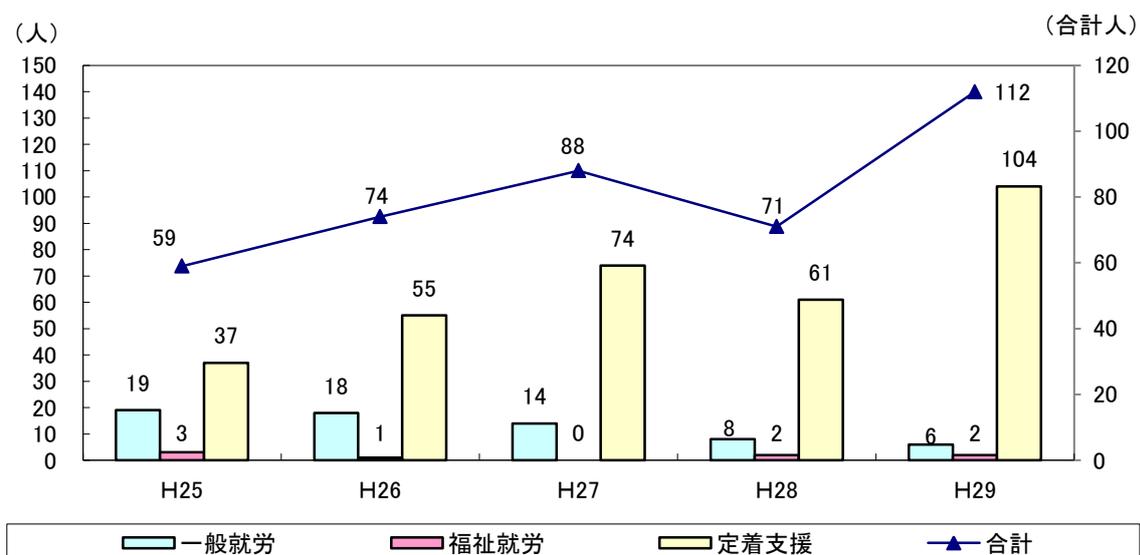
注3) 平成30年度時点

(資料：指導室)

施策 ノーマライゼーションの推進

障害者就労支援センターによる一般就労は、平成25年度から減少していますが、就労における定着支援者数が大幅に増えてきています。事業所における障がい者雇用への理解だけでなく一般就労の環境づくりが課題となっています。

図表175 小金井市障害者就労支援センター就職者数



(資料：自立生活支援課)

施策 日常生活の支援

在宅の支援に加え、施設で生活する方の日常生活を支援するサービスを行っています。在宅の方に必要な通所サービスも6種類（★）あります。

図表176 障がい福祉サービス等の内容

介護給付	
居宅介護(ホームヘルプ)	居宅において、入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事並び生活等に関する相談及び助言、その他の生活全般にわたる援助を行う。
重度訪問介護	重度の肢体不自由者又は重度の知的障がい・精神障がいにより行動上著しい困難を有する人で、常に介護を必要とする方に、入浴、排せつ、食事の介護、家事援助、コミュニケーション支援、外出時の移動介護などを行う。
同行援護	視覚障がいにより移動に著しい困難を有する障がい者(児)に、外出時において同行し、移動に必要な情報を提供するとともに、移動の援護、排せつ及び食事等の介護その他の外出する際に必要な援助を行う。
行動援護	障がい者(児)が行動する際に生じ得る危険を回避するために必要な援護、外出時における移動中の介護、排せつ及び食事等の介護、その他行動する際に必要な援助を行う。
重度障害者等包括支援	介護の必要性がとて高い重度の障がい者(児)に対し、居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護、生活介護、短期入所、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援及び共同生活援助を包括的に提供する。
短期入所(ショートステイ)	居宅において、その介護を行う者の疾病その他の理由により、障がい者支援施設、児童福祉施設その他の施設等への短期間の入所を必要とする障がい者(児)につき、当該施設等に短期間の入所をさせ、入浴、排せつ及び食事その他の必要な保護を行う。
療養介護	医療と常時介護を必要とする人に医療機関への入院とあわせて、病院において行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び日常生活上の世話をを行う。また、療養介護のうち医療に係るものを療養介護医療として提供する。
生活介護★	障がい者支援施設その他の施設において、昼間に、入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事並びに生活等に関する相談及び助言その他の必要な日常生活上の支援、創作的活動又は生産活動の機会の提供、その他の身体機能又は生活能力の向上のために必要な援助を行う。
施設入所支援	主として夜間や休日において、入浴、排せつ及び食事等の介護、生活等に関する相談及び助言、その他の必要な日常生活上の支援を行う。
訓練等給付	
自立訓練(機能訓練)★	理学療法や作業療法などのリハビリテーション等を行い、身体機能の維持・向上を図る。
自立訓練(生活訓練)★	日常生活に必要な訓練、相談及び助言等を行い、生活能力の維持・向上を図る。
就労移行支援★	一般企業等への就労に向けて、就労に必要な知識・能力の向上のために必要な訓練などを行う。
就労継続支援A型★	一般企業等への就労が困難な人に、雇用契約に基づく就労の機会を提供し、知識や能力の向上のために必要な訓練などを行う。
就労継続支援B型★	一般企業等への就労が困難な人に、就労の機会を提供し、知識や能力の向上のために必要な訓練などを行う。
就労定着支援	就労移行支援等を利用して、一般企業等に雇用された人の就労継続のために必要な企業等との連絡調整及び生活上の問題に関する相談等の支援を行う。
自立生活援助	居宅において単身等で生活する人に定期的な巡回訪問や相談対応等の支援を行う。
共同生活援助(グループホーム)	夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談、入浴、排せつ又は食事の介護その他生活上の援助を行う。
地域相談支援給付	
地域移行支援	入所・入院中の障がい者が退所・退院するための支援を行う。
地域定着支援	地域で居宅において単身等で生活する方への支援を行う。

(資料：自立生活支援課)

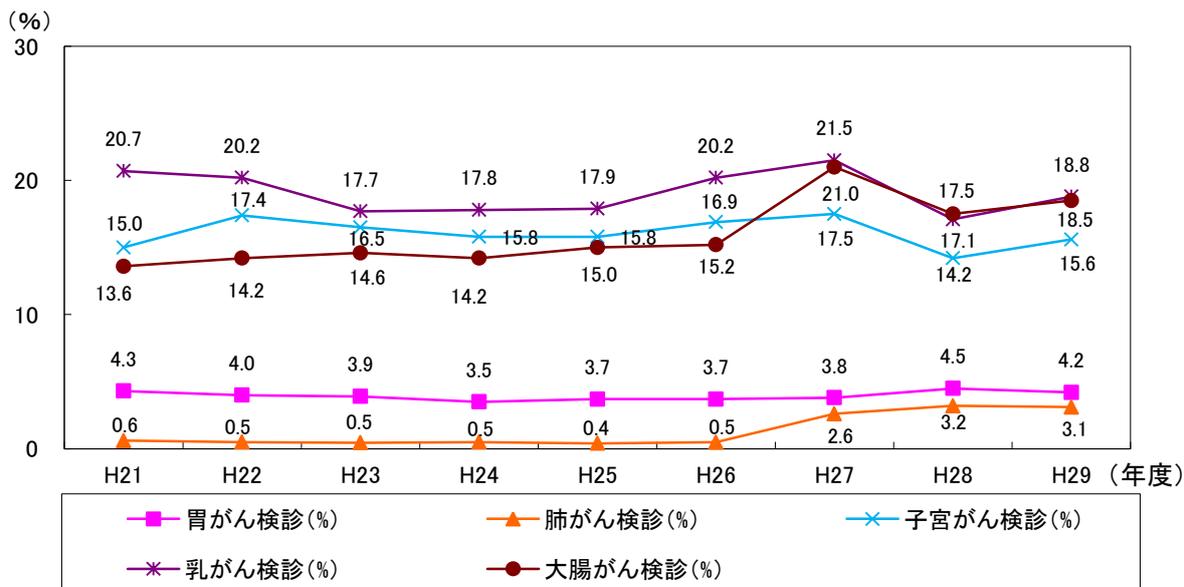
5. 健康・医療

施策 保健活動の充実

がん検診受診率は年度による増減はあるものの、ほぼ横ばいで推移しています。

母子保健分野では、新生児訪問指導実施数は年度による増減はあるものの、概ね横ばいで推移しています。また、乳幼児等健康診査の受診率は概ね高い水準で推移しています。

図表177 がん検診受診率の推移



(資料：「小金井市の保健衛生」)

図表178 新生児訪問指導実施数

(延べ回数)

年	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
新生児	1,029	1,155	1,265	1,259	1,114
未熟児	43	41	14	11	16

(資料：「小金井市の保健衛生」)

図表179 乳幼児等健康診査の受診者数

(単位：人)

年	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
乳幼児健康診査	1,069(96.3%)	1,065(97.4%)	1,068(97.4%)	1,007(96.8%)	1,040(97.4%)
1歳6か月児健康診査	904(95.0%)	1,032(97.0%)	998(97.7%)	1,071(95.0%)	1,021(96.2%)
3歳児健康診査	926(95.3%)	926(94.7%)	938(97.8%)	1,027(93.2%)	1,006(96.9%)

(資料：「小金井市の保健衛生」)

施策 医療体制の充実

小金井市内には病院が5件、診療所が86件、歯科診療所が67件あります。

平成29年度の休日急患等診療日数は、年末年始を含めて72日となっています。昼間の患者数は年間で8,685人となっており、1日あたりでは約121人となっています。準夜の患者数は年間で691人であり、1日あたり約10人となっています。このうち、年末年始に限ると、昼間は1日あたり約221人、準夜は1日あたり約15人となっており、平常と比べて大幅に多くなっています。

図表180 休日急患等診療状況

区分	日数(日)	施設数	診療科目別患者数(人)					救急病院 回送数(回)
			内科	小児科	外科	その他	合計	
休日診療								
昼間	66	264	3,433	1,529	103	2,297	7,632	39
準夜	66	66	339	202	17	42	600	5
年末年始								
昼間	6	24	748	168	5	402	1,323	10
準夜	6	6	71	19	0	1	91	0
合計								
昼間	72	288	4,181	1,697	108	2,699	8,955	49
準夜	72	72	410	221	17	43	691	5

注)平成29年度

(資料:「小金井市の保健衛生」ほか)

図表181 小金井市の病院・診療数

(単位:上段-病院・診療数 下段-人口10万対) 平成29年4月1日現在

病院				診療所			歯科				
総数	一般	(再掲) 小児科 (重複計)	精神病院	総数	(再掲) 小児科 (重複計)	(再掲) 有床	総数	診療科目(重複計上)			
								一般	矯正	小児	口腔外科
5	4	1	1	86	18	2	67	66	30	48	27
4.1	3.3	0.8	0.8	70.8	14.8	1.6	55.2	54.4	24.7	39.5	22.2

(資料:「北多摩南部保健医療圏保健医療福祉データ集」)

施策 医療保障制度の充実

小金井市の平成29年度の特定健診受診率は54.7%となっており、26市で4番目に高くなっています。

図表182 特定健診実施結果法定報告数値(平成29年度)

市町村名	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	順位(位)
八王子市	90,195	41,552	46.1	23
立川市	26,549	10,831	40.8	26
武蔵野市	19,867	10,341	52.1	8
三鷹市	25,289	13,402	53.0	6
青梅市	23,666	12,576	53.1	5
府中市	35,565	19,784	55.6	1
昭島市	17,641	9,122	51.7	10
調布市	31,101	17,107	55.0	2
町田市	65,824	29,776	45.2	25
小金井市	15,304	8,372	54.7	4
小平市	25,964	12,811	49.3	16
日野市	25,940	12,456	48.0	20
東村山市	23,337	11,377	48.8	18
国分寺市	15,825	7,262	45.9	24
国立市	11,088	5,304	47.8	21
福生市	9,994	4,904	49.1	17
狛江市	11,793	5,820	49.4	15
東大和市	13,590	6,897	50.8	12
清瀬市	11,781	6,202	52.6	7
東久留米市	18,601	9,524	51.2	11
武蔵村山市	12,034	6,114	50.8	12
多摩市	24,721	11,753	47.5	22
稲城市	11,861	6,496	54.8	3
羽村市	9,032	4,555	50.4	14
あきる野市	14,172	7,366	52.0	9
西東京市	28,685	13,919	48.5	19

(資料：「平成29年度東京都保険者別特定健診・保健指導実施結果」)

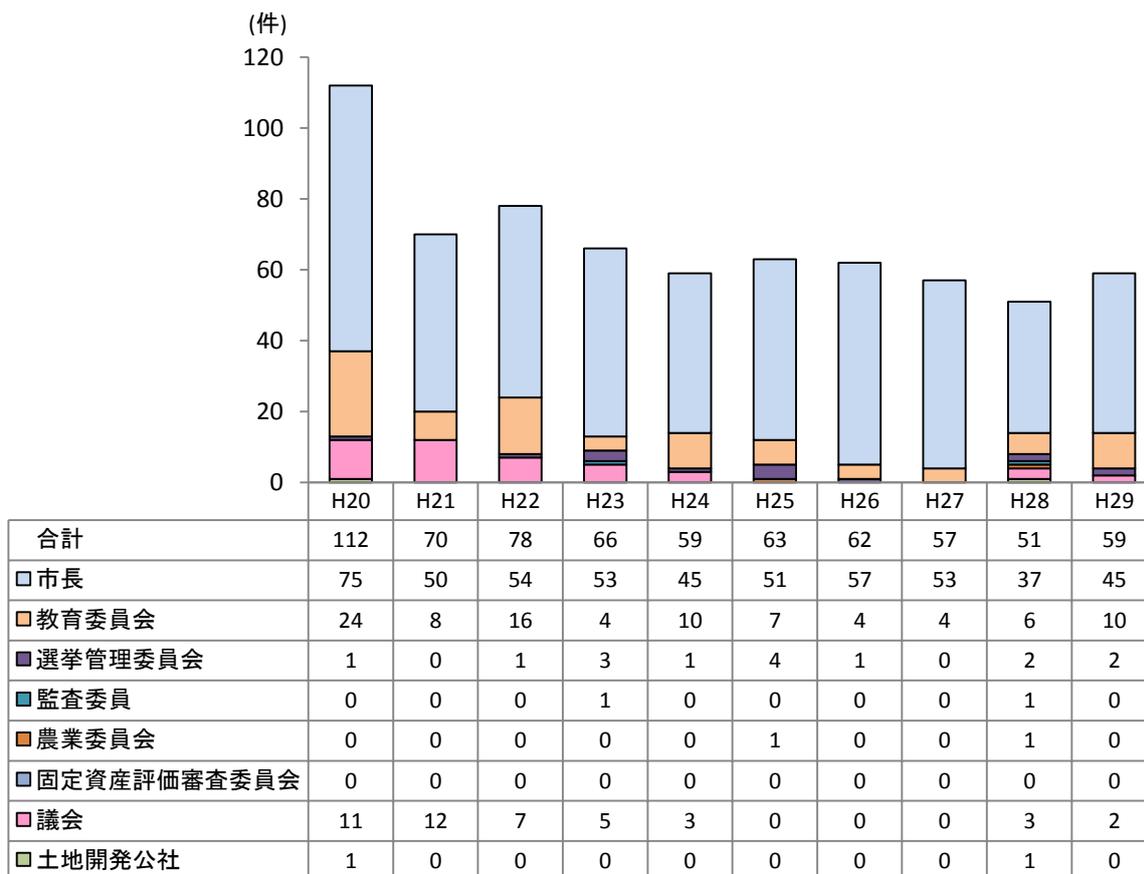
6 計画の推進

1. 市民参加・市民協働

施策 分かりやすい情報発信と適正な情報管理

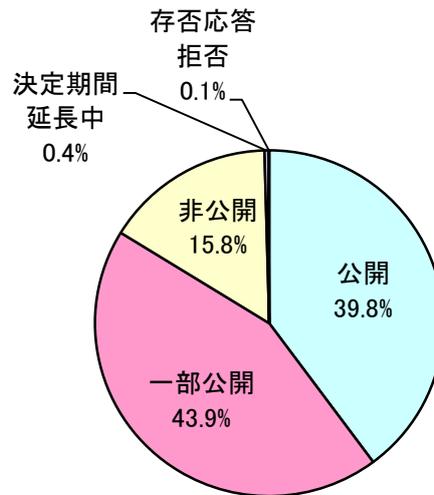
情報公開請求件数は平成24年度以降、概ね年間60件前後で推移しています。市ホームページのアクセス件数は、一定の周知が図られたこともあり、平成18年度から平成22年度にかけて増加傾向にありましたが、以降は3,000件台で、概ね横ばいで推移しています。

図表183 実施機関別情報公開請求件数の推移



(資料：総務課)

図表184 情報公開請求決定内容割合



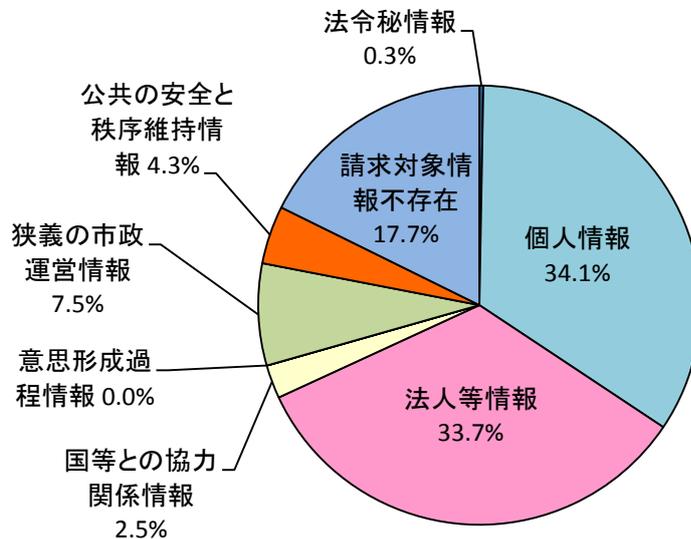
注1) 請求書1枚で複数の市政情報の請求が出来るため、1件の請求に対して複数の決定が行われる場合がある。

注2) 平成15年8月1日から「存否応答拒否」の決定内容が追加された。

注3) 平成16～29年度実績

(資料:「事務報告書」)

図表185 非公開(一部公開を含む)情報の適用除外事項別割合

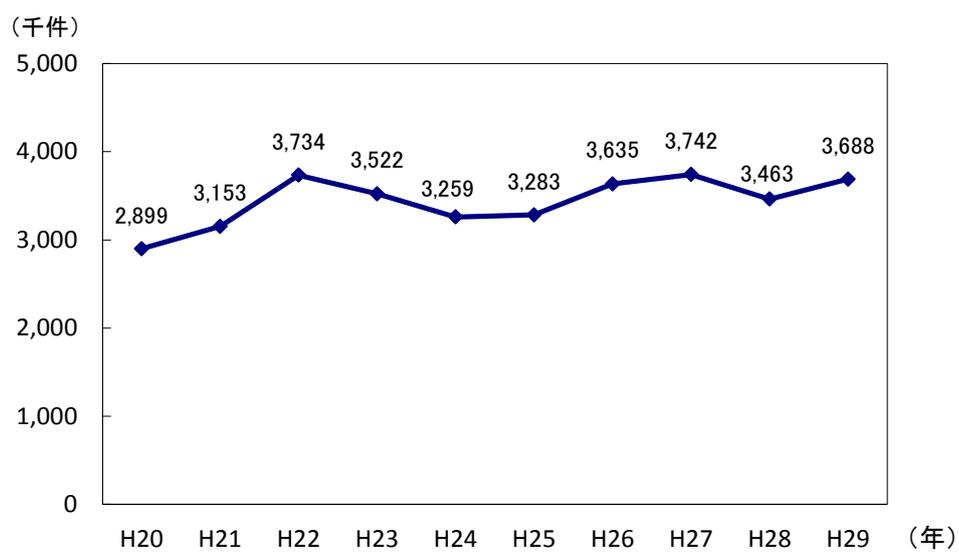


注1) 1件の非公開(一部公開)決定に複数の定期用除外事項が該当する場合がある。

注2) 平成16～29年度実績

(資料:総務課)

図表186 市ホームページのアクセス件数の推移



(資料：広報秘書課)

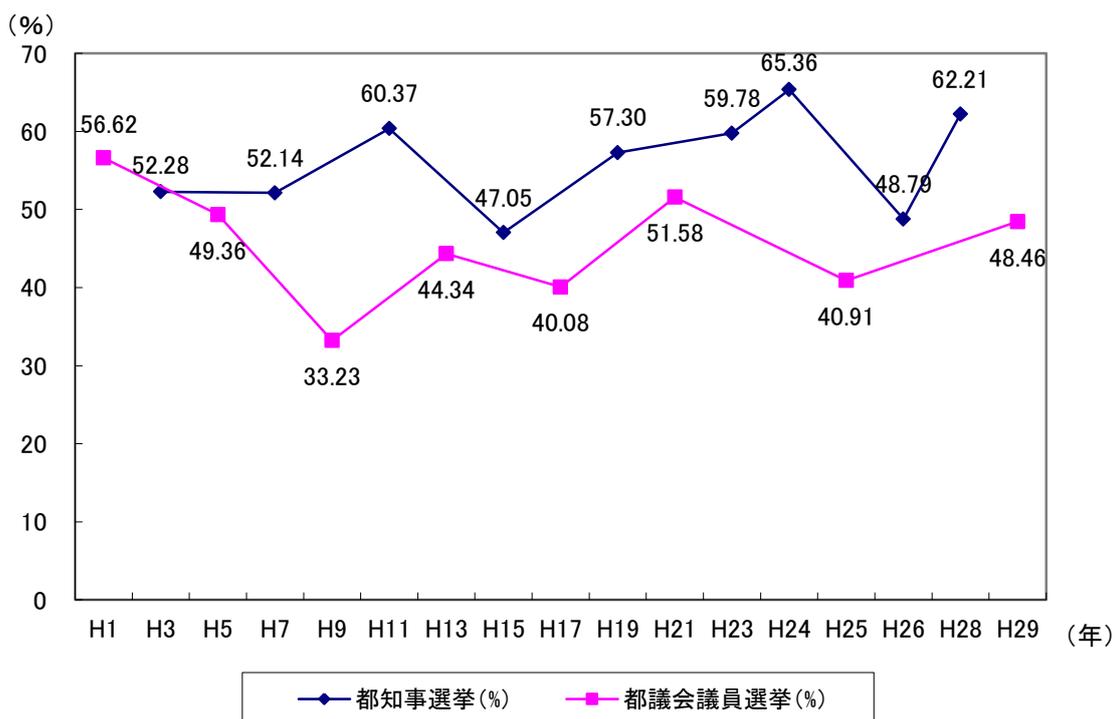
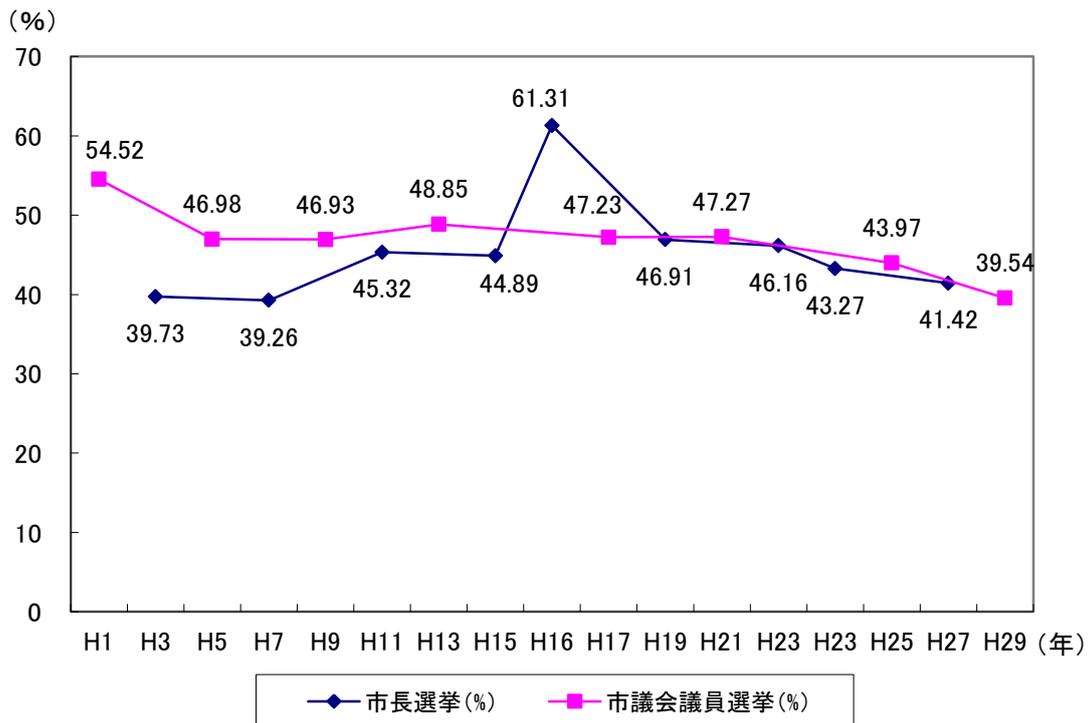
施策 市民参加の推進

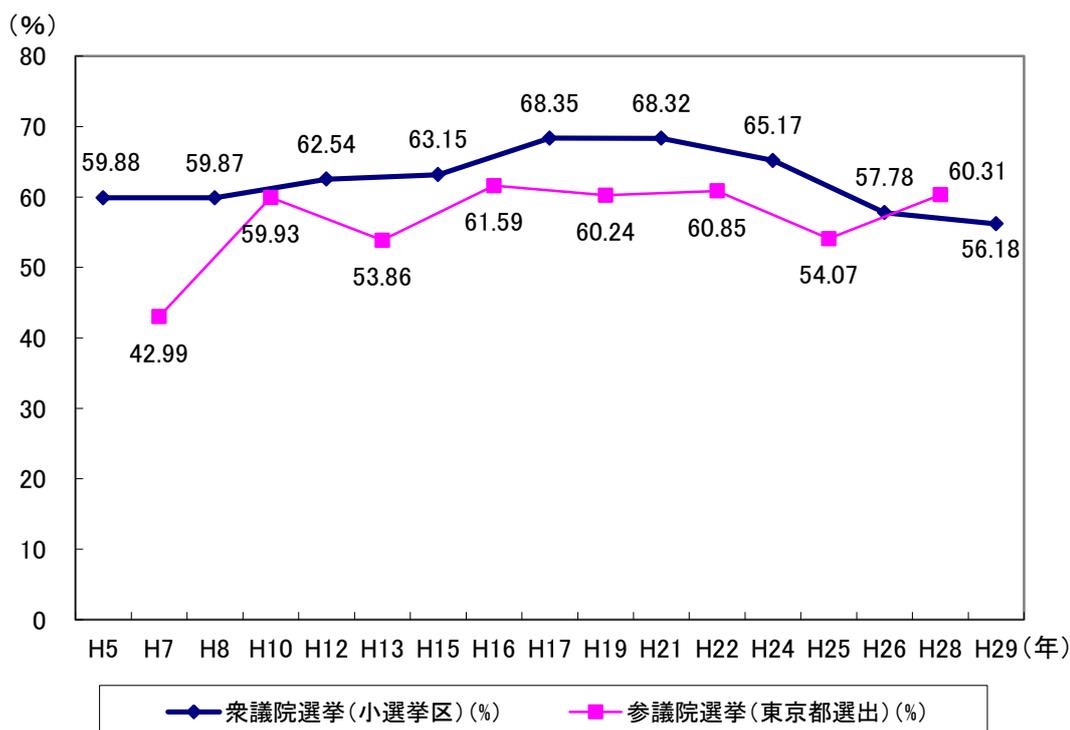
市長選挙の投票率は平成16年を除いて概ね40%台となっています。市議会議員選挙の投票率も概ね40%台となっていますが、長期的には低下傾向にあります。

年齢別に見ると、20歳代が最も低く、年代が高くなるにつれて上昇する傾向があります。

平成28年7月10日執行参議院議員選挙より、選挙権年齢が18歳まで引き下げられ、5つの選挙で18歳と19歳の市民も投票しています。18歳・19歳の投票率は中高年層並みの水準となっており、20歳代に比べて大幅に高くなっています。

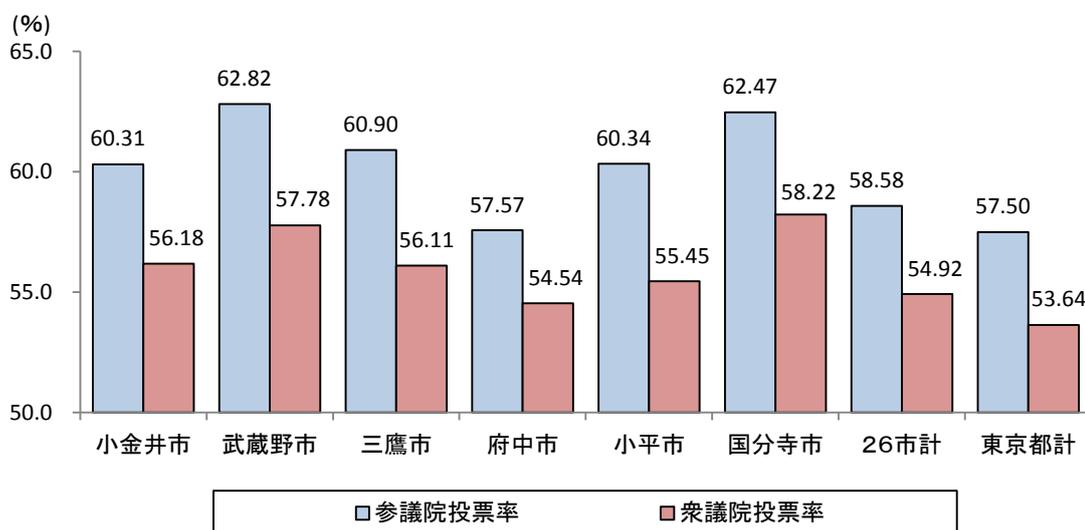
図表187 選挙別投票率の推移





(資料：選挙の記録)

図表188 近隣市における参議院選挙・衆議院選挙投票率

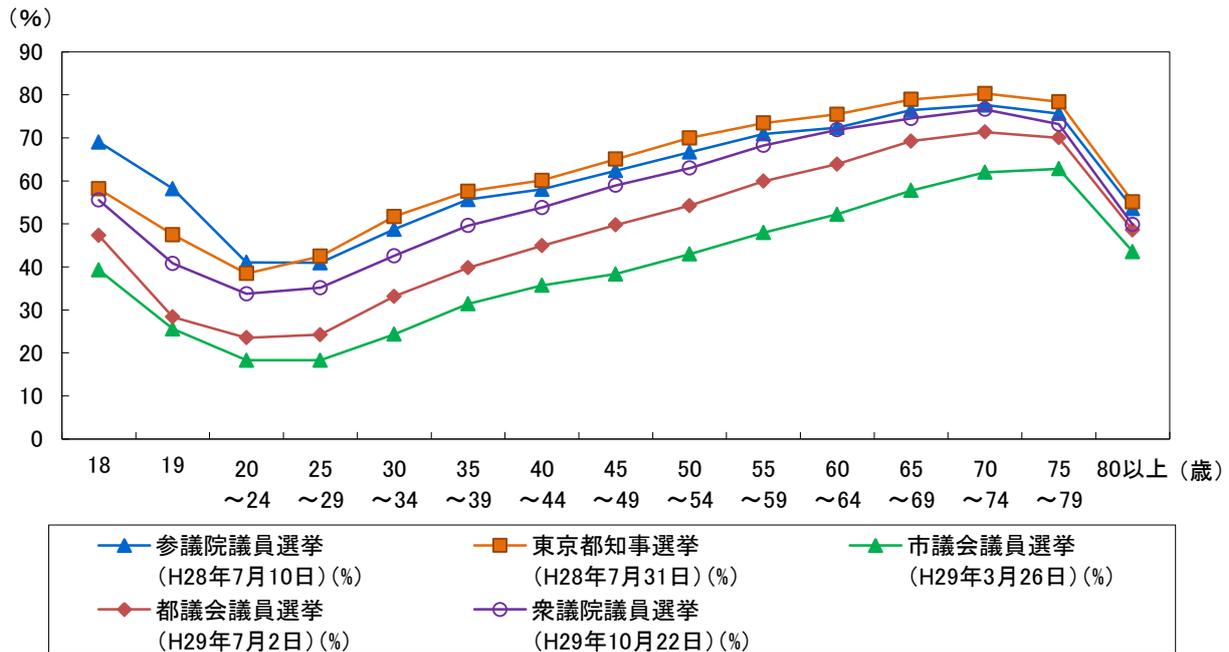


注) 参議院選挙：平成28年7月10日執行（東京都選出）投票率

衆議院選挙：平成29年10月22日執行（小選挙区）投票率

(資料：東京都選挙管理委員会)

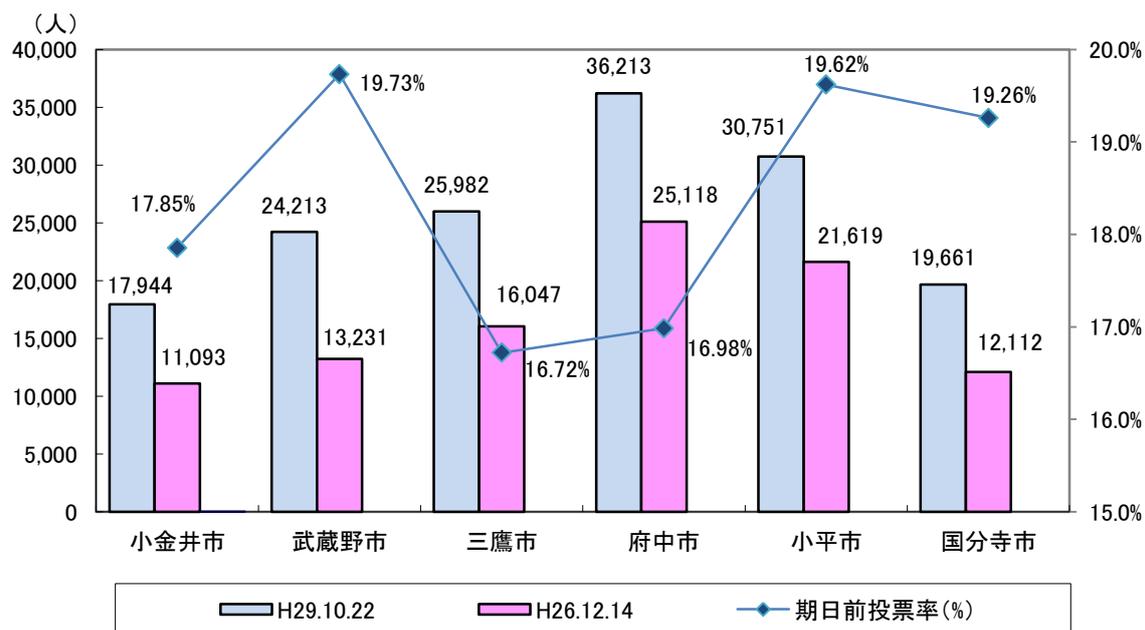
図表189 年代別投票率



年齢	参議院議員選挙 (H28年7月10日) (%)	東京都知事選挙 (H28年7月31日) (%)	市議会議員選挙 (H29年3月26日) (%)	都議会議員選挙 (H29年7月2日) (%)	衆議院議員選挙 (H29年10月22日) (%)
18歳	69.03	58.15	39.26	47.30	55.53
19歳	58.16	47.49	25.57	28.35	40.79
10代計	63.46	52.84	31.86	36.95	47.60
20~24	41.05	38.47	18.29	23.54	33.73
25~29	40.93	42.48	18.29	24.23	35.15
20代計	40.99	40.55	18.29	23.90	34.46
30~34	48.75	51.70	24.33	33.14	42.58
35~39	55.64	57.59	31.39	39.78	49.60
30代計	52.26	54.72	27.95	36.53	46.16
40~44	58.02	60.10	35.69	44.92	53.79
45~49	62.37	65.05	38.33	49.74	58.94
40代計	60.22	62.59	37.04	47.38	56.42
50~54	66.69	69.98	42.98	54.24	62.98
55~59	70.91	73.42	47.97	59.90	68.22
50代計	68.61	71.55	45.28	56.84	65.38
60~64	72.38	75.49	52.24	63.89	71.86
65~69	76.45	78.95	57.76	69.23	74.51
60代計	74.56	77.35	55.20	66.73	73.27
70~74	77.63	80.32	62.00	71.36	76.62
75~79	75.68	78.38	62.80	70.01	73.19
70代計	76.72	79.42	62.37	70.74	75.06
80歳以上	53.58	55.11	43.54	48.57	49.82

(資料：選挙の記録)

図表190 近隣市との期日前投票の比較



注) 衆議院議員選挙

(資料：東京都選挙管理委員会)

図表191 パブリックコメントの実施状況

年度	件数(件)	揭示人数(人)	提出件数(件)
H21	5	312	1,186
H22	8	102	320
H23	6	21	86
H24	17	151	557
H25	5	15	48
H26	22	494	1,001
H27	10	27	74
H28	9	36	107
H29	9	153	394

団体も1人とカウント
公募開始日を基準

(資料：企画政策課)

図表192 市議会審査の状況

(単位:件)

区分 年	総件数	市長提出案件				議員提出案件				請願陳情
		条例	予算・決算	契約	その他	意見書	決議	選挙等	その他	
H20	146	30	34	4	22	44	2	2	8	97
H21	175	32	35	0	25	51	8	8	16	88
H22	164	29	32	0	35	52	4	0	12	109
H23	146	23	33	3	22	29	6	14	16	84
H24	169	48	31	4	28	41	6	2	9	85
H25	155	41	28	1	22	33	5	6	19	45
H26	158	42	30	1	33	38	5	0	9	46
H27	162	41	26	1	19	35	6	14	20	57
H28	191	47	31	0	20	57	13	10	13	75
H29	154	20	27	2	37	41	7	10	10	32

(資料:「事務報告書」)

図表193 議会に対する請願・陳情の状況

区分 年	総数	社会教育	学校教育	福祉	公共施設	公害	交通安全	道路	河川	中央線周辺	その他	国・都など
H20	97	2	2	13	21	2	3	2	0	9	38	5
H21	88	0	1	4	24	0	2	1	0	5	38	13
H22	108	0	1	7	16	0	1	0	0	5	74	4
H23	84	0	2	2	4	0	0	1	0	2	68	5
H24	84	1	3	7	3	0	2	1	0	4	55	8
H25	45	0	6	4	2	0	0	1	0	1	26	5
H26	46	0	0	8	7	0	0	2	0	6	21	2
H27	57	0	1	3	26	0	1	5	0	0	18	3
H28	75	0	4	11	7	0	1	5	2	1	36	8
H29	32	0	4	3	8	0	0	0	0	2	13	2
過去合計	716	3	24	62	118	2	10	18	2	35	387	55
年間割合(%)	100.0%	0.4%	3.4%	8.7%	16.5%	0.3%	1.4%	2.5%	0.3%	4.9%	54.1%	7.7%

(資料:議会事務局)

施策 市民協働の推進

市民協働支援センター準備室における市民協働・市民活動についての相談件数は、年により増減があります。

市民活動団体の活動を紹介するこがねい市民活動まつりへの来場者数は増加傾向にあります。

図表194 市民協働支援センター準備室の相談件数の推移

年度	件数(件)
H21	—
H22	76
H23	131
H24	122
H25	93
H26	71
H27	123
H28	147
H29	152

(資料：「事務報告書」)

図表195 こがねい市民活動まつりの参加者数の推移

年度	参加者数(人)
H21	160
H22	約600
H23	約600
H24	約400
H25	約750
H26	約1,050
H27	—
H28	約2,500
H29	約3,000

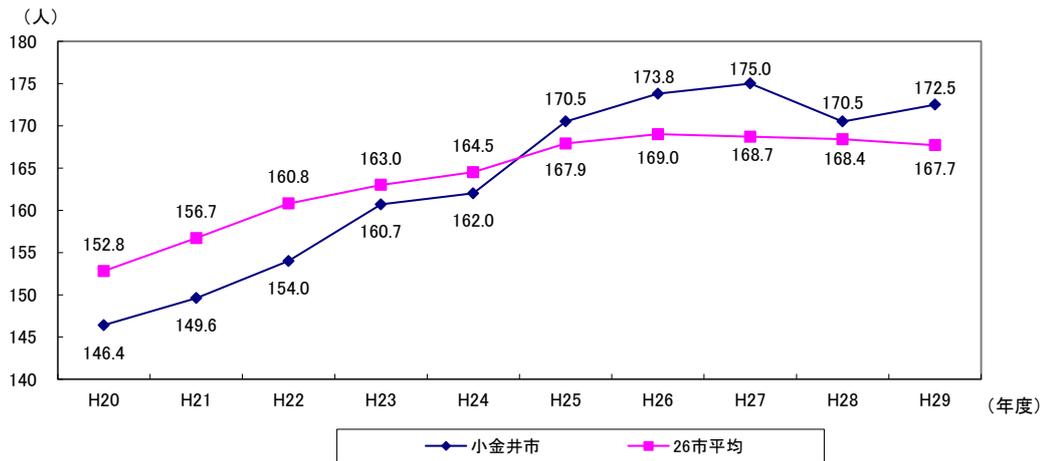
(資料：「事務報告書」)

2. 行政経営

行政経営全般

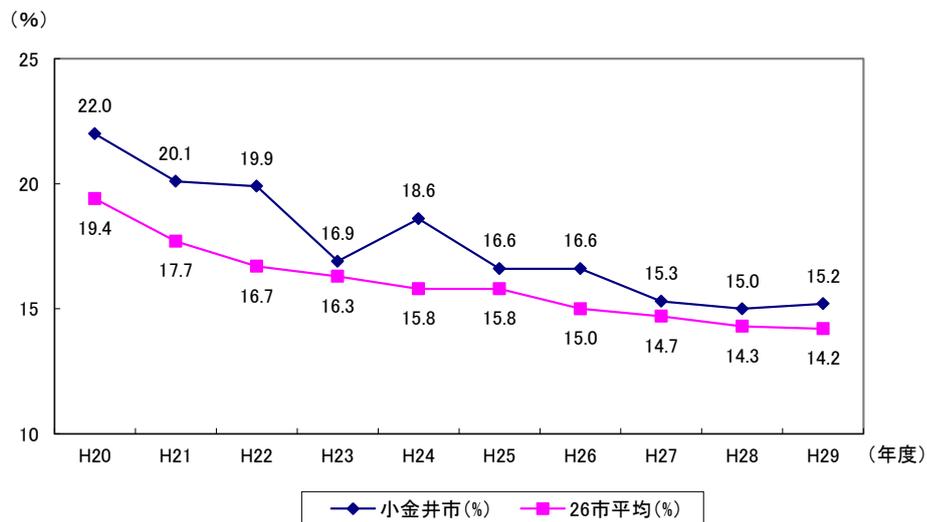
民間活力導入や非正規職員の活用により、市職員数は減少しています。その結果、職員1人当たりの人口が増えています。また、職員数の減少や給与構造改革等の結果、人件費比率も減少傾向にあります。人件費比率は、近年は26市平均と同水準で推移しています。

図表196 職員1人当たりの人口



(資料：企画政策課)

図表197 人件費比率推移



注) 人件費比率 = 人件費 ÷ 歳出総額 × 100。人件費は、報酬、給料、諸手当、年金等、通常勤労の対価として支払われる一切の経費 (= 義務的経費)

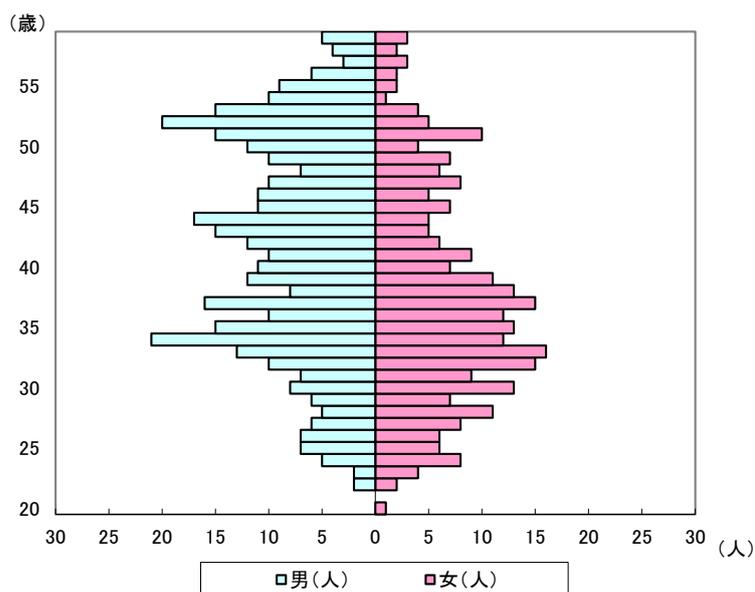
(資料：「地方財政状況調査」(普通会計))

施策 組織の活性化と人材の育成・活用

団塊の世代の退職に対応して採用した正規職員が年齢を重ねており、20歳代後半から30歳代の職員が多数にのびります。

正規職員の人数は減少しているものの、その分を非常勤職員や再任用職員で補っていることから、全体の人数として平成16年度から大きな変化はありません。小金井市では、経験と実績を有する再任用職員の活用により、若年層の職員への知識やノウハウの継承を図るよう努めています。

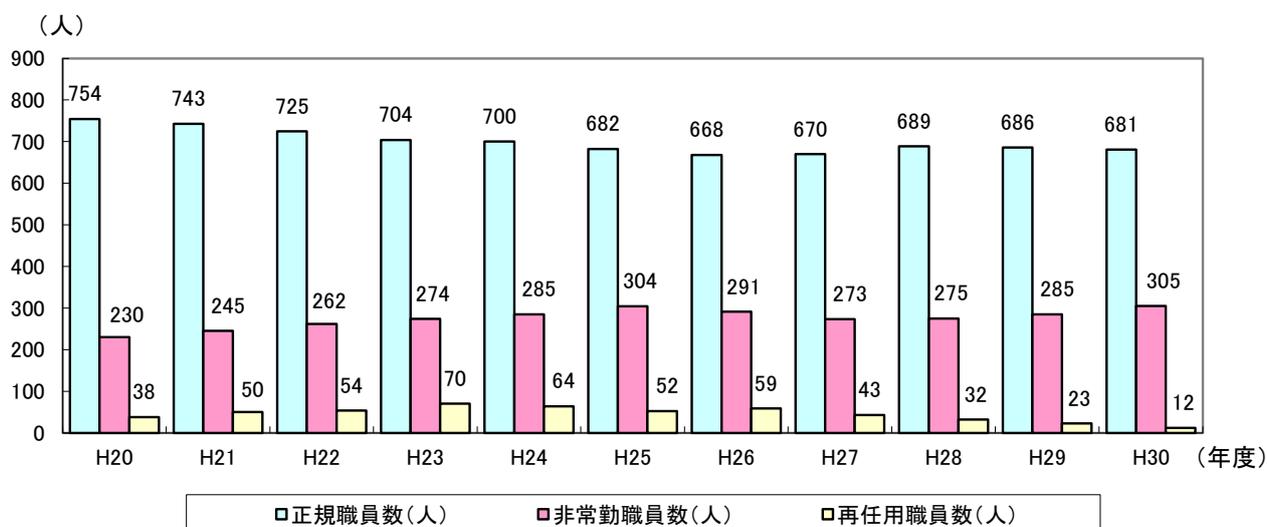
図表198 年齢別職員数



注)平成30年4月1日現在

(資料：職員課)

図表199 雇用形態別職員数の推移



(資料：職員課)

3. 計画的行政

施策 計画とマネジメントの整備

各施策が計画された目標のとおり実施されているかどうかを確認・検証し、見直しを行うために施策マネジメントを実施しています。平成30年度（平成29年度実施評価）では、A評価（目標達成）が25.2%、B評価（目標達成していないが、数値が上昇）が39.3%となっており、概ね、3分の2の施策で改善が図られています。

高度経済成長期の急激な人口増加を背景として、小中学校や公共下水道をはじめとする多くの公共施設等を比較的短期間のうちに整備してきました。現在では、約6割以上の建築系公共施設が築30年以上を経過しており、将来更新費用の縮減と平準化を図るべく計画的に進める必要があります。

図表200 施策マネジメント最終評価分野別集計表（平成30年度（平成29年度実施評価））

最終評価	環境と都市基盤		地域と経済		文化と教育		福祉と健康		計画の推進		合計	
	施策数	構成比	施策数	構成比	施策数	構成比	施策数	構成比	施策数	構成比	施策数	構成比
A	6	22.2%	3	15.8%	6	25.0%	8	30.8%	4	36.4%	27	25.2%
B	10	37.1%	6	31.6%	10	41.7%	9	34.6%	7	63.6%	42	39.3%
C	6	22.2%	2	10.5%	2	8.3%	2	7.7%	0	0%	12	11.2%
D	5	18.5%	8	42.1%	6	25.0%	7	26.9%	0	0%	26	24.3%
合計	27	100%	19	100%	24	100%	26	100%	11	100%	107	100%

注) 最終評価の評価基準

「A」…平成32年度の目標値に到達している。

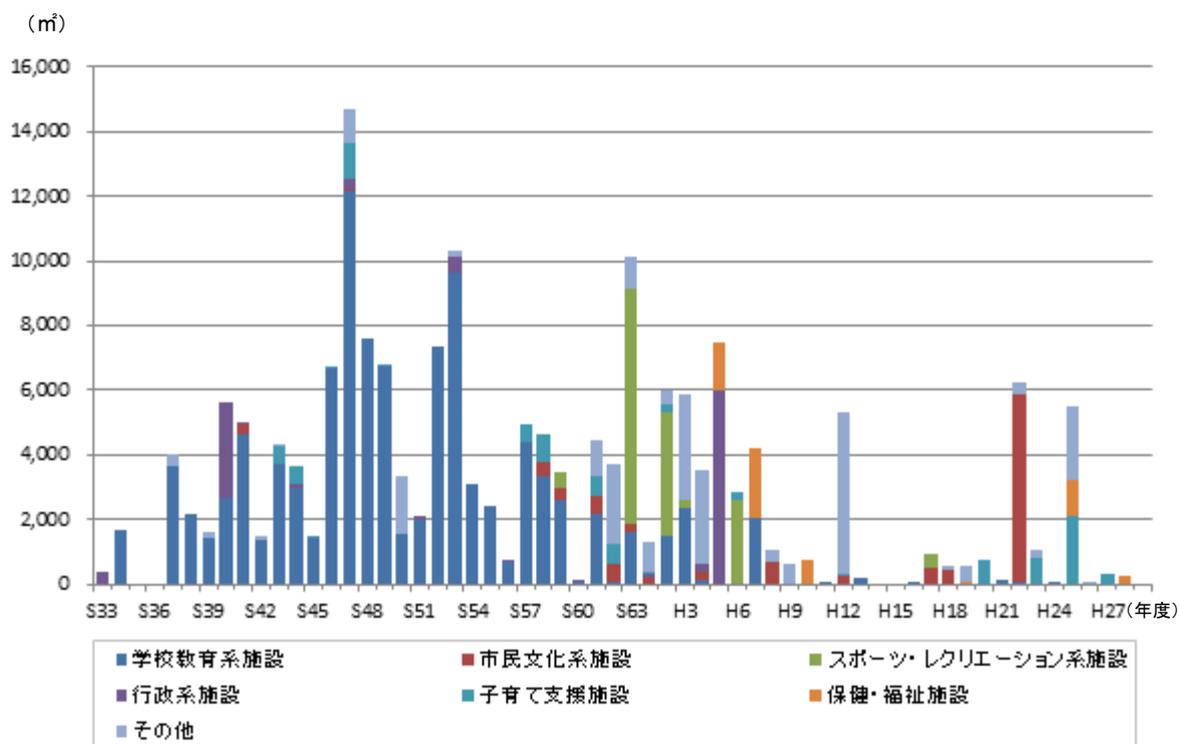
「B」…平成32年度の目標値に到達していないものの、数値が上昇している。

「C」…現状値（平成26年度）と数値が同一である。

「D」…現状値（平成26年度）より数値が下降している。

（資料：企画政策課）

図表201 公共施設の建築年度別・用途分類別延床面積



(資料：「小金井市公共施設等総合管理計画」)

施策 広域行政の推進

小金井市では、近隣3市（武蔵野市、三鷹市、西東京市）と図書館の相互利用を行っており、利便性の向上を図っています。

図表202 武蔵野市・三鷹市・小金井市・西東京市が相互利用できる図書館

名称	住所
武蔵野市立中央図書館	武蔵野市吉祥寺北町4-8-3
武蔵野市吉祥寺図書館	武蔵野市吉祥寺本町1-21-13
武蔵野プレイス	武蔵野市境南町2-3-18
三鷹市立三鷹図書館	三鷹市上連雀8-3-3
三鷹市立東部図書館	三鷹市牟礼5-8-16
三鷹市立西部図書館	三鷹市大沢2-6-47
三鷹市立三鷹駅前図書館	三鷹市下連雀3-13-10
三鷹市立南部図書館みんなみ	三鷹市新川5-14-16
小金井市立図書館本館	小金井市本町1-1-32
小金井市立図書館東分室	小金井市東町1-39-1
小金井市立図書館緑分室	小金井市緑町3-3-23
小金井市立図書館貫井北分室	小金井市貫井北町1-11-12
小金井市前原町西之台会館図書室	小金井市前原町3-8-1
西東京市中央図書館	西東京市南町5-6-11
西東京市保谷駅前図書館	西東京市東町3-14-30
西東京市芝久保図書館	西東京市芝久保町5-4-48
西東京市谷戸図書館	西東京市谷戸町1-17-2
西東京市柳沢図書館	西東京市柳沢1-15-1
西東京市ひばりが丘図書館	西東京市ひばりが丘1-2-1

(資料：企画政策課)

4. 財政・財務

財政・財務全般

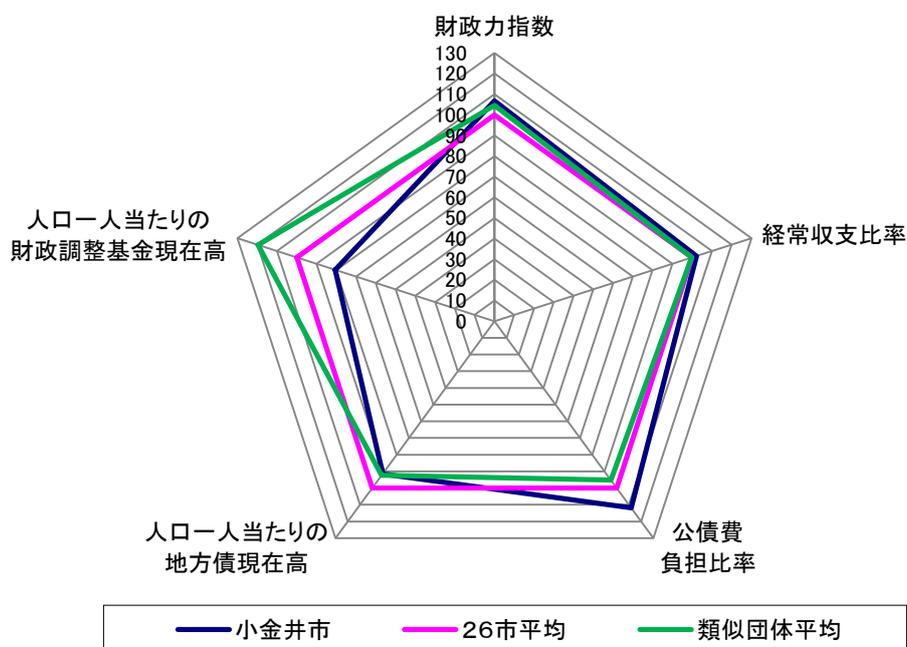
図表203 財政状況比較

	財政力指数	経常収支比率(%)	公債費負担比率(%)	人口一人当たりの地方債現在高(円)	人口一人当たりの財政調整基金現在高(円)
小金井市	1.053	94.3	9.4	182,215	21,683
26市平均	0.986	92.3	8.4	199,180	26,907
類似団体平均	1.031	92.1	8.0	183,939	32,176

注)平成29年度

(資料:「地方財政状況調査」)

図表204 財政状況比較(多摩市26市平均を100とした場合)



	財政力指数	経常収支比率(%)	公債費負担比率(%)	人口一人当たりの地方債現在高(円)	人口一人当たりの財政調整基金現在高(円)
小金井市	106.8	102.2	111.9	91.5	80.6
26市平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
類似団体平均	104.6	99.8	95.2	92.3	119.6

注)平成29年度

(資料:財政課)

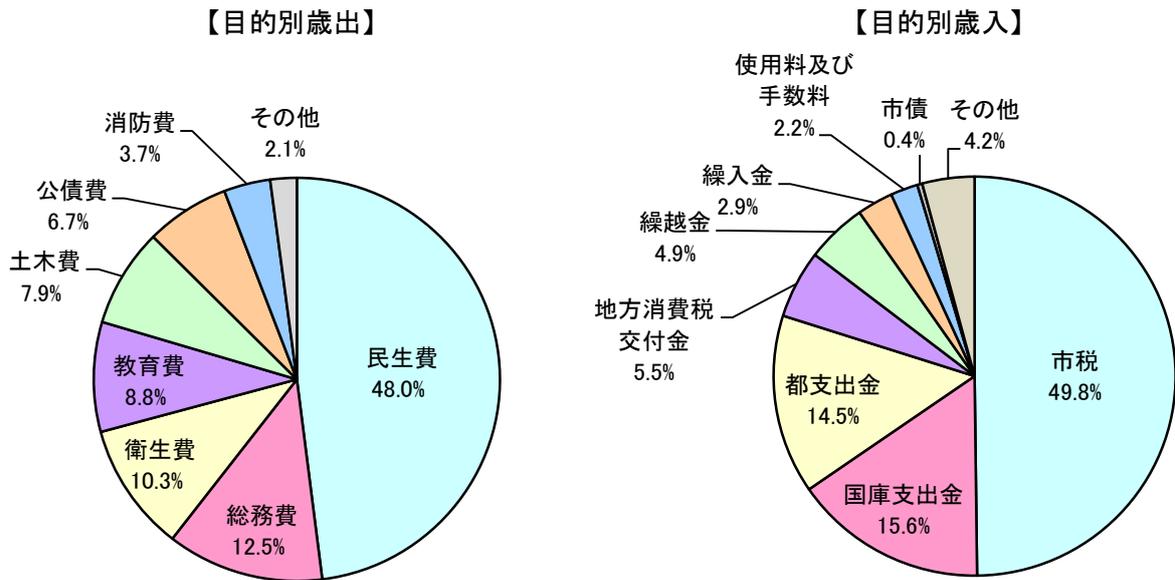
図表205 平成29年度決算状況

	総額 (千円)	市民1人当たり (円)
歳入決算総額	42,729,003	355,282
歳出決算総額	40,092,192	333,357

注) 人口は平成30年1月1日現在

(資料:「地方財政状況調査」)

図表206 目的別歳出・歳入割合



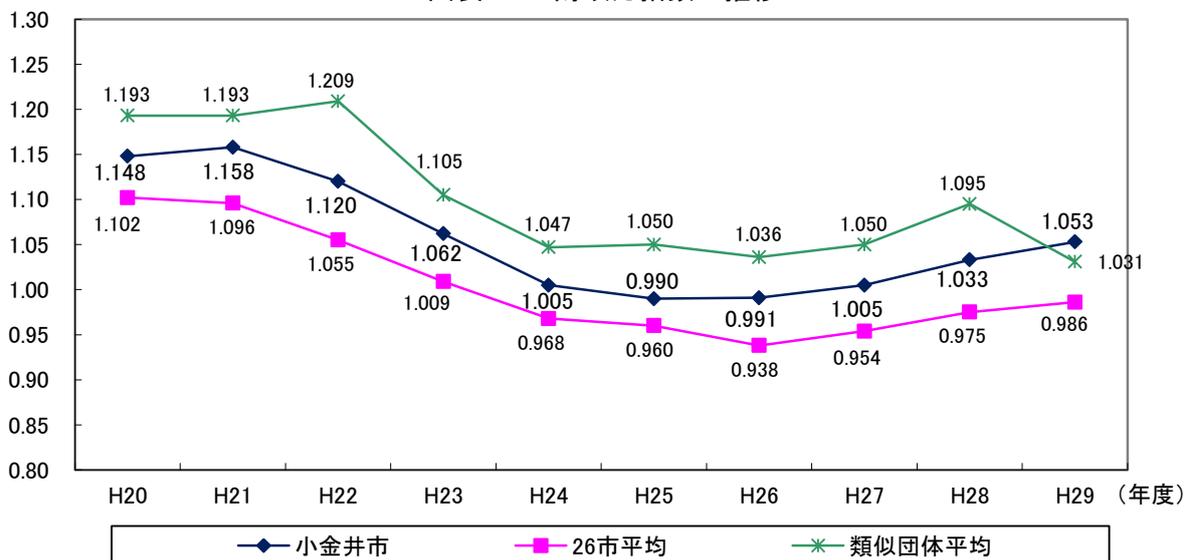
(資料:「地方財政状況調査」)

施策 安定した財政運営の確立

財政力指数は、平成20年代はじめには1を大きく超えていましたが、近年は1前後で推移しています。財政の弾力性を示す経常収支比率は平成20年度から高めで推移しており、硬直化した状態が続いています。給与構造改革等により、人件費には一定の効果があつたものの、社会保障費の増加等がその大きな要因と考えられます。

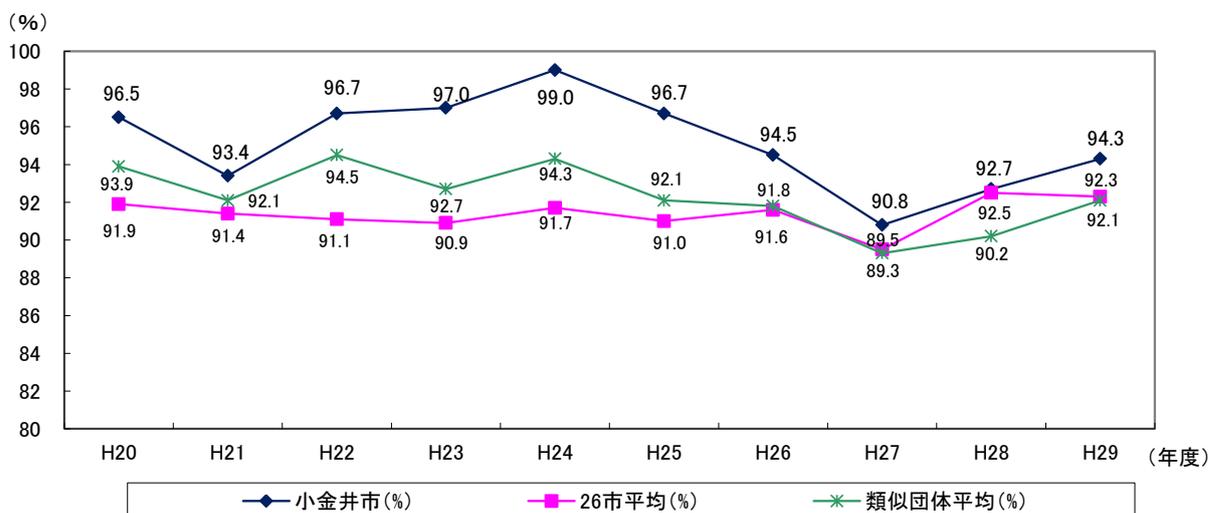
地方債現在高は、臨時財政対策債の発行抑制により、平成23年度をピークとして以降は減少傾向にあります。また、建設事業債の現在高も平成23年度時点から減少しています。多様化する市民サービスに対応するために設置されている財政調整基金については、平成24年度から平成26年度まで10億円で推移していましたが、それ以降、基金を積み増しており、平成29年度の残高は25億円以上となっています。

図表207 財政力指数の推移



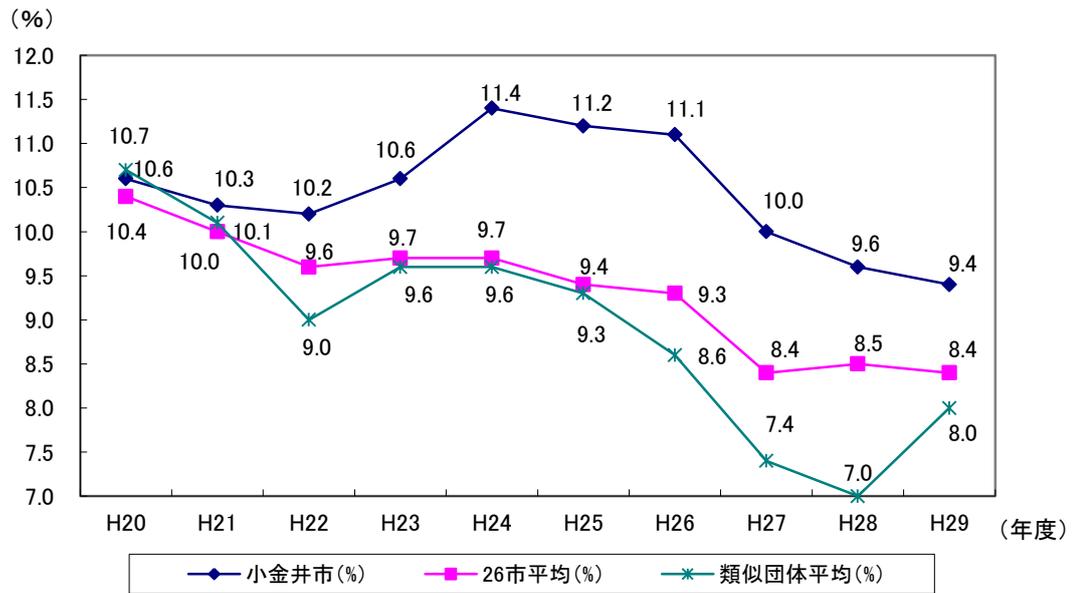
(資料：「市町村財政力分析指標」(東京市町村自治調査会))

図表208 経常収支比率の推移



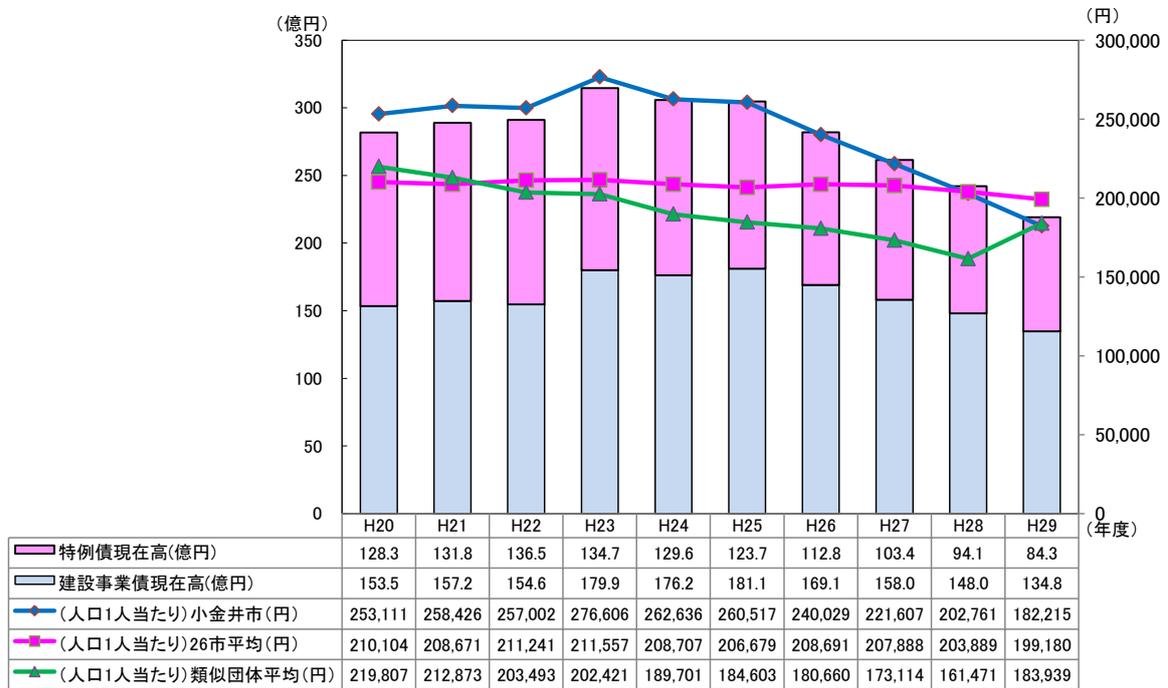
(資料：「市町村財政力分析指標」(東京市町村自治調査会))

図表209 公債費負担比率の推移



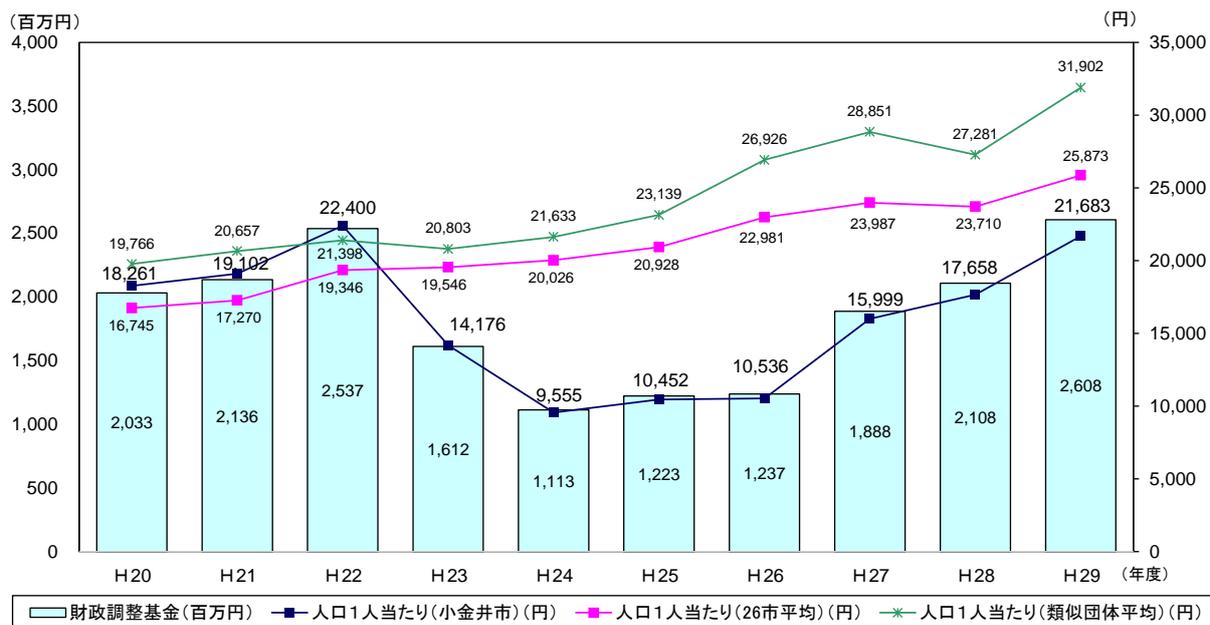
(資料：「市町村財政力分析指標」(東京市町村自治調査会))

図表210 建設事業債と特例債(赤字債)の現在高及び人口一人当たり地方債現在高



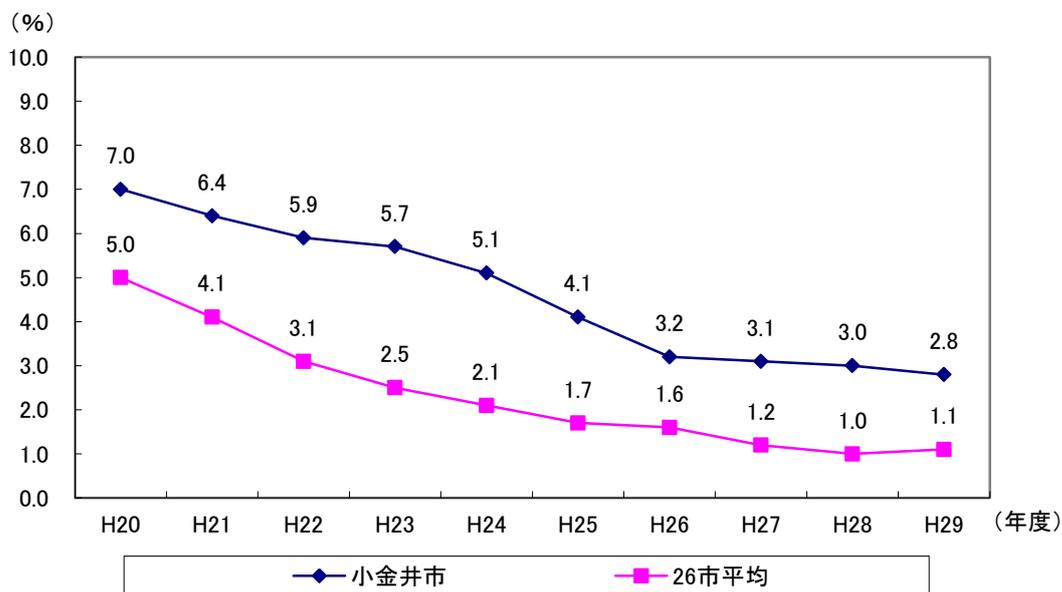
(資料：「地方財政状況調査」)

図表211 財政調整基金現在高及び人口一人当たり現在高の推移



(資料：「地方財政状況調査」)

図表212 実質公債比率



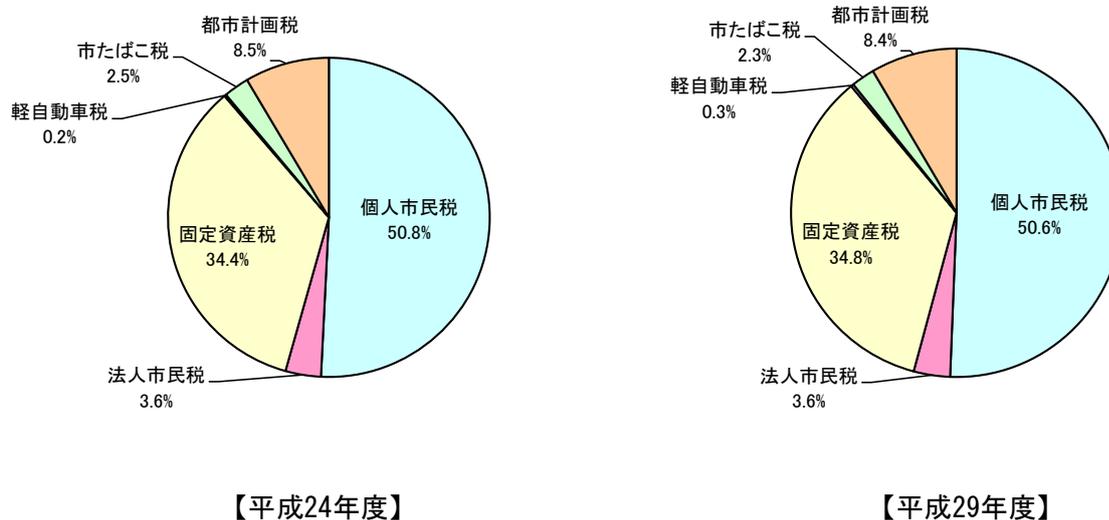
注) 26市平均は加重平均

(資料：東京都市町村課ホームページ)

施策 歳入の安定

平成29年度の小金井市の市税収入の約半分は、市民税が占めています。平成24年度と比較すると、大きな差は見られません。

図表213 市税収入割合

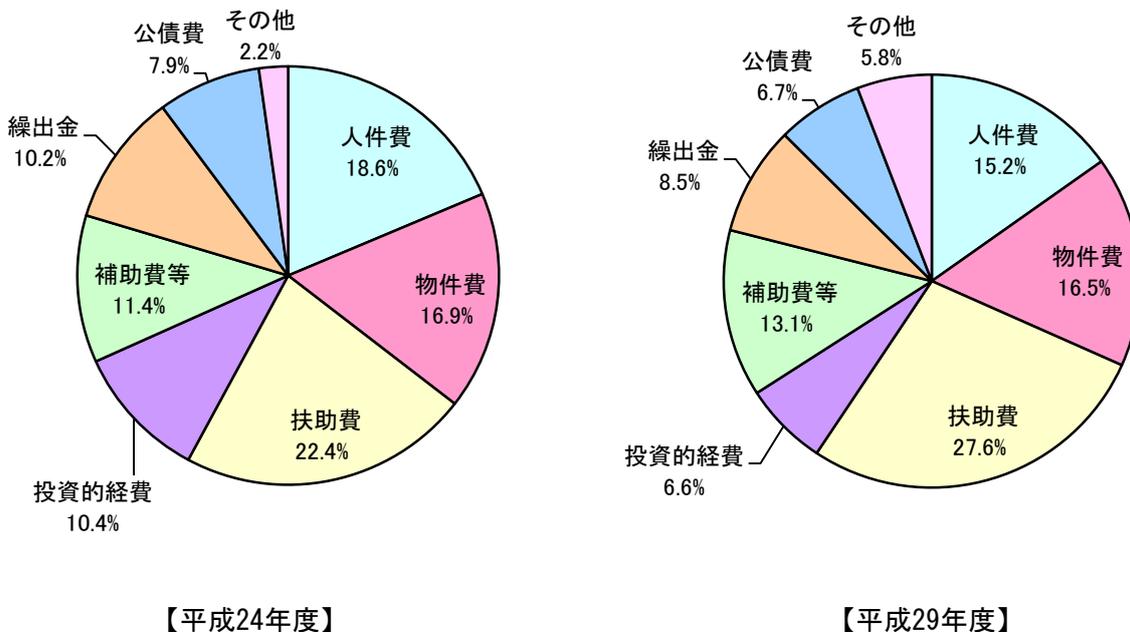


(資料：「地方財政状況調査」)

施策 歳出の適正化

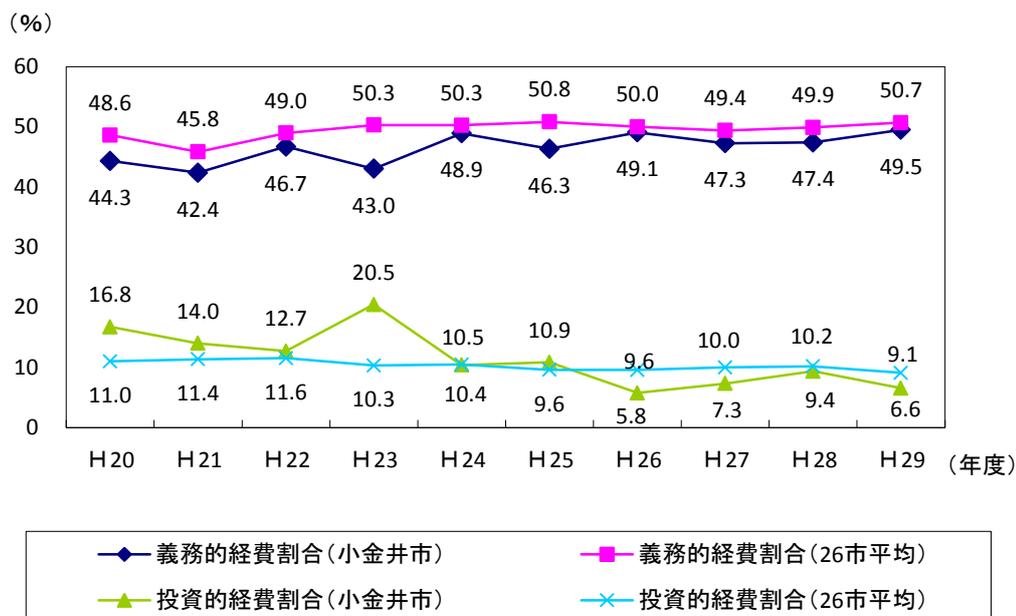
平成29年度の小金井市の歳出の割合を性質別にみると、扶助費が27.6%で最も大きくなっています。平成24年度と比較すると、扶助費の割合が増加し、人件費や投資的経費の割合が減少しています。

図表214 性質別歳出割合



(資料：「地方財政状況調査」)

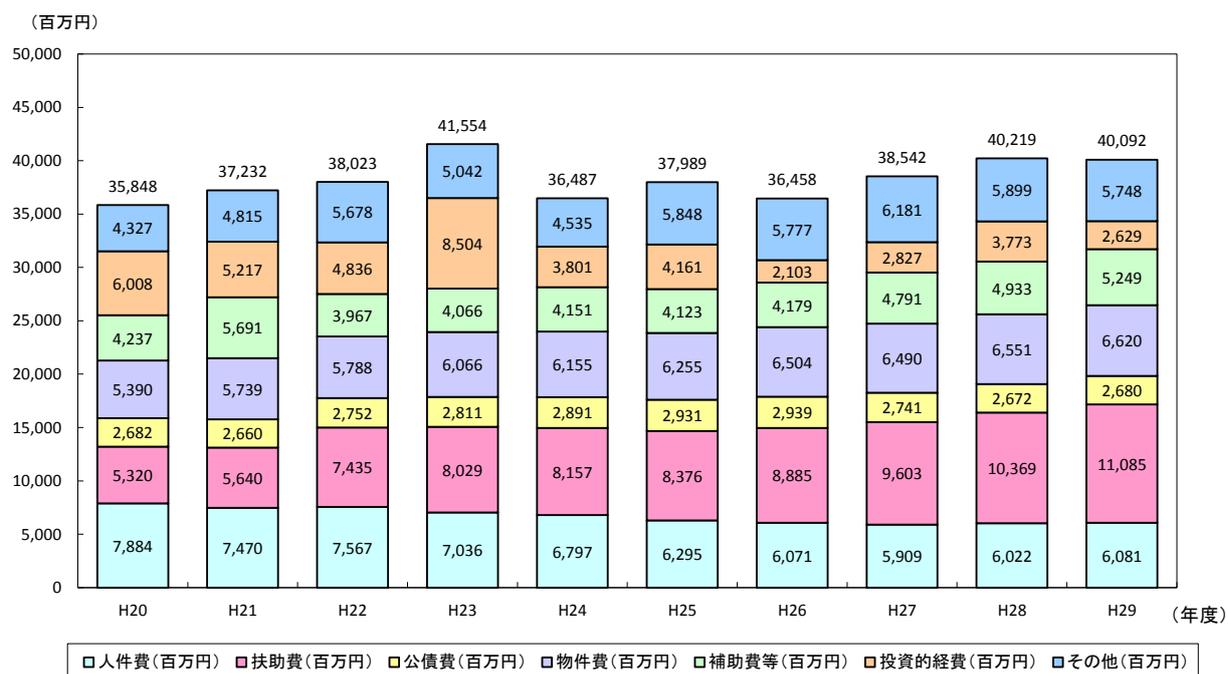
図表215 義務的経費・投資的経費推移



(資料：「地方財政状況調査」)

6 計画の推進

図表216 性質別経費の推移



(資料:「地方財政状況調査」(普通会計)平成29年度)

こがねいデータブック 2018

平成 31 年 3 月

発行：小金井市 企画財政部 企画政策課
〒184-8504 東京都小金井市本町六丁目 6 番 3 号
TEL：042-387-9800 FAX：042-387-1224

<http://www.city.koganei.lg.jp>

この報告書の用紙には古紙を配合し、ベジタブルインクにて印刷しています。

